



エイズ発症予防に資するための血液製剤による HIV感染者の調査研究

令和5年度 報告書

調査研究班長 白阪 琢磨

独立行政法人
国立病院機構

大阪医療センター

研究班の構成

班長	白 阪 琢 磨	国立大阪医療センター
班員	天 野 景 裕	東京医科大学
	大 金 美 和	国立国際医療研究センター
	岡 本 学	国立大阪医療センター
	潟 永 博 之	国立国際医療研究センター
	川 戸 美由紀	国立保健医療科学院
	日 笠 聡	兵庫医科大学
	三重野 牧 子	自治医科大学
	八 橋 弘	国立長崎医療センター
	渡 邊 大	国立大阪医療センター
研究協力者	橋 本 修 二	藤田医科大学

目 次

はじめに

第Ⅰ部 目的、結果の概要

第1章 目的	1
第2章 結果の概要	2
1. 健康状態の現状と推移	2
2. 生活状況の現状と推移	10

第Ⅱ部 集計方法、結果表

第3章 集計方法	15
1. 集計の対象者	15
2. 集計の基礎資料	15
3. データの取り扱い	15
4. 結果表の作成方法	16
5. 集計結果を見る上での注意	17
第4章 結果表	22
1. 健康状態の現状	22
2. 生活状況の現状	39
3. 健康状態の推移	63
4. 生活状況の推移	90

第Ⅲ部 エイズ発症者調査

第5章 目的、結果の概要	93
第6章 集計方法	94
第7章 結果表	95
1. 健康状態の現状	95
2. 生活状況の現状	110
3. 健康状態の推移	133
4. 生活状況の推移	139

第Ⅳ部 資料

1. 健康状態報告書	143
2. 生活状況報告書	147
3. 健康状態報告書（エイズ発症者調査）	163
4. 生活状況報告書（エイズ発症者調査）	167

は じ め に

最近、抗HIV治療は飛躍的に進歩しつつある。有効性と安全性の高い薬剤が次々と開発され、CD4値やHIV-RNA量を良好な水準に維持・管理できるようになった。用法と用量の改善によって、1日1回の服用をはじめ、患者の負担軽減を図ることが可能となった。また、HIV-RNA量の持続的な抑制が他人へのHIV感染を防止することも分かってきた。さらに、これらの進歩は抗HIV治療のガイドラインに迅速に反映され、広く患者の治療に適切に取り入れられている。このように、HIV感染症は、いまや「管理可能な慢性疾患」となっているが、一方で、抗HIV治療が長期に渡ることによって、従来とは別の課題が表面化してきている。以前にもまして、健康状態（治療を含む）の的確な把握が必要であり、また、長期療養に関する今後の対応方策を検討する上で、生活状況の把握が基礎となる。さらに、エイズ発症予防に資するための調査研究として、エイズ未発症のHIV感染者とともに、エイズ発症者の状況の把握がより重要性が大きくなってきている。

わが国では、HIVの混入した非加熱血液凝固因子製剤の投与によって、1,434人がHIVに感染したと報告されている（厚生省HIV感染者発症予防・治療に関する研究班 平成10年度研究報告書）。血液製剤によるHIV感染者を対象として、平成5年度から「エイズ発症予防に資するための血液製剤によるHIV感染者の調査研究事業」が開始された。本事業に基づいて、HIV感染者の発症予防に資するための、日常健康管理および治療に関する調査研究が実施され、その成果として、毎年度、研究報告書が刊行されている。

本研究報告書は令和4年度までの本事業で集積された情報に基づき、エイズ未発症のHIV感染者における健康状態と生活状況の現状と推移を「第Ⅰ部 目的、結果の概要」と「第Ⅱ部 集計方法、結果表」に示している。「第Ⅲ部 エイズ発症者調査」は令和4年度までの「エイズ発症者調査」によるもので、エイズ発症者における健康状態と生活状況の現状と推移を示している。また、「第Ⅳ部 資料」には本事業の報告書を資料として添付した。

HIV感染者・エイズ発症者やその家族、医師や医療関係者、行政やNGO等の関係者、研究者などの今後の活動において、本研究報告書が参考になれば幸いである。

本調査研究にご協力頂いた皆様に対して、深甚の謝意を表します。本調査研究は「エイズ発症予防に資するための血液製剤によるHIV感染者の調査研究事業」により独立行政法人医薬品医療機器総合機構に提出された報告をもとに公益財団法人友愛福祉財団の委託事業として行ったものである。

第Ⅰ部 目的、結果の概要

第1章 目 的

第2章 結果の概要

1. 健康状態の現状と推移
2. 生活状況の現状と推移

第1章 目 的

抗HIV治療はその有効性と安全性が大きく進展し、また、用法・用量などの面でも改善が図られている。一方、治療が長期に渡ることによって、HIV感染者のQOL維持・向上において、健康状態（治療を含む）と生活状況の現状やその変化の詳細を把握することが一層重要となっている。

「エイズ発症予防に資するための血液製剤によるHIV感染者の調査研究事業」（以下、本事業）は、血液製剤によるHIV感染者から健康状態および日常生活に関する情報を得ることにより、感染者の発症予防に資するための、日常健康管理および治療に関する調査研究を行うものである。

本事業は平成5年度から開始され、その対象者は血液製剤によるHIV感染者（二次・三次感染者を含む）であって、本事業に申請され、本事業の対象と認められた者である。

研究目的は、血液製剤によるHIV感染者において、健康状態（治療を含む）と生活状況の現状と推移を明らかにすることにある。健康状態（治療を含む）としては、CD4値、HIV-RNA量、肝炎の状況、抗HIV薬とその副作用の状況などである。生活状況としては、住居、就業、悩みやストレスなどである。

第2章 結果の概要

令和4年度事業対象者は468人であった。4年度の開始者は1人、エイズ発症・死亡などに伴う中止者は7人（エイズ発症が0人、死亡が7人）であった。平成5～令和4年度では、事業対象者の実人数は955人であり、エイズ発症・死亡などに伴う中止者が494人であった。

本章は研究結果の中から主要な部分を抜き出してまとめたものである。その内容から「1. 健康状態の現状と推移」と「2. 生活状況の現状と推移」の節に分かれている。なお、集計方法は「第3章 集計方法」、詳細な結果は「第4章 結果表」に示されている。

1. 健康状態の現状と推移

まず、健康状態の現状として、令和4年度事業対象者468人において、CD4値、HIV-RNA量、肝炎の状況、抗HIV薬の併用の状況を観察した。データは同年度の最新のものをを用いた。[図2-1-1～2](#)にCD4値とHIV-RNA量の分布を示す（[表4-1-2](#)を参照、令和2・3年度の結果を付記）。CD4値は200/μl未満が4%、200～350未満が13%、350～500未満が30%、500以上が54%であった。HIV-RNA量は検出せずが77%と50未満が18%であり、10,000以上は0.2%であった。令和2・3年度と同様に、CD4値は350以上の割合が高く（83%）、HIV-RNA量は検出せずと50未満の割合が100%に近い結果（95%）であった。

[図2-1-3](#)に肝炎の状況を示す（[表4-1-12](#)を参照、令和2・3年度の結果を付記）。肝がんが3%、肝硬変が10%、慢性肝炎が47%、いずれもなしが40%であり、令和2・3年度の結果と比べて、大きな変化がなかった。HCV抗体陽性の割合が高く、一方、HCV-RNAはほとんどが検出せずであった。

[図2-1-4](#)に抗HIV薬の併用区分を示す（[表4-1-6](#)を参照、令和2・3年度の結果を付記）。抗HIV薬の併用区分としては、「NRTI2剤+INSTI」（核酸系逆転写酵素阻害剤2剤+インテグラーゼ阻害薬）が64%、「その他（INSTI含む）」（「NRTI2剤+INSTI」以外でインテグラーゼ阻害薬を含む組み合わせ）が22%と大きかった。「NRTI2剤+PI1・2剤」（NRTI2剤+プロテアーゼ阻害剤1剤または2剤）が4%、「NRTI2剤+NNRTI」（NRTI2剤+非核酸系逆転写酵素阻害剤1剤）が7%、それ以外の投与状況が2%であった。投与なしは過去の投与歴なしが1%、過去の投与歴ありが1%であった。令和2・3年度の結果と比べて、「その他（INSTI含む）」の割合がやや上昇傾向であった。

[図2-1-5](#)に抗HIV薬の併用の主な組み合わせを示す（[表4-1-9](#)を参照）。薬剤の9つの組み合わせが10人以上に投与され、投与者全体の75%を占めていた。「NRTI2剤+INSTI」が6つ、「NRTI2剤+PI1・2剤」が1つ（TAF+FTC+DRV+COBI）と「その他（INSTI含む）」が2つ（3TC+DTG、RPV+DTG）であった。その中で、3つの「NRTI2剤+INSTI」の組み合わせ（TAF+FTC+RAL、TAF+FTC+DTG、TAF+FTC+BIC）が50人以上で、また、「TAF+FTC+BIC」が昨年度よりも13

人増加した。

次に、健康状態の推移として、平成9年度第1期当初の事業対象者605人において、エイズ発症・死亡、および、CD4値、HIV-RNA量、抗HIV薬の併用区分の推移を観察した。図2-1-6にエイズ発症・死亡の状況を示す。エイズ発症よりも死亡が多く、平成9～令和4年度でエイズ発症が71人と死亡が192人、合計263人であった。エイズ発症と死亡の合計人数をみると、年間平均が9～22年度の13.2人に対し、23～令和4年度で6.5人と減少傾向であった。

図2-1-7にCD4値が350/μl以上の割合を示す（表4-3-1を参照）。CD4値が350/μl以上の割合は、エイズ未発症の生存者では、9～13年度まで上昇し、その後ほぼ横ばいが続いたが、20年度頃から上昇傾向となった。エイズ発症・死亡者を最悪値とみて観察対象に含めると、14～17年度に低下傾向、その後、若干の上昇またはほぼ横ばいの傾向であった。

図2-1-8にHIV-RNA量が400未満の割合を示す（表4-3-2を参照）。HIV-RNA量が400未満の割合は、エイズ未発症の生存者では、9年度第1期から急激に上昇し、その後も上昇傾向を継続し、令和4年度でほぼ100%であった。

図2-1-9に抗HIV薬の併用区分の推移を示す（表4-3-3を参照）。「NRTI2剤+PI1・2剤」の割合は11年度まで急激に上昇し、その後に低下と上昇を経て、最近、低下傾向であった。「NRTI2剤+NNRTI」の割合は15年度まで急激に上昇したが、その後にほぼ横ばいが続き、最近では低下傾向であった。20年度から「NRTI2剤+INSTI」の急激な増加が開始した。令和4年度には、投与者全体の中で、「NRTI2剤+INSTI」が65%程度、「NRTI2剤+INSTI」と「その他（INSTI含む）」の合計が88%程度であった。

平成19年度第1期当初の事業対象者602人において、HIV-RNA量、および、エイズ発症・死亡の推移をより詳しく観察した。図2-1-10にエイズ未発症の生存者におけるHIV-RNA量別の割合を示す（表4-3-6を参照）。HIV-RNA量を検出せずと50未満の割合は24年度以降に上昇傾向を示し、令和4年度で97%程度となった。図2-1-11に観察当初（19年度第1期）のCD4値別、エイズ発症・死亡の推移を示す（表4-3-15を参照）。観察当初のCD4値が500以上と350～500未満において、16年後（令和4年度末）の非発症生存割合はそれぞれ84%と81%であった。

以上、最近、HIV-RNA量は適切に管理された者がほとんどであり、CD4値は良好な状態にある者が多く、また、エイズ発症・死亡は従前よりかなり減少した。一方、肝がんや肝硬変が一部の者に見られ、慢性肝炎の者が多かった。抗HIV薬の併用区分は「NRTI2剤+PI1・2剤」と「NRTI2剤+NNRTI」から「NRTI2剤+INSTI」へ移行し、「NRTI2剤+INSTI」のいくつかの組み合わせに集中していた。最新の知見に基づく適切な治療がさらに推進されるとともに、HIV-RNA量の管理の徹底、CD4値の一層の改善とエイズ発症・死亡の防止を望みたい。

図2-1-1. CD4値の分布（令和2～4年度事業対象者）

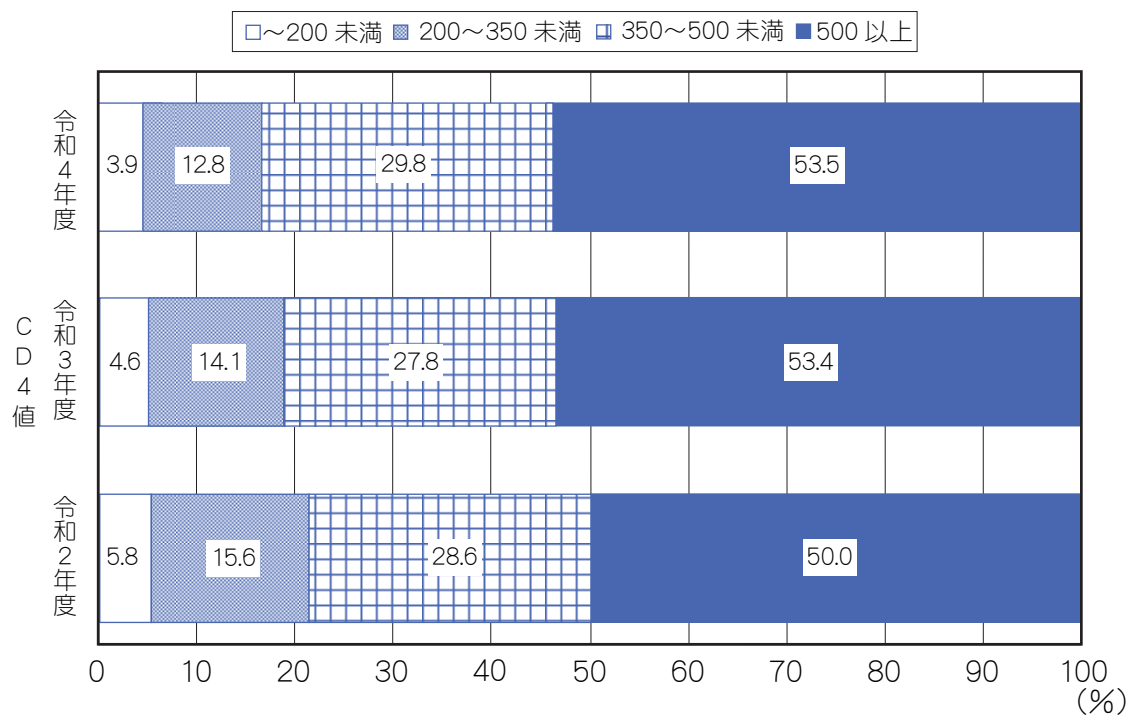


図2-1-2. HIV-RNA量の分布（令和2～4年度事業対象者）

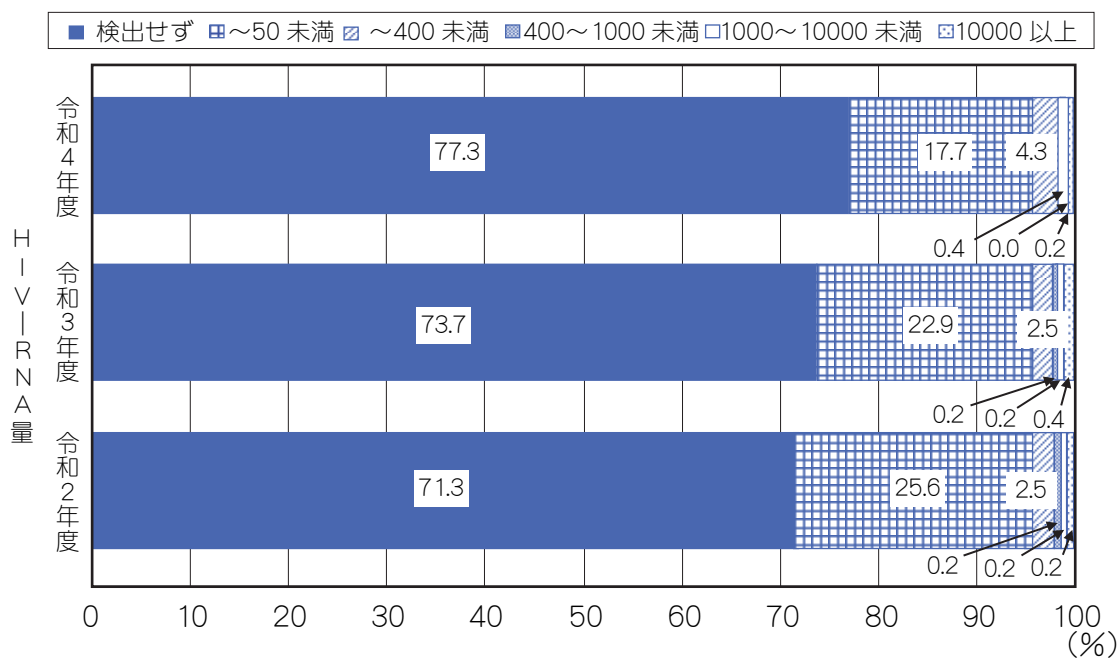


図2-1-3. 肝炎の状況（令和2～4年度事業対象者）

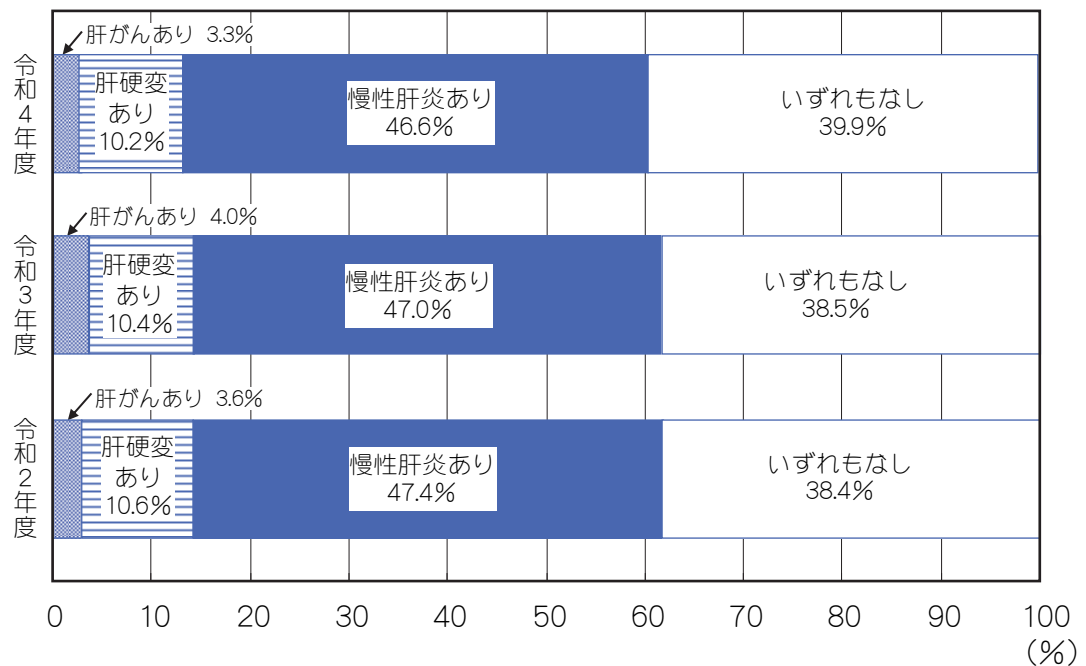


図2-1-4. 抗HIV薬の併用区分（令和2～4年度事業対象者）

□投与なし（投与歴なし） ■投与なし（投与歴あり） □NRTI2剤+PI1・2剤 ■NRTI2剤+NNRTI ■NRTI2剤+INSTI ■その他（INSTI含む） □その他（INSTI含まず）

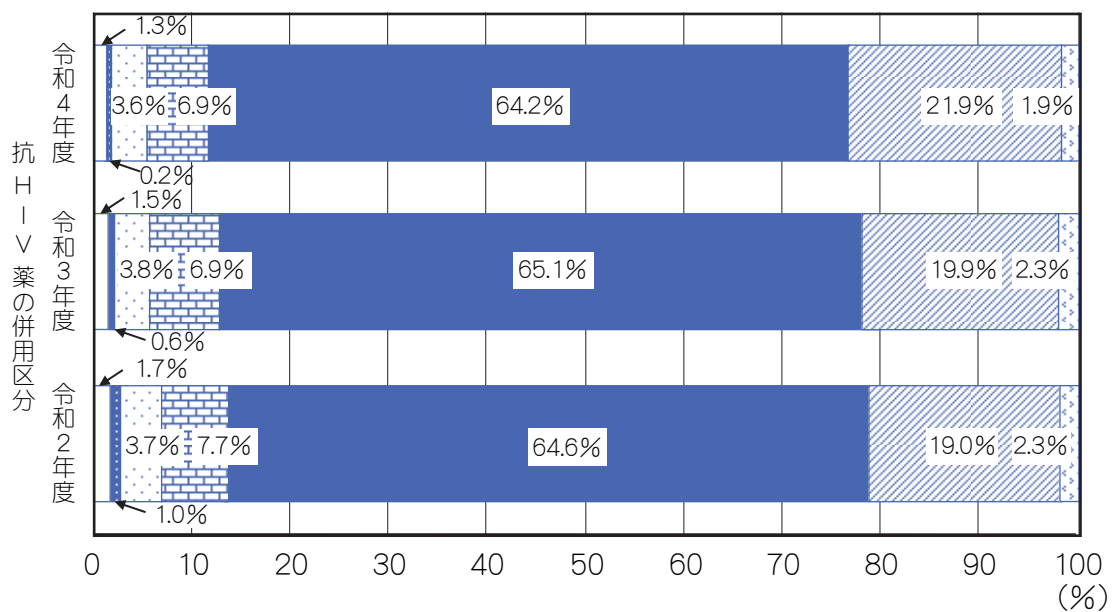
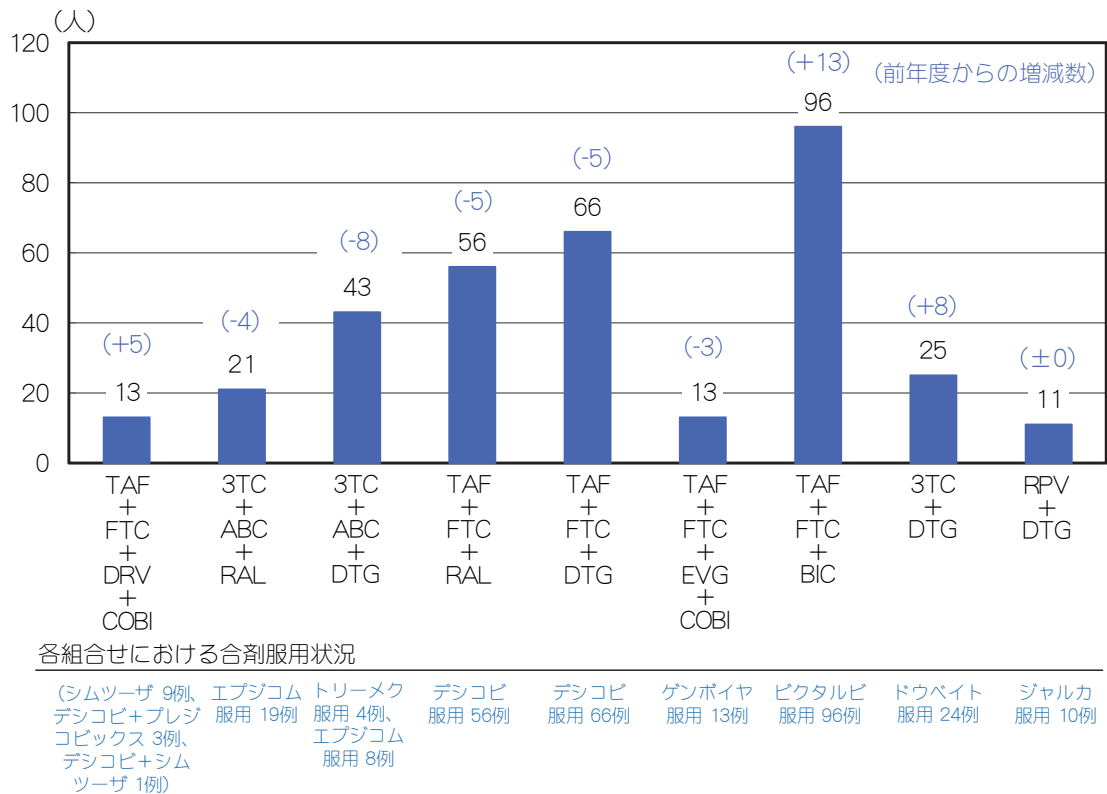


図2-1-5. 抗HIV薬の併用の主な組み合わせ（令和4年度事業対象者）



* 10例以上の組み合わせ

図2-1-6. エイズ発症・死亡の状況（平成9年度第1期事業対象者）

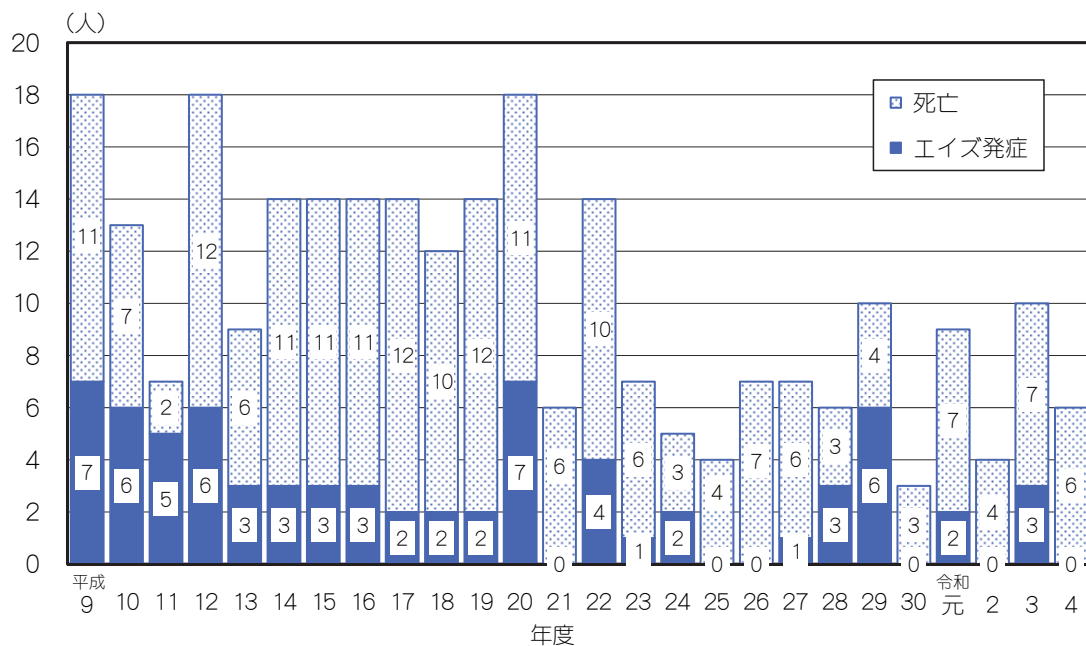


図2-1-7. CD4値の推移（平成9年度第1期事業対象者）

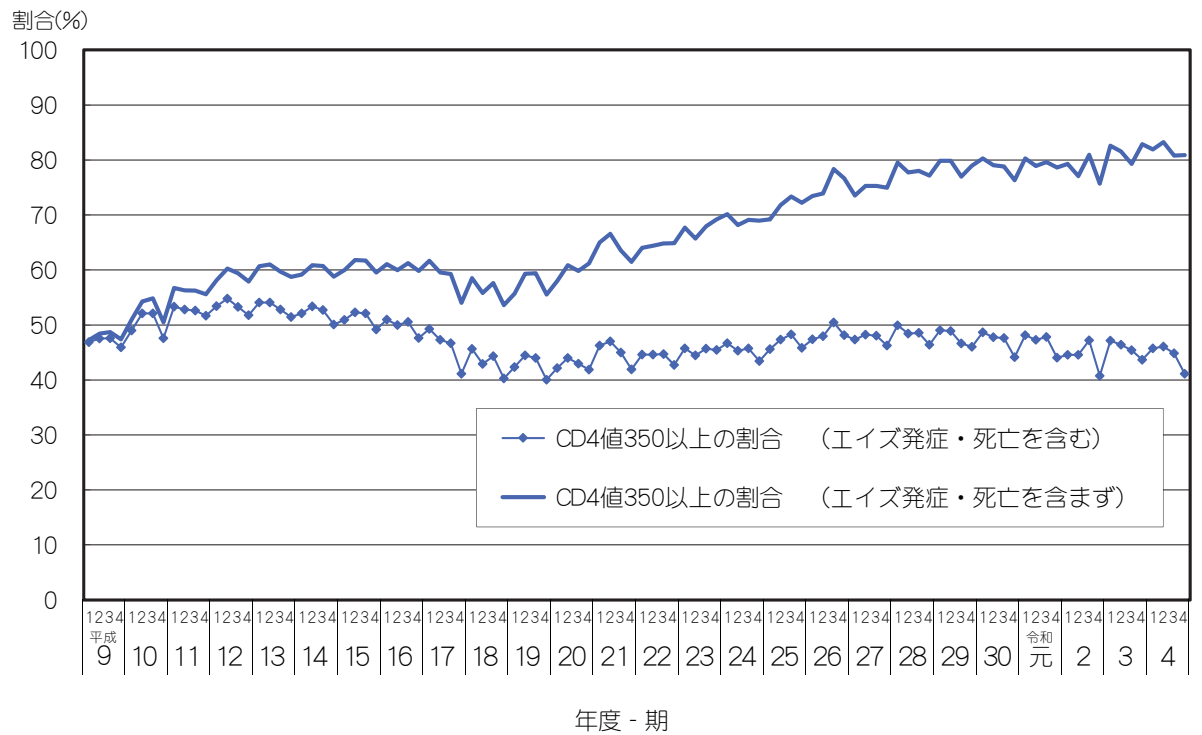
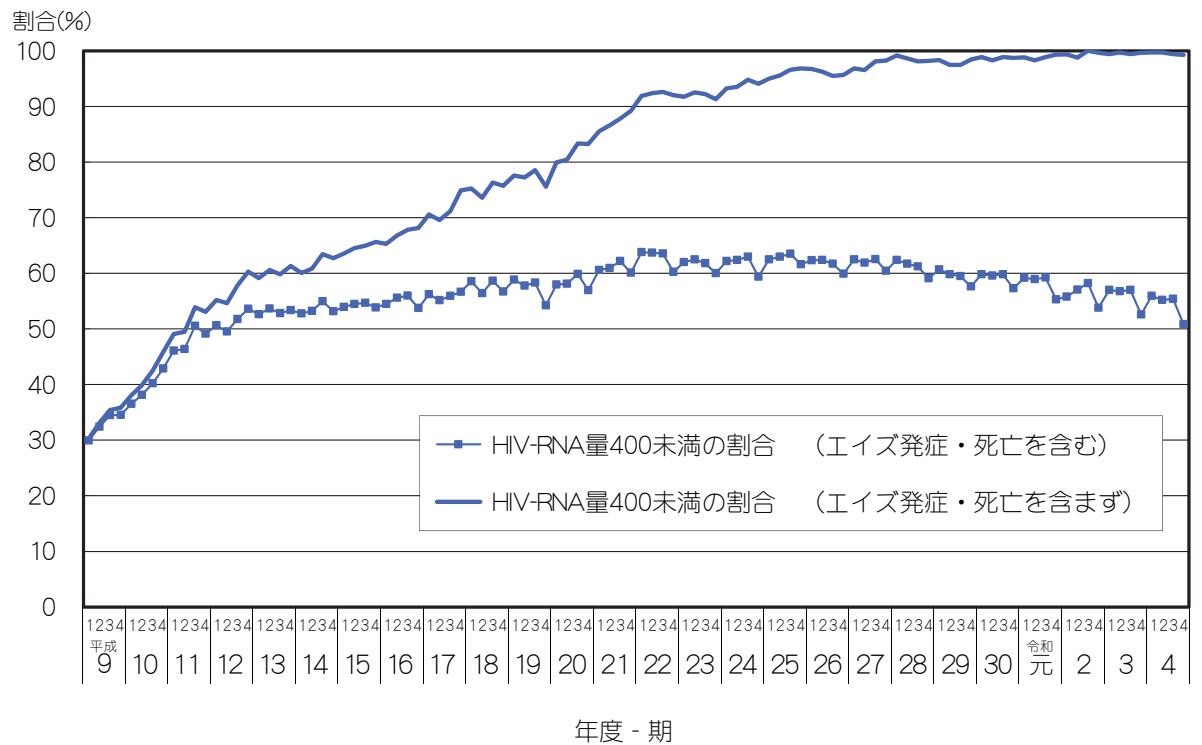


図2-1-8. HIV-RNA量の推移（平成9年度第1期事業対象者）



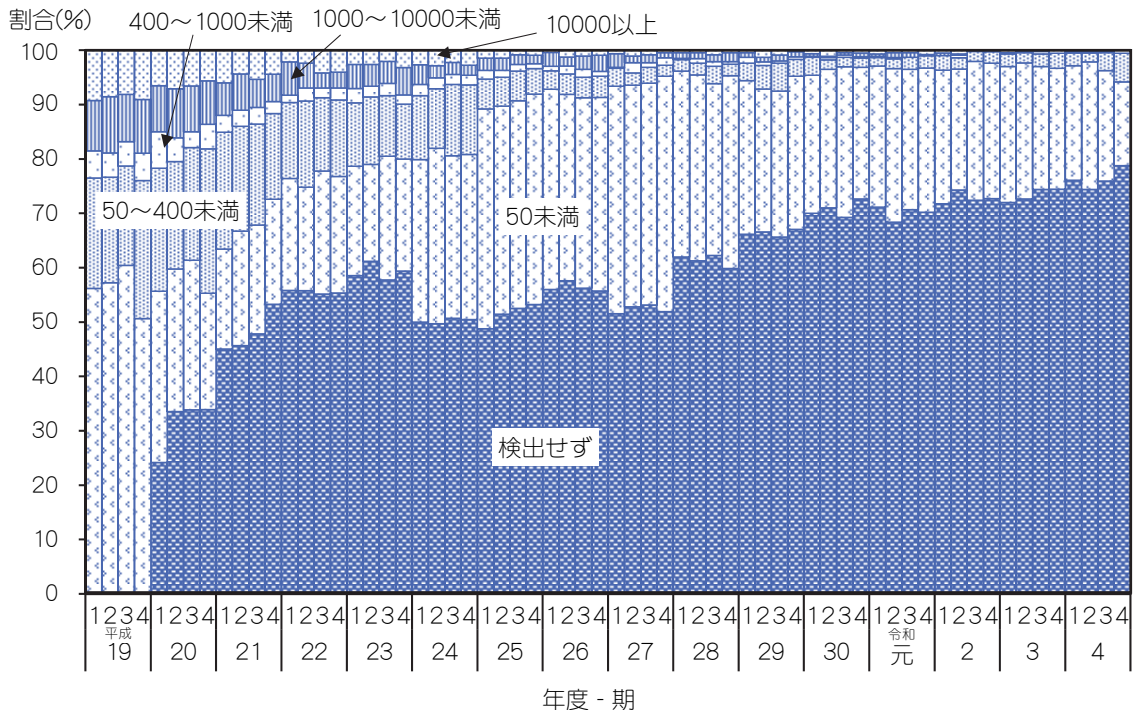
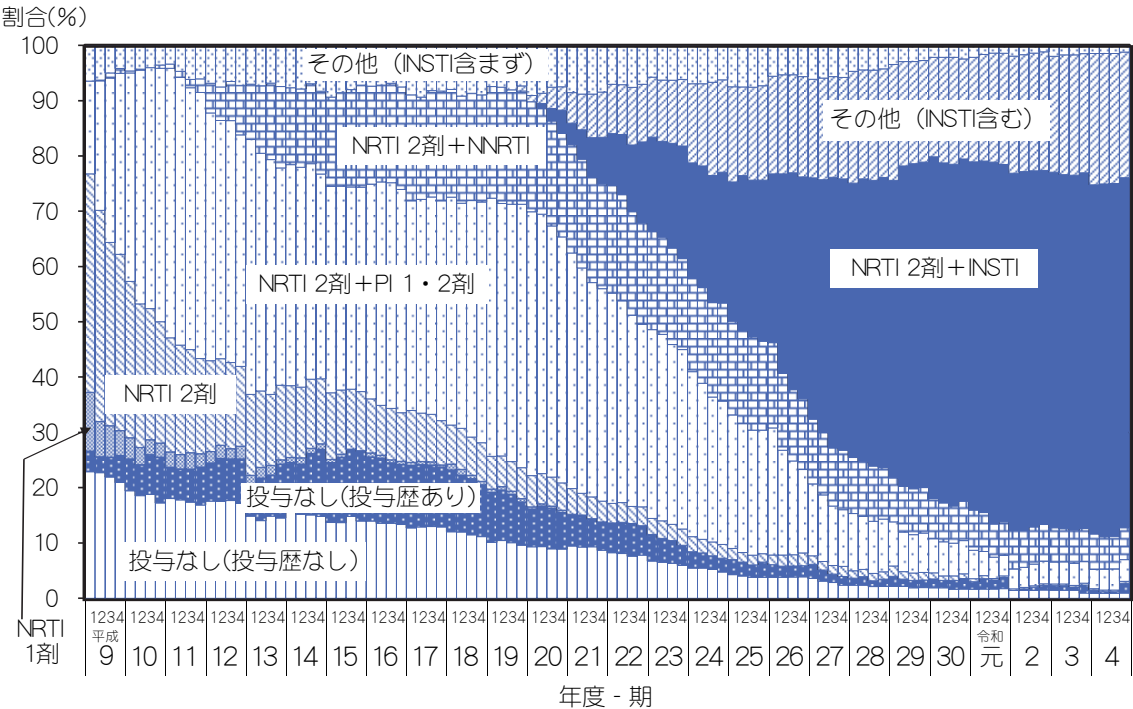
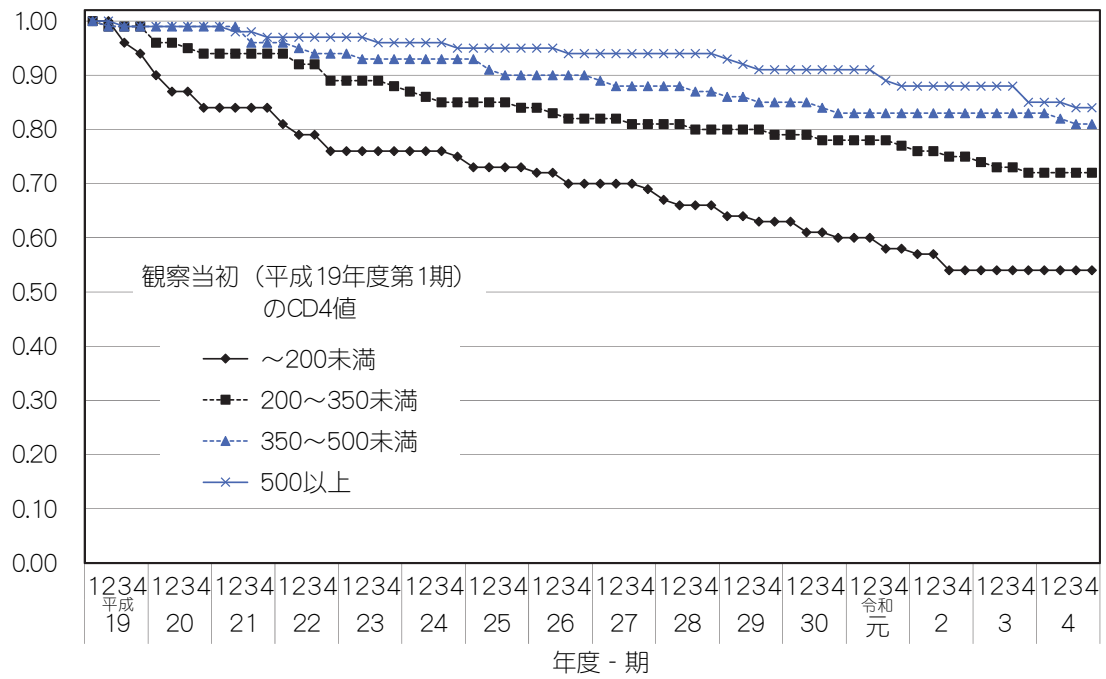


図2-1-11. 観察当初のCD4値別、エイズ発症・死亡の推移（平成19年度第1期事業対象者）

非発症生存割合



2. 生活状況の現状と推移

まず、生活状況の現状として、令和4年度事業対象者において、就業状況、健康意識、こころの状態、自覚症状の状況を観察した。いずれの項目も質問に対する事業対象者の回答により得たものであり、また、国民生活基礎調査と同一の質問を用いている。参考のため、令和元年の同調査による日本人男性の40～59歳の結果を示した（以下、国民生活基礎調査と呼ぶ）。

図2-2-1に就業状況を示す（表4-2-5を参照）。仕事ありの割合が65%、就職希望ありの割合が8%であった。40～59歳では、仕事ありの割合は71%で、国民生活基礎調査のそれ94%よりも著しく低かった。

図2-2-2に健康意識を示す（表4-2-12を参照）。「現在の健康状態はいかがですか」に対して、回答が「あまりよくない」と「よくない」の割合は37%であった。40～59歳では、同割合は34%で、国民生活基礎調査のそれ10%に比べて著しく高かった。

図2-2-3にこころの状態を示す（表4-2-13を参照）。こころの状態はK6（うつ病・不安障害等のスクリーニング尺度）であり、15点以上が問題の可能性ありと判定される。15点以上の割合は13%であった。40～59歳では、同割合は13%で、国民生活基礎調査のそれ3%に比べて著しく高かった。

図2-2-4に自覚症状を示す（表4-2-18を参照）。「あなたはここ数日、病気やけがなどで体の具合の悪いところ（自覚症状）がありますか」に対して、回答が「ある」の割合は69%であった。40～59歳では、同割合は70%で、国民生活基礎調査のそれ25%に比べて著しく高かった。

次に、生活状況の推移として、平成19年度第1期当初の事業対象者602人において、就業状況と健康意識の平成27年度以降の推移を観察した。図2-2-5に就業状況の推移、図2-2-6に各年度60歳未満（エイズ発症・死亡を除く）の就業状況の推移を示す（表4-4-1と表4-4-2を参照）。各年度60歳未満（エイズ発症・死亡を除く）では、仕事ありの割合がやや上昇傾向であった。図2-2-7に健康意識の推移を示す（表4-4-4を参照）。「現在の健康状態はいかがですか」に対して、エイズ発症・死亡以外をみると、回答に大きな変化がなかった。

以上、仕事なしで就職希望ありの者がかなりみられた。健康意識のあまりよくない者と自覚症状ありの者が多く、また、こころの状態に重い問題の可能性のある者もみられた。生活状況の現状に大きな課題があるとし唆され、より詳しく分析するとともに、推移の観察をさらに継続することが重要と考えられる。

図2-2-1. 就業状況（令和4年度事業対象者）

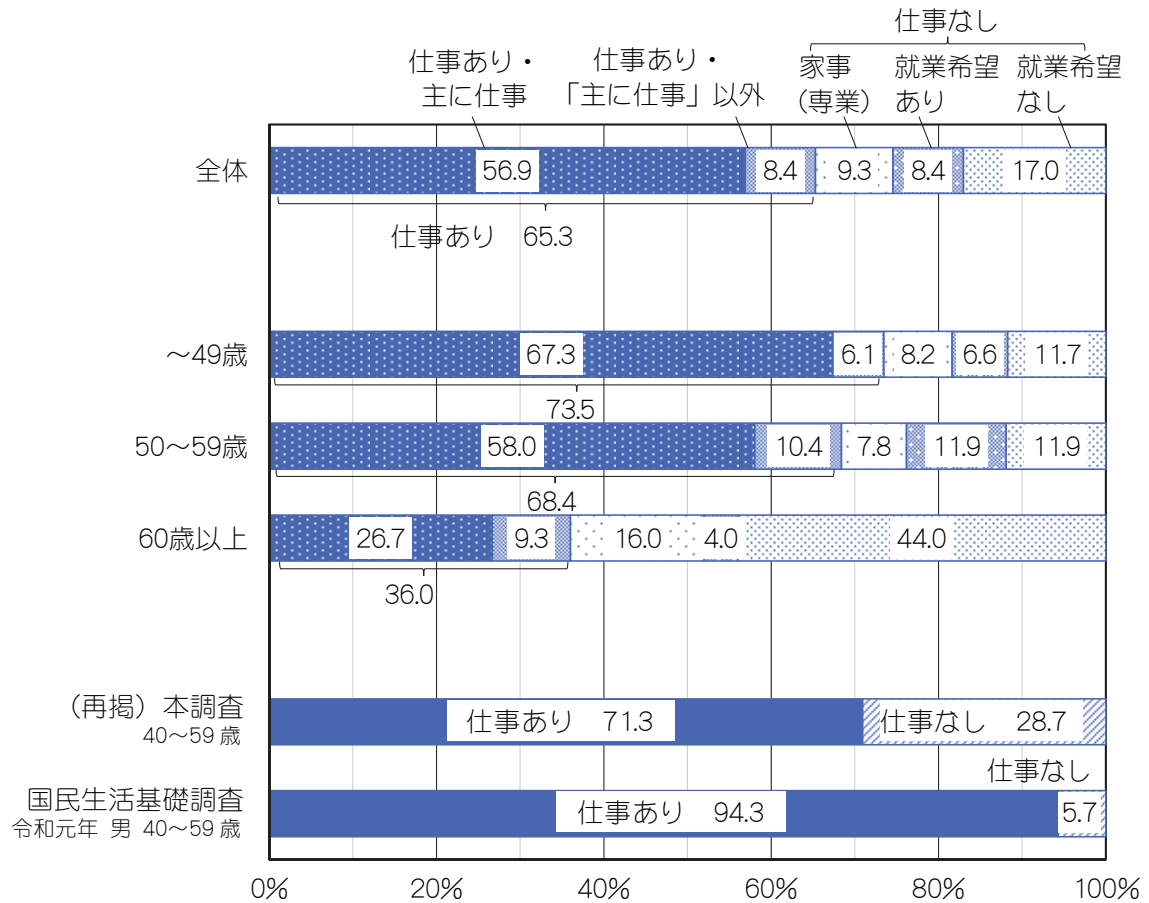


図2-2-2. 健康意識（令和4年度事業対象者）

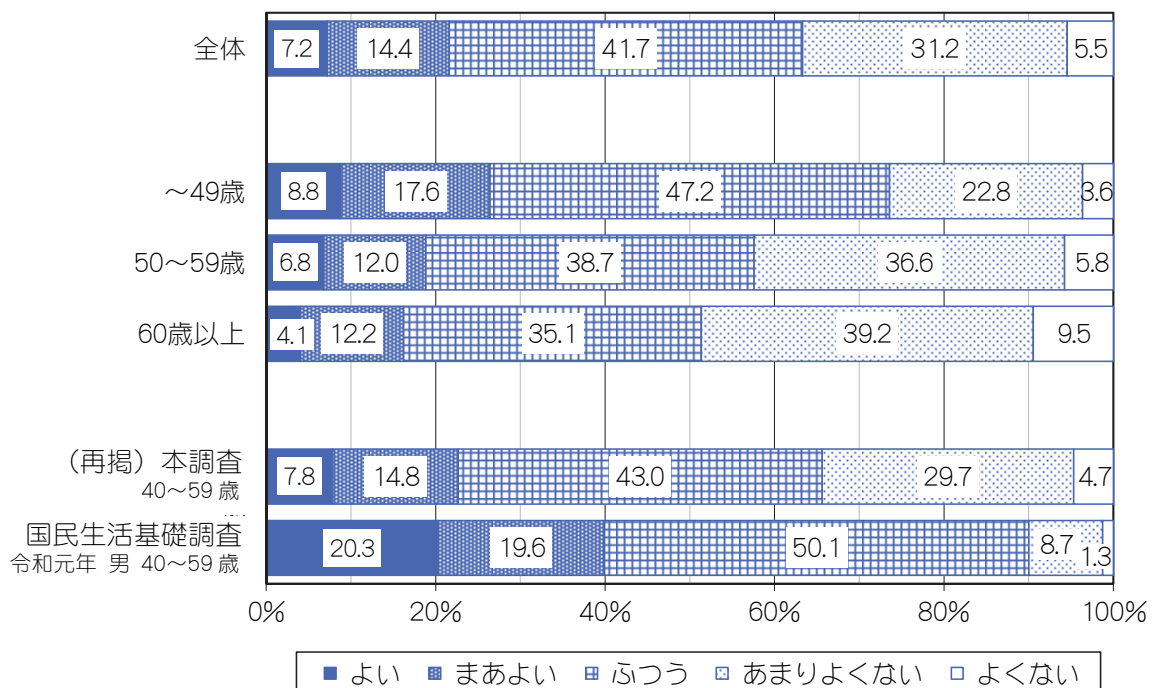


図2-2-3. こころの状態（令和4年度事業対象者）

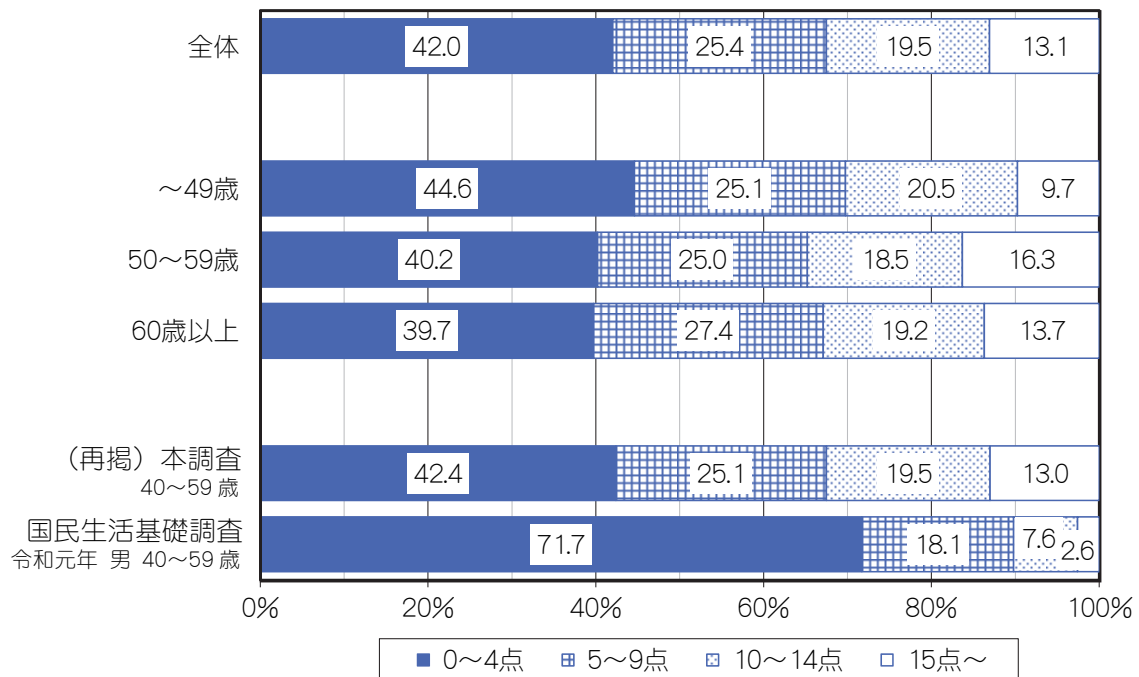


図2-2-4. 自覚症状（令和4年度事業対象者）

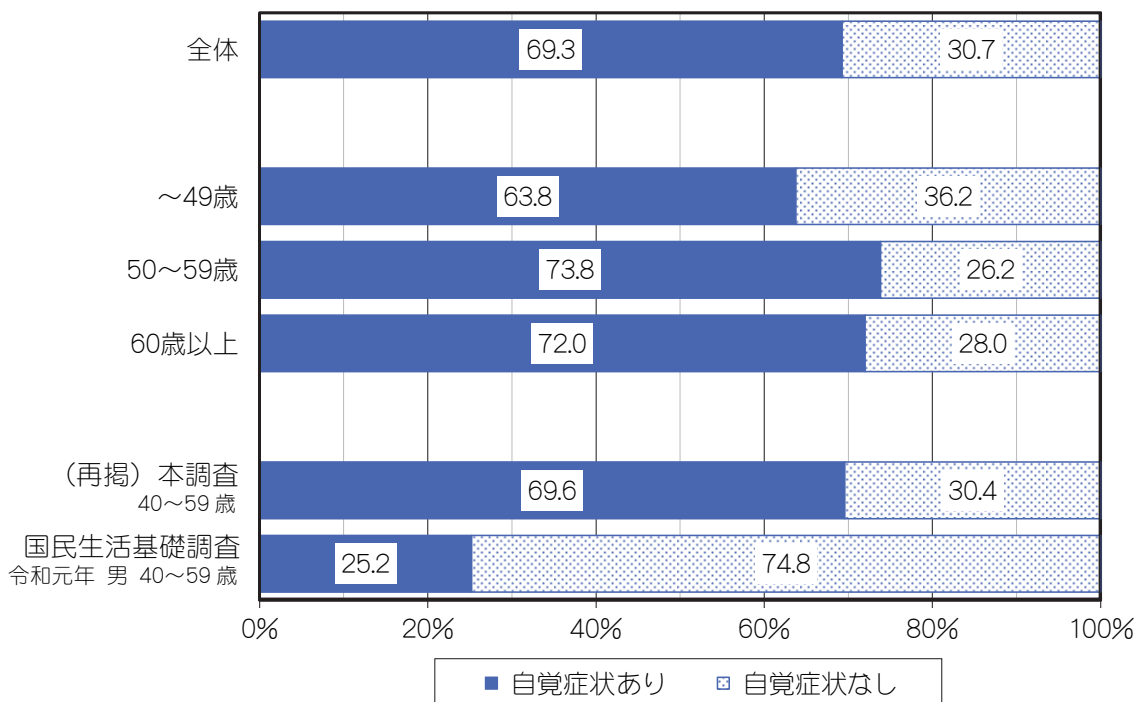


図2-2-5. 就業状況の推移（平成19年度第1期事業対象者）

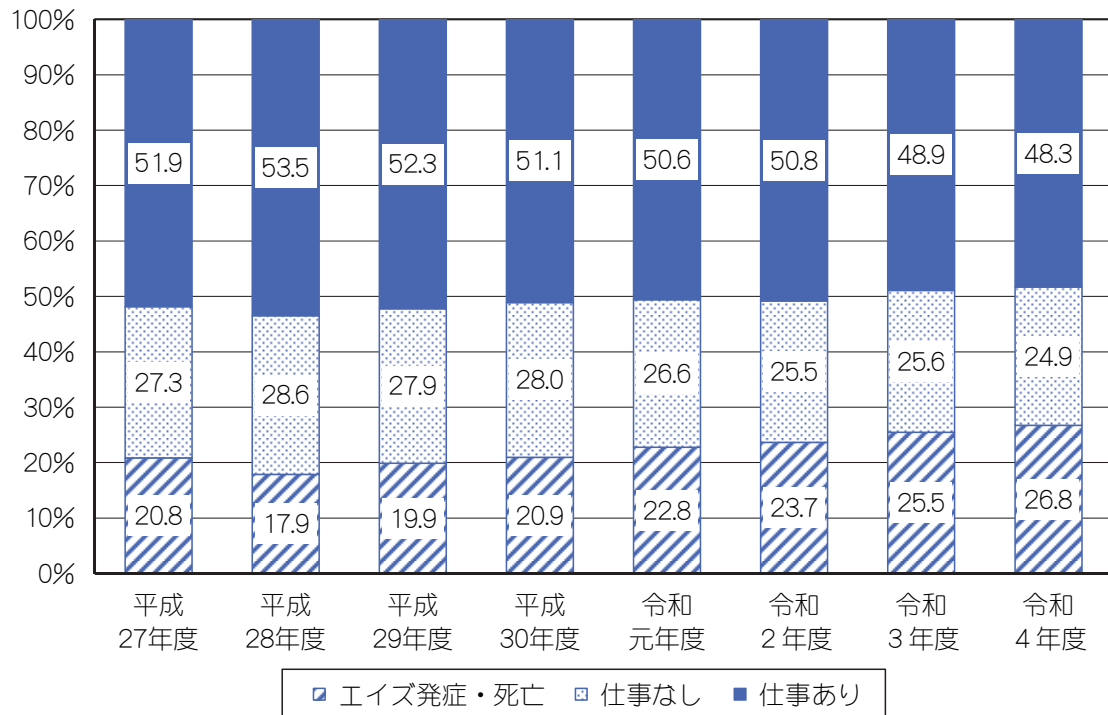


図2-2-6. 各年度60歳未満（エイズ発症・死亡を除く）の就業状況の推移（平成19年度第1期事業対象者）

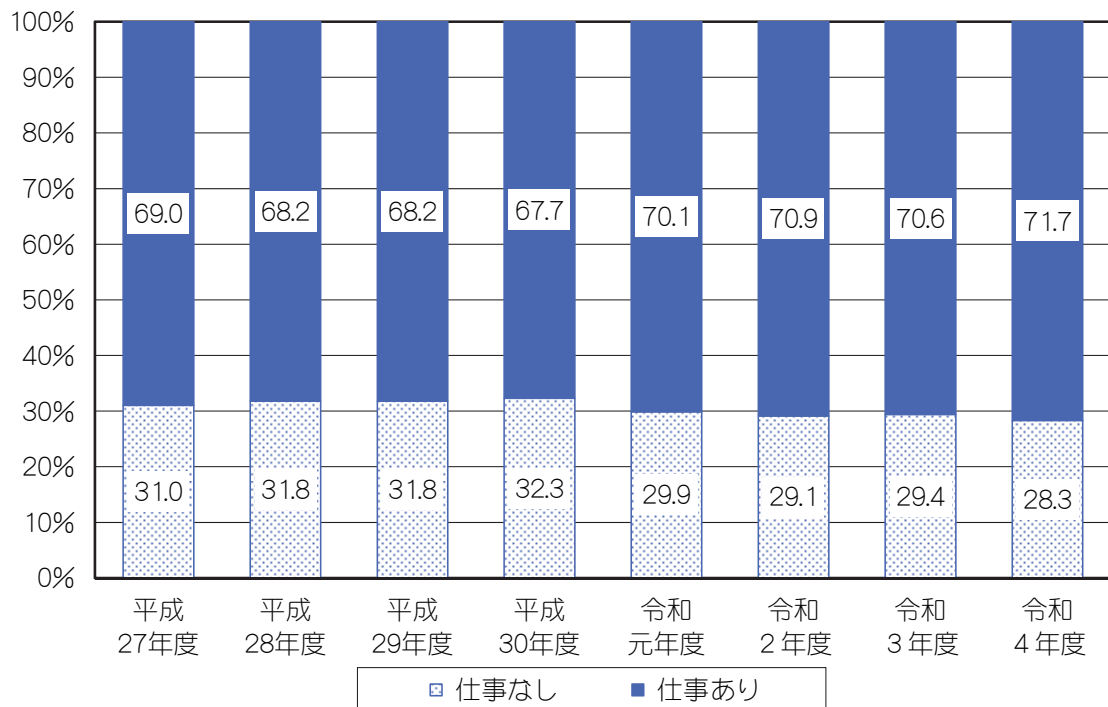
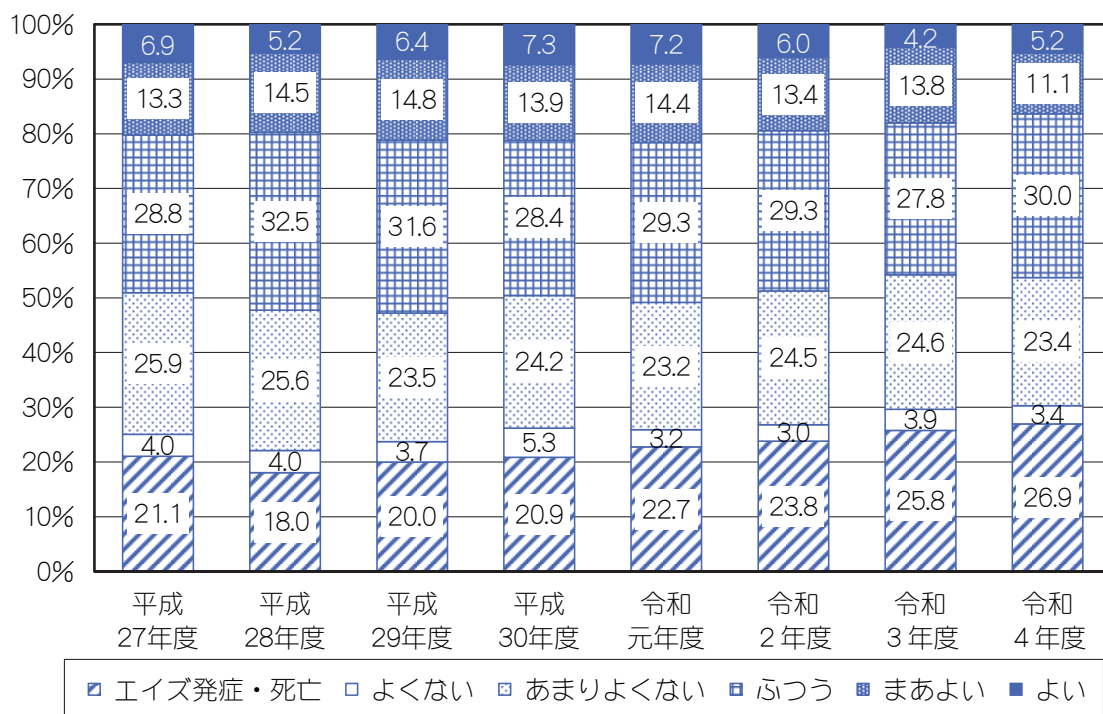


図2-2-7. 健康意識の推移（平成19年度第1期事業対象者）



第Ⅱ部 集計方法、結果表

第3章 集計方法

1. 集計の対象者
2. 集計の基礎資料
3. データの取り扱い
4. 結果表の作成方法
5. 集計結果を見る上での注意

第4章 結果表

1. 健康状態の現状
2. 生活状況の現状
3. 健康状態の推移
4. 生活状況の推移

第3章 集計方法

1. 集計の対象者

集計の対象者は平成5～令和4年度の「エイズ発症予防に資するための血液製剤によるHIV感染者の調査研究事業」の対象者全員である。本事業対象者は血液製剤によるHIV感染者（二次・三次感染者を含む）であって、本事業に申請され、本事業の対象と認められた者である。5～8年度の申請はCD4値が500以下の者に制限されていたが、9年度以降はその制限がなくなっている。エイズを発症すると、本事業の対象から外れる。なお、27年度から、エイズ発症者を対象とする「エイズ発症者調査」を実施している（第Ⅲ部を参照）。

表3-1-1に、事業対象者数と開始・中止状況（集計対象者）を示す。なお、第1期は4～6月、第2期は7～9月、第3期は10～12月、第4期は翌年1～3月である。平成5～令和4年度に一度でも本事業の対象になった実人数は955人である。その中で、5年度に本事業の対象となった者が47%、6～9年度が8～12%、10～16年度が1～3%、17～令和4年度が1%未満であった。本事業の中止者は494人であり、中止理由のほとんどはエイズ発症・死亡に伴うものである。その中で、8年度末までの中止者が177人であり、36%を占めている。令和4年度の本事業対象者は468人である。厚生労働省委託事業「血液凝固異常症全国調査」によれば、血液製剤によるHIV感染者（エイズ発症者と死亡者を除く）は2022年5月時点で522人とされており、その90%に当たる。

なお、本集計対象者数は本事業対象者数と厳密には一致しない。たとえば、中止後に再開した者においては、中止期間中は本事業の対象でないが、本集計では中止期間中も集計対象に含めたなどである。

2. 集計の基礎資料

集計の基礎資料は平成5～令和4年度に本事業対象者から提出された、「健康状態報告書」、「生活状況報告書」と「日常報告書」である（「第Ⅳ部 資料」を参照）。

「健康状態報告書」は年度の四半期別のCD4値、HIV-RNA量と抗HIV薬の投与状況、および、年度の肝炎の状況などであり、主治医により記載される。抗HIV薬の許認可の状況を考慮して、順次、薬剤名が追加されている。

「生活状況報告書」は年度の就業状況、日常生活への影響、健康意識、こころの状態などであり、事業対象者により記載される（調査内容は報告書を参照）。「生活状況報告書」の使用は27年度途中から開始され、それに伴い「日常報告書」（身体状況、日常生活動作など）の使用が中止された。

3. データの取り扱い

CD4値、HIV-RNA量などの連続データはカテゴリー化を行った。CD4値のカテゴリーは200未満、200～350未満、350～500未満、500以上とし、HIV-RNA量のそれは検出せず、50未満と50～400未満、400～1000未満、1000～10000未満、10000以上とした。ただし、過去の検査法の検出限界から、平成9年度第1期事業対象者の集計では400未満を1つの区分にまとめた（「4. 結果表の作成方法」を参照）。

抗HIV薬の併用区分は個々の抗HIV薬の投与状況に基づいて、投与なしと投与ありに大別した。投与なしについては、本事業の対象者になった時点から当該時点までの抗HIV薬の投与状況によ

り、「投与なし（投与歴なし）」と「投与なし（投与歴あり）」に区分した。投与ありについては、「NRTI2剤+PI1・2剤」、「NRTI2剤+NNRTI」、「NRTI2剤+INSTI」、「その他（INSTI含む）」と「その他（INSTI含まず）」に区分した。なお、コンビビルなどの合剤はそれに含まれる薬剤により分類した。抗HIV薬の服用状況は薬剤ごとに回答されているが、抗HIV薬の併用区分別に集計する場合には該当する抗HIV薬の最も悪い服用状況を用いた。

4. 結果表の作成方法

本集計は4つに大別され、その区分に合わせて「第4章 結果表」も4つの節に分かれている。それぞれの区分ごとに、以下、結果表の作成方法を示す。

（1）健康状態の現状

本集計は本事業対象者の健康状態（治療を含む）の現状把握を目指したものである。集計対象者は令和4年度事業対象者468人とした。基礎資料は同年度の最新の「健康状態報告書」から得た（表3-4-1）。集計対象項目はCD4値、HIV-RNA量、抗HIV薬の併用区分、肝炎の状況などとした。

基礎疾患、性別、年齢、CD4値、CD4/CD8比とHIV-RNA量の分布を示した（表4-1-1～2）。CD4値とHIV-RNA量は年齢別の分布を示した（表4-1-3～4）。HIV-RNA量はCD4値別の分布を示した（表4-1-5）。抗HIV薬の併用区分はCD4値とHIV-RNA量別に集計した（表4-1-6）。抗HIV薬の併用区分別に、服用状況、副作用と抗HIV薬を集計した（表4-1-7～9）。抗HIV薬別の服用状況と副作用を集計した（表4-1-10～11）。

肝炎ウイルスの保有状況別に、肝炎の状況を示した（表4-1-12～13）。HBs抗原とHCV抗体の保有状況を示した（表4-1-14）。肝炎の状況別に、腹部画像検査、HCV-RNA量、血小板数、ALT、総ビリルビン、アルブミン、プロトロンビン、および、PIVKA II、AFP、クレアチニン、eGFR、シスタチンCの分布を示した（表4-1-15～18）。肝炎の状況別に、肝移植歴、C型肝炎治療薬の投与状況を示した（表4-1-19～20）。肝炎の状況別に、CD4値、HIV-RNA量、抗HIV薬の併用区分の分布を示した（表4-1-21～23）。年齢別とCD4値別の血圧と骨密度、および、年齢別の疾患の有無（脳血管疾患、虚血性心疾患、肝以外の悪性新生物、その他の疾患）を集計した（表4-1-24～28）。

（2）生活状況の現状

本集計は本事業対象者の生活状況の現状把握を目指したものである。集計対象者は令和4年度事業対象者468人とした。基礎資料は同年度の「生活状況報告書」から得た。集計対象項目は住居、就業、健康意識、こころの状態、自覚症状、現在の生活の状況、日常生活の悩みやストレス、障害者手帳の取得、障害者総合支援法に基づく障害支援区分の認定、障害福祉サービスの利用、介護保険法に基づく要介護（支援）認定、介護サービスの利用、生活意識、所得、公的年金の受給、自由記載欄、身長、体重、BMIなどとした。こころの状態はうつ病・不安障害等のスクリーニング尺度のK6の得点により0～4点、5～9点、10～14点、15点以上（重い問題の可能性あり）に区分した。

各調査項目について、年齢階級別の回答分布を示した（表4-2-1～41）。年齢階級は～49歳、50～59歳、60歳以上とした。就業状況、健康意識、こころの状態について、CD4値別の回答分布を示した（表4-2-42～44）。世帯人員数別の住居の種類の回答分布、就業状況別の

所得金額の回答分布を示した（表4-2-45～46）。

（3）健康状態の推移

本集計は同一集団の健康状態（治療を含む）の推移把握を目指したものである。集計対象者としては、平成9年度第1期事業対象者（9年4月1日時点の事業対象者605人）、および、19年度第1期事業対象者（19年4月1日時点の事業対象者602人）の2つとした。集計対象者を9年度第1期としたのは、その時点で調査項目の追加（HIV-RNA量など）を行ったためであり、多剤併用療法の開始・普及時期とも関係する。また、集計対象者に19年度第1期を追加したのは、その時点で調査項目の追加（肝炎の状況など）を行ったためであり、最近の抗HIV治療の進展とも関係する。集計対象者の集計では、それぞれ、その後の各時点の基礎資料を用いた。結果表には29年度までの各第1期と30～令和4年度の各四半期の結果を示した。

平成9年度第1期事業対象者において、CD4値とHIV-RNA量について、各時点の分布と中央値または割合を示した（表4-3-1～2）。抗HIV薬の併用区分と副作用は各時点の分布と割合を示した（表4-3-3～4）。

平成19年度第1期事業対象者において、CD4値とHIV-RNA量について、各時点の分布と中央値または割合を示した（表4-3-5～6）。抗HIV薬の併用区分と副作用は各時点の分布と割合を示した（表4-3-7～8）。肝炎の状況は各時点の分布と割合を示した（表4-3-9）。CD4値とHIV-RNA量について、観察当初の状況別に、各時点の分布と中央値または割合を示した（表4-3-10～11）。肝炎の状況について、観察当初の肝炎の状況、HBs抗原とHCV抗体の保有状況別に、各時点の分布と割合を示した（表4-3-12～14）。

平成9年度第1期事業対象者において、観察当初のCD4値とHIV-RNA量別、各時点のエイズ発症・死亡の状況を示した（表4-3-15～16）。平成19年度第1期事業対象者において、観察当初のCD4値とHIV-RNA量別、各時点のエイズ発症・死亡の状況を示した（表4-3-17～18）。

本集計対象者にはエイズ発症・死亡に伴う脱落があり、集計表の中央値と割合は、エイズ発症・死亡を含めた場合と除いた場合の2通りの方法で算出した。エイズ発症・死亡を除いた場合、悪化した者を除いて観察していることになり、CD4値などの推移結果の解釈に注意を要する。エイズ発症・死亡を含めた場合、その後のCD4値などはすべて最悪値とした。

（4）生活状況の推移

本集計は同一集団の生活状況の推移把握を目指したものである。集計対象者としては、平成19年度第1期事業対象者（19年4月1日時点の事業対象者602人）とした。生活状況の把握が平成27年度以降にもかかわらず、集計対象者を平成19年度第1期としたのは、健康状態の推移把握と同一集団としたためである。基礎資料は各年度の「生活状況報告書」から得た。集計対象項目は各年度に共通する調査項目（就業状況、こころの状態、健康意識、生活意識）とした。集計対象者の集計では、それぞれ、その後の各時点の基礎資料を用いた。結果表には平成27～令和4年度の各年度の結果を示した。就業状況では、各年度の回答分布とエイズ発症・死亡数、および、各年度の60歳未満（エイズ発症・死亡を除く）の回答分布を示した（表4-4-1～2）。それ以外の調査項目では、各年度の回答分布とエイズ発症・死亡数を示した（表4-4-3～5）。

5. 集計結果を見る上での注意

集計結果は「第2章 結果の概要」と「第4章 結果表」に示した。これらの集計結果を見

る上での主な注意点を挙げておく。

基礎資料に関する注意点として、データの正確性と精度などがある。「健康状態報告書」には主治医の記載の誤り、「生活状況報告書」には事業対象者の回答の誤り、また、データ処理段階の誤りの可能性がある。CD4値やHIV-RNA量は四半期内の1回の測定によるもので、測定精度が関係する。抗HIV薬の投与歴は本事業対象者になった時点以降の抗HIV薬の投与状況に基づいている。副作用は抗HIV薬によるものに限らず、その関係から「投与なし」にも若干存在する。HIV-RNA量の測定方法には経年的な変更がある。

集計に関わる注意点として、欠損値の扱いなどがある。欠損値は「不明」として集計する一方、統計値（平均値、標準偏差、中央値、パーセント）の計算では除外した。欠損値を除く統計値の計算は標準的な方法であるが、欠損値が多い場合にはその統計値の不確実性が大きい。統計値はその基礎となるデータ数が少ない場合には精度が低くなる。たとえば、パーセントの分子または分母が少ないとパーセントの値は不安定であり、対象者数が少ないと中央値の値は不安定である。本集計ではより詳しい集計結果を示すために、分子や分母、対象者数がかなり少ないものも示している。また、表4-3-1などでは、2通りの中央値または割合を示している。これはエイズ発症・死亡を最悪値とみなした場合とそれを除いた場合のものである。

それ以外の注意点として、たとえば、表4-1-6にCD4値とHIV-RNA量別の抗HIV薬の併用区分の割合が示されている。これは、CD4値とHIV-RNA量によって抗HIV薬の併用区分が選択されていると見ることもできるが、逆に、抗HIV薬の併用によってCD4値とHIV-RNA量が管理されていると見ることもできる。両者の関係には、抗HIV薬の服用状況や副作用が介在している可能性もある。本集計結果の多くにはこのような解釈上の難しさがある。

以上、集計結果を見る際には、上記の点などに注意するとともに、その解釈には十分に慎重な議論が求められる。

表3-1-1. 事業対象者と開始・中止状況（集計対象者）

		全体	各期ごと			
			第1期	第2期	第3期	第4期
平成5年度	事業対象者数	453	385	384	415	438
	開始者数	453	385	0	35	33
	中止者数	23	1	4	10	8
平成6年度	事業対象者数	530	463	489	487	492
	開始者数	100	33	34	13	20
	中止者数	55	8	15	15	17
平成7年度	事業対象者数	552	490	498	496	510
	開始者数	77	15	20	16	26
	中止者数	50	12	18	12	8
平成8年度	事業対象者数	603	553	554	558	561
	開始者数	101	51	21	13	16
	中止者数	49	20	9	13	7
平成9年度	事業対象者数	667	621	633	642	654
	開始者数	113	67	16	15	15
	中止者数	18	4	6	3	5
平成10年度	事業対象者数	672	658	656	662	661
	開始者数	23	9	2	7	5
	中止者数	15	4	1	6	4
平成11年度	事業対象者数	682	666	667	674	676
	開始者数	25	9	3	8	5
	中止者数	9	2	1	3	3
平成12年度	事業対象者数	682	677	673	668	662
	開始者数	9	4	4	1	0
	中止者数	20	8	6	6	0
平成13年度	事業対象者数	670	666	664	663	662
	開始者数	8	4	1	3	0
	中止者数	9	3	4	1	1
平成14年度	事業対象者数	673	666	666	666	664
	開始者数	12	5	2	2	3
	中止者数	16	2	2	5	7
平成15年度	事業対象者数	663	662	661	657	652
	開始者数	6	5	1	0	0
	中止者数	20	2	4	5	9
平成16年度	事業対象者数	648	645	646	646	641
	開始者数	5	2	1	1	1
	中止者数	15	0	1	6	8
平成17年度	事業対象者数	634	633	628	625	620
	開始者数	1	0	0	0	1
	中止者数	17	5	3	6	3
平成18年度	事業対象者数	619	618	615	610	606
	開始者数	2	1	0	0	1
	中止者数	17	3	5	5	4
平成19年度	事業対象者数	604	602	599	594	587
	開始者数	2	0	0	1	1
	中止者数	18	3	6	8	1
平成20年度	事業対象者数	588	588	580	577	573
	開始者数	2	2	0	0	0
	中止者数	20	8	3	4	5
平成21年度	事業対象者数	568	568	567	565	562
	開始者数	0	0	0	0	0
	中止者数	8	1	2	3	2
平成22年度	事業対象者数	564	560	561	557	555
	開始者数	4	0	4	0	0
	中止者数	15	3	4	2	6
平成23年度	事業対象者数	549	549	548	547	544
	開始者数	0	0	0	0	0
	中止者数	7	1	1	3	2
平成24年度	事業対象者数	542	542	539	537	536
	開始者数	0	0	0	0	0
	中止者数	9	3	2	1	3
平成25年度	事業対象者数	535	533	533	530	530
	開始者数	2	0	1	0	1
	中止者数	9	1	3	1	4
平成26年度	事業対象者数	527	526	524	523	521
	開始者数	1	0	0	0	1
	中止者数	7	2	1	3	1

表3-1-1(続き) 事業対象者と開始・中止状況(集計対象者)

		全体	各期ごと			
			第1期	第2期	第3期	第4期
平成27年度	事業対象者数	521	521	520	518	516
	開始者数	1	1	0	0	0
	中止者数	7	1	2	2	2
平成28年度	事業対象者数	514	514	512	511	507
	開始者数	0	0	0	0	0
	中止者数	7	2	1	4	0
平成29年度	事業対象者数	508	508	504	502	499
	開始者数	1	1	0	0	0
	中止者数	12	4	2	3	3
平成30年度	事業対象者数	496	496	495	494	492
	開始者数	0	0	0	0	0
	中止者数	6	1	1	2	2
令和元年度	事業対象者数	491	490	491	490	487
	開始者数	1	0	1	0	0
	中止者数	11	0	1	3	7
令和2年度	事業対象者数	484	480	479	479	478
	開始者数	4	0	1	1	2
	中止者数	6	2	1	3	0
令和3年度	事業対象者数	479	478	476	475	473
	開始者数	1	0	1	0	0
	中止者数	12	3	1	2	6
令和4年度	事業対象者数	468	468	467	465	461
	開始者数	1	1	0	0	0
	中止者数	7	1	2	4	0

表3-4-1. 健康状態の現状の令和4年度集計における基礎資料の時点

基礎資料の報告状況	集計に用いた時点					
	第1期	第2期	第3期	第4期	なし	計
1. 抗HIV薬、CD4値、HIV-RNA量の報告あり	2	12	80	364	—	458
2. 抗HIV薬、CD4値の報告あり	0	0	0	1	—	1
3. 抗HIV薬、HIV-RNA量の報告あり	0	0	1	3	—	4
4. 抗HIV薬の報告あり	1	1	0	1	—	3
5. CD4値、HIV-RNA量の報告あり	0	0	1	0	—	1
6. CD4値の報告あり	0	0	0	0	—	0
7. HIV-RNA量の報告あり	0	0	0	0	—	0
8. 抗HIV薬、CD4値、HIV-RNA量以外の報告あり	0	0	0	1	—	1
9. データなし	—	—	—	—	0	0
計	3	13	82	370	0	468

第4章 結果表

1. 健康状態の現状

本節では、以下の表を示した。

表4-1-1.	基礎疾患	(令和4年度事業対象者)
表4-1-2.	性、年齢、CD4値、CD4/CD8比とHIV-RNA量の分布	(令和4年度事業対象者)
表4-1-3.	年齢別、CD4値	(令和4年度事業対象者)
表4-1-4.	年齢別、HIV-RNA量	(令和4年度事業対象者)
表4-1-5.	CD4値別、HIV-RNA量	(令和4年度事業対象者)
表4-1-6.	CD4値とHIV-RNA量別、抗HIV薬の併用区分	(令和4年度事業対象者)
表4-1-7.	抗HIV薬の併用区分別、服用状況	(令和4年度事業対象者)
表4-1-8.	抗HIV薬の併用区分別、副作用	(令和4年度事業対象者)
表4-1-9.	抗HIV薬の併用薬剤	(令和4年度事業対象者)
表4-1-10.	抗HIV薬別、服用状況	(令和4年度事業対象者)
表4-1-11.	抗HIV薬別、副作用	(令和4年度事業対象者)
表4-1-12.	HBs抗原の保有状況別、肝炎の状況	(令和4年度事業対象者)
表4-1-13.	HCV抗体の保有状況別、肝炎の状況	(令和4年度事業対象者)
表4-1-14.	HBs抗原の保有状況別、HCV抗体の保有状況	(令和4年度事業対象者)
表4-1-15.	肝炎の状況別、腹部画像検査	(令和4年度事業対象者)
表4-1-16.	肝炎の状況別、HCV-RNA量	(令和4年度事業対象者)
表4-1-17.	肝炎の状況別、血小板数、ALT、総ビリルビン、アルブミン、プロトロンビン	(令和4年度事業対象者)
表4-1-18.	肝炎の状況別、PIVKA II、AFP、クレアチニン、eGFR、シスタチンC	(令和4年度事業対象者)
表4-1-19.	肝炎の状況別、肝移植歴	(令和4年度事業対象者)
表4-1-20.	肝炎の状況別、C型肝炎治療薬の投与状況	(令和4年度事業対象者)
表4-1-21.	肝炎の状況別、CD4値	(令和4年度事業対象者)
表4-1-22.	肝炎の状況別、HIV-RNA量	(令和4年度事業対象者)
表4-1-23.	肝炎の状況別、抗HIV薬の併用区分	(令和4年度事業対象者)
表4-1-24.	年齢別、血圧	(令和4年度事業対象者)
表4-1-25.	CD4値別、血圧	(令和4年度事業対象者)
表4-1-26.	年齢別、骨密度	(令和4年度事業対象者)
表4-1-27.	CD4値別、骨密度	(令和4年度事業対象者)
表4-1-28.	年齢別、疾患の有無	(令和4年度事業対象者)

表4-1-1. 基礎疾患（令和4年度事業対象者）

基礎疾患	人数	(%)
血友病 A	340	(72.6)
血友病 B	96	(20.5)
von Willebrand 病	3	(0.6)
二次感染	19	(4.1)
三次感染	2	(0.4)
その他	8	(1.7)
計	468	(100.0)

表4-1-2. 性、年齢、CD4値、CD4/CD8比とHIV-RNA量の分布（令和4年度事業対象者）

		人数	(%)			人数	(%)
性別	男	443	(94.7)	CD4/CD8 比	～0.10 未満	0	(0.0)
	女	25	(5.3)		0.10～0.50 未満	31	(7.5)
	計	468			0.50～1.00 未満	179	(43.0)
年齢	0～10 歳未満	0	(0.0)		1.00～1.50 未満	112	(26.9)
	10～20 歳未満	1	(0.2)		1.50 以上	94	(22.6)
	20～30 歳未満	1	(0.2)		不明	52	—
	30～40 歳未満	7	(1.5)		計	468	
	40～50 歳未満	189	(40.4)		平均値 1.150 （標準偏差 0.660）		
	50～60 歳未満	195	(41.7)		中央値 0.980		
	60～70 歳未満	61	(13.0)	HIV-RNA 量	検出せず ^a	358	(77.3)
	70 歳以上	14	(3.0)		50 未満*	82	(17.7)
	計	468			50～400 未満	20	(4.3)
	平均値 52.1 歳 （標準偏差 8.3 歳）				400～1000 未満	2	(0.4)
	中央値 51.0 歳				1000～5000 未満	0	(0.0)
CD4 値	～200 未満	18	(3.9)		5000～10000 未満	0	(0.0)
	200～350 未満	59	(12.8)		10000～50000 未満	0	(0.0)
	350～500 未満	137	(29.8)		50000 以上	1	(0.2)
	500 以上	246	(53.5)		不明	5	—
	不明	8	—		計	468	
	計	468			中央値 検出せず ^a		
	平均値 563.9 （標準偏差 244.9）						
	中央値 516.0						

() : 計より不明を除いた数を分母とする%

* : 検出限界未満（検出限界値 50 以下または不明）を含む

表4-1-3. 年齢別、CD4値（令和4年度事業対象者）

年齢	CD4 値					計
	～200未満	200～350未満	350～500未満	500以上	不明	
30～40歳未満	0 (0.0)	2 (28.6)	2 (28.6)	3 (42.9)	0	7
40～50歳未満	7 (3.8)	21 (11.3)	55 (29.6)	103 (55.4)	3	189
50～60歳未満	8 (4.2)	20 (10.4)	54 (28.1)	110 (57.3)	3	195
60歳以上	3 (4.1)	16 (21.9)	26 (35.6)	28 (38.4)	2	75
計	18 (3.9)	59 (12.9)	137 (29.9)	244 (53.3)	8	466

対象：30歳以上

()：各行の計より不明を除いた数を分母とする％

表4-1-4. 年齢別、HIV-RNA量（令和4年度事業対象者）

年齢	HIV-RNA 量						計
	50未満*	50～400未満	400～1000未満	1000～10000未満	10000以上	不明	
30～40歳未満	7 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	7
40～50歳未満	177 (94.7)	9 (4.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.5)	2	189
50～60歳未満	184 (95.3)	7 (3.6)	2 (1.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2	195
60歳以上	70 (94.6)	4 (5.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1	75
計	438 (95.0)	20 (4.3)	2 (0.4)	0 (0.0)	1 (0.2)	5	466

対象：30歳以上

()：各行の計より不明を除いた数を分母とする％

*：検出せず、および、検出限界未満（検出限界値 50 以下または不明）を含む

表4-1-5. CD4値別、HIV-RNA量（令和4年度事業対象者）

CD4値	HIV-RNA 量						計
	50未満*	50～400未満	400～1000未満	1000～10000未満	10000以上	不明	
～200未満	16 (88.9)	2 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	18
200～350未満	58 (98.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.7)	0	59
350～500未満	132 (96.4)	4 (2.9)	1 (0.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	137
500以上	230 (93.9)	14 (5.7)	1 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1	246
不明	4 —	0 —	0 —	0 —	0 —	4	8
計	440 (95.0)	20 (4.3)	2 (0.4)	0 (0.0)	1 (0.2)	5	468

()：各行の計より不明を除いた数を分母とする％

*：検出せず、および、検出限界未満（検出限界値 50 以下または不明）を含む

表4-1-6. CD4値とHIV-RNA量別、抗HIV薬の併用区分（令和4年度事業対象者）

CD4値	HIV-RNA量	抗HIV薬の併用区分								計
		投与なし (投与歴なし)	投与なし (投与歴あり)	NRTI 2剤+ PI 1・2剤	NRTI 2剤+ NNRTI	NRTI 2剤+ INSTI	その他 (INSTI含む)	その他 (INSTI含まず)	不明	
～200未満	50 未満*	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (12.5)	10 (62.5)	4 (25.0)	0 (0.0)	0	16
	50～400 未満	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)	0 (0.0)	0	2
	400～1000 未満	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	1000～10000 未満	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	10000 以上	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	不明	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	計	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (11.1)	10 (55.6)	6 (33.3)	0 (0.0)	0	18
200 ～350未満	50 未満*	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (3.4)	3 (5.2)	33 (56.9)	18 (31.0)	2 (3.4)	0	58
	50～400 未満	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	400～1000 未満	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	1000～10000 未満	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	10000 以上	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0	1
	不明	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	計	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (3.4)	3 (5.1)	33 (55.9)	18 (30.5)	3 (5.1)	0	59
350 ～500未満	50 未満*	1 (0.8)	0 (0.0)	9 (6.8)	10 (7.6)	79 (59.8)	32 (24.2)	1 (0.8)	0	132
	50～400 未満	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	0	4
	400～1000 未満	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	1
	1000～10000 未満	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	10000 以上	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	不明	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	計	3 (2.2)	0 (0.0)	9 (6.6)	10 (7.3)	80 (58.4)	34 (24.8)	1 (0.7)	0	137
500以上	50 未満*	1 (0.4)	1 (0.4)	6 (2.6)	17 (7.4)	161 (70.3)	38 (16.6)	5 (2.2)	1	230
	50～400 未満	1 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	9 (64.3)	4 (28.6)	0 (0.0)	0	14
	400～1000 未満	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	1
	1000～10000 未満	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	10000 以上	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	不明	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	1
	計	3 (1.2)	1 (0.4)	6 (2.4)	17 (6.9)	171 (69.8)	42 (17.1)	5 (2.0)	1	246
不明	50 未満*	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (75.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0	4
	50～400 未満	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	400～1000 未満	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	1000～10000 未満	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	10000 以上	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	不明	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (66.7)	1 (33.3)	0 (0.0)	1	4
	計	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (71.4)	2 (28.6)	0 (0.0)	1	8
計	50 未満*	2 (0.5)	1 (0.2)	17 (3.9)	32 (7.3)	286 (65.1)	93 (21.2)	8 (1.8)	1	440
	50～400 未満	2 (10.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	10 (50.0)	8 (40.0)	0 (0.0)	0	20
	400～1000 未満	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	2
	1000～10000 未満	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	10000 以上	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0	1
	不明	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (75.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	1	5
	計	6 (1.3)	1 (0.2)	17 (3.6)	32 (6.9)	299 (64.2)	102 (21.9)	9 (1.9)	2	468

(): 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

*: 検出せず、および、検出限界未満（検出限界値 50 以下または不明）を含む

表4-1-7. 抗HIV薬の併用区分別、服用状況（令和4年度事業対象者）

抗HIV薬の併用区分	服用状況						投与者数
	全部服用	殆ど服用	半分服用	少し服用	服用せず	不明	
NRTI 2剤+PI 1・2剤	16 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1	17
NRTI 2剤+NNRTI	24 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	8	32
NRTI 2剤+INSTI	292 (98.3)	2 (0.7)	2 (0.7)	0 (0.0)	1 (0.3)	2	299
その他（INSTI含む）	101 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1	102
その他（INSTI含まず）	9 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	9
計	442 (98.9)	2 (0.4)	2 (0.4)	0 (0.0)	1 (0.2)	12	459

() : 各行の投与者数より不明を除いた数を分母とする%

表4-1-8. 抗HIV薬の併用区分別、副作用（令和4年度事業対象者）

抗HIV薬の併用区分	副作用			投与者数
	あり	なし	不明	
NRTI 2剤+PI 1・2剤	2 (14.3)	12 (85.7)	3	17
NRTI 2剤+NNRTI	1 (3.3)	29 (96.7)	2	32
NRTI 2剤+INSTI	18 (6.5)	257 (93.5)	24	299
その他（INSTI含む）	15 (16.3)	77 (83.7)	10	102
その他（INSTI含まず）	1 (11.1)	8 (88.9)	0	9
計	37 (8.8)	383 (91.2)	39	459

抗HIV薬の併用区分	副作用（項目別）					
	嘔気	下痢	口内炎	貧血	血尿	しびれ
NRTI 2剤+PI 1・2剤	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
NRTI 2剤+NNRTI	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.3)
NRTI 2剤+INSTI	3 (1.1)	2 (0.7)	1 (0.4)	0 (0.0)	1 (0.4)	2 (0.7)
その他（INSTI含む）	1 (1.1)	1 (1.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (5.4)
その他（INSTI含まず）	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
計	4 (1.0)	3 (0.7)	1 (0.2)	0 (0.0)	1 (0.2)	8 (1.9)

抗HIV薬の併用区分	副作用（項目別）					
	皮疹	頭痛	中枢神経症状	リボストロフィー	黄疸	その他
NRTI 2剤+PI 1・2剤	0 (0.0)	1 (7.1)	1 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
NRTI 2剤+NNRTI	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
NRTI 2剤+INSTI	2 (0.7)	1 (0.4)	1 (0.4)	7 (2.5)	1 (0.4)	3 (1.1)
その他（INSTI含む）	0 (0.0)	2 (2.2)	3 (3.3)	6 (6.5)	0 (0.0)	2 (2.2)
その他（INSTI含まず）	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)
計	2 (0.5)	4 (1.0)	5 (1.2)	15 (3.6)	1 (0.2)	5 (1.2)

() : 投与者数より不明を除いた数にしめる%

表4-1-9. 抗HIV薬の併用薬剤（令和4年度事業対象者）

NRTI 2 剤 + PI 1・2 剤	件数 (%)	NRTI 2 剤 + INSTI	件数 (%)
TAF+FTC +DRV +COBI (シムツーザ服用 9 例、デシコビ+プレジコ ビックス服用 3 例、デシコビ+シムツーザ 服用 1 例)	13 (76.5)	TAF+FTC +BIC (ビクタルビ服用 96 例)	96 (32.1)
3TC+ABC +ATV (エブジコム服用 1 例)	1 (5.9)	TAF+FTC +DTG (デシコビ服用 66 例)	66 (22.1)
3TC+ABC +DRV +COBI (エブジコム+プレジコビックス服用 1 例)	1 (5.9)	TAF+FTC +RAL (デシコビ服用 56 例)	56 (18.7)
TAF+FTC +RTV+DRV (デシコビ服用 1 例)	1 (5.9)	3TC+ABC +DTG (トリーメク服用 34 例、 エブジコム服用 8 例)	43 (14.4)
TDF+FTC +RTV+DRV (ツルバダ服用 1 例)	1 (5.9)	3TC+ABC +RAL (エブジコム服用 16 例)	21 (7.0)
計 (10 通り)	17 (100.0)	TAF+FTC +EVG+COBI (ゲンボイヤ服用 13 例)	13 (4.3)
NRTI 2 剤 + NNRTI	件数 (%)	ABC+FTC +RAL	1 (0.3)
TAF+FTC +DOR (デシコビ服用 9 例)	9 (28.1)	ABC+TDF +DTG	1 (0.3)
TAF+FTC +RPV (オデフシィ服用 8 例、 デシコビ服用 1 例)	9 (28.1)	ABC+TDF +RAL	1 (0.3)
3TC+ABC +RPV (エブジコム服用 3 例)	3 (9.4)	AZT+3TC +DTG	1 (0.3)
TAF+FTC +EFV (デシコビ服用 3 例)	3 (9.4)	計 (10 通り)	299 (100.0)
3TC+ABC +NVP (エブジコム服用 2 例)	2 (6.3)		
TDF+FTC +EFV (ツルバダ服用 2 例)	2 (6.3)		
3TC+ABC +ETR (エブジコム服用 1 例)	1 (3.1)		
3TC+TDF +EFV	1 (3.1)		
AZT+3TC +EFV	1 (3.1)		
AZT+3TC +NVP (コンビビル服用 1 例)	1 (3.1)		
計 (10 通り)	32 (100.0)		

(): 各併用区分の計を分母とする%

表4-1-9 (続き). 抗HIV薬の併用薬剤 (令和4年度事業対象者)

その他 (INSTI 含む)	件数 (%)	その他 (INSTI 含む) (続き)	件数 (%)
3TC +DTG (ドゥペイト服用 24 例)	25 (24.5)	DTG +MVC	1 (1.0)
RPV +DTG (ジヤルカ服用 10 例)	11 (10.8)	FPV +DTG	1 (1.0)
DOR +DTG	7 (6.9)	RAL +MVC	1 (1.0)
TAF+FTC +RPV +DTG (オデフシ服用 3 例、オデフシ+ジヤ ルカ服用 1 例、デシコビ服用 1 例、 デシコビ+ジヤルカ服用 1 例)	6 (5.9)	RPV +RAL +MVC	1 (1.0)
DOR +RAL	4 (3.9)	RTV+DRV +ETR +RAL	1 (1.0)
DRV +RAL+COBI (プレジコビックス服用 4 例)	4 (3.9)	RTV+LPV +RAL	1 (1.0)
TAF+FTC +DRV +COBI+DTG (シムツーズ服用 4 例)	4 (3.9)	TAF+FTC +BIC +MVC (ビクトルビ服用 1 例)	1 (1.0)
DRV +COBI+DTG (プレジコビックス服用 3 例)	3 (2.9)	TAF+FTC +DRV +COBI+DTG +MVC (シムツーズ服用 1 例)	1 (1.0)
ETR +RAL	3 (2.9)	TAF+FTC +DRV +RAL+COBI (デシコビ+プレジコビックス服用 1 例)	1 (1.0)
RPV +RAL	3 (2.9)	TAF+FTC +DTG +MVC (デシコビ服用 1 例)	1 (1.0)
RTV+DRV +DTG	3 (2.9)	TAF+FTC +RTV+DRV +DOR +DTG (デシコビ服用 1 例)	1 (1.0)
3TC +RTV+DRV +RAL	2 (2.0)	TAF+FTC +RTV+DRV +DTG +MVC (デシコビ服用 1 例)	1 (1.0)
3TC+ABC +ETR +RAL (エブジコム服用 2 例)	2 (2.0)	TAF+FTC +RTV+DRV +RPV +DTG (デシコビ+ジヤルカ服用 1 例)	1 (1.0)
3TC+ABC +RTV+DRV +RAL (エブジコム服用 2 例)	2 (2.0)	TDF +ETR +RAL	1 (1.0)
RTV+DRV +RAL	2 (2.0)	計 (36 通り)	102 (100.0)
3TC +DOR +RAL	1 (1.0)	その他 (INSTI 含まず)	件数 (%)
3TC +ETR +RAL	1 (1.0)	AZT+3TC	1 (11.1)
3TC +RAL	1 (1.0)	TAF+FTC +DRV +COBI +MVC (シムツーズ服用 2 例)	2 (22.2)
3TC +RAL +MVC	1 (1.0)	TAF+FTC +DRV +RPV +COBI (デシコビ+プレジコビックス服用 1 例、 シムツーズ服用 1 例)	2 (22.2)
3TC +RPV +RAL	1 (1.0)	3TC +DRV +COBI +MVC (プレジコビックス服用 1 例)	1 (11.1)
DRV +ETR +COBI+DTG (プレジコビックス服用 1 例)	1 (1.0)	3TC +ETR+DOR	1 (11.1)
DRV +RPV +RAL+COBI (プレジコビックス服用 1 例)	1 (1.0)	DRV +COBI +MVC (プレジコビックス服用 1 例)	1 (11.1)
(右上へ続く)		TAF+FTC +DRV +DOR +COBI (シムツーズ服用 1 例)	1 (11.1)
		計 (7 通り)	9 (100.0)

(): 各併用区分の計を分母とする%

表4-1-10. 抗HIV薬別、服用状況（令和4年度事業対象者）

抗 HIV 薬	服 用 状 況						投与者数
	全部服用	殆ど服用	半分服用	少し服用	服用せず	不明	
AZT	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	3
3TC	19 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	19
AZT/3TC	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	1
ABC	10 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	10
TDF	4 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	4
3TC/ABC	36 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	36
FTC	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	1
TDF/FTC	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	3
TAF/FTC (DVY)	145 (99.3)	0 (0.0)	1 (0.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	2	148
RTV	15 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	15
LPV	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	1
ATV	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	1
FPV	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	1
DRV	15 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	15
NVP	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	3
EFV	7 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	7
ETR	11 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	11
RPV	14 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	14
DOR	24 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	24
RAL	113 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	113
DTG	104 (99.0)	0 (0.0)	1 (1.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2	107
MVC	12 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	12
DTG/ABC/3TC (TRI)	34 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	34
EVG/COBI/FTC/TAF (GEN)	13 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	13
DRV/COBI (PCX)	17 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	17
RPV/TAF/FTC (ODF)	12 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	12
DRV/COBI/FTC/TAF (SMT)	18 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1	19
RPV/DTG	13 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	13
BIC/TAF/FTC (BVY)	93 (95.9)	2 (2.1)	1 (1.0)	0 (0.0)	1 (1.0)	0	97
DTG/3TC	23 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1	24

() : 各行の投与者数より不明を除いた数を分母とする%

表4-1-11. 抗HIV薬別、副作用（令和4年度事業対象者）

抗HIV薬	副作用			投与者数	副作用（項目別）			
	あり	なし	不明		嘔気	下痢	口内炎	貧血
AZT	1 (33.3)	2 (66.7)	0	3	1 (33.3)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)
3TC	7 (41.2)	10 (58.8)	2	19	1 (5.9)	1 (5.9)	1 (5.9)	0 (0.0)
AZT/3TC	1 (100.0)	0 (0.0)	0	1	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
ABC	1 (12.5)	7 (87.5)	2	10	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
TDF	0 (0.0)	4 (100.0)	0	4	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
3TC/ABC	3 (8.8)	31 (91.2)	2	36	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
FTC	0 (0.0)	1 (100.0)	0	1	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
TDF/FTC	0 (0.0)	3 (100.0)	0	3	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
TAF/FTC (DVY)	8 (6.0)	125 (94.0)	15	148	1 (0.8)	2 (1.5)	0 (0.0)	0 (0.0)
RTV	2 (14.3)	12 (85.7)	1	15	0 (0.0)	1 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)
LPV	0 —	0 —	1	1	0 —	0 —	0 —	0 —
ATV	0 (0.0)	1 (100.0)	0	1	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
FPV	0 (0.0)	1 (100.0)	0	1	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DRV	2 (14.3)	12 (85.7)	1	15	0 (0.0)	1 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)
NVP	1 (50.0)	1 (50.0)	1	3	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
EFV	0 (0.0)	7 (100.0)	0	7	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
ETR	2 (18.2)	9 (81.8)	0	11	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
RPV	4 (30.8)	9 (69.2)	1	14	1 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DOR	2 (9.1)	20 (90.9)	2	24	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
RAL	15 (15.0)	85 (85.0)	13	113	1 (1.0)	1 (1.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DTG	10 (10.3)	87 (89.7)	10	107	2 (2.1)	2 (2.1)	1 (1.0)	0 (0.0)
MVC	4 (36.4)	7 (63.6)	1	12	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DTG/ABC/3TC (TRI)	2 (6.1)	31 (93.9)	1	34	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
EVG/COBI/FTC/TAF (GEN)	1 (8.3)	11 (91.7)	1	13	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DRV/COBI (PCX)	2 (12.5)	14 (87.5)	1	17	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
RPV/TAF/FTC (ODF)	0 (0.0)	11 (100.0)	1	12	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DRV/COBI/FTC/TAF (SMT)	2 (12.5)	14 (87.5)	3	19	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
RPV/DTG	2 (18.2)	9 (81.8)	2	13	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
BIC/TAF/FTC (BVY)	3 (3.3)	88 (96.7)	6	97	1 (1.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DTG/3TC	0 (0.0)	23 (100.0)	1	24	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

(): 投与者数より不明を除いた数を分母とする%

表4-1-11 (続き). 抗HIV薬別、副作用 (令和4年度事業対象者)

抗HIV薬	副作用 (項目別)							
	血尿	しびれ	皮疹	頭痛	中枢神経症状	リボスτροφイー	黄疸	その他
AZT	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
3TC	0 (0.0)	2 (11.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.9)	3 (17.6)	0 (0.0)	0 (0.0)
AZT/3TC	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
ABC	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (12.5)	0 (0.0)	0 (0.0)
TDF	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
3TC/ABC	0 (0.0)	1 (2.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.9)	0 (0.0)	1 (2.9)
FTC	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
TDF/FTC	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
TAF/FTC (DVY)	1 (0.8)	0 (0.0)	2 (1.5)	1 (0.8)	0 (0.0)	4 (3.0)	1 (0.8)	1 (0.8)
RTV	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
LPV	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —
ATV	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
FPV	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DRV	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
NVP	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
EFV	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
ETR	0 (0.0)	1 (9.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (18.2)	0 (0.0)	0 (0.0)
RPV	0 (0.0)	1 (7.7)	0 (0.0)	1 (7.7)	1 (7.7)	1 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)
DOR	0 (0.0)	1 (4.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (9.1)	0 (0.0)	0 (0.0)
RAL	0 (0.0)	4 (4.0)	1 (1.0)	0 (0.0)	2 (2.0)	5 (5.0)	1 (1.0)	2 (2.0)
DTG	1 (1.0)	1 (1.0)	1 (1.0)	3 (3.1)	0 (0.0)	5 (5.2)	0 (0.0)	2 (2.1)
MVC	0 (0.0)	2 (18.2)	0 (0.0)	1 (9.1)	0 (0.0)	3 (27.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
DTG/ABC/3TC (TRI)	0 (0.0)	1 (3.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
EVG/COBI/FTC/TAF (GEN)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (8.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DRV/COBI (PCX)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (12.5)
RPV/TAF/FTC (ODF)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DRV/COBI/FTC/TAF (SMT)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.3)	1 (6.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
RPV/DTG	0 (0.0)	1 (9.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (9.1)	1 (9.1)	0 (0.0)	0 (0.0)
BIC/TAF/FTC (BVY)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.1)	0 (0.0)	1 (1.1)
DTG/3TC	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

(): 投与者数より不明を除いた数を分母とする%

表4-1-12. HBs抗原の保有状況別、肝炎の状況（令和4年度事業対象者）

HBs抗原の保有状況	肝炎の状況					計
	肝がんあり	肝硬変あり	慢性肝炎あり	いずれもなし	不明	
陽性	2 (9.5)	1 (4.8)	10 (47.6)	8 (38.1)	2	23
陰性	8 (2.1)	44 (11.4)	183 (47.3)	152 (39.3)	4	391
不明	5 (9.4)	2 (3.8)	22 (41.5)	24 (45.3)	1	54
計	15 (3.3)	47 (10.2)	215 (46.6)	184 (39.9)	7	468

(): 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

表4-1-13. HCV抗体の保有状況別、肝炎の状況（令和4年度事業対象者）

HCV抗体の保有状況	肝炎の状況					計
	肝がんあり	肝硬変あり	慢性肝炎あり	いずれもなし	不明	
陽性	11 (3.1)	41 (11.4)	190 (52.9)	117 (32.6)	7	366
陰性	0 (0.0)	1 (2.1)	5 (10.6)	41 (87.2)	0	47
不明	4 (7.3)	5 (9.1)	20 (36.4)	26 (47.3)	0	55
計	15 (3.3)	47 (10.2)	215 (46.6)	184 (39.9)	7	468

(): 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

表4-1-14. HBs抗原の保有状況別、HCV抗体の保有状況（令和4年度事業対象者）

HBs抗原の保有状況	HCV抗体の保有状況			計
	陽性	陰性	不明	
陽性	18 (81.8)	4 (18.2)	1	23 [5.6]
陰性	328 (88.4)	43 (11.6)	20	391 [94.4]
不明	20 (100.0)	0 (0.0)	34	54 —
計	366 (88.6)	47 (11.4)	55	468

(): 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

[]: 列の計より不明を除いた数を分母とする%

表4-1-15. 肝炎の状況別、腹部画像検査（令和4年度事業対象者）

肝炎の状況	腹部画像検査の有無			計
	有	無	不明	
肝がんあり	11 (91.7)	1 (8.3)	3	15
肝硬変あり	41 (89.1)	5 (10.9)	1	47
慢性肝炎あり	146 (78.5)	40 (21.5)	29	215
いずれもなし	68 (48.2)	73 (51.8)	43	184
不明	4 (80.0)	1 (20.0)	2	7
計	270 (69.2)	120 (30.8)	78	468

(): 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

表4-1-16. 肝炎の状況別、HCV-RNA量（令和4年度事業対象者）

肝炎の状況	HCV-RNA量 (TaqMan法) (LogIU/ml)						計
	検出せず	～3.7 未満	3.7～6.0 未満	6.0～6.7 未満	6.7 以上	不明	
肝がんあり	8 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	7	15
肝硬変あり	38 (97.4)	1 (2.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	8	47
慢性肝炎あり	153 (97.5)	0 (0.0)	1 (0.6)	1 (0.6)	2 (1.3)	58	215
いずれもなし	104 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	80	184
不明	5 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2	7
計	308 (98.4)	1 (0.3)	1 (0.3)	1 (0.3)	2 (0.6)	155	468

(): 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

表4-1-17. 肝炎の状況別、血小板数、ALT、総ビリルビン、アルブミン、プロトロンビン
(令和4年度事業対象者)

肝炎の状況	血小板数 (×10 ⁴ /mm ³)					計
	～15 未満	15～20 未満	20～25 未満	25 以上～	不明	
肝がんあり	10 (66.7)	1 (6.7)	3 (20.0)	1 (6.7)	0	15
肝硬変あり	31 (66.0)	7 (14.9)	6 (12.8)	3 (6.4)	0	47
慢性肝炎あり	24 (11.4)	65 (30.8)	73 (34.6)	49 (23.2)	4	215
いずれもなし	15 (8.2)	48 (26.1)	49 (26.6)	72 (39.1)	0	184
不明	0 (0.0)	2 (28.6)	2 (28.6)	3 (42.9)	0	7
計	80 (17.2)	123 (26.5)	133 (28.7)	128 (27.6)	4	468

肝炎の状況	ALT(GPT) (IU/L)					計
	～40 未満	40～80 未満	80～120 未満	120 以上～	不明	
肝がんあり	12 (80.0)	3 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	15
肝硬変あり	38 (80.9)	6 (12.8)	3 (6.4)	0 (0.0)	0	47
慢性肝炎あり	178 (83.6)	28 (13.1)	4 (1.9)	3 (1.4)	2	215
いずれもなし	152 (82.6)	26 (14.1)	3 (1.6)	3 (1.6)	0	184
不明	6 (85.7)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	7
計	386 (82.8)	64 (13.7)	10 (2.1)	6 (1.3)	2	468

肝炎の状況	総ビリルビン (mg/dL)					計
	～0.7 未満	0.7～1.3 未満	1.3～1.6 未満	1.6 以上～	不明	
肝がんあり	5 (33.3)	4 (26.7)	1 (6.7)	5 (33.3)	0	15
肝硬変あり	13 (27.7)	25 (53.2)	3 (6.4)	6 (12.8)	0	47
慢性肝炎あり	97 (47.8)	88 (43.3)	9 (4.4)	9 (4.4)	12	215
いずれもなし	76 (44.2)	83 (48.3)	6 (3.5)	7 (4.1)	12	184
不明	3 (50.0)	3 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1	7
計	194 (43.8)	203 (45.8)	19 (4.3)	27 (6.1)	25	468

肝炎の状況	アルブミン (g/dL)					計
	～3.0 未満	3.0～3.5 未満	3.5～4.0 未満	4.0 以上～	不明	
肝がんあり	2 (14.3)	1 (7.1)	4 (28.6)	7 (50.0)	1	15
肝硬変あり	3 (6.4)	3 (6.4)	10 (21.3)	31 (66.0)	0	47
慢性肝炎あり	0 (0.0)	5 (2.5)	7 (3.5)	186 (93.9)	17	215
いずれもなし	1 (0.6)	1 (0.6)	16 (9.5)	150 (89.3)	16	184
不明	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (100.0)	1	7
計	6 (1.4)	10 (2.3)	37 (8.5)	380 (87.8)	35	468

肝炎の状況	プロトロンビン PT活性% (%)					計
	～50 未満	50～70 未満	70～100 未満	100 以上～	不明	
肝がんあり	1 (9.1)	1 (9.1)	7 (63.6)	2 (18.2)	4	15
肝硬変あり	0 (0.0)	2 (5.3)	29 (76.3)	7 (18.4)	9	47
慢性肝炎あり	2 (1.4)	0 (0.0)	56 (40.0)	82 (58.6)	75	215
いずれもなし	1 (1.0)	0 (0.0)	29 (28.4)	72 (70.6)	82	184
不明	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (75.0)	1 (25.0)	3	7
計	4 (1.4)	3 (1.0)	124 (42.0)	164 (55.6)	173	468

(): 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

表4-1-18. 肝炎の状況別、PIVKA II、AFP、クレアチニン、eGFR、シスタチンC
(令和4年度事業対象者)

肝炎の状況	PIVKA II (mAU/mL)					計
	～20 未満	20～30 未満	30～40 未満	40 以上～	不明	
肝がんあり	3 (23.1)	4 (30.8)	4 (30.8)	2 (15.4)	2	15
肝硬変あり	10 (29.4)	17 (50.0)	2 (5.9)	5 (14.7)	13	47
慢性肝炎あり	28 (29.2)	41 (42.7)	23 (24.0)	4 (4.2)	119	215
いずれもなし	14 (22.6)	32 (51.6)	12 (19.4)	4 (6.5)	122	184
不明	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	6	7
計	55 (26.7)	95 (46.1)	41 (19.9)	15 (7.3)	262	468

肝炎の状況	AFP (ng/mL)					計
	～3 未満	3～6 未満	6～20 未満	20 以上～	不明	
肝がんあり	5 (35.7)	6 (42.9)	2 (14.3)	1 (7.1)	1	15
肝硬変あり	12 (30.0)	23 (57.5)	4 (10.0)	1 (2.5)	7	47
慢性肝炎あり	73 (52.9)	58 (42.0)	6 (4.3)	1 (0.7)	77	215
いずれもなし	46 (56.1)	32 (39.0)	4 (4.9)	0 (0.0)	102	184
不明	2 (50.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3	7
計	138 (49.6)	121 (43.5)	16 (5.8)	3 (1.1)	190	468

肝炎の状況	クレアチニン (mg/dL)					計
	～0.6 未満	0.6～1.2 未満	1.2～1.8 未満	1.8 以上～	不明	
肝がんあり	4 (26.7)	9 (60.0)	1 (6.7)	1 (6.7)	0	15
肝硬変あり	3 (6.4)	33 (70.2)	4 (8.5)	7 (14.9)	0	47
慢性肝炎あり	10 (4.8)	180 (85.7)	16 (7.6)	4 (1.9)	5	215
いずれもなし	18 (9.9)	150 (82.9)	9 (5.0)	4 (2.2)	3	184
不明	0 (0.0)	6 (85.7)	1 (14.3)	0 (0.0)	0	7
計	35 (7.6)	378 (82.2)	31 (6.7)	16 (3.5)	8	468

肝炎の状況	eGFR (mL/分/1.73m ²)							計
	～15 未満	15～30 未満	30～45 未満	45～60 未満	60～90 未満	90 以上～	不明	
肝がんあり	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (13.3)	3 (20.0)	9 (60.0)	0	15
肝硬変あり	3 (6.5)	3 (6.5)	2 (4.3)	3 (6.5)	26 (56.5)	9 (19.6)	1	47
慢性肝炎あり	4 (2.0)	0 (0.0)	11 (5.4)	21 (10.3)	127 (62.6)	40 (19.7)	12	215
いずれもなし	3 (1.7)	2 (1.1)	7 (4.0)	22 (12.5)	107 (60.8)	35 (19.9)	8	184
不明	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (100.0)	0 (0.0)	1	7
計	11 (2.5)	5 (1.1)	20 (4.5)	48 (10.8)	269 (60.3)	93 (20.9)	22	468

肝炎の状況	シスタチンC (mg/L)					計
	～0.63 未満	0.63～0.95 未満	0.95～1.20 未満	1.20 以上～	不明	
肝がんあり	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	2 (66.7)	12	15
肝硬変あり	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (50.0)	3 (50.0)	41	47
慢性肝炎あり	1 (3.4)	13 (44.8)	9 (31.0)	6 (20.7)	186	215
いずれもなし	0 (0.0)	23 (47.9)	18 (37.5)	7 (14.6)	136	184
不明	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	6	7
計	1 (1.1)	38 (43.7)	30 (34.5)	18 (20.7)	381	468

(): 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

表4-1-19. 肝炎の状況別、肝移植歴（令和4年度事業対象者）

肝炎の状況	肝移植歴			計
	あり	なし	不明	
肝がんあり	0 (0.0)	15 (100.0)	0	15
肝硬変あり	4 (8.5)	43 (91.5)	0	47
慢性肝炎あり	1 (0.5)	198 (99.5)	16	215
いずれもなし	5 (2.8)	175 (97.2)	4	184
不明	0 (0.0)	5 (100.0)	2	7
計	10 (2.2)	436 (97.8)	22	468

() : 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

表4-1-20. 肝炎の状況別、C型肝炎治療薬の投与状況（令和4年度事業対象者）

肝炎の状況	C型肝炎治療薬の投与			計
	あり	なし	不明	
肝がんあり	0 (0.0)	15 (100.0)	0	15
肝硬変あり	0 (0.0)	47 (100.0)	0	47
慢性肝炎あり	0 (0.0)	212 (100.0)	3	215
いずれもなし	0 (0.0)	178 (100.0)	6	184
不明	0 (0.0)	6 (100.0)	1	7
計	0 (0.0)	458 (100.0)	10	468

() : 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

表4-1-21. 肝炎の状況別、CD4値（令和4年度事業対象者）

肝炎の状況	CD4 値					計
	～200 未満	200～350 未満	350～500 未満	500 以上	不明	
肝がんあり	3 (20.0)	4 (26.7)	3 (20.0)	5 (33.3)	0	15
肝硬変あり	7 (15.6)	9 (20.0)	14 (31.1)	15 (33.3)	2	47
慢性肝炎あり	6 (2.9)	27 (12.9)	66 (31.4)	111 (52.9)	5	215
いずれもなし	2 (1.1)	18 (9.8)	51 (27.9)	112 (61.2)	1	184
不明	0 (0.0)	1 (14.3)	3 (42.9)	3 (42.9)	0	7
計	18 (3.9)	59 (12.8)	137 (29.8)	246 (53.5)	8	468

(): 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

表4-1-22. 肝炎の状況別、HIV-RNA量（令和4年度事業対象者）

肝炎の状況	HIV-RNA 量						計
	50未満*	50～ 400未満	400～ 1000未満	1000～ 10000未満	10000以上	不明	
肝がんあり	15 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	15
肝硬変あり	44 (97.8)	1 (2.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2	47
慢性肝炎あり	200 (93.9)	11 (5.2)	1 (0.5)	0 (0.0)	1 (0.5)	2	215
いずれもなし	174 (95.1)	8 (4.4)	1 (0.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	1	184
不明	7 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	7
計	440 (95.0)	20 (4.3)	2 (0.4)	0 (0.0)	1 (0.2)	5	468

(): 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

*: 検出限界未満（検出限界値 50 以下または不明）を含む

表4-1-23. 肝炎の状況別、抗HIV薬の併用区分（令和4年度事業対象者）

肝炎の状況	抗HIV薬の併用区分								計
	投与なし (投与歴なし)	投与なし (投与歴あり)	NRTI 2剤+ PI 1・2剤	NRTI 2剤+ NNRTI	NRTI 2剤+ INSTI	その他 (INSTI含む)	その他 (INSTI含まず)	不明	
肝がんあり	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	10 (66.7)	4 (26.7)	0 (0.0)	0	15
肝硬変あり	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (4.3)	4 (8.5)	26 (55.3)	14 (29.8)	1 (2.1)	0	47
慢性肝炎あり	3 (1.4)	0 (0.0)	3 (1.4)	13 (6.1)	145 (67.8)	45 (21.0)	5 (2.3)	1	215
いずれもなし	3 (1.6)	1 (0.5)	11 (6.0)	13 (7.1)	114 (62.3)	38 (20.8)	3 (1.6)	1	184
不明	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	1 (14.3)	4 (57.1)	1 (14.3)	0 (0.0)	0	7
計	6 (1.3)	1 (0.2)	17 (3.6)	32 (6.9)	299 (64.2)	102 (21.9)	9 (1.9)	2	468

(): 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

表4-1-24. 年齢別、血圧（令和4年度事業対象者）

年齢	血圧（収縮期血圧、拡張期血圧）（mmHg）						計
	< 120 かつ < 80	120—139 かつ／または 80—89	140—159 かつ／または 90—99	160—179 かつ／または 100—109	≥ 180 かつ／または ≥ 110	不明	
30～40 歳未満	2 (40.0)	2 (40.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2	7
40～50 歳未満	26 (20.3)	54 (42.2)	31 (24.2)	16 (12.5)	1 (0.8)	61	189
50～60 歳未満	23 (15.8)	64 (43.8)	51 (34.9)	7 (4.8)	1 (0.7)	49	195
60 歳以上	14 (25.9)	22 (40.7)	17 (31.5)	1 (1.9)	0 (0.0)	21	75
計	65 (19.5)	142 (42.6)	100 (30.0)	24 (7.2)	2 (0.6)	133	466

対象：30 歳以上

（ ）：各行の計より不明を除いた数を分母とする％

表4-1-25. CD4値別、血圧（令和4年度事業対象者）

CD4 値	血圧（収縮期血圧、拡張期血圧）（mmHg）						計
	< 120 かつ < 80	120—139 かつ／または 80—89	140—159 かつ／または 90—99	160—179 かつ／または 100—109	≥ 180 かつ／または ≥ 110	不明	
～200 未満	4 (25.0)	5 (31.3)	5 (31.3)	2 (12.5)	0 (0.0)	2	18
200～350 未満	10 (22.7)	19 (43.2)	13 (29.5)	2 (4.5)	0 (0.0)	15	59
350～500 未満	20 (20.0)	41 (41.0)	32 (32.0)	7 (7.0)	0 (0.0)	37	137
500 以上	30 (17.5)	77 (45.0)	49 (28.7)	13 (7.6)	2 (1.2)	75	246
不明	1 (33.3)	1 (33.3)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	5	8
計	65 (19.5)	143 (42.8)	100 (29.9)	24 (7.2)	2 (0.6)	134	468

（ ）：各行の計より不明を除いた数を分母とする％

表4-1-26. 年齢別、骨密度（令和4年度事業対象者）

年齢	骨密度（％）					計
	40～60 未満	60～80 未満	80～100 未満	100 以上	不明	
30～40 歳未満	0 —	0 —	0 —	0 —	7	7
40～50 歳未満	0 (0.0)	7 (43.8)	7 (43.8)	2 (12.5)	173	189
50～60 歳未満	1 (4.5)	8 (36.4)	12 (54.5)	1 (4.5)	173	195
60 歳以上	0 (0.0)	3 (27.3)	5 (45.5)	3 (27.3)	64	75
計	1 (2.0)	18 (36.7)	24 (49.0)	6 (12.2)	417	466

対象：30 歳以上

（ ）：各行の計より不明を除いた数を分母とする％

表4-1-27. CD4値別、骨密度（令和4年度事業対象者）

CD4 値	骨密度（％）					計
	40～60 未満	60～80 未満	80～100 未満	100 以上	不明	
～200 未満	0 (0.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	14	18
200～350 未満	0 (0.0)	3 (37.5)	4 (50.0)	1 (12.5)	51	59
350～500 未満	0 (0.0)	5 (33.3)	7 (46.7)	3 (20.0)	122	137
500 以上	1 (4.8)	7 (33.3)	13 (61.9)	0 (0.0)	225	246
不明	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	7	8
計	1 (2.0)	18 (36.7)	24 (49.0)	6 (12.2)	419	468

（ ）：各行の計より不明を除いた数を分母とする％

表4-1-28. 年齢別、疾患の有無（令和4年度事業対象者）

年齢	脳血管疾患						計
	あり	ありの内訳			なし	不明	
		脳出血	脳梗塞	その他の脳血管疾患			
30～40 歳未満	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (100.0)	0	7
40～50 歳未満	20 (10.6)	16 (8.5)	2 (1.1)	2 (1.1)	168 (89.4)	1	189
50～60 歳未満	19 (9.9)	14 (7.3)	3 (1.6)	2 (1.0)	173 (90.1)	3	195
60 歳以上	5 (6.7)	1 (1.3)	3 (4.0)	1 (1.3)	70 (93.3)	0	75
計	44 (9.5)	31 (6.7)	8 (1.7)	5 (1.1)	419 (90.5)	4	467

年齢	虚血性心疾患					計
	あり	ありの内訳		なし	不明	
		心筋梗塞	その他の虚血性心疾患			
30～40 歳未満	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (100.0)	0	7
40～50 歳未満	2 (1.1)	1 (0.5)	1 (0.5)	186 (98.9)	1	189
50～60 歳未満	7 (3.7)	5 (2.6)	2 (1.1)	183 (96.3)	5	195
60 歳以上	6 (8.2)	3 (4.1)	3 (4.1)	67 (91.8)	2	75
計	15 (3.3)	9 (2.0)	6 (1.3)	444 (96.7)	8	467

年齢	肝以外の悪性新生物			計
	あり	なし	不明	
0～40 歳未満	0 (0.0)	7 (100.0)	0	7
40～50 歳未満	5 (2.7)	182 (97.3)	2	189
50～60 歳未満	10 (5.3)	178 (94.7)	7	195
60 歳以上	4 (5.3)	71 (94.7)	0	75
計	19 (4.1)	439 (95.9)	9	467

年齢	その他の疾患			計
	あり	なし	不明	
30～40 歳未満	2 (28.6)	5 (71.4)	0	7
40～50 歳未満	133 (70.7)	55 (29.3)	1	189
50～60 歳未満	155 (80.3)	38 (19.7)	2	195
60 歳以上	65 (86.7)	10 (13.3)	0	75
計	355 (76.5)	109 (23.5)	3	467

年齢	その他の疾患 内訳*						
	高血圧	糖尿病	脂質異常症	慢性腎不全	高尿酸血症	関節症	その他
30～40 歳未満	1 (14.3)	1 (14.3)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)
40～50 歳未満	59 (31.4)	19 (10.1)	31 (16.5)	7 (3.7)	10 (5.3)	77 (41.0)	26 (13.8)
50～60 歳未満	98 (50.8)	27 (14.0)	33 (17.1)	12 (6.2)	26 (13.5)	79 (40.9)	34 (17.6)
60 歳以上	38 (50.7)	15 (20.0)	18 (24.0)	6 (8.0)	9 (12.0)	31 (41.3)	11 (14.7)
計	196 (42.2)	62 (13.4)	83 (17.9)	25 (5.4)	45 (9.7)	187 (40.3)	72 (15.5)

対象：30歳以上

()：各行の計より不明を除いた数を分母とする％

* ()：各行の計よりその他の疾患の有無不明を除いた数を分母とする％

2. 生活状況の現状

本節では、以下の表を示した。

表4-2-1.	居住地域	(令和4年度事業対象者)
表4-2-2.	住居の種類	(令和4年度事業対象者)
表4-2-3.	世帯人員数	(令和4年度事業対象者)
表4-2-4.	同居人続柄	(令和4年度事業対象者)
表4-2-5.	就業状況	(令和4年度事業対象者)
表4-2-6.	就業者の就業日数・就業時間	(令和4年度事業対象者)
表4-2-7.	就業者の仕事の種類	(令和4年度事業対象者)
表4-2-8.	障害者雇用の利用	(令和4年度事業対象者)
表4-2-9.	障害者向け就労支援サービスの利用	(令和4年度事業対象者)
表4-2-10.	日常生活への影響	(令和4年度事業対象者)
表4-2-11.	日常生活に影響のある事柄と影響のあるとき	(令和4年度事業対象者)
表4-2-12.	健康意識	(令和4年度事業対象者)
表4-2-13.	こころの状態	(令和4年度事業対象者)
表4-2-14.	HIV感染に関する治療の通院頻度	(令和4年度事業対象者)
表4-2-15.	HIV感染に関する治療の通院に掛かる時間	(令和4年度事業対象者)
表4-2-16.	HIV感染に関する治療の通院の付添状況	(令和4年度事業対象者)
表4-2-17.	HIV感染に関する治療の通院に利用する交通手段	(令和4年度事業対象者)
表4-2-18.	自覚症状の有無と最も気になる症状	(令和4年度事業対象者)
表4-2-19.	自覚症状の各項目	(令和4年度事業対象者)
表4-2-20.	血友病・HIV関連を除く入院・通院の有無と最も気になる傷病	(令和4年度事業対象者)
表4-2-21.	血友病・HIV関連を除く入院・通院の各傷病	(令和4年度事業対象者)
表4-2-22.	現在の生活の状況	(令和4年度事業対象者)
表4-2-23.	日常生活の悩みやストレスの有無と最も気になる悩みやストレスの原因	(令和4年度事業対象者)
表4-2-24.	悩みやストレスの原因の各項目	(令和4年度事業対象者)
表4-2-25.	最も気になる悩みやストレスの相談	(令和4年度事業対象者)
表4-2-26.	悩みやストレスの相談の各項目	(令和4年度事業対象者)
表4-2-27.	障害者手帳の取得状況	(令和4年度事業対象者)
表4-2-28.	身体障害者手帳の等級	(令和4年度事業対象者)
表4-2-29.	身体障害者手帳の種別	(令和4年度事業対象者)
表4-2-30.	障害者手帳を取得していない理由	(令和4年度事業対象者)
表4-2-31.	障害者総合支援法に基づく障害支援区分の認定状況	(令和4年度事業対象者)
表4-2-32.	障害者総合支援法に基づく障害支援区分の認定を受けた区分	(令和4年度事業対象者)

表4-2-33. 障害福祉サービスの利用状況	(令和4年度事業対象者)
表4-2-34. 介護保険法に基づく要介護（支援）認定状況	(令和4年度事業対象者)
表4-2-35. 介護保険法に基づく要介護（支援）の認定区分	(令和4年度事業対象者)
表4-2-36. 介護サービスの利用の有無と利用している介護サービス	(令和4年度事業対象者)
表4-2-37. 生活意識	(令和4年度事業対象者)
表4-2-38. 収入金額	(令和4年度事業対象者)
表4-2-39. 公的年金の受給状況	(令和4年度事業対象者)
表4-2-40. 自由記載欄の記入の有無	(令和4年度事業対象者)
表4-2-41. 身長、体重とBMI	(令和4年度事業対象者)
表4-2-42. CD4値別、就業状況	(令和4年度事業対象者)
表4-2-43. CD4値別、健康意識	(令和4年度事業対象者)
表4-2-44. CD4値別、こころの状態	(令和4年度事業対象者)
表4-2-45. 世帯人員数別、住居の種類	(令和4年度事業対象者)
表4-2-46. 就業状況別、収入金額	(令和4年度事業対象者)

表4-2-1. 居住地域（令和4年度事業対象者）

現在の住まい・地域ブロック別 (問1)	年齢			合計
	～49歳	50～59歳	60歳以上	
北海道	11 (5.6)	10 (5.2)	6 (8.1)	27 (5.8)
東北	13 (6.6)	18 (9.4)	7 (9.5)	38 (8.2)
関東甲信越（東京除く）	43 (21.8)	47 (24.5)	13 (17.6)	103 (22.2)
東京	26 (13.2)	33 (17.2)	11 (14.9)	70 (15.1)
東海	20 (10.2)	9 (4.7)	2 (2.7)	31 (6.7)
北陸	3 (1.5)	5 (2.6)	5 (6.8)	13 (2.8)
近畿	31 (15.7)	23 (12.0)	12 (16.2)	66 (14.3)
中国・四国	16 (8.1)	12 (6.3)	2 (2.7)	30 (6.5)
九州	34 (17.3)	35 (18.2)	16 (21.6)	85 (18.4)
不明	1 —	3 —	1 —	5 —
計	198	195	75	468

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

表4-2-2. 住居の種類（令和4年度事業対象者）

現在の住まい・住居の種類 (問1)	年齢			合計
	～49歳	50～59歳	60歳以上	
持ち家	145 (74.0)	146 (76.0)	66 (88.0)	357 (77.1)
賃貸	47 (24.0)	44 (22.9)	7 (9.3)	98 (21.2)
社宅等	4 (2.0)	1 (0.5)	0 (0.0)	5 (1.1)
病院・診療所に入院中	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (2.7)	2 (0.4)
社会福祉施設等に入所中	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
その他	0 (0.0)	1 (0.5)	0 (0.0)	1 (0.2)
不明	2 —	3 —	0 —	5 —
計	198	195	75	468

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

表4-2-3. 世帯人員数（令和4年度事業対象者）

世帯人員数 (問2)	年齢			合計
	～49歳	50～59歳	60歳以上	
1人	34 (17.4)	43 (22.4)	21 (28.0)	98 (21.2)
2人	53 (27.2)	72 (37.5)	44 (58.7)	169 (36.6)
3人	65 (33.3)	47 (24.5)	6 (8.0)	118 (25.5)
4人	30 (15.4)	23 (12.0)	3 (4.0)	56 (12.1)
5人	7 (3.6)	5 (2.6)	1 (1.3)	13 (2.8)
6人	2 (1.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.4)
7人	4 (2.1)	2 (1.0)	0 (0.0)	6 (1.3)
不明	3 —	3 —	0 —	6 —
計	198	195	75	468

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

表4-2-4. 同居人続柄（令和4年度事業対象者）

同居人続柄 （問2-1）	年齢			合計
	～49歳	50～59歳	60歳以上	
配偶者	78 (40.0)	74 (38.5)	41 (54.7)	193 (41.8)
子供：未成年	46 (23.6)	16 (8.3)	2 (2.7)	64 (13.9)
子供：成人	8 (4.1)	18 (9.4)	6 (8.0)	32 (6.9)
父母	80 (41.0)	75 (39.1)	7 (9.3)	162 (35.1)
兄弟姉妹	22 (11.3)	24 (12.5)	5 (6.7)	51 (11.0)
その他	8 (4.1)	6 (3.1)	3 (4.0)	17 (3.7)
対象者数	195	192	75	462

（ ）：各列の対象者数を分母とする％
問2が不明の者以外が対象、複数回答

表4-2-5. 就業状況（令和4年度事業対象者）

過去1か月間の仕事の状況 （問3）	年齢			合計
	～49歳	50～59歳	60歳以上	
仕事あり	144 (73.5)	132 (68.4)	27 (36.0)	303 (65.3)
主に仕事をしている	132 [67.3]	112 [58.0]	20 [26.7]	264 [56.9]
主に家事で仕事あり	5 [2.6]	12 [6.2]	3 [4.0]	20 [4.3]
主に通学で仕事あり	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
仕事あり（上記以外）	7 [3.6]	8 [4.1]	4 [5.3]	19 [4.1]
仕事なし	52 (26.5)	61 (31.6)	48 (64.0)	161 (34.7)
家事（専業）	16 [8.2]	15 [7.8]	12 [16.0]	43 [9.3]
就職希望あり	13 [6.6]	23 [11.9]	3 [4.0]	39 [8.4]
就職希望なし	23 [11.7]	23 [11.9]	33 [44.0]	79 [17.0]
不明	2 —	2 —	0 —	4 —
計	198	195	75	468

（ ）、[]：各列の計より不明を除いた数を分母とする％

表4-2-6. 就業者の就業日数・就業時間（令和4年度事業対象者）

過去1週間に仕事をした日数と時間数 (問3-1)	年齢			合計
	～49歳	50～59歳	60歳以上	
過去1週間に実際に仕事をした日数				
0日	0 (0.0)	2 (1.5)	0 (0.0)	2 (0.7)
1日	3 (2.1)	1 (0.8)	3 (11.5)	7 (2.3)
2日	2 (1.4)	6 (4.6)	2 (7.7)	10 (3.4)
3日	4 (2.8)	5 (3.8)	1 (3.8)	10 (3.4)
4日	11 (7.8)	6 (4.6)	1 (3.8)	18 (6.0)
5日	93 (66.0)	90 (68.7)	12 (46.2)	195 (65.4)
6日	25 (17.7)	19 (14.5)	5 (19.2)	49 (16.4)
7日	3 (2.1)	2 (1.5)	2 (7.7)	7 (2.3)
不明	3 -	1 -	1 -	5 -
過去1週間に実際に仕事をした時間数				
25時間未満	19 (13.9)	22 (17.5)	8 (32.0)	49 (17.0)
25～40時間未満	19 (13.9)	21 (16.7)	5 (20.0)	45 (15.6)
40～45時間未満	50 (36.5)	53 (42.1)	6 (24.0)	109 (37.8)
45～60時間未満	36 (26.3)	23 (18.3)	4 (16.0)	63 (21.9)
60時間以上	13 (9.5)	7 (5.6)	2 (8.0)	22 (7.6)
不明	7 -	6 -	2 -	15 -
計	144	132	27	303

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする％
問3で「仕事あり」の者が対象

表4-2-7. 就業者の仕事の種類（令和4年度事業対象者）

現在の主な仕事 (問3-2)	年齢			合計
	～49歳	50～59歳	60歳以上	
勤め	123 (86.0)	104 (79.4)	18 (72.0)	245 (81.9)
自営	20 (14.0)	27 (20.6)	7 (28.0)	54 (18.1)
不明	1 -	1 -	2 -	4 -
計	144	132	27	303

勤め先での呼称 (問3-3)	年齢			合計
	～49歳	50～59歳	60歳以上	
正規の職員・従業員	91 (74.0)	78 (75.0)	9 (50.0)	178 (72.7)
パート	12 (9.8)	10 (9.6)	2 (11.1)	24 (9.8)
アルバイト	9 (7.3)	3 (2.9)	1 (5.6)	13 (5.3)
労働者派遣事業所の派遣社員	2 (1.6)	2 (1.9)	0 (0.0)	4 (1.6)
契約社員	4 (3.3)	7 (6.7)	1 (5.6)	12 (4.9)
嘱託	1 (0.8)	1 (1.0)	3 (16.7)	5 (2.0)
その他	4 (3.3)	3 (2.9)	2 (11.1)	9 (3.7)
不明	21 -	28 -	9 -	58 -
計	144	132	27	303

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする％
問3で「仕事あり」の者が対象

表4-2-8. 障害者雇用の利用（令和4年度事業対象者）

障害者雇用を知っているかとその利用 （問4）	年齢			合計
	～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
障害者雇用について				
知っている	174 (88.8)	175 (92.1)	68 (93.2)	417 (90.8)
知らない	22 (11.2)	15 (7.9)	5 (6.8)	42 (9.2)
不明	2 —	5 —	2 —	9 —
障害者雇用の利用について				
障害者雇用として働いている	39 (20.2)	33 (17.7)	5 (7.1)	77 (17.1)
障害者雇用を検討している	18 (9.3)	23 (12.4)	4 (5.7)	45 (10.0)
障害者雇用を検討しなかった ・検討していない	136 (70.5)	130 (69.9)	61 (87.1)	327 (72.8)
不明	5 —	9 —	5 —	19 —
計	198	195	75	468

（ ）：各列の計より不明を除いた数を分母とする％

表4-2-9. 障害者向け就労支援サービスの利用（令和4年度事業対象者）

障害者向け就労支援サービスを 知っているかとその利用（問5）	年齢			合計
	～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
障害者向け就労支援サービスについて				
知っている	128 (65.6)	132 (69.5)	48 (67.6)	308 (67.5)
知らない	67 (34.4)	58 (30.5)	23 (32.4)	148 (32.5)
不明	3 —	5 —	4 —	12 —
障害者向け就労支援サービスの利用について				
利用した・現在利用している	20 (10.4)	25 (13.7)	1 (1.5)	46 (10.4)
利用を検討している	18 (9.3)	22 (12.0)	3 (4.4)	43 (9.7)
受けるつもりはない・なかった	155 (80.3)	136 (74.3)	64 (94.1)	355 (80.0)
不明	5 —	12 —	7 —	24 —
計	198	195	75	468

（ ）：各列の計より不明を除いた数を分母とする％

表4-2-10. 日常生活への影響（令和4年度事業対象者）

日常生活への影響 (問6)	年齢			合計
	～49歳	50～59歳	60歳以上	
ある	123 (62.8)	148 (75.9)	56 (75.7)	327 (70.3)
ない	73 (37.2)	47 (24.1)	18 (24.3)	138 (29.7)
不明	2 —	0 —	1 —	3 —
計	198	195	75	468

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

表4-2-11. 日常生活に影響のある事柄と影響のあるとき（令和4年度事業対象者）

日常生活に影響のある事柄と影響のあるとき (問6-1、6-2)	年齢			合計
	～49歳	50～59歳	60歳以上	
影響のある事柄				
日常生活動作 (起床、衣服着脱、食事、入浴など)	57 (46.3)	60 (41.1)	37 (66.1)	154 (47.4)
外出(時間や作業量などが制限される)	64 (52.0)	85 (58.2)	41 (73.2)	190 (58.5)
仕事、家事、学業 (時間や作業量などが制限される)	74 (60.2)	89 (61.0)	29 (51.8)	192 (59.1)
運動(スポーツを含む)	92 (74.8)	103 (70.5)	39 (69.6)	234 (72.0)
その他	5 (4.1)	17 (11.6)	10 (17.9)	32 (9.8)
不明	0 —	2 —	0 —	2 —
影響のあるとき				
常に影響がある	51 (41.5)	82 (55.8)	38 (69.1)	171 (52.6)
血友病による出血や痛みがある時に影響がある	90 (73.2)	92 (62.6)	27 (49.1)	209 (64.3)
それ以外の時に影響がある	21 (17.1)	21 (14.3)	6 (10.9)	48 (14.8)
不明	0 —	1 —	1 —	2 —
対象者数	123	148	56	327

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

問6で日常生活への影響があると回答した者が対象。問6-1、問6-2ともに複数回答

表4-2-12. 健康意識（令和4年度事業対象者）

現在の健康状態 (問7)	年齢			合計
	～49歳	50～59歳	60歳以上	
よい	17 (8.8)	13 (6.8)	3 (4.1)	33 (7.2)
まあよい	34 (17.6)	23 (12.0)	9 (12.2)	66 (14.4)
ふつう	91 (47.2)	74 (38.7)	26 (35.1)	191 (41.7)
あまりよくない	44 (22.8)	70 (36.6)	29 (39.2)	143 (31.2)
よくない	7 (3.6)	11 (5.8)	7 (9.5)	25 (5.5)
不明	5 —	4 —	1 —	10 —
計	198	195	75	468

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

表4-2-13. こころの状態（令和4年度事業対象者）

こころの状態 (K6の合計点数) (問8)	年齢			合計
	～49歳	50～59歳	60歳以上	
0～4点	87 (44.6)	74 (40.2)	29 (39.7)	190 (42.0)
5～9点	49 (25.1)	46 (25.0)	20 (27.4)	115 (25.4)
10～14点	40 (20.5)	34 (18.5)	14 (19.2)	88 (19.5)
15点～	19 (9.7)	30 (16.3)	10 (13.7)	59 (13.1)
不明	3 —	11 —	2 —	16 —
計	198	195	75	468

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

表4-2-14. HIV感染に関する治療の通院頻度（令和4年度事業対象者）

通院頻度 (問9-1)	年齢			合計
	～49歳	50～59歳	60歳以上	
1週間に1回以上	4 (2.0)	3 (1.6)	0 (0.0)	7 (1.5)
2週間に1回以上	1 (0.5)	7 (3.6)	0 (0.0)	8 (1.7)
1か月に1回以上	42 (21.3)	51 (26.4)	35 (46.7)	128 (27.5)
3か月に1回以上	146 (74.1)	129 (66.8)	39 (52.0)	314 (67.5)
6か月に1回以上	3 (1.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (0.6)
それ以下	1 (0.5)	3 (1.6)	1 (1.3)	5 (1.1)
不明	1 —	2 —	0 —	3 —
計	198	195	75	468

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

表4-2-15. HIV感染に関する治療の通院に掛かる時間（令和4年度事業対象者）

通院に掛かる時間（片道） (問9-2)	年齢			合計
	～49歳	50～59歳	60歳以上	
30分未満	37 (18.7)	39 (20.2)	16 (21.3)	92 (19.7)
1時間未満	86 (43.4)	65 (33.7)	33 (44.0)	184 (39.5)
2時間未満	60 (30.3)	58 (30.1)	20 (26.7)	138 (29.6)
3時間未満	11 (5.6)	26 (13.5)	4 (5.3)	41 (8.8)
3時間以上	4 (2.0)	5 (2.6)	2 (2.7)	11 (2.4)
不明	0 —	2 —	0 —	2 —
計	198	195	75	468

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

表4-2-16. HIV感染に関する治療の通院の付添状況（令和4年度事業対象者）

通院に付添の方がいますか (問9-3)	年齢			合計
	～49歳	50～59歳	60歳以上	
一人で通院している	161 (81.3)	159 (82.8)	55 (73.3)	375 (80.6)
付添人と通院しているが、 一人で通院することも可能である	23 (11.6)	26 (13.5)	7 (9.3)	56 (12.0)
付添人と通院しており、 一人で通院することが難しい	14 (7.1)	7 (3.6)	13 (17.3)	34 (7.3)
不明	0 —	3 —	0 —	3 —
計	198	195	75	468

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

表4-2-17. HIV感染に関する治療の通院に利用する交通手段（令和4年度事業対象者）

通院に利用する交通手段 (問9-4)	年齢			合計
	～49歳	50～59歳	60歳以上	
徒歩のみ、または、徒歩と電車やバスなど	60 (30.3)	38 (19.8)	14 (18.7)	112 (24.1)
自家用車などで、自分で運転する	106 (53.5)	127 (66.1)	44 (58.7)	277 (59.6)
自家用車などで、付添人が運転する	22 (11.1)	13 (6.8)	9 (12.0)	44 (9.5)
介護タクシーを利用する	0 (0.0)	4 (2.1)	2 (2.7)	6 (1.3)
タクシー（介護タクシーを除く）を利用する	5 (2.5)	8 (4.2)	5 (6.7)	18 (3.9)
その他	5 (2.5)	2 (1.0)	1 (1.3)	8 (1.7)
不明	0 —	3 —	0 —	3 —
計	198	195	75	468

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

表4-2-18. 自覚症状の有無と最も気になる症状（令和4年度事業対象者）

自覚症状 (問 10、10-1)	年齢			合計
	～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
ある	125 (63.8)	141 (73.8)	54 (72.0)	320 (69.3)
最も気になる症状				
1 熱がある	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
2 体がだるい	7 [3.6]	3 [1.6]	1 [1.3]	11 [2.4]
3 眠れない	4 [2.0]	8 [4.2]	0 [0.0]	12 [2.6]
4 いらいらしやすい	0 [0.0]	2 [1.0]	0 [0.0]	2 [0.4]
5 ものを忘れる	1 [0.5]	2 [1.0]	0 [0.0]	3 [0.6]
6 頭痛	2 [1.0]	4 [2.1]	0 [0.0]	6 [1.3]
7 めまい	1 [0.5]	0 [0.0]	2 [2.7]	3 [0.6]
8 目のかすみ	1 [0.5]	2 [1.0]	0 [0.0]	3 [0.6]
9 物を見づらい	2 [1.0]	0 [0.0]	2 [2.7]	4 [0.9]
10 耳なりがする	0 [0.0]	1 [0.5]	2 [2.7]	3 [0.6]
11 きこえにくい	1 [0.5]	1 [0.5]	0 [0.0]	2 [0.4]
12 動悸	3 [1.5]	1 [0.5]	1 [1.3]	5 [1.1]
13 息切れ	1 [0.5]	0 [0.0]	1 [1.3]	2 [0.4]
14 前胸部に痛みがある	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
15 せきやたんが出る	3 [1.5]	1 [0.5]	0 [0.0]	4 [0.9]
16 鼻がつまる・鼻汁が出る	6 [3.1]	3 [1.6]	0 [0.0]	9 [1.9]
17 ゼイゼイする	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
18 胃のもたれ・むねやけ	0 [0.0]	2 [1.0]	0 [0.0]	2 [0.4]
19 下痢	1 [0.5]	1 [0.5]	0 [0.0]	2 [0.4]
20 便秘	3 [1.5]	3 [1.6]	0 [0.0]	6 [1.3]
21 食欲不振	1 [0.5]	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [0.2]
22 腹痛・胃痛	1 [0.5]	0 [0.0]	1 [1.3]	2 [0.4]
23 痔による痛み・出血など	0 [0.0]	2 [1.0]	0 [0.0]	2 [0.4]
24 歯が痛い	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
25 歯ぐきのはれ・出血	2 [1.0]	3 [1.6]	0 [0.0]	5 [1.1]
26 かみにくい	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [1.3]	1 [0.2]
27 発疹（じんま疹・できものなど）	0 [0.0]	1 [0.5]	1 [1.3]	2 [0.4]
28 かゆみ（湿疹・水虫など）	3 [1.5]	3 [1.6]	0 [0.0]	6 [1.3]
29 肩こり	2 [1.0]	5 [2.6]	1 [1.3]	8 [1.7]
30 腰痛	6 [3.1]	4 [2.1]	10 [13.3]	20 [4.3]
31 手足の関節が痛む	43 [21.9]	47 [24.6]	14 [18.7]	104 [22.5]
32 手足の動きが悪い	11 [5.6]	15 [7.9]	7 [9.3]	33 [7.1]
33 手足のしびれ	5 [2.6]	4 [2.1]	3 [4.0]	12 [2.6]
34 手足が冷える	0 [0.0]	1 [0.5]	1 [1.3]	2 [0.4]
35 足のむくみやだるさ	2 [1.0]	2 [1.0]	1 [1.3]	5 [1.1]
36 尿が出にくい・排尿時痛い	1 [0.5]	0 [0.0]	1 [1.3]	2 [0.4]
37 頻尿（尿の出る回数が多い）	1 [0.5]	3 [1.6]	1 [1.3]	5 [1.1]
38 尿失禁（尿がもれる）	0 [0.0]	1 [0.5]	1 [1.3]	2 [0.4]
39 月経不順・月経痛	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
40 骨折・ねんざ・脱ぎゅう	2 [1.0]	1 [0.5]	0 [0.0]	3 [0.6]
41 切り傷・やけどなどのけが	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
42 その他	2 [1.0]	1 [0.5]	0 [0.0]	3 [0.6]
最も気になる症状不明	7 [3.6]	14 [7.3]	2 [2.7]	23 [5.0]
ない	71 (36.2)	50 (26.2)	21 (28.0)	142 (30.7)
不明	2 —	4 —	0 —	6 —
計	198	195	75	468

（ ）[] : 各列の計より不明を除いた数を分母とする％

表4-2-19. 自覚症状の各項目（令和4年度事業対象者）

自覚症状の各項目 ありの人数 (問 10-1)	年齢			合計
	～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
1 熱がある	5 (4.0)	3 (2.1)	1 (1.9)	9 (2.8)
2 体がだるい	44 (35.2)	48 (34.0)	17 (31.5)	109 (34.1)
3 眠れない	27 (21.6)	35 (24.8)	12 (22.2)	74 (23.1)
4 いらいらしやすい	17 (13.6)	26 (18.4)	4 (7.4)	47 (14.7)
5 もの忘れする	21 (16.8)	20 (14.2)	11 (20.4)	52 (16.3)
6 頭痛	25 (20.0)	18 (12.8)	1 (1.9)	44 (13.8)
7 めまい	11 (8.8)	8 (5.7)	3 (5.6)	22 (6.9)
8 目のかすみ	26 (20.8)	41 (29.1)	12 (22.2)	79 (24.7)
9 物を見づらい	28 (22.4)	34 (24.1)	14 (25.9)	76 (23.8)
10 耳なりがする	12 (9.6)	18 (12.8)	9 (16.7)	39 (12.2)
11 きこえにくい	15 (12.0)	7 (5.0)	9 (16.7)	31 (9.7)
12 動悸	14 (11.2)	12 (8.5)	5 (9.3)	31 (9.7)
13 息切れ	17 (13.6)	18 (12.8)	12 (22.2)	47 (14.7)
14 前胸部に痛みがある	4 (3.2)	6 (4.3)	4 (7.4)	14 (4.4)
15 せきやたんが出る	22 (17.6)	16 (11.3)	7 (13.0)	45 (14.1)
16 鼻がつまる・鼻汁が出る	34 (27.2)	24 (17.0)	13 (24.1)	71 (22.2)
17 ゼイゼイする	4 (3.2)	4 (2.8)	1 (1.9)	9 (2.8)
18 胃のもたれ・むねやけ	15 (12.0)	18 (12.8)	8 (14.8)	41 (12.8)
19 下痢	18 (14.4)	26 (18.4)	7 (13.0)	51 (15.9)
20 便秘	15 (12.0)	16 (11.3)	11 (20.4)	42 (13.1)
21 食欲不振	7 (5.6)	6 (4.3)	3 (5.6)	16 (5.0)
22 腹痛・胃痛	11 (8.8)	14 (9.9)	2 (3.7)	27 (8.4)
23 痔による痛み・出血など	8 (6.4)	13 (9.2)	8 (14.8)	29 (9.1)
24 歯が痛い	3 (2.4)	10 (7.1)	4 (7.4)	17 (5.3)
25 歯ぐきのはれ・出血	17 (13.6)	19 (13.5)	7 (13.0)	43 (13.4)
26 かみにくい	5 (4.0)	8 (5.7)	8 (14.8)	21 (6.6)
27 発疹（じんま疹・できものなど）	11 (8.8)	17 (12.1)	5 (9.3)	33 (10.3)
28 かゆみ（湿疹・水虫など）	33 (26.4)	32 (22.7)	18 (33.3)	83 (25.9)
29 肩こり	31 (24.8)	39 (27.7)	12 (22.2)	82 (25.6)
30 腰痛	38 (30.4)	44 (31.2)	24 (44.4)	106 (33.1)
31 手足の関節が痛む	79 (63.2)	97 (68.8)	38 (70.4)	214 (66.9)
32 手足の動きが悪い	54 (43.2)	69 (48.9)	33 (61.1)	156 (48.8)
33 手足のしびれ	24 (19.2)	33 (23.4)	21 (38.9)	78 (24.4)
34 手足が冷える	19 (15.2)	31 (22.0)	22 (40.7)	72 (22.5)
35 足のむくみやだるさ	18 (14.4)	21 (14.9)	13 (24.1)	52 (16.3)
36 尿が出にくい・排尿時痛い	5 (4.0)	7 (5.0)	4 (7.4)	16 (5.0)
37 頻尿（尿の出る回数が多い）	13 (10.4)	27 (19.1)	16 (29.6)	56 (17.5)
38 尿失禁（尿がもれる）	4 (3.2)	7 (5.0)	7 (13.0)	18 (5.6)
39 月経不順・月経痛	2 (1.6)	1 (0.7)	0 (0.0)	3 (0.9)
40 骨折・ねんざ・脱ぎゅう	9 (7.2)	6 (4.3)	2 (3.7)	17 (5.3)
41 切り傷・やけどなどのけが	5 (4.0)	6 (4.3)	2 (3.7)	13 (4.1)
42 その他	5 (4.0)	6 (4.3)	4 (7.4)	15 (4.7)
対象者数	125	141	54	320

() : 各列の対象者数を分母とする％
問 10 で「自覚症状がある」者が対象

表4-2-20. 血友病・HIV関連を除く入院・通院の有無と最も気になる傷病（令和4年度事業対象者）

血友病・HIV関連を除く入院・通院の有無 （問 11、11-1）	年齢			合計
	～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
入院または通院している	107 (54.6)	123 (63.7)	57 (76.0)	287 (61.9)
最も気になる傷病				
1 糖尿病	6 [3.1]	8 [4.1]	3 [4.0]	17 [3.7]
2 肥満症	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
3 脂質異常症（高コレステロール血症等）	3 [1.5]	2 [1.0]	1 [1.3]	6 [1.3]
4 甲状腺の病気	0 [0.0]	1 [0.5]	0 [0.0]	1 [0.2]
5 うつ病やその他のこころの病気	10 [5.1]	9 [4.7]	1 [1.3]	20 [4.3]
6 認知症	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
7 パーキンソン病	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
8 その他の神経の病気（神経痛・麻痺等）	2 [1.0]	1 [0.5]	1 [1.3]	4 [0.9]
9 眼の病気	1 [0.5]	4 [2.1]	6 [8.0]	11 [2.4]
10 耳の病気	2 [1.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	2 [0.4]
11 高血圧症	11 [5.6]	11 [5.7]	1 [1.3]	23 [5.0]
12 脳卒中（脳出血、脳梗塞等）	2 [1.0]	2 [1.0]	0 [0.0]	4 [0.9]
13 狭心症・心筋梗塞	4 [2.0]	3 [1.6]	1 [1.3]	8 [1.7]
14 その他の循環器系の病気	1 [0.5]	0 [0.0]	1 [1.3]	2 [0.4]
15 急性鼻咽喉炎（かぜ）	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
16 アレルギー性鼻炎	4 [2.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	4 [0.9]
17 慢性閉塞性肺疾患（COPD）	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
18 喘息	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
19 その他の呼吸器系の病気	1 [0.5]	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [0.2]
20 胃・十二指腸の病気	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [1.3]	1 [0.2]
21 肝臓・胆のうの病気	12 [6.1]	11 [5.7]	7 [9.3]	30 [6.5]
22 その他の消化器系の病気	0 [0.0]	3 [1.6]	1 [1.3]	4 [0.9]
23 歯の病気	7 [3.6]	11 [5.7]	5 [6.7]	23 [5.0]
24 アトピー性皮膚炎	2 [1.0]	1 [0.5]	1 [1.3]	4 [0.9]
25 その他の皮膚の病気	1 [0.5]	2 [1.0]	0 [0.0]	3 [0.6]
26 痛風	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
27 関節リウマチ	0 [0.0]	1 [0.5]	0 [0.0]	1 [0.2]
28 関節症	7 [3.6]	11 [5.7]	4 [5.3]	22 [4.7]
29 肩こり症	0 [0.0]	1 [0.5]	0 [0.0]	1 [0.2]
30 腰痛症	1 [0.5]	3 [1.6]	6 [8.0]	10 [2.2]
31 骨粗しょう症	1 [0.5]	2 [1.0]	2 [2.7]	5 [1.1]
32 腎臓の病気	3 [1.5]	7 [3.6]	3 [4.0]	13 [2.8]
33 前立腺肥大症	0 [0.0]	1 [0.5]	3 [4.0]	4 [0.9]
34 閉経期又は閉経後障害（更年期障害等）	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
35 骨折	1 [0.5]	0 [0.0]	1 [1.3]	2 [0.4]
36 骨折以外のけが・やけど	2 [1.0]	2 [1.0]	0 [0.0]	4 [0.9]
37 貧血・血液の病気	2 [1.0]	1 [0.5]	0 [0.0]	3 [0.6]
38 悪性新生物（がん）	1 [0.5]	3 [1.6]	3 [4.0]	7 [1.5]
39 妊娠・産褥（切迫流産、前置胎盤等）	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
40 不妊症	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
41 その他	5 [2.6]	2 [1.0]	2 [2.7]	9 [1.9]
42 不明	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
最も気になる傷病不明	15 [7.7]	20 [10.4]	3 [4.0]	38 [8.2]
入院も通院もしていない	89 (45.4)	70 (36.3)	18 (24.0)	177 (38.1)
不明	2 —	2 —	0 —	4 —
計	198	195	75	468

（ ）、[]：各列の計より不明を除いた数を分母とする％

表4-2-21. 血友病・HIV関連を除く入院・通院の各傷病（令和4年度事業対象者）

血友病・HIV関連を除く入院・通院の各項目 ありの人数（問11-1）	年齢			合計
	～49歳	50～59歳	60歳以上	
1 糖尿病	16 (15.0)	20 (16.3)	12 (21.1)	48 (16.7)
2 肥満症	0 (0.0)	4 (3.3)	0 (0.0)	4 (1.4)
3 脂質異常症（高コレステロール血症等）	9 (8.4)	22 (17.9)	8 (14.0)	39 (13.6)
4 甲状腺の病気	3 (2.8)	3 (2.4)	3 (5.3)	9 (3.1)
5 うつ病やその他のこころの病気	11 (10.3)	17 (13.8)	5 (8.8)	33 (11.5)
6 認知症	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
7 パーキンソン病	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
8 その他の神経の病気（神経痛・麻痺等）	5 (4.7)	2 (1.6)	3 (5.3)	10 (3.5)
9 眼の病気	12 (11.2)	18 (14.6)	15 (26.3)	45 (15.7)
10 耳の病気	4 (3.7)	3 (2.4)	3 (5.3)	10 (3.5)
11 高血圧症	23 (21.5)	49 (39.8)	21 (36.8)	93 (32.4)
12 脳卒中（脳出血、脳梗塞等）	5 (4.7)	5 (4.1)	2 (3.5)	12 (4.2)
13 狭心症・心筋梗塞	6 (5.6)	4 (3.3)	3 (5.3)	13 (4.5)
14 その他の循環器系の病気	1 (0.9)	6 (4.9)	4 (7.0)	11 (3.8)
15 急性鼻咽頭炎（かぜ）	0 (0.0)	1 (0.8)	0 (0.0)	1 (0.3)
16 アレルギー性鼻炎	10 (9.3)	5 (4.1)	4 (7.0)	19 (6.6)
17 慢性閉塞性肺疾患（COPD）	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
18 喘息	1 (0.9)	4 (3.3)	1 (1.8)	6 (2.1)
19 その他の呼吸器系の病気	2 (1.9)	0 (0.0)	2 (3.5)	4 (1.4)
20 胃・十二指腸の病気	4 (3.7)	6 (4.9)	5 (8.8)	15 (5.2)
21 肝臓・胆のうの病気	28 (26.2)	33 (26.8)	18 (31.6)	79 (27.5)
22 その他の消化器系の病気	5 (4.7)	6 (4.9)	2 (3.5)	13 (4.5)
23 歯の病気	26 (24.3)	43 (35.0)	19 (33.3)	88 (30.7)
24 アトピー性皮膚炎	3 (2.8)	7 (5.7)	2 (3.5)	12 (4.2)
25 その他の皮膚の病気	10 (9.3)	12 (9.8)	7 (12.3)	29 (10.1)
26 痛風	0 (0.0)	6 (4.9)	1 (1.8)	7 (2.4)
27 関節リウマチ	0 (0.0)	1 (0.8)	1 (1.8)	2 (0.7)
28 関節症	16 (15.0)	25 (20.3)	15 (26.3)	56 (19.5)
29 肩こり症	2 (1.9)	5 (4.1)	0 (0.0)	7 (2.4)
30 腰痛症	5 (4.7)	10 (8.1)	9 (15.8)	24 (8.4)
31 骨粗しょう症	4 (3.7)	12 (9.8)	3 (5.3)	19 (6.6)
32 腎臓の病気	9 (8.4)	11 (8.9)	6 (10.5)	26 (9.1)
33 前立腺肥大症	1 (0.9)	6 (4.9)	3 (5.3)	10 (3.5)
34 閉経期又は閉経後障害（更年期障害等）	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
35 骨折	3 (2.8)	2 (1.6)	2 (3.5)	7 (2.4)
36 骨折以外のけが・やけど	3 (2.8)	3 (2.4)	0 (0.0)	6 (2.1)
37 貧血・血液の病気	5 (4.7)	5 (4.1)	1 (1.8)	11 (3.8)
38 悪性新生物（がん）	1 (0.9)	3 (2.4)	4 (7.0)	8 (2.8)
39 妊娠・産褥（切迫流産、前置胎盤等）	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
40 不妊症	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
41 その他	8 (7.5)	4 (3.3)	4 (7.0)	16 (5.6)
42 不明	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
対象者数	107	123	57	287

（ ）：各列の対象者数を分母とする％
問11で「入院または通院している」者が対象

表4-2-22. 現在の生活の状況（令和4年度事業対象者）

現在の生活の状況 (問 12)	年齢			合計
	～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
A. 障害等を有しない・ または、何らかの障害等を有するが、 日常生活はほぼ自立しており独力で外出する	175 (89.7)	177 (91.7)	60 (80.0)	412 (89.0)
1. 交通機関等を利用して外出	166 [85.1]	170 [88.1]	57 [76.0]	393 [84.9]
2. 隣近所へなら外出	7 [3.6]	6 [3.1]	3 [4.0]	16 [3.5]
B. 屋内での生活はおおむね自立しているが、 介助なしには外出しない	16 (8.2)	9 (4.7)	11 (14.7)	36 (7.8)
3. 介助により外出し、 日中はほとんどベッドから離れて生活	11 [5.6]	6 [3.1]	5 [6.7]	22 [4.8]
4. 外出の頻度が少なく、 日中も寝たり起きたりの生活をしている	5 [2.6]	3 [1.6]	6 [8.0]	14 [3.0]
C. 屋内での生活は何らかの介助を要し、 日中もベッド上での生活が主体であるが、 座位を保つ	4 (2.1)	4 (2.1)	1 (1.3)	9 (1.9)
5. 車椅子に移乗し、 食事、排泄はベッドから離れて行う	3 [1.5]	3 [1.6]	1 [1.3]	7 [1.5]
6. 介助により車椅子に移乗する	1 [0.5]	1 [0.5]	0 [0.0]	2 [0.4]
D. 1 日中ベッド上で過ごし、 排泄、食事、着替えにおいて介助を要する	0 (0.0)	3 (1.6)	3 (4.0)	6 (1.3)
7. 自力で寝返りを打つ	0 [0.0]	1 [0.5]	2 [2.7]	3 [0.6]
8. 自力では寝返りも打てない	0 [0.0]	2 [1.0]	0 [0.0]	2 [0.4]
不明	3 —	2 —	0 —	5 —
計	198	195	75	468

()、[]: 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

回答は、最初に A～B の 4 つから 1 つ選択して、次に対応する 2 つ（A なら 1 か 2）のどちらかを選択する方式

A と回答した中で 1 と 2 のどちらか不明が 3 人、D と回答した中で 7 と 8 のどちらか不明が 1 人

表4-2-23. 日常生活の悩みやストレスの有無と最も気になる悩みやストレスの原因
(令和4年度事業対象者)

悩みやストレスの有無 (問 13、13-1)	年齢			合計
	～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
ある	151 (77.4)	153 (81.4)	56 (75.7)	360 (78.8)
最も気になる悩みやストレスの原因				
1 家族との人間関係	2 [1.0]	6 [3.2]	4 [5.4]	12 [2.6]
2 家族以外との人間関係	4 [2.1]	5 [2.7]	1 [1.4]	10 [2.2]
3 恋愛・性に関すること	3 [1.5]	2 [1.1]	1 [1.4]	6 [1.3]
4 結婚	4 [2.1]	1 [0.5]	0 [0.0]	5 [1.1]
5 離婚	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
6 いじめ、セクシュアル・ハラスメント	0 [0.0]	1 [0.5]	0 [0.0]	1 [0.2]
7 生きがいに関すること	7 [3.6]	8 [4.3]	0 [0.0]	15 [3.3]
8 自由にできる時間がないこと	3 [1.5]	2 [1.1]	0 [0.0]	5 [1.1]
9 収入・家計・借金等	17 [8.7]	28 [14.9]	6 [8.1]	51 [11.2]
10 自分の病気や介護	35 [17.9]	39 [20.7]	26 [35.1]	100 [21.9]
11 家族の病気や介護	14 [7.2]	20 [10.6]	6 [8.1]	40 [8.8]
12 妊娠・出産	1 [0.5]	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [0.2]
13 育児	2 [1.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	2 [0.4]
14 家事	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [1.4]	1 [0.2]
15 自分の学業・受験・進学	1 [0.5]	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [0.2]
16 子どもの教育	3 [1.5]	1 [0.5]	0 [0.0]	4 [0.9]
17 自分の仕事	37 [19.0]	21 [11.2]	3 [4.1]	61 [13.3]
18 家族の仕事	0 [0.0]	2 [1.1]	0 [0.0]	2 [0.4]
19 住まいや生活環境 (公害、安全及び交通事情を含む)	3 [1.5]	4 [2.1]	1 [1.4]	8 [1.8]
20 その他	5 [2.6]	3 [1.6]	3 [4.1]	11 [2.4]
21 わからない	1 [0.5]	0 [0.0]	1 [1.4]	2 [0.4]
最も気になる悩みやストレスの原因 不明	9 [4.6]	10 [5.3]	3 [4.1]	22 [4.8]
ない	44 (22.6)	35 (18.6)	18 (24.3)	97 (21.2)
不明	3 —	7 —	1 —	11 —
計	198	195	75	468

()、[]: 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

表4-2-24. 悩みやストレスの原因の各項目（令和4年度事業対象者）

悩みやストレスの原因の各項目 ありの人数（問 13-1）	年齢			合計
	～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
1 家族との人間関係	27 (17.9)	46 (30.1)	8 (14.3)	81 (22.5)
2 家族以外との人間関係	35 (23.2)	30 (19.6)	9 (16.1)	74 (20.6)
3 恋愛・性に関すること	19 (12.6)	16 (10.5)	2 (3.6)	37 (10.3)
4 結婚	16 (10.6)	12 (7.8)	1 (1.8)	29 (8.1)
5 離婚	0 (0.0)	2 (1.3)	0 (0.0)	2 (0.6)
6 いじめ、セクシュアル・ハラスメント	3 (2.0)	5 (3.3)	1 (1.8)	9 (2.5)
7 生きがいに関すること	39 (25.8)	38 (24.8)	15 (26.8)	92 (25.6)
8 自由にできる時間がないこと	15 (9.9)	16 (10.5)	2 (3.6)	33 (9.2)
9 収入・家計・借金等	51 (33.8)	72 (47.1)	21 (37.5)	144 (40.0)
10 自分の病気や介護	74 (49.0)	102 (66.7)	40 (71.4)	216 (60.0)
11 家族の病気や介護	39 (25.8)	60 (39.2)	20 (35.7)	119 (33.1)
12 妊娠・出産	3 (2.0)	1 (0.7)	0 (0.0)	4 (1.1)
13 育児	7 (4.6)	2 (1.3)	0 (0.0)	9 (2.5)
14 家事	7 (4.6)	10 (6.5)	9 (16.1)	26 (7.2)
15 自分の学業・受験・進学	5 (3.3)	1 (0.7)	0 (0.0)	6 (1.7)
16 子どもの教育	7 (4.6)	5 (3.3)	1 (1.8)	13 (3.6)
17 自分の仕事	80 (53.0)	79 (51.6)	12 (21.4)	171 (47.5)
18 家族の仕事	4 (2.6)	12 (7.8)	2 (3.6)	18 (5.0)
19 住まいや生活環境 （公害、安全及び交通事情を含む）	12 (7.9)	26 (17.0)	7 (12.5)	45 (12.5)
20 その他	10 (6.6)	8 (5.2)	7 (12.5)	25 (6.9)
21 わからない	1 (0.7)	2 (1.3)	2 (3.6)	5 (1.4)
対象者数	151	153	56	360

（ ）：各列の対象者数を分母とする％
問 13 で「悩みやストレスがある」者が対象

表4-2-25. 最も気になる悩みやストレスの相談（令和4年度事業対象者）

最も気になる悩みやストレスの相談 （問 13-2）	年齢			合計
	～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
1 家族に相談している	51 (33.8)	54 (35.3)	17 (30.4)	122 (33.9)
2 友人・知人に相談している	37 (24.5)	30 (19.6)	10 (17.9)	77 (21.4)
3 職場の上司、学校の先生に相談している	6 (4.0)	5 (3.3)	1 (1.8)	12 (3.3)
4 公的な機関（保健所、福祉事務所、 精神保健福祉センター等）の相談窓口 （電話等での相談を含む）を利用している	2 (1.3)	8 (5.2)	0 (0.0)	10 (2.8)
5 患者団体の相談窓口 （電話等での相談を含む）を利用している	4 (2.6)	8 (5.2)	3 (5.4)	15 (4.2)
6 患者団体以外の民間の相談機関 （悩み相談所等）の相談窓口 （電話等での相談を含む）を利用している	1 (0.7)	1 (0.7)	0 (0.0)	2 (0.6)
7 医療機関の医師に相談している	33 (21.9)	29 (19.0)	11 (19.6)	73 (20.3)
8 医療機関の看護師に相談している	11 (7.3)	11 (7.2)	9 (16.1)	31 (8.6)
9 医療機関の医療ソーシャルワーカーに 相談している	15 (9.9)	13 (8.5)	9 (16.1)	37 (10.3)
10 医療機関の臨床心理士・カウンセラー等に 相談している	13 (8.6)	14 (9.2)	5 (8.9)	32 (8.9)
11 テレビ、ラジオ、新聞等の 相談コーナーを利用している	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
12 上記以外で相談している （職場の相談窓口等）	1 (0.7)	1 (0.7)	0 (0.0)	2 (0.6)
13 相談したいが誰にも相談できないでいる	14 (9.3)	21 (13.7)	5 (8.9)	40 (11.1)
14 相談したいが どこで相談したら良いかわからない	8 (5.3)	9 (5.9)	4 (7.1)	21 (5.8)
15 相談する必要はないので 誰にも相談していない	36 (23.8)	28 (18.3)	10 (17.9)	74 (20.6)
不明（未回答）	4 (2.6)	10 (6.5)	3 (5.4)	17 (4.7)
対象者数	151	153	56	360

（ ）：各列の対象者数を分母とする％

問13で「悩みやストレスがある」者が対象。2 つまで選択の複数回答

表4-2-26. 悩みやストレスの相談の各項目（令和4年度事業対象者）

悩みやストレスの相談の各項目 ありの人数（問 13-2）	年齢			合計
	～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
1 家族に相談している	68 (45.0)	65 (42.5)	27 (48.2)	160 (44.4)
2 友人・知人に相談している	32 (21.2)	31 (20.3)	14 (25.0)	77 (21.4)
3 職場の上司、学校の先生に相談している	9 (6.0)	7 (4.6)	1 (1.8)	17 (4.7)
4 公的な機関（保健所、福祉事務所、 精神保健福祉センター等）の相談窓口 （電話等での相談を含む）を利用している	3 (2.0)	10 (6.5)	1 (1.8)	14 (3.9)
5 患者団体の相談窓口 （電話等での相談を含む）を利用している	16 (10.6)	18 (11.8)	7 (12.5)	41 (11.4)
6 患者団体以外の民間の相談機関 （悩み相談所等）の相談窓口 （電話等での相談を含む）を利用している	1 (0.7)	3 (2.0)	1 (1.8)	5 (1.4)
7 医療機関の医師に相談している	46 (30.5)	46 (30.1)	22 (39.3)	114 (31.7)
8 医療機関の看護師に相談している	23 (15.2)	24 (15.7)	16 (28.6)	63 (17.5)
9 医療機関の医療ソーシャルワーカーに 相談している	27 (17.9)	28 (18.3)	13 (23.2)	68 (18.9)
10 医療機関の臨床心理士・カウンセラー等に 相談している	23 (15.2)	24 (15.7)	9 (16.1)	56 (15.6)
11 テレビ、ラジオ、新聞等の 相談コーナーを利用している	0 (0.0)	1 (0.7)	0 (0.0)	1 (0.3)
12 上記以外で相談している （職場の相談窓口等）	1 (0.7)	1 (0.7)	0 (0.0)	2 (0.6)
13 相談したいが誰にも相談できないでいる	17 (11.3)	26 (17.0)	5 (8.9)	48 (13.3)
14 相談したいが どこで相談したら良いかわからない	8 (5.3)	14 (9.2)	4 (7.1)	26 (7.2)
15 相談する必要はないので 誰にも相談していない	37 (24.5)	32 (20.9)	11 (19.6)	80 (22.2)
対象者数	151	153	56	360

() : 各列の対象者数を分母とする％
問13で「悩みやストレスがある」者が対象

表4-2-27. 障害者手帳の取得状況（令和4年度事業対象者）

障害者手帳の取得状況 （問 14）	年齢			合計
	～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
取得している	136 (70.1)	145 (74.7)	63 (85.1)	344 (74.5)
身体障害者手帳	132 [68.0]	145 [74.7]	63 [85.1]	340 [73.6]
療育手帳 （愛の手帳、愛護手帳、みどりの手帳）	5 [2.6]	1 [0.5]	0 [0.0]	6 [1.3]
精神障害者保健福祉手帳	1 [0.5]	1 [0.5]	0 [0.0]	2 [0.4]
取得していない	58 (29.9)	49 (25.3)	11 (14.9)	118 (25.5)
不明	4 —	1 —	1 —	6 —
計	198	195	75	468

(), [] : 各列の計より不明を除いた数を分母とする％
障害者手帳の種類は複数回答

表4-2-28. 身体障害者手帳の等級（令和4年度事業対象者）

身体障害者手帳の等級 (問 14 補問)	年齢			合計
	～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
1 級	24 (18.2)	36 (25.0)	18 (28.6)	78 (23.0)
2 級	42 (31.8)	41 (28.5)	24 (38.1)	107 (31.6)
3 級	32 (24.2)	23 (16.0)	12 (19.0)	67 (19.8)
4 級	25 (18.9)	31 (21.5)	7 (11.1)	63 (18.6)
5 級	7 (5.3)	10 (6.9)	0 (0.0)	17 (5.0)
6 級	2 (1.5)	3 (2.1)	2 (3.2)	7 (2.1)
不明	0 —	1 —	0 —	1 —
計	132	145	63	340

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする％
問 14 で身体障害者手帳を取得していると回答した者が対象

表4-2-29. 身体障害者手帳の種別（令和4年度事業対象者）

身体障害者手帳の種別 (問 14 補問)	年齢			合計
	～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
肢体不自由	63 (49.2)	103 (73.6)	49 (83.1)	215 (65.7)
免疫機能障害	85 (66.4)	68 (48.6)	17 (28.8)	170 (52.0)
その他	4 (3.1)	5 (3.6)	3 (5.1)	12 (3.7)
不明	4 —	5 —	4 —	13 —
対象者数	132	145	63	340

(): 各列の対象者数より不明を除いた数を分母とする％
問 14 で身体障害者手帳を取得していると回答した者が対象、複数回答

表4-2-30. 障害者手帳を取得していない理由（令和4年度事業対象者）

障害者手帳を取得していない理由 (問 14-1)	年齢			合計
	～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
障害の種類や程度が 手帳の基準に合致しない	12 (20.7)	8 (16.3)	2 (18.2)	22 (18.6)
手帳の制度や取得の手続きがわからない	5 (8.6)	7 (14.3)	1 (9.1)	13 (11.0)
とくに手帳がなくても困らない	29 (50.0)	25 (51.0)	6 (54.5)	60 (50.8)
手帳を持ちたくない	12 (20.7)	9 (18.4)	1 (9.1)	22 (18.6)
その他	6 (10.3)	9 (18.4)	2 (18.2)	17 (14.4)
不明	0 —	0 —	0 —	0 —
対象者数	58	49	11	118

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする％
問 14 で「障害者手帳を取得していない」と回答した者が対象、複数回答

表4-2-31. 障害者総合支援法に基づく障害支援区分の認定状況（令和4年度事業対象者）

障害者総合支援法に基づく障害支援区分の認定状況 （問 15）	年齢			合計
	～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
認定を受けている	8 (4.3)	9 (4.9)	7 (9.7)	24 (5.4)
認定調査は受けたが、非該当だった	1 (0.5)	1 (0.5)	0 (0.0)	2 (0.5)
認定は受けていない	107 (57.2)	124 (67.4)	52 (72.2)	283 (63.9)
わからない	71 (38.0)	50 (27.2)	13 (18.1)	134 (30.2)
不明（未回答）	11 —	11 —	3 —	25 —
計	198	195	75	468

（ ）：各列の計より不明を除いた数を分母とする％

表4-2-32. 障害者総合支援法に基づく障害支援区分の認定を受けた区分（令和4年度事業対象者）

障害者総合支援法に基づく障害支援区分の 認定を受けた区分（問 15 補問）	年齢			合計
	～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
区分 1	2 (28.6)	1 (11.1)	2 (40.0)	5 (23.8)
区分 2	2 (28.6)	1 (11.1)	0 (0.0)	3 (14.3)
区分 3	0 (0.0)	3 (33.3)	2 (40.0)	5 (23.8)
区分 4	1 (14.3)	1 (11.1)	0 (0.0)	2 (9.5)
区分 5	1 (14.3)	0 (0.0)	1 (20.0)	2 (9.5)
区分 6	1 (14.3)	3 (33.3)	0 (0.0)	4 (19.0)
不明	1 —	0 —	2 —	3 —
計	8	9	7	24

（ ）：各列の計より不明を除いた数を分母とする％

問 15 で障害者支援区分の認定を受けていると回答した者が対象

表4-2-33. 障害福祉サービスの利用状況（令和4年度事業対象者）

障害福祉サービスの利用 （問 16、16-1）	年齢			合計
	～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
利用している	12 (6.2)	15 (7.8)	7 (9.5)	34 (7.4)
利用しているサービスの種類：				
訪問系サービス （居宅介護、重度訪問介護、 行動援護、重度障害者等包括支援）	4 [2.1]	7 [3.6]	6 [8.1]	17 [3.7]
就労支援系サービス	4 [2.1]	6 [3.1]	0 [0.0]	10 [2.2]
訓練系サービス	1 [0.5]	1 [0.5]	0 [0.0]	2 [0.4]
その他日中活動サービス	3 [1.5]	2 [1.0]	0 [0.0]	5 [1.1]
障害者のグループホーム・ケアホーム	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
入所施設	0 [0.0]	1 [0.5]	0 [0.0]	1 [0.2]
指定相談支援	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
その他	1 [0.5]	1 [0.5]	1 [1.4]	3 [0.6]
わからない	1 [0.5]	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [0.2]
利用しているサービスの種類 不明	0 —	0 —	0 —	0 —
利用していない	183 (93.8)	178 (92.2)	67 (90.5)	428 (92.6)
不明（未回答）	3 —	2 —	1 —	6 —
計	198	195	75	468

（ ）、[]：各列の計より不明を除いた数を分母とする％

利用しているサービスの種類は複数回答

表4-2-34. 介護保険法に基づく要介護（支援）認定状況（令和4年度事業対象者）

介護保険法に基づく要介護（支援）認定状況 （問 17）	年齢			合計
	～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
認定を受けている	3 (1.6)	5 (2.7)	10 (13.7)	18 (4.0)
認定調査は受けたが、非該当だった	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
認定は受けていない	150 (78.9)	161 (86.1)	60 (82.2)	371 (82.4)
わからない	37 (19.5)	21 (11.2)	3 (4.1)	61 (13.6)
不明（未回答）	8 —	8 —	2 —	18 —
計	198	195	75	468

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

表4-2-35. 介護保険法に基づく要介護（支援）の認定区分（令和4年度事業対象者）

介護保険法に基づく要介護（支援）の 認定を受けた区分（問 17 補問）	年齢			合計
	～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
要支援 1	0 (0.0)	2 (40.0)	1 (10.0)	3 (17.6)
要支援 2	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (40.0)	4 (23.5)
要介護 1	1 (50.0)	0 (0.0)	1 (10.0)	2 (11.8)
要介護 2	1 (50.0)	0 (0.0)	1 (10.0)	2 (11.8)
要介護 3	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (10.0)	1 (5.9)
要介護 4	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (20.0)	2 (11.8)
要介護 5	0 (0.0)	3 (60.0)	0 (0.0)	3 (17.6)
わからない	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
不明（未回答）	1 —	0 —	0 —	1 —
計	3	5	10	18

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

問 17 で要介護（支援）認定を受けていると回答した者が対象

表4-2-36. 介護サービスの利用の有無と利用している介護サービス（令和4年度事業対象者）

介護サービスの利用の有無と 利用しているサービス（問 18、18-1）	年齢			合計
	～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
利用している	3 (1.5)	8 (4.2)	10 (13.7)	21 (4.6)
利用している介護サービス：				
訪問系サービス*1	3 [1.5]	7 [3.7]	9 [12.3]	19 [4.2]
通所系サービス*2	2 [1.0]	3 [1.6]	0 [0.0]	5 [1.1]
短期入所サービス（ショートステイ）	0 [0.0]	1 [0.5]	0 [0.0]	1 [0.2]
認知症グループホーム	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
有料老人ホーム、 サービス付き高齢者向け住宅	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
施設入所（特別養護老人ホーム、 介護老人保健施設）	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
その他	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [1.4]	1 [0.2]
わからない	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
利用していない	191 (98.5)	181 (95.8)	63 (86.3)	435 (95.4)
不明（未回答）	4 —	6 —	2 —	12 —
計	198	195	75	468

(), [] : 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

*1：訪問看護（ホームヘルプ）、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション等
（各種介護予防サービスや介護予防・日常生活支援総合事業による訪問系サービスを含む）*2：通所介護（デイサービス）、通所リハビリテーション等
（各種介護予防サービスや介護予防・日常生活支援総合事業による通所系サービスを含む）

表4-2-37. 生活意識（令和4年度事業対象者）

現在の暮らしの状況 (問 19)	年齢			合計
	～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
苦しい	85 (43.6)	105 (55.3)	32 (43.2)	222 (48.4)
大変苦しい	18 [9.2]	42 [22.1]	11 [14.9]	71 [15.5]
やや苦しい	67 [34.4]	63 [33.2]	21 [28.4]	151 [32.9]
普通	92 (47.2)	68 (35.8)	31 (41.9)	191 (41.6)
ゆとりがある	18 (9.2)	17 (8.9)	11 (14.9)	46 (10.0)
ややゆとりがある	12 [6.2]	14 [7.4]	8 [10.8]	34 [7.4]
大変ゆとりがある	6 [3.1]	3 [1.6]	3 [4.1]	12 [2.6]
不明	3 —	5 —	1 —	9 —
計	198	195	75	468

()、[] : 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

表4-2-38. 収入金額（令和4年度事業対象者）

昨年のおおよその年間収入総額 (問 20)	年齢			合計
	～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
200 万円未満	57 (32.2)	67 (38.5)	35 (49.3)	159 (37.7)
200～400 万円未満	47 (26.6)	50 (28.7)	23 (32.4)	120 (28.4)
400～600 万円未満	35 (19.8)	29 (16.7)	6 (8.5)	70 (16.6)
600～800 万円未満	18 (10.2)	14 (8.0)	3 (4.2)	35 (8.3)
800～1000 万円未満	11 (6.2)	9 (5.2)	2 (2.8)	22 (5.2)
1000 万円以上	9 (5.1)	5 (2.9)	2 (2.8)	16 (3.8)
わからない	13 —	6 —	1 —	20 —
不明（未回答）	8 —	15 —	3 —	26 —
計	198	195	75	468

() : 各列の計より不明と「わからない」を除いた数を分母とする%

表4-2-39. 公的年金の受給状況（令和4年度事業対象者）

公的年金の受給状況 (問 20-1)	年齢			合計
	～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
障害基礎年金 1 級 または障害厚生年金 1 級を受給	22 (12.7)	23 (12.6)	24 (33.3)	69 (16.2)
障害基礎年金 2 級 または障害厚生年金 2 級を受給	58 (33.5)	73 (40.1)	21 (29.2)	152 (35.6)
障害厚生年金 3 級を受給	2 (1.2)	5 (2.7)	1 (1.4)	8 (1.9)
その他の公的年金 (国民年金、厚生年金)を受給	1 (0.6)	4 (2.2)	18 (25.0)	23 (5.4)
公的年金は受給していない	90 (52.0)	77 (42.3)	8 (11.1)	175 (41.0)
わからない	19 —	6 —	3 —	28 —
不明（未回答）	6 —	7 —	0 —	13 —
計	198	195	75	468

() : 各列の計より不明と「わからない」を除いた数を分母とする%

表4-2-40. 自由記載欄の記入の有無（令和4年度事業対象者）

自由記載欄の記入の有無 (問21)	年齢			合計
	～49歳	50～59歳	60歳以上	
記載あり	92 (46.5)	115 (59.0)	39 (52.0)	246 (52.6)
健康、医療、福祉に関すること	77 [38.9]	103 [52.8]	33 [44.0]	213 [45.5]
日常生活、仕事、収入に関すること	74 [37.4]	94 [48.2]	28 [37.3]	196 [41.9]
その他のこと	39 [19.7]	46 [23.6]	22 [29.3]	107 [22.9]
記載なし	106 (53.5)	80 (41.0)	36 (48.0)	222 (47.4)
計	198	195	75	468

()、[]：各列の計を分母とする％

表4-2-41. 身長、体重とBMI（令和4年度事業対象者）

身長 (cm)	年齢			合計
	～49歳	50～59歳	60歳以上	
150未満	2 (1.0)	0 (0.0)	1 (1.3)	3 (0.6)
150～160未満	8 (4.0)	13 (6.7)	12 (16.0)	33 (7.1)
160～170未満	87 (43.9)	97 (49.7)	38 (50.7)	222 (47.4)
170～180未満	85 (42.9)	71 (36.4)	22 (29.3)	178 (38.0)
180以上	14 (7.1)	8 (4.1)	1 (1.3)	23 (4.9)
不明	2 (1.0)	6 (3.1)	1 (1.3)	9 (1.9)
計	198	195	75	468

体重 (kg)	年齢			合計
	～49歳	50～59歳	60歳以上	
40未満	2 (1.0)	0 (0.0)	4 (5.3)	6 (1.3)
40～50未満	11 (5.6)	10 (5.1)	13 (17.3)	34 (7.3)
50～60未満	40 (20.2)	62 (31.8)	27 (36.0)	129 (27.6)
60～70未満	78 (39.4)	72 (36.9)	19 (25.3)	169 (36.1)
70～80未満	43 (21.7)	33 (16.9)	7 (9.3)	83 (17.7)
80以上	22 (11.1)	10 (5.1)	3 (4.0)	35 (7.5)
不明	2 (1.0)	8 (4.1)	2 (2.7)	12 (2.6)
計	198	195	75	468

BMI (kg/m ²)	年齢			合計
	～49歳	50～59歳	60歳以上	
16.0未満	5 (2.5)	1 (0.5)	3 (4.0)	9 (1.9)
16.0～18.5未満	9 (4.5)	24 (12.3)	13 (17.3)	46 (9.8)
18.5～25.0未満	137 (69.2)	133 (68.2)	49 (65.3)	319 (68.2)
25.0～30.0未満	36 (18.2)	23 (11.8)	7 (9.3)	66 (14.1)
30.0～35.0未満	9 (4.5)	3 (1.5)	1 (1.3)	13 (2.8)
35.0以上	0 (0.0)	2 (1.0)	0 (0.0)	2 (0.4)
不明	2 (1.0)	9 (4.6)	2 (2.7)	13 (2.8)
計	198	195	75	468

()：各列の計を分母とする％

表4-2-42. CD4値別、就業状況（令和4年度事業対象者）

過去1か月間の仕事の状況 (問3)	CD4値					合計
	～200未満	200～350未満	350～500未満	500以上	不明	
仕事あり	6 (33.3)	29 (49.2)	83 (61.0)	182 (74.9)	3 (37.5)	303 (65.3)
主に仕事をしている	5 [27.8]	27 [45.8]	71 [52.2]	159 [65.4]	2 [25.0]	264 [56.9]
主に家事で仕事あり	1 [5.6]	1 [1.7]	7 [5.1]	11 [4.5]	0 [0.0]	20 [4.3]
主に通学で仕事あり	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
仕事あり（上記以外）	0 [0.0]	1 [1.7]	5 [3.7]	12 [4.9]	1 [12.5]	19 [4.1]
仕事なし	12 (66.7)	30 (50.8)	53 (39.0)	61 (25.1)	5 (62.5)	161 (34.7)
家事（専業）	4 [22.2]	8 [13.6]	14 [10.3]	16 [6.6]	1 [12.5]	43 [9.3]
就職希望あり	2 [11.1]	7 [11.9]	20 [14.7]	10 [4.1]	0 [0.0]	39 [8.4]
就職希望なし	6 [33.3]	15 [25.4]	19 [14.0]	35 [14.4]	4 [50.0]	79 [17.0]
不明	0 —	0 —	1 —	3 —	0 —	4 —
計	18	59	137	246	8	468

()、[]：各列の計より不明を除いた数を分母とする%

表4-2-43. CD4値別、健康意識（令和4年度事業対象者）

現在の健康状態 (問7)	CD4値					合計
	～200未満	200～350未満	350～500未満	500以上	不明	
よい	1 (5.6)	4 (6.9)	5 (3.8)	23 (9.5)	0 (0.0)	33 (7.2)
まあよい	1 (5.6)	4 (6.9)	25 (18.8)	35 (14.5)	1 (14.3)	66 (14.4)
ふつう	8 (44.4)	17 (29.3)	58 (43.6)	105 (43.4)	3 (42.9)	191 (41.7)
あまりよくない	6 (33.3)	27 (46.6)	39 (29.3)	70 (28.9)	1 (14.3)	143 (31.2)
よくない	2 (11.1)	6 (10.3)	6 (4.5)	9 (3.7)	2 (28.6)	25 (5.5)
不明	0 —	1 —	4 —	4 —	1 —	10 —
計	18	59	137	246	8	468

()：各列の計より不明を除いた数を分母とする%

表4-2-44. CD4値別、こころの状態（令和4年度事業対象者）

こころの状態（K6の合計点数） (問8)	CD4値					合計
	～200未満	200～350未満	350～500未満	500以上	不明	
0～4点	9 (52.9)	20 (34.5)	62 (46.6)	99 (41.4)	0 (0.0)	190 (42.0)
5～9点	2 (11.8)	16 (27.6)	37 (27.8)	58 (24.3)	2 (40.0)	115 (25.4)
10～14点	2 (11.8)	14 (24.1)	21 (15.8)	49 (20.5)	2 (40.0)	88 (19.5)
15点～	4 (23.5)	8 (13.8)	13 (9.8)	33 (13.8)	1 (20.0)	59 (13.1)
不明	1 —	1 —	4 —	7 —	3 —	16 —
計	18	59	137	246	8	468

()：各列の計より不明を除いた数を分母とする%

表4-2-45. 世帯人員数別、住居の種類（令和4年度事業対象者）

現在の住まい・住居の種類 (問1)	世帯人員数(問2)					合計
	1人	2人	3人	4人以上	不明	
持ち家	46 (46.9)	134 (79.3)	107 (90.7)	69 (89.6)	1 (100.0)	357 (77.1)
賃貸	52 (53.1)	31 (18.3)	9 (7.6)	6 (7.8)	0 (0.0)	98 (21.2)
社宅等	0 (0.0)	3 (1.8)	1 (0.8)	1 (1.3)	0 (0.0)	5 (1.1)
病院・診療所に入院中	0 (0.0)	1 (0.6)	0 (0.0)	1 (1.3)	0 (0.0)	2 (0.4)
社会福祉施設等に入所中	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.2)
不明	0 —	0 —	0 —	0 —	5 —	5 —
計	98	169	118	77	6	468

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする％

表4-2-46. 就業状況別、収入金額（令和4年度事業対象者）

昨年のおおよその 年間収入総額 (問20)	過去 1 か月間の仕事の状況 (問3)						合計
	仕事あり	仕事なし	仕事なしの内訳			不明	
			家事（専業）	就職希望あり	就職希望なし		
200 万円未満	46 (16.5)	113 (80.1)	32 (84.2)	28 (77.8)	53 (79.1)	0 (0.0)	159 (37.7)
200～400 万円未満	94 (33.7)	24 (17.0)	3 (7.9)	7 (19.4)	14 (20.9)	2 (100.0)	120 (28.4)
400～600 万円未満	68 (24.4)	2 (1.4)	2 (5.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	70 (16.6)
600～800 円未満	34 (12.2)	1 (0.7)	0 (0.0)	1 (2.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	35 (8.3)
800～1000 万円未満	21 (7.5)	1 (0.7)	1 (2.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	22 (5.2)
1000 万円以上	16 (5.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	16 (3.8)
わからない	6 —	14 —	4 —	2 —	8 —	0 —	20 —
不明（未回答）	18 —	6 —	1 —	1 —	4 —	2 —	26 —
計	303	161	43	39	79	4	468

(): 各列の計より不明と「わからない」を除いた数を分母とする％

3. 健康状態の推移

本節では、以下の表を示した。

表4-3-1. CD4値の推移	(平成9年度第1期事業対象者)
表4-3-2. HIV-RNA量の推移	(平成9年度第1期事業対象者)
表4-3-3. 抗HIV薬の併用区分の推移	(平成9年度第1期事業対象者)
表4-3-4. 抗HIV薬の副作用の推移	(平成9年度第1期事業対象者)
表4-3-5. CD4値の推移	(平成19年度第1期事業対象者)
表4-3-6. HIV-RNA量の推移	(平成19年度第1期事業対象者)
表4-3-7. 抗HIV薬の併用区分の推移	(平成19年度第1期事業対象者)
表4-3-8. 抗HIV薬の副作用の推移	(平成19年度第1期事業対象者)
表4-3-9. 肝炎の状況の推移	(平成19年度第1期事業対象者)
表4-3-10. 観察当初のCD4値別、CD4値の推移	(平成19年度第1期事業対象者)
表4-3-11. 観察当初のHIV-RNA量別、HIV-RNA量の推移	(平成19年度第1期事業対象者)
表4-3-12. 観察当初の肝炎の状況別、肝炎の状況の推移	(平成19年度第1期事業対象者)
表4-3-13. 観察当初のHBs抗原の保有状況別、肝炎の状況の推移	(平成19年度第1期事業対象者)
表4-3-14. 観察当初のHCV抗体の保有状況別、肝炎の状況の推移	(平成19年度第1期事業対象者)
表4-3-15. 観察当初のCD4値別、エイズ発症・死亡の推移	(平成9年度第1期事業対象者)
表4-3-16. 観察当初のHIV-RNA量別、エイズ発症・死亡の推移	(平成9年度第1期事業対象者)
表4-3-17. 観察当初のCD4値別、エイズ発症・死亡の推移	(平成19年度第1期事業対象者)
表4-3-18. 観察当初のHIV-RNA量別、エイズ発症・死亡の推移	(平成19年度第1期事業対象者)

表4-3-1. CD4値の推移（平成9年度第1期事業対象者）

	CD 4 値						計	中央値		
	エイズ発症・死亡	～200未満	200～350未満	350～500未満	500以上	不明		エイズ発症・死亡		
								含 む	含まず	
平成9年度 第1期	4 (0.8)	133 (25.1)	144 (27.2)	134 (25.3)	114 (21.6)	76	605	328	330	
平成10年度 第1期	21 (3.9)	99 (18.3)	156 (28.8)	140 (25.9)	125 (23.1)	64	605	344	354	
平成11年度 第1期	33 (6.0)	73 (13.2)	152 (27.5)	156 (28.2)	139 (25.1)	52	605	370	383	
平成12年度 第1期	45 (8.1)	67 (12.1)	147 (26.4)	150 (27.0)	147 (26.4)	49	605	368	394	
平成13年度 第1期	59 (10.9)	60 (11.1)	130 (24.0)	148 (27.3)	145 (26.8)	63	605	369	395	
平成14年度 第1期	66 (12.0)	55 (10.0)	143 (26.0)	130 (23.6)	157 (28.5)	54	605	360	396	
平成15年度 第1期	81 (15.1)	58 (10.8)	125 (23.2)	137 (25.5)	137 (25.5)	67	605	356	404	
平成16年度 第1期	93 (16.5)	63 (11.2)	120 (21.3)	137 (24.3)	150 (26.6)	42	605	356	403	
平成17年度 第1期	111 (20.1)	46 (8.3)	123 (22.3)	121 (21.9)	151 (27.4)	53	605	345	406	
平成18年度 第1期	124 (21.9)	66 (11.7)	117 (20.7)	108 (19.1)	150 (26.5)	40	605	318	388	
平成19年度 第1期	136 (24.0)	56 (9.9)	135 (23.8)	107 (18.9)	133 (23.5)	38	605	305	375	
平成20年度 第1期	155 (27.3)	53 (9.3)	120 (21.2)	121 (21.3)	118 (20.8)	38	605	310	388	
平成21年度 第1期	165 (28.9)	37 (6.5)	105 (18.4)	100 (17.5)	164 (28.7)	34	605	324	431	
平成22年度 第1期	174 (30.3)	39 (6.8)	105 (18.3)	115 (20.0)	141 (24.6)	31	605	314	423	
平成23年度 第1期	186 (32.5)	32 (5.6)	93 (16.2)	120 (20.9)	142 (24.8)	32	605	319	437	
平成24年度 第1期	192 (33.4)	28 (4.9)	86 (15.0)	113 (19.7)	155 (27.0)	31	605	319	449	
平成25年度 第1期	197 (34.1)	26 (4.5)	91 (15.8)	95 (16.5)	168 (29.1)	28	605	317	464	
平成26年度 第1期	203 (35.5)	27 (4.7)	71 (12.4)	106 (18.5)	165 (28.8)	33	605	322	468	
平成27年度 第1期	209 (35.6)	29 (4.9)	71 (12.1)	92 (15.7)	186 (31.7)	18	605	328	495	
平成28年度 第1期	217 (37.2)	24 (4.1)	51 (8.7)	97 (16.6)	194 (33.3)	22	605	348	516	
平成29年度 第1期	224 (38.6)	22 (3.8)	50 (8.6)	101 (17.4)	184 (31.7)	24	605	334	505	
平成30年度	第1期	231 (39.4)	19 (3.2)	51 (8.7)	102 (17.4)	183 (31.2)	19	605	340	512
	第2期	231 (39.6)	21 (3.6)	53 (9.1)	91 (15.6)	188 (32.2)	21	605	324	510
	第3期	232 (39.6)	22 (3.8)	53 (9.0)	90 (15.4)	189 (32.3)	19	605	326	524
	第4期	234 (42.2)	22 (4.0)	54 (9.7)	92 (16.6)	153 (27.6)	50	605	270	486
令和元年度	第1期	234 (40.1)	21 (3.6)	48 (8.2)	99 (17.0)	182 (31.2)	21	605	321	507
	第2期	235 (40.1)	19 (3.2)	55 (9.4)	111 (18.9)	166 (28.3)	19	605	320	489
	第3期	238 (39.9)	22 (3.7)	51 (8.6)	108 (18.1)	177 (29.7)	9	605	317	493
	第4期	243 (44.0)	17 (3.1)	49 (8.9)	88 (15.9)	155 (28.1)	53	605	279	500
令和2年度	第1期	245 (43.8)	17 (3.0)	48 (8.6)	98 (17.5)	151 (27.0)	46	605	285	485
	第2期	245 (42.2)	20 (3.4)	57 (9.8)	99 (17.0)	160 (27.5)	24	605	300	489
	第3期	247 (41.7)	19 (3.2)	47 (7.9)	102 (17.2)	178 (30.0)	12	605	309	512
	第4期	247 (46.2)	17 (3.2)	53 (9.9)	82 (15.3)	136 (25.4)	70	605	221	491
令和3年度	第1期	250 (42.9)	11 (1.9)	47 (8.1)	94 (16.1)	181 (31.0)	22	605	313	514
	第2期	251 (43.1)	13 (2.2)	48 (8.2)	103 (17.7)	167 (28.7)	23	605	294	506
	第3期	252 (42.7)	14 (2.4)	56 (9.5)	97 (16.4)	171 (29.0)	15	605	299	502
	第4期	257 (47.3)	12 (2.2)	37 (6.8)	87 (16.0)	150 (27.6)	62	605	229	518
令和4年度	第1期	258 (44.2)	12 (2.1)	47 (8.0)	98 (16.8)	169 (28.9)	21	605	300	520
	第2期	260 (44.7)	16 (2.7)	38 (6.5)	106 (18.2)	162 (27.8)	23	605	289	503
	第3期	263 (44.5)	12 (2.0)	51 (8.6)	92 (15.6)	173 (29.3)	14	605	282	516
	第4期	263 (49.2)	12 (2.2)	40 (7.5)	89 (16.6)	131 (24.5)	70	605	140	486

(): 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

表4-3-2. HIV-RNA量の推移（平成9年度第1期事業対象者）

	HIV-RNA量							中央値	
	～400未満	400～ 1000未満	1000～ 10000未満	10000以上	エイズ発症・ 死亡	不明	計	エイズ発症・死亡	
								含 む	含まず
平成9年度 第1期	108 (29.9)	30 (8.3)	109 (30.2)	110 (30.5)	4 (1.1)	244	605	2600	2400
平成10年度 第1期	184 (36.5)	63 (12.5)	140 (27.8)	96 (19.0)	21 (4.2)	101	605	1200	940
平成11年度 第1期	247 (46.1)	42 (7.8)	136 (25.4)	78 (14.6)	33 (6.2)	69	605	585	430
平成12年度 第1期	276 (50.6)	37 (6.8)	115 (21.1)	72 (13.2)	45 (8.3)	60	605	400 未満	400 未満
平成13年度 第1期	282 (52.6)	35 (6.5)	95 (17.7)	65 (12.1)	59 (11.0)	69	605	400 未満	400 未満
平成14年度 第1期	286 (52.8)	39 (7.2)	88 (16.2)	63 (11.6)	66 (12.2)	63	605	400 未満	400 未満
平成15年度 第1期	288 (53.9)	28 (5.2)	70 (13.1)	67 (12.5)	81 (15.2)	71	605	400 未満	400 未満
平成16年度 第1期	305 (54.5)	30 (5.4)	67 (12.0)	65 (11.6)	93 (16.6)	45	605	400 未満	400 未満
平成17年度 第1期	307 (56.2)	20 (3.7)	51 (9.3)	57 (10.4)	111 (20.3)	59	605	400 未満	400 未満
平成18年度 第1期	328 (58.6)	23 (4.1)	50 (8.9)	35 (6.3)	124 (22.1)	45	605	400 未満	400 未満
平成19年度 第1期	332 (58.9)	21 (3.7)	38 (6.7)	37 (6.6)	136 (24.1)	41	605	400 未満	400 未満
平成20年度 第1期	327 (58.0)	25 (4.4)	34 (6.0)	23 (4.1)	155 (27.5)	41	605	400 未満	400 未満
平成21年度 第1期	343 (60.6)	10 (1.8)	24 (4.2)	24 (4.2)	165 (29.2)	39	605	400 未満	400 未満
平成22年度 第1期	363 (63.8)	5 (0.9)	20 (3.5)	7 (1.2)	174 (30.6)	36	605	400 未満	400 未満
平成23年度 第1期	356 (62.0)	8 (1.4)	15 (2.6)	9 (1.6)	186 (32.4)	31	605	400 未満	400 未満
平成24年度 第1期	359 (62.2)	8 (1.4)	10 (1.7)	8 (1.4)	192 (33.3)	28	605	400 未満	400 未満
平成25年度 第1期	360 (62.5)	8 (1.4)	7 (1.2)	4 (0.7)	197 (34.2)	29	605	400 未満	400 未満
平成26年度 第1期	356 (62.3)	3 (0.5)	8 (1.4)	1 (0.2)	203 (35.6)	34	605	400 未満	400 未満
平成27年度 第1期	368 (62.5)	1 (0.2)	8 (1.4)	3 (0.5)	209 (35.5)	16	605	400 未満	400 未満
平成28年度 第1期	365 (62.4)	0 (0.0)	2 (0.3)	1 (0.2)	217 (37.1)	20	605	400 未満	400 未満
平成29年度 第1期	355 (60.7)	5 (0.9)	1 (0.2)	0 (0.0)	224 (38.3)	20	605	400 未満	400 未満
平成30年度	第1期	350 (59.8)	1 (0.2)	2 (0.3)	1 (0.2)	231 (39.5)	20	605	400 未満
	第2期	349 (59.6)	2 (0.3)	1 (0.2)	3 (0.5)	231 (39.4)	19	605	400 未満
	第3期	351 (59.8)	2 (0.3)	2 (0.3)	0 (0.0)	232 (39.5)	18	605	400 未満
	第4期	319 (57.3)	1 (0.2)	2 (0.4)	1 (0.2)	234 (42.0)	48	605	400 未満
令和元年度	第1期	345 (59.2)	1 (0.2)	2 (0.3)	1 (0.2)	234 (40.1)	22	605	400 未満
	第2期	346 (58.9)	1 (0.2)	4 (0.7)	1 (0.2)	235 (40.0)	18	605	400 未満
	第3期	351 (59.2)	0 (0.0)	4 (0.7)	0 (0.0)	238 (40.1)	12	605	400 未満
	第4期	303 (55.3)	1 (0.2)	0 (0.0)	1 (0.2)	243 (44.3)	57	605	400 未満
令和2年度	第1期	312 (55.8)	0 (0.0)	2 (0.4)	0 (0.0)	245 (43.8)	46	605	400 未満
	第2期	331 (57.1)	2 (0.3)	1 (0.2)	1 (0.2)	245 (42.2)	25	605	400 未満
	第3期	344 (58.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	247 (41.8)	14	605	400 未満
	第4期	289 (53.8)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	247 (46.0)	68	605	400 未満
令和3年度	第1期	334 (57.0)	0 (0.0)	1 (0.2)	1 (0.2)	250 (42.7)	19	605	400 未満
	第2期	331 (56.8)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	251 (43.1)	22	605	400 未満
	第3期	337 (57.0)	2 (0.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	252 (42.6)	14	605	400 未満
	第4期	286 (52.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.2)	257 (47.2)	61	605	400 未満
令和4年度	第1期	329 (56.0)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	258 (43.9)	17	605	400 未満
	第2期	322 (55.2)	0 (0.0)	1 (0.2)	0 (0.0)	260 (44.6)	22	605	400 未満
	第3期	329 (55.4)	1 (0.2)	1 (0.2)	0 (0.0)	263 (44.3)	11	605	400 未満
	第4期	274 (50.8)	2 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	263 (48.8)	66	605	400 未満

() : 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

表4-3-3. 抗HIV薬の併用区分の推移（平成9年度第1期事業対象者）

		抗 HIV 薬の併用区分											計
		投与なし (投与歴なし)	投与なし (投与歴あり)	NRTI 1 剤	NRTI 2 剤	NRTI 2 剤+ PI 1・2 剤	NRTI 2 剤+ NNRTI	NRTI 2 剤+ INSTI	その他 (INSTI 含む)	その他 (INSTI 含まず)	エイズ 発症・ 死亡	不明	
平成 9 年度	第1期	124(22.9)	20 (3.7)	58(10.7)	214(39.5)	91(16.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	35 (6.5)	4	59	605
平成10年度	第1期	105(19.4)	31 (5.7)	21 (3.9)	153(28.3)	204(37.7)	2 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	25 (4.6)	21	43	605
平成11年度	第1期	96(18.0)	30 (5.6)	15 (2.8)	110(20.6)	260(48.8)	4 (0.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	18 (3.4)	33	39	605
平成12年度	第1期	92(17.6)	36 (6.9)	11 (2.1)	86(16.4)	235(44.8)	28 (5.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	36 (6.9)	45	36	605
平成13年度	第1期	74(14.8)	28 (5.6)	9 (1.8)	73(14.6)	230(46.1)	50(10.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	35 (7.0)	59	47	605
平成14年度	第1期	80(15.7)	45 (8.8)	5 (1.0)	66(12.9)	204(40.0)	71(13.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	39 (7.6)	66	29	605
平成15年度	第1期	66(13.7)	52(10.8)	3 (0.6)	58(12.0)	180(37.3)	78(16.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	45 (9.3)	81	42	605
平成16年度	第1期	70(13.9)	58(11.6)	4 (0.8)	49 (9.8)	195(38.8)	89(17.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	37 (7.4)	93	10	605
平成17年度	第1期	61(12.7)	54(11.3)	3 (0.6)	45 (9.4)	182(37.9)	92(19.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	43 (9.0)	111	14	605
平成18年度	第1期	56(12.0)	52(11.2)	5 (1.1)	33 (7.1)	192(41.2)	91(19.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	37 (7.9)	124	15	605
平成19年度	第1期	46(10.1)	41 (9.0)	3 (0.7)	27 (5.9)	213(46.7)	92(20.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	34 (7.5)	136	13	605
平成20年度	第1期	41 (9.3)	30 (6.8)	2 (0.5)	25 (5.7)	211(47.7)	88(19.9)	0 (0.0)	5 (1.1)	40 (9.0)	155	8	605
平成21年度	第1期	41 (9.4)	24 (5.5)	1 (0.2)	20 (4.6)	185(42.6)	85(19.6)	17 (3.9)	24 (5.5)	37 (8.5)	165	6	605
平成22年度	第1期	35 (8.2)	22 (5.2)	1 (0.2)	15 (3.5)	162(38.0)	83(19.5)	40 (9.4)	38 (8.9)	30 (7.0)	174	5	605
平成23年度	第1期	28 (6.7)	19 (4.6)	1 (0.2)	12 (2.9)	142(34.1)	74(17.8)	71(17.1)	45 (10.8)	24 (5.8)	186	3	605
平成24年度	第1期	22 (5.4)	12 (3.0)	0 (0.0)	11 (2.7)	121(29.9)	68(16.8)	85(21.0)	58 (14.3)	28 (6.9)	192	8	605
平成25年度	第1期	17 (4.2)	11 (2.7)	0 (0.0)	8 (2.0)	97(24.2)	68(17.0)	101(25.2)	69 (17.2)	30 (7.5)	197	7	605
平成26年度	第1期	15 (3.8)	9 (2.3)	0 (0.0)	7 (1.8)	91(23.0)	61(15.4)	121(30.6)	70 (17.7)	22 (5.6)	203	6	605
平成27年度	第1期	14 (3.6)	10 (2.6)	0 (0.0)	6 (1.5)	51(13.0)	46(11.7)	171(43.6)	70 (17.9)	24 (6.1)	209	4	605
平成28年度	第1期	9 (2.3)	5 (1.3)	0 (0.0)	5 (1.3)	40(10.4)	39(10.1)	191(49.6)	78 (20.3)	18 (4.7)	217	3	605
平成29年度	第1期	8 (2.1)	7 (1.9)	0 (0.0)	7 (1.9)	30 (8.0)	30 (8.0)	203(53.8)	79 (21.0)	13 (3.4)	224	4	605
平成30年度	第1期	7 (1.9)	6 (1.6)	0 (0.0)	4 (1.1)	23 (6.2)	27 (7.3)	230(61.8)	67 (18.0)	8 (2.2)	231	2	605
	第2期	7 (1.9)	5 (1.3)	0 (0.0)	3 (0.8)	23 (6.2)	26 (7.0)	229(61.6)	71 (19.1)	8 (2.2)	231	2	605
	第3期	6 (1.6)	6 (1.6)	0 (0.0)	3 (0.8)	22 (5.9)	25 (6.7)	230(61.8)	72 (19.4)	8 (2.2)	232	1	605
	第4期	6 (1.6)	7 (1.9)	0 (0.0)	3 (0.8)	22 (6.0)	26 (7.1)	226(61.9)	66 (18.1)	9 (2.5)	234	6	605
令和元年度	第1期	6 (1.6)	5 (1.4)	0 (0.0)	2 (0.5)	19 (5.1)	27 (7.3)	233(63.0)	70 (18.9)	8 (2.2)	234	1	605
	第2期	6 (1.6)	7 (1.9)	0 (0.0)	2 (0.5)	16 (4.3)	26 (7.1)	234(63.6)	71 (19.3)	6 (1.6)	235	2	605
	第3期	6 (1.6)	6 (1.6)	0 (0.0)	1 (0.3)	14 (3.8)	22 (6.0)	239(65.5)	72 (19.7)	5 (1.4)	238	2	605
	第4期	6 (1.7)	7 (2.0)	0 (0.0)	1 (0.3)	13 (3.7)	21 (6.0)	225(64.7)	70 (20.1)	5 (1.4)	243	14	605
令和 2 年度	第1期	5 (1.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.3)	13 (3.6)	25 (7.0)	232(64.6)	76 (21.2)	7 (1.9)	245	1	605
	第2期	5 (1.4)	1 (0.3)	0 (0.0)	1 (0.3)	13 (3.6)	24 (6.7)	233(64.9)	76 (21.2)	6 (1.7)	245	1	605
	第3期	5 (1.4)	2 (0.6)	0 (0.0)	1 (0.3)	14 (3.9)	24 (6.7)	230(64.4)	76 (21.3)	5 (1.4)	247	1	605
	第4期	5 (1.4)	3 (0.9)	0 (0.0)	1 (0.3)	14 (4.1)	23 (6.7)	221(64.1)	74 (21.4)	4 (1.2)	247	13	605
令和 3 年度	第1期	5 (1.4)	3 (0.8)	0 (0.0)	1 (0.3)	14 (4.0)	22 (6.2)	227(64.3)	74 (21.0)	7 (2.0)	250	2	605
	第2期	5 (1.4)	3 (0.9)	0 (0.0)	1 (0.3)	14 (4.0)	21 (6.0)	225(64.1)	76 (21.7)	6 (1.7)	251	3	605
	第3期	5 (1.4)	2 (0.6)	0 (0.0)	1 (0.3)	14 (4.0)	21 (6.0)	224(64.2)	76 (21.8)	6 (1.7)	252	4	605
	第4期	3 (0.9)	5 (1.5)	0 (0.0)	1 (0.3)	13 (3.9)	20 (6.0)	215(64.4)	72 (21.6)	5 (1.5)	257	14	605
令和 4 年度	第1期	3 (0.9)	2 (0.6)	0 (0.0)	1 (0.3)	12 (3.5)	22 (6.4)	218(63.2)	82 (23.8)	5 (1.4)	258	2	605
	第2期	3 (0.9)	1 (0.3)	0 (0.0)	1 (0.3)	13 (3.8)	20 (5.8)	219(63.8)	81 (23.6)	5 (1.5)	260	2	605
	第3期	3(0.9)	1 (0.3)	0 (0.0)	1 (0.3)	13 (3.8)	20 (5.9)	217(63.8)	80 (23.5)	5 (1.5)	263	2	605
	第4期	3 (0.9)	6 (1.8)	0 (0.0)	1 (0.3)	13 (3.9)	19 (5.8)	209(63.3)	75 (22.7)	4 (1.2)	263	12	605

() : 各行の計より不明とエイズ発症・死亡を除いた数を分母とする%

表4-3-4. 抗HIV薬の副作用の推移（平成9年度第1期事業対象者）

	副作用			投与者数	副作用（項目別）				
	あり	なし	不明		嘔気	下痢	口内炎	貧血	
平成9年度 第1期	92 (23.1)	－	－	398	41 (10.3)	16 (4.0)	9 (2.3)	12 (3.0)	
平成10年度 第1期	115 (28.4)	－	－	405	41 (10.1)	45 (11.1)	6 (1.5)	5 (1.2)	
平成11年度 第1期	125 (30.7)	－	－	407	31 (7.6)	75 (18.4)	5 (1.2)	9 (2.2)	
平成12年度 第1期	116 (29.3)	－	－	396	22 (5.6)	72 (18.2)	9 (2.3)	5 (1.3)	
平成13年度 第1期	119 (30.0)	－	－	397	21 (5.3)	68 (17.1)	5 (1.3)	3 (0.8)	
平成14年度 第1期	122 (31.7)	－	－	385	22 (5.7)	62 (16.1)	3 (0.8)	6 (1.6)	
平成15年度 第1期	125 (34.3)	－	－	364	20 (5.5)	50 (13.7)	3 (0.8)	4 (1.1)	
平成16年度 第1期	150 (40.1)	216 (57.8)	8 (2.1)	374	24 (6.4)	56 (15.0)	5 (1.3)	11 (2.9)	
平成17年度 第1期	140 (38.4)	213 (58.4)	12 (3.3)	365	21 (5.8)	46 (12.6)	4 (1.1)	10 (2.7)	
平成18年度 第1期	136 (38.0)	202 (56.4)	20 (5.6)	358	16 (4.5)	49 (13.7)	7 (2.0)	10 (2.8)	
平成19年度 第1期	108 (29.3)	222 (60.2)	39 (10.6)	369	16 (4.3)	26 (7.0)	4 (1.1)	8 (2.2)	
平成20年度 第1期	120 (32.3)	236 (63.6)	15 (4.0)	371	16 (4.3)	23 (6.2)	4 (1.1)	8 (2.2)	
平成21年度 第1期	105 (28.5)	248 (67.2)	16 (4.3)	369	8 (2.2)	18 (4.9)	3 (0.8)	8 (2.2)	
平成22年度 第1期	104 (28.2)	255 (69.1)	10 (2.7)	369	8 (2.2)	16 (4.3)	1 (0.3)	5 (1.4)	
平成23年度 第1期	104 (28.2)	250 (67.8)	15 (4.1)	369	12 (3.3)	13 (3.5)	2 (0.5)	4 (1.1)	
平成24年度 第1期	91 (24.5)	272 (73.3)	8 (2.2)	371	9 (2.4)	12 (3.2)	4 (1.1)	7 (1.9)	
平成25年度 第1期	84 (22.5)	281 (75.3)	8 (2.1)	373	6 (1.6)	14 (3.8)	1 (0.3)	5 (1.3)	
平成26年度 第1期	61 (16.4)	298 (80.1)	13 (3.5)	372	5 (1.3)	8 (2.2)	2 (0.5)	2 (0.5)	
平成27年度 第1期	52 (14.1)	309 (84.0)	7 (1.9)	368	7 (1.9)	7 (1.9)	3 (0.8)	2 (0.5)	
平成28年度 第1期	51 (13.7)	313 (84.4)	7 (1.9)	371	5 (1.3)	4 (1.1)	2 (0.5)	4 (1.1)	
平成29年度 第1期	48 (13.3)	307 (84.8)	7 (1.9)	362	3 (0.8)	7 (1.9)	2 (0.6)	2 (0.6)	
平成30年度	第1期	48 (13.4)	299 (83.3)	12 (3.3)	362	3 (0.8)	6 (1.7)	2 (0.6)	1 (0.3)
	第2期	50 (13.9)	297 (82.5)	13 (3.6)	363	2 (0.6)	6 (1.7)	1 (0.3)	1 (0.3)
	第3期	49 (13.6)	297 (82.5)	14 (3.9)	362	3 (0.8)	6 (1.7)	1 (0.3)	2 (0.6)
	第4期	49 (13.9)	291 (82.7)	12 (3.4)	354	2 (0.6)	6 (1.7)	1 (0.3)	1 (0.3)
令和元年度	第1期	44 (12.3)	293 (81.6)	22 (6.1)	359	6 (1.7)	4 (1.1)	1 (0.3)	1 (0.3)
	第2期	45 (12.7)	287 (80.8)	23 (6.5)	355	5 (1.4)	4 (1.1)	1 (0.3)	1 (0.3)
	第3期	42 (11.9)	288 (81.6)	23 (6.5)	353	4 (1.1)	4 (1.1)	1 (0.3)	1 (0.3)
	第4期	39 (11.6)	273 (81.5)	23 (6.9)	335	4 (1.2)	3 (0.9)	1 (0.3)	0 (0.0)
令和2年度	第1期	36 (10.2)	302 (85.3)	16 (4.5)	354	4 (1.1)	3 (0.8)	1 (0.3)	0 (0.0)
	第2期	36 (10.2)	300 (85.0)	17 (4.8)	353	4 (1.1)	3 (0.8)	1 (0.3)	0 (0.0)
	第3期	37 (10.6)	297 (84.9)	16 (4.6)	350	4 (1.1)	3 (0.9)	1 (0.3)	0 (0.0)
	第4期	37 (11.0)	283 (84.0)	17 (5.0)	337	4 (1.2)	2 (0.6)	1 (0.3)	0 (0.0)
令和3年度	第1期	33 (9.6)	287 (83.2)	25 (7.2)	345	3 (0.9)	3 (0.9)	1 (0.3)	0 (0.0)
	第2期	34 (9.9)	284 (82.8)	25 (7.3)	343	3 (0.9)	3 (0.9)	1 (0.3)	1 (0.3)
	第3期	35 (10.2)	282 (82.5)	25 (7.3)	342	3 (0.9)	3 (0.9)	1 (0.3)	2 (0.6)
	第4期	33 (10.1)	268 (82.2)	25 (7.7)	326	3 (0.9)	3 (0.9)	1 (0.3)	2 (0.6)
令和4年度	第1期	32 (9.4)	279 (82.1)	29 (8.5)	340	3 (0.9)	3 (0.9)	1 (0.3)	0 (0.0)
	第2期	32 (9.4)	278 (82.0)	29 (8.6)	339	3 (0.9)	3 (0.9)	1 (0.3)	0 (0.0)
	第3期	30 (8.9)	278 (82.7)	28 (8.3)	336	4 (1.2)	3 (0.9)	1 (0.3)	0 (0.0)
	第4期	29 (9.0)	266 (82.9)	26 (8.1)	321	4 (1.2)	3 (0.9)	1 (0.3)	0 (0.0)

(): 投与者数より不明を除いた数を分母とする%

表4-3-4 (続き). 抗HIV薬の副作用の推移 (平成9年度第1期事業対象者)

	副作用 (項目別)							
	血尿	しびれ	皮疹	頭痛	中枢神経症状	リボスτροφイー	黄疸	その他
平成9年度 第1期	9 (2.3)	9 (2.3)	9 (2.3)	5 (1.3)	—	—	—	20 (5.0)
平成10年度 第1期	10 (2.5)	10 (2.5)	13 (3.2)	11 (2.7)	—	—	—	26 (6.4)
平成11年度 第1期	2 (0.5)	13 (3.2)	7 (1.7)	6 (1.5)	—	—	—	21 (5.2)
平成12年度 第1期	2 (0.5)	9 (2.3)	6 (1.5)	8 (2.0)	—	—	—	22 (5.6)
平成13年度 第1期	2 (0.5)	10 (2.5)	7 (1.8)	7 (1.8)	—	—	—	28 (7.1)
平成14年度 第1期	2 (0.5)	13 (3.4)	7 (1.8)	2 (0.5)	16 (4.2)	17 (4.4)	—	18 (4.7)
平成15年度 第1期	2 (0.5)	14 (3.8)	4 (1.1)	6 (1.6)	21 (5.8)	45 (12.4)	—	17 (4.7)
平成16年度 第1期	2 (0.5)	15 (4.0)	8 (2.1)	7 (1.9)	19 (5.1)	47 (12.6)	—	29 (7.8)
平成17年度 第1期	2 (0.5)	16 (4.4)	4 (1.1)	9 (2.5)	27 (7.4)	36 (9.9)	—	31 (8.5)
平成18年度 第1期	1 (0.3)	11 (3.1)	10 (2.8)	7 (2.0)	16 (4.5)	39 (10.9)	19 (5.3)	24 (6.7)
平成19年度 第1期	2 (0.5)	6 (1.6)	8 (2.2)	4 (1.1)	15 (4.1)	31 (8.4)	19 (5.1)	17 (4.6)
平成20年度 第1期	2 (0.5)	6 (1.6)	4 (1.1)	7 (1.9)	13 (3.5)	39 (10.5)	20 (5.4)	24 (6.5)
平成21年度 第1期	0 (0.0)	5 (1.4)	7 (1.9)	8 (2.2)	8 (2.2)	36 (9.8)	19 (5.1)	22 (6.0)
平成22年度 第1期	1 (0.3)	4 (1.1)	5 (1.4)	6 (1.6)	9 (2.4)	44 (11.9)	23 (6.2)	18 (4.9)
平成23年度 第1期	2 (0.5)	9 (2.4)	7 (1.9)	7 (1.9)	13 (3.5)	42 (11.4)	18 (4.9)	15 (4.1)
平成24年度 第1期	2 (0.5)	7 (1.9)	5 (1.3)	6 (1.6)	12 (3.2)	35 (9.4)	13 (3.5)	15 (4.0)
平成25年度 第1期	2 (0.5)	6 (1.6)	5 (1.3)	4 (1.1)	7 (1.9)	38 (10.2)	12 (3.2)	14 (3.8)
平成26年度 第1期	4 (1.1)	6 (1.6)	2 (0.5)	2 (0.5)	10 (2.7)	26 (7.0)	7 (1.9)	13 (3.5)
平成27年度 第1期	3 (0.8)	6 (1.6)	4 (1.1)	3 (0.8)	7 (1.9)	28 (7.6)	3 (0.8)	10 (2.7)
平成28年度 第1期	2 (0.5)	5 (1.3)	5 (1.3)	2 (0.5)	6 (1.6)	29 (7.8)	3 (0.8)	4 (1.1)
平成29年度 第1期	2 (0.6)	3 (0.8)	3 (0.8)	4 (1.1)	3 (0.8)	23 (6.4)	2 (0.6)	8 (2.2)
平成30年度 第1期	2 (0.6)	5 (1.4)	4 (1.1)	3 (0.8)	5 (1.4)	24 (6.7)	0 (0.0)	11 (3.1)
第2期	2 (0.6)	5 (1.4)	4 (1.1)	3 (0.8)	6 (1.7)	24 (6.7)	0 (0.0)	13 (3.6)
第3期	2 (0.6)	6 (1.7)	5 (1.4)	5 (1.4)	6 (1.7)	24 (6.7)	0 (0.0)	11 (3.1)
第4期	3 (0.9)	5 (1.4)	4 (1.1)	3 (0.9)	6 (1.7)	24 (6.8)	0 (0.0)	11 (3.1)
令和元年度 第1期	3 (0.8)	6 (1.7)	3 (0.8)	3 (0.8)	4 (1.1)	21 (5.8)	0 (0.0)	8 (2.2)
第2期	3 (0.8)	6 (1.7)	3 (0.8)	3 (0.8)	4 (1.1)	21 (5.9)	0 (0.0)	10 (2.8)
第3期	4 (1.1)	6 (1.7)	3 (0.8)	3 (0.8)	6 (1.7)	20 (5.7)	0 (0.0)	6 (1.7)
第4期	2 (0.6)	6 (1.8)	3 (0.9)	3 (0.9)	4 (1.2)	19 (5.7)	0 (0.0)	7 (2.1)
令和2年度 第1期	2 (0.6)	6 (1.7)	2 (0.6)	1 (0.3)	5 (1.4)	17 (4.8)	0 (0.0)	8 (2.3)
第2期	2 (0.6)	6 (1.7)	2 (0.6)	1 (0.3)	6 (1.7)	17 (4.8)	0 (0.0)	6 (1.7)
第3期	2 (0.6)	7 (2.0)	2 (0.6)	1 (0.3)	6 (1.7)	17 (4.9)	0 (0.0)	7 (2.0)
第4期	2 (0.6)	7 (2.1)	2 (0.6)	1 (0.3)	7 (2.1)	16 (4.7)	0 (0.0)	7 (2.1)
令和3年度 第1期	1 (0.3)	8 (2.3)	2 (0.6)	1 (0.3)	4 (1.2)	18 (5.2)	0 (0.0)	6 (1.7)
第2期	1 (0.3)	8 (2.3)	2 (0.6)	1 (0.3)	5 (1.5)	18 (5.2)	0 (0.0)	6 (1.7)
第3期	1 (0.3)	8 (2.3)	2 (0.6)	2 (0.6)	5 (1.5)	18 (5.3)	0 (0.0)	8 (2.3)
第4期	1 (0.3)	8 (2.5)	2 (0.6)	1 (0.3)	5 (1.5)	17 (5.2)	0 (0.0)	6 (1.8)
令和4年度 第1期	2 (0.6)	8 (2.4)	2 (0.6)	3 (0.9)	6 (1.8)	11 (3.2)	1 (0.3)	4 (1.2)
第2期	2 (0.6)	8 (2.4)	3 (0.9)	3 (0.9)	5 (1.5)	11 (3.2)	1 (0.3)	4 (1.2)
第3期	1 (0.3)	8 (2.4)	2 (0.6)	3 (0.9)	5 (1.5)	11 (3.3)	0 (0.0)	4 (1.2)
第4期	1 (0.3)	8 (2.5)	2 (0.6)	3 (0.9)	5 (1.6)	11 (3.4)	0 (0.0)	2 (0.6)

(): 投与者数より不明を除いた数を分母とする%

表4-3-5. CD4値の推移（平成19年度第1期事業対象者）

	C D 4 値							計	中央値	
	エイズ発症・死亡	～200未満	200～350未満	350～500未満	500以上	不明	エイズ発症・死亡			
							含 む		含まず	
平成19年度 第1期	3 (0.5)	67 (12.2)	171 (31.2)	136 (24.8)	171 (31.2)	54	602	381	381	
平成20年度 第1期	26 (4.7)	66 (12.0)	150 (27.2)	153 (27.7)	157 (28.4)	50	602	386	396	
平成21年度 第1期	39 (6.9)	50 (8.9)	140 (24.9)	125 (22.2)	208 (37.0)	40	602	404	431	
平成22年度 第1期	49 (8.6)	53 (9.3)	131 (23.0)	153 (26.9)	183 (32.2)	33	602	400	435	
平成23年度 第1期	62 (11.0)	47 (8.3)	115 (20.4)	149 (26.5)	190 (33.7)	39	602	414	442	
平成24年度 第1期	71 (12.6)	37 (6.6)	105 (18.6)	147 (26.1)	204 (36.2)	38	602	421	458	
平成25年度 第1期	78 (13.7)	34 (6.0)	114 (20.1)	119 (21.0)	223 (39.3)	34	602	417	469	
平成26年度 第1期	88 (15.5)	35 (6.2)	88 (15.5)	129 (22.8)	227 (40.0)	35	602	429	484	
平成27年度 第1期	94 (16.3)	38 (6.6)	84 (14.6)	117 (20.3)	244 (42.3)	25	602	448	506	
平成28年度 第1期	102 (17.8)	30 (5.2)	62 (10.8)	128 (22.4)	250 (43.7)	30	602	455	517	
平成29年度 第1期	111 (19.3)	28 (4.9)	65 (11.3)	127 (22.1)	243 (42.3)	28	602	452	510	
平成30年度 第1期 第2期 第3期 第4期	120 (20.9)	25 (4.3)	65 (11.3)	120 (20.9)	245 (42.6)	27	602	461	520	
	121 (21.1)	24 (4.2)	63 (11.0)	120 (20.9)	245 (42.8)	29	602	448	518	
	123 (21.2)	26 (4.5)	66 (11.4)	115 (19.9)	249 (43.0)	23	602	438	529	
	125 (23.3)	25 (4.7)	64 (11.9)	121 (22.5)	202 (37.6)	65	602	418	494	
令和元年度 第1期 第2期 第3期 第4期	125 (21.8)	26 (4.5)	54 (9.4)	126 (22.0)	242 (42.2)	29	602	445	520	
	126 (22.1)	23 (4.0)	67 (11.7)	134 (23.5)	221 (38.7)	31	602	440	499	
	129 (21.9)	26 (4.4)	64 (10.9)	137 (23.3)	233 (39.6)	13	602	431	505	
	136 (25.2)	21 (3.9)	60 (11.1)	116 (21.5)	206 (38.2)	63	602	425	506	
令和2年度 第1期 第2期 第3期 第4期	138 (25.1)	22 (4.0)	58 (10.6)	126 (23.0)	205 (37.3)	53	602	433	498	
	139 (24.0)	25 (4.3)	66 (11.4)	128 (22.1)	220 (38.1)	24	602	436	500	
	142 (24.3)	24 (4.1)	60 (10.3)	121 (20.7)	238 (40.7)	17	602	440	515	
	142 (27.4)	19 (3.7)	67 (12.9)	106 (20.5)	184 (35.5)	84	602	391	495	
令和3年度 第1期 第2期 第3期 第4期	145 (25.3)	14 (2.4)	62 (10.8)	117 (20.4)	236 (41.1)	28	602	425	516	
	146 (25.3)	17 (3.0)	61 (10.6)	131 (22.7)	221 (38.4)	26	602	440	509	
	148 (25.3)	18 (3.1)	64 (11.0)	125 (21.4)	229 (39.2)	18	602	429	511	
	153 (29.7)	16 (3.1)	45 (8.7)	107 (20.7)	195 (37.8)	86	602	414	523	
令和4年度 第1期 第2期 第3期 第4期	154 (27.0)	16 (2.8)	56 (9.8)	121 (21.2)	224 (39.2)	31	602	427	525	
	156 (27.4)	18 (3.2)	46 (8.1)	135 (23.7)	214 (37.6)	33	602	427	506	
	160 (27.5)	15 (2.6)	60 (10.3)	120 (20.6)	227 (39.0)	20	602	434	518	
	160 (30.9)	14 (2.7)	48 (9.3)	110 (21.2)	186 (35.9)	84	602	405	509	

(): 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

表4-3-6. HIV-RNA量の推移（平成19年度第1期事業対象者）

	HIV-RNA量									計	中 央 値	
	検出せず	50未満	50～ 400未満	400～ 1000未満	1000～ 10000未満	10000以上	エイズ発症・ 死亡	不明	エイズ発症・死亡			
									含　　む		含まず	
平成19年度 第1期	*	304 (55.9)	110 (20.2)	27 (5.0)	50 (9.2)	50 (9.2)	3 (0.6)	58	602	50 未満	50 未満	
平成20年度 第1期	126 (23.0)	164 (30.0)	118 (21.6)	35 (6.4)	44 (8.0)	34 (6.2)	26 (4.8)	55	602	50 未満	50 未満	
平成21年度 第1期	233 (41.9)	95 (17.1)	111 (20.0)	16 (2.9)	31 (5.6)	31 (5.6)	39 (7.0)	46	602	40 未満	40 未満	
平成22年度 第1期	284 (50.9)	105 (18.8)	71 (12.7)	7 (1.3)	31 (5.6)	11 (2.0)	49 (8.8)	44	602	検出せず	検出せず	
平成23年度 第1期	291 (52.1)	100 (17.9)	58 (10.4)	13 (2.3)	22 (3.9)	13 (2.3)	62 (11.1)	43	602	検出せず	検出せず	
平成24年度 第1期	246 (43.7)	147 (26.1)	58 (10.3)	10 (1.8)	18 (3.2)	13 (2.3)	71 (12.6)	39	602	40 未満	検出せず	
平成25年度 第1期	239 (42.1)	198 (34.9)	27 (4.8)	8 (1.4)	11 (1.9)	7 (1.2)	78 (13.7)	34	602	40 未満	40 未満	
平成26年度 第1期	265 (47.2)	174 (31.0)	16 (2.9)	4 (0.7)	12 (2.1)	2 (0.4)	88 (15.7)	41	602	40 未満	検出せず	
平成27年度 第1期	249 (43.2)	202 (35.0)	16 (2.8)	1 (0.2)	12 (2.1)	3 (0.5)	94 (16.3)	25	602	40 未満	検出せず	
平成28年度 第1期	292 (51.0)	161 (28.1)	10 (1.7)	1 (0.2)	5 (0.9)	2 (0.3)	102 (17.8)	29	602	検出せず	検出せず	
平成29年度 第1期	309 (53.5)	132 (22.8)	15 (2.6)	5 (0.9)	4 (0.7)	2 (0.3)	111 (19.2)	24	602	検出せず	検出せず	
平成30年度 第1期 第2期 第3期 第4期	320 (55.5)	116 (20.1)	15 (2.6)	1 (0.2)	2 (0.3)	3 (0.5)	120 (20.8)	25	602	検出せず	検出せず	
	323 (56.1)	116 (20.1)	8 (1.4)	2 (0.3)	1 (0.2)	5 (0.9)	121 (21.0)	26	602	検出せず	検出せず	
	318 (54.6)	127 (21.8)	8 (1.4)	2 (0.3)	2 (0.3)	2 (0.3)	123 (21.1)	20	602	検出せず	検出せず	
	300 (55.8)	100 (18.6)	7 (1.3)	1 (0.2)	3 (0.6)	2 (0.4)	125 (23.2)	64	602	検出せず	検出せず	
令和元年度 第1期 第2期 第3期 第4期	318 (55.6)	116 (20.3)	7 (1.2)	1 (0.2)	2 (0.3)	3 (0.5)	125 (21.9)	30	602	検出せず	検出せず	
	307 (53.4)	127 (22.1)	8 (1.4)	1 (0.2)	4 (0.7)	2 (0.3)	126 (21.9)	27	602	検出せず	検出せず	
	323 (55.1)	118 (20.1)	10 (1.7)	0 (0.0)	4 (0.7)	2 (0.3)	129 (22.0)	16	602	検出せず	検出せず	
	278 (52.3)	105 (19.7)	9 (1.7)	1 (0.2)	0 (0.0)	3 (0.6)	136 (25.6)	70	602	検出せず	検出せず	
令和2年度 第1期 第2期 第3期 第4期	295 (53.7)	101 (18.4)	11 (2.0)	0 (0.0)	2 (0.4)	2 (0.4)	138 (25.1)	53	602	検出せず	検出せず	
	324 (56.3)	97 (16.9)	9 (1.6)	2 (0.3)	1 (0.2)	3 (0.5)	139 (24.2)	27	602	検出せず	検出せず	
	318 (54.7)	112 (19.3)	8 (1.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.2)	142 (24.4)	21	602	検出せず	検出せず	
	274 (52.8)	94 (18.1)	8 (1.5)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	142 (27.4)	83	602	検出せず	検出せず	
令和3年度 第1期 第2期 第3期 第4期	311 (53.9)	108 (18.7)	10 (1.7)	0 (0.0)	1 (0.2)	2 (0.3)	145 (25.1)	25	602	検出せず	検出せず	
	311 (54.2)	107 (18.6)	8 (1.4)	1 (0.2)	0 (0.0)	1 (0.2)	146 (25.4)	28	602	検出せず	検出せず	
	325 (55.6)	99 (16.9)	10 (1.7)	2 (0.3)	0 (0.0)	1 (0.2)	148 (25.3)	17	602	検出せず	検出せず	
	271 (52.4)	81 (15.7)	10 (1.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.4)	153 (29.6)	85	602	検出せず	検出せず	
令和4年度 第1期 第2期 第3期 第4期	321 (55.7)	89 (15.5)	10 (1.7)	1 (0.2)	0 (0.0)	1 (0.2)	154 (26.7)	26	602	検出せず	検出せず	
	311 (54.2)	98 (17.1)	7 (1.2)	0 (0.0)	1 (0.2)	1 (0.2)	156 (27.2)	28	602	検出せず	検出せず	
	325 (55.3)	87 (14.8)	14 (2.4)	1 (0.2)	1 (0.2)	0 (0.0)	160 (27.2)	14	602	検出せず	検出せず	
	286 (54.7)	56 (10.7)	19 (3.6)	2 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	160 (30.6)	79	602	検出せず	検出せず	

() : 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

* : 平成19年度は調査票に「検出せず」の項目なし

表4-3-7. 抗HIV薬の併用区分の推移（平成19年度第1期事業対象者）

	抗HIV薬の併用区分										計
	投与なし (投与歴なし)	投与なし (投与歴あり)	NRTI 2 剤	NRTI 2 剤+ PI 1・2 剤	NRTI 2 剤+ NNRTI	NRTI 2 剤+ INSTI	その他 (INSTI 含む)	その他 (INSTI 含まず)	エイズ 発症・ 死亡	不明	
平成19年度 第1期	74 (12.8)	45 (7.8)	31 (5.3)	267 (46.0)	113 (19.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	50 (8.6)	3	19	602
平成20年度 第1期	67 (11.9)	33 (5.9)	29 (5.1)	269 (47.7)	109 (19.3)	0 (0.0)	5 (0.9)	52 (9.2)	26	12	602
平成21年度 第1期	62 (11.2)	28 (5.0)	22 (4.0)	241 (43.3)	110 (19.8)	21 (3.8)	24 (4.3)	48 (8.6)	39	7	602
平成22年度 第1期	53 (9.7)	26 (4.8)	17 (3.1)	211 (38.6)	107 (19.6)	51 (9.3)	40 (7.3)	41 (7.5)	49	7	602
平成23年度 第1期	45 (8.4)	26 (4.8)	14 (2.6)	185 (34.5)	97 (18.1)	87 (16.2)	50 (9.3)	33 (6.1)	62	3	602
平成24年度 第1期	37 (7.1)	16 (3.1)	13 (2.5)	162 (31.1)	86 (16.5)	108 (20.7)	65 (12.5)	34 (6.5)	71	10	602
平成25年度 第1期	29 (5.6)	12 (2.3)	9 (1.7)	127 (24.6)	89 (17.2)	133 (25.7)	77 (14.9)	41 (7.9)	78	7	602
平成26年度 第1期	23 (4.5)	10 (2.0)	8 (1.6)	116 (22.8)	81 (15.9)	162 (31.9)	79 (15.6)	29 (5.7)	88	6	602
平成27年度 第1期	21 (4.2)	10 (2.0)	7 (1.4)	68 (13.5)	63 (12.5)	224 (44.4)	81 (16.1)	30 (6.0)	94	4	602
平成28年度 第1期	15 (3.0)	6 (1.2)	6 (1.2)	56 (11.3)	54 (10.9)	246 (49.5)	91 (18.3)	23 (4.6)	102	3	602
平成29年度 第1期	14 (2.9)	7 (1.4)	7 (1.4)	39 (8.0)	43 (8.8)	264 (54.2)	93 (19.1)	20 (4.1)	111	4	602
平成30年度 第1期	12 (2.5)	8 (1.7)	4 (0.8)	30 (6.3)	39 (8.1)	293 (61.2)	80 (16.7)	13 (2.7)	120	3	602
第2期	12 (2.5)	5 (1.0)	3 (0.6)	30 (6.3)	38 (7.9)	290 (60.7)	87 (18.2)	13 (2.7)	121	3	602
第3期	11 (2.3)	6 (1.3)	3 (0.6)	27 (5.6)	37 (7.7)	295 (61.7)	86 (18.0)	13 (2.7)	123	1	602
第4期	11 (2.3)	7 (1.5)	3 (0.6)	27 (5.8)	39 (8.3)	290 (61.8)	79 (16.8)	13 (2.8)	125	8	602
令和元年度 第1期	11 (2.3)	5 (1.1)	2 (0.4)	26 (5.5)	39 (8.2)	299 (63.2)	79 (16.7)	12 (2.5)	125	4	602
第2期	11 (2.3)	7 (1.5)	2 (0.4)	23 (4.9)	39 (8.2)	300 (63.4)	82 (17.3)	9 (1.9)	126	3	602
第3期	11 (2.3)	6 (1.3)	1 (0.2)	21 (4.5)	34 (7.2)	305 (65.0)	84 (17.9)	7 (1.5)	129	4	602
第4期	10 (2.2)	7 (1.6)	1 (0.2)	19 (4.2)	33 (7.3)	291 (64.8)	81 (18.0)	7 (1.6)	136	17	602
令和2年度 第1期	9 (1.9)	1 (0.2)	1 (0.2)	18 (3.9)	37 (8.0)	300 (64.8)	88 (19.0)	9 (1.9)	138	1	602
第2期	9 (2.0)	2 (0.4)	1 (0.2)	18 (3.9)	36 (7.8)	299 (64.9)	88 (19.1)	8 (1.7)	139	2	602
第3期	8 (1.8)	3 (0.7)	1 (0.2)	18 (3.9)	36 (7.9)	295 (64.6)	89 (19.5)	7 (1.5)	142	3	602
第4期	8 (1.8)	7 (1.6)	1 (0.2)	15 (3.4)	34 (7.7)	282 (63.9)	88 (20.0)	6 (1.4)	142	19	602
令和3年度 第1期	8 (1.8)	3 (0.7)	1 (0.2)	18 (4.0)	34 (7.5)	294 (64.6)	88 (19.3)	9 (2.0)	145	2	602
第2期	8 (1.8)	3 (0.7)	1 (0.2)	18 (4.0)	32 (7.1)	291 (64.4)	90 (19.9)	9 (2.0)	146	4	602
第3期	8 (1.8)	2 (0.4)	1 (0.2)	18 (4.0)	33 (7.3)	289 (64.4)	90 (20.0)	8 (1.8)	148	5	602
第4期	6 (1.4)	6 (1.4)	1 (0.2)	17 (3.9)	32 (7.4)	278 (64.4)	85 (19.7)	7 (1.6)	153	17	602
令和4年度 第1期	6 (1.4)	3 (0.7)	1 (0.2)	16 (3.6)	33 (7.4)	281 (63.3)	97 (21.8)	7 (1.6)	154	4	602
第2期	5 (1.1)	1 (0.2)	1 (0.2)	17 (3.8)	32 (7.2)	283 (64.0)	96 (21.7)	7 (1.6)	156	4	602
第3期	5 (1.1)	1 (0.2)	1 (0.2)	17 (3.9)	32 (7.3)	280 (63.8)	96 (21.9)	7 (1.6)	160	3	602
第4期	5 (1.2)	8 (1.9)	1 (0.2)	16 (3.8)	30 (7.1)	270 (63.5)	89 (20.9)	6 (1.4)	160	17	602

() : 各行の計よりエイズ発症・死亡と不明を除いた数を分母とする%

表4-3-8. 抗HIV薬の副作用の推移（平成19年度第1期事業対象者）

	副作用			投与者数	副作用（項目別）			
	あり	なし	不明		嘔気	下痢	口内炎	貧血
平成19年度 第1期	139 (30.2)	273 (59.2)	49 (10.6)	461	21 (4.6)	38 (8.2)	5 (1.1)	9 (2.0)
平成20年度 第1期	145 (31.3)	301 (64.9)	18 (3.9)	464	20 (4.3)	31 (6.7)	5 (1.1)	9 (1.9)
平成21年度 第1期	128 (27.5)	321 (68.9)	17 (3.6)	466	11 (2.4)	27 (5.8)	3 (0.6)	9 (1.9)
平成22年度 第1期	129 (27.6)	328 (70.2)	10 (2.1)	467	14 (3.0)	25 (5.4)	1 (0.2)	7 (1.5)
平成23年度 第1期	124 (26.6)	325 (69.7)	17 (3.6)	466	14 (3.0)	18 (3.9)	2 (0.4)	4 (0.9)
平成24年度 第1期	110 (23.5)	347 (74.1)	11 (2.4)	468	12 (2.6)	17 (3.6)	4 (0.9)	9 (1.9)
平成25年度 第1期	103 (21.6)	364 (76.5)	9 (1.9)	476	8 (1.7)	17 (3.6)	1 (0.2)	6 (1.3)
平成26年度 第1期	75 (15.8)	385 (81.1)	15 (3.2)	475	7 (1.5)	13 (2.7)	2 (0.4)	2 (0.4)
平成27年度 第1期	67 (14.2)	399 (84.4)	7 (1.5)	473	9 (1.9)	11 (2.3)	3 (0.6)	4 (0.8)
平成28年度 第1期	61 (12.8)	405 (85.1)	10 (2.1)	476	6 (1.3)	5 (1.1)	2 (0.4)	4 (0.8)
平成29年度 第1期	55 (11.8)	402 (86.3)	9 (1.9)	466	4 (0.9)	9 (1.9)	2 (0.4)	3 (0.6)
平成30年度	第1期	53 (11.5)	390 (85.0)	16 (3.5)	459	4 (0.9)	7 (1.5)	2 (0.4)
	第2期	55 (11.9)	389 (84.4)	17 (3.7)	461	3 (0.7)	7 (1.5)	2 (0.4)
	第3期	55 (11.9)	388 (84.2)	18 (3.9)	461	4 (0.9)	7 (1.5)	3 (0.7)
	第4期	54 (12.0)	381 (84.5)	16 (3.5)	451	3 (0.7)	7 (1.6)	2 (0.4)
令和元年度	第1期	52 (11.4)	376 (82.3)	29 (6.3)	457	8 (1.8)	5 (1.1)	2 (0.4)
	第2期	52 (11.4)	373 (82.0)	30 (6.6)	455	6 (1.3)	5 (1.1)	2 (0.4)
	第3期	49 (10.8)	373 (82.5)	30 (6.6)	452	5 (1.1)	5 (1.1)	2 (0.4)
	第4期	46 (10.6)	356 (82.4)	30 (6.9)	432	5 (1.2)	4 (0.9)	1 (0.2)
令和2年度	第1期	42 (9.3)	386 (85.2)	25 (5.5)	453	4 (0.9)	4 (0.9)	1 (0.2)
	第2期	42 (9.3)	383 (85.1)	25 (5.6)	450	4 (0.9)	4 (0.9)	1 (0.2)
	第3期	42 (9.4)	380 (85.2)	24 (5.4)	446	4 (0.9)	3 (0.7)	1 (0.2)
	第4期	41 (9.6)	361 (84.7)	24 (5.6)	426	4 (0.9)	2 (0.5)	1 (0.2)
令和3年度	第1期	39 (8.8)	372 (83.8)	33 (7.4)	444	3 (0.7)	3 (0.7)	1 (0.2)
	第2期	41 (9.3)	369 (83.7)	31 (7.0)	441	3 (0.7)	3 (0.7)	1 (0.2)
	第3期	42 (9.6)	366 (83.4)	31 (7.1)	439	3 (0.7)	3 (0.7)	2 (0.5)
	第4期	40 (9.5)	349 (83.1)	31 (7.4)	420	3 (0.7)	3 (0.7)	2 (0.5)
令和4年度	第1期	38 (8.7)	359 (82.5)	38 (8.7)	435	3 (0.7)	3 (0.7)	1 (0.2)
	第2期	38 (8.7)	360 (82.6)	38 (8.7)	436	3 (0.7)	3 (0.7)	1 (0.2)
	第3期	36 (8.3)	361 (83.4)	36 (8.3)	433	4 (0.9)	3 (0.7)	1 (0.2)
	第4期	35 (8.5)	343 (83.3)	34 (8.3)	412	4 (1.0)	3 (0.7)	1 (0.2)

() : 投与者数より不明を除いた数を分母とする%

表4-3-8 (続き). 抗HIV薬の副作用の推移 (平成19年度第1期事業対象者)

	副作用 (項目別)							
	血尿	しびれ	皮疹	頭痛	中枢神経症状	リボスτροφイー	黄疸	その他
平成19年度 第1期	3 (0.7)	7 (1.5)	11 (2.4)	8 (1.7)	22 (4.8)	35 (7.6)	26 (5.6)	23 (5.0)
平成20年度 第1期	2 (0.4)	7 (1.5)	6 (1.3)	8 (1.7)	20 (4.3)	43 (9.3)	28 (6.0)	30 (6.5)
平成21年度 第1期	0 (0.0)	5 (1.1)	9 (1.9)	10 (2.1)	12 (2.6)	40 (8.6)	27 (5.8)	25 (5.4)
平成22年度 第1期	1 (0.2)	5 (1.1)	7 (1.5)	8 (1.7)	14 (3.0)	49 (10.5)	28 (6.0)	20 (4.3)
平成23年度 第1期	2 (0.4)	9 (1.9)	10 (2.1)	9 (1.9)	17 (3.6)	45 (9.7)	24 (5.2)	18 (3.9)
平成24年度 第1期	2 (0.4)	7 (1.5)	6 (1.3)	7 (1.5)	15 (3.2)	39 (8.3)	15 (3.2)	20 (4.3)
平成25年度 第1期	2 (0.4)	6 (1.3)	6 (1.3)	5 (1.1)	12 (2.5)	43 (9.0)	17 (3.6)	17 (3.6)
平成26年度 第1期	4 (0.8)	6 (1.3)	3 (0.6)	4 (0.8)	13 (2.7)	32 (6.7)	8 (1.7)	14 (2.9)
平成27年度 第1期	3 (0.6)	6 (1.3)	6 (1.3)	5 (1.1)	13 (2.7)	33 (7.0)	4 (0.8)	13 (2.7)
平成28年度 第1期	2 (0.4)	5 (1.1)	6 (1.3)	2 (0.4)	9 (1.9)	32 (6.7)	3 (0.6)	6 (1.3)
平成29年度 第1期	2 (0.4)	3 (0.6)	5 (1.1)	5 (1.1)	4 (0.9)	24 (5.2)	3 (0.6)	10 (2.1)
平成30年度 第1期	2 (0.4)	5 (1.1)	4 (0.9)	4 (0.9)	6 (1.3)	25 (5.4)	0 (0.0)	13 (2.8)
第2期	2 (0.4)	5 (1.1)	4 (0.9)	4 (0.9)	7 (1.5)	25 (5.4)	0 (0.0)	15 (3.3)
第3期	3 (0.7)	6 (1.3)	5 (1.1)	6 (1.3)	7 (1.5)	25 (5.4)	0 (0.0)	13 (2.8)
第4期	3 (0.7)	5 (1.1)	4 (0.9)	4 (0.9)	7 (1.6)	25 (5.5)	0 (0.0)	13 (2.9)
令和元年度 第1期	3 (0.7)	6 (1.3)	3 (0.7)	4 (0.9)	4 (0.9)	23 (5.0)	0 (0.0)	13 (2.8)
第2期	3 (0.7)	6 (1.3)	3 (0.7)	4 (0.9)	4 (0.9)	23 (5.1)	0 (0.0)	14 (3.1)
第3期	4 (0.9)	6 (1.3)	3 (0.7)	4 (0.9)	6 (1.3)	22 (4.9)	0 (0.0)	10 (2.2)
第4期	2 (0.5)	6 (1.4)	3 (0.7)	4 (0.9)	4 (0.9)	21 (4.9)	0 (0.0)	10 (2.3)
令和2年度 第1期	2 (0.4)	6 (1.3)	2 (0.4)	2 (0.4)	5 (1.1)	19 (4.2)	0 (0.0)	11 (2.4)
第2期	2 (0.4)	6 (1.3)	2 (0.4)	2 (0.4)	6 (1.3)	19 (4.2)	0 (0.0)	9 (2.0)
第3期	2 (0.4)	7 (1.6)	2 (0.4)	2 (0.4)	6 (1.3)	19 (4.3)	0 (0.0)	10 (2.2)
第4期	2 (0.5)	7 (1.6)	2 (0.5)	2 (0.5)	7 (1.6)	18 (4.2)	0 (0.0)	9 (2.1)
令和3年度 第1期	1 (0.2)	8 (1.8)	2 (0.5)	2 (0.5)	4 (0.9)	22 (5.0)	0 (0.0)	8 (1.8)
第2期	1 (0.2)	8 (1.8)	2 (0.5)	2 (0.5)	5 (1.1)	22 (5.0)	0 (0.0)	9 (2.0)
第3期	1 (0.2)	8 (1.8)	2 (0.5)	3 (0.7)	5 (1.1)	22 (5.0)	0 (0.0)	11 (2.5)
第4期	1 (0.2)	8 (1.9)	2 (0.5)	2 (0.5)	5 (1.2)	21 (5.0)	0 (0.0)	9 (2.1)
令和4年度 第1期	2 (0.5)	8 (1.8)	2 (0.5)	4 (0.9)	6 (1.4)	15 (3.4)	1 (0.2)	6 (1.4)
第2期	2 (0.5)	8 (1.8)	3 (0.7)	4 (0.9)	5 (1.1)	15 (3.4)	1 (0.2)	6 (1.4)
第3期	1 (0.2)	8 (1.8)	2 (0.5)	4 (0.9)	5 (1.2)	15 (3.5)	0 (0.0)	6 (1.4)
第4期	1 (0.2)	8 (1.9)	2 (0.5)	4 (1.0)	5 (1.2)	15 (3.6)	0 (0.0)	4 (1.0)

(): 投与者数より不明を除いた数を分母とする%

表4-3-9. 肝炎の状況の推移（平成19年度第1期事業対象者）

年度	肝炎の状況							計
	肝がんあり	肝硬変あり	慢性肝炎あり	いずれもなし	不明	エイズ発症	死亡	
平成19年度	4 (0.7)	43 (7.4)	396 (68.0)	139 (23.9)	20	—	—	602
平成20年度	8 (1.4)	48 (8.1)	360 (61.1)	155 (26.3)	13	4 (0.7)	14 (2.4)	602
平成21年度	8 (1.4)	49 (8.4)	341 (58.5)	147 (25.2)	19	11 (1.9)	27 (4.6)	602
平成22年度	6 (1.0)	57 (9.6)	334 (56.5)	148 (25.0)	11	11 (1.9)	35 (5.9)	602
平成23年度	6 (1.0)	57 (9.6)	323 (54.5)	146 (24.6)	9	15 (2.5)	46 (7.8)	602
平成24年度	5 (0.9)	58 (9.9)	315 (53.7)	141 (24.0)	15	16 (2.7)	52 (8.9)	602
平成25年度	11 (1.9)	65 (11.0)	270 (45.8)	167 (28.3)	12	18 (3.1)	59 (10.0)	602
平成26年度	10 (1.7)	60 (10.1)	272 (45.9)	165 (27.8)	9	18 (3.0)	68 (11.5)	602
平成27年度	11 (1.8)	67 (11.2)	249 (41.8)	176 (29.5)	6	18 (3.0)	75 (12.6)	602
平成28年度	11 (1.9)	62 (10.5)	234 (39.5)	186 (31.4)	9	19 (3.2)	81 (13.7)	602
平成29年度	19 (3.2)	61 (10.3)	212 (35.6)	196 (32.9)	7	22 (3.7)	85 (14.3)	602
平成30年度	16 (2.7)	55 (9.3)	213 (35.9)	190 (32.0)	9	28 (4.7)	91 (15.3)	602
令和元年度	14 (2.4)	58 (9.8)	214 (36.2)	180 (30.5)	11	28 (4.7)	97 (16.4)	602
令和2年度	17 (2.9)	50 (8.4)	216 (36.5)	173 (29.2)	10	31 (5.2)	105 (17.7)	602
令和3年度	19 (3.2)	48 (8.1)	212 (35.7)	173 (29.1)	8	32 (5.4)	110 (18.5)	602
令和4年度	15 (2.5)	46 (7.7)	205 (34.4)	177 (29.7)	6	35 (5.9)	118 (19.8)	602

（ ）：各行の計より不明を除いた数を分母とする％

表4-3-10. 観察当初のCD4値別、CD4値の推移（平成19年度第1期事業対象者）

A. 平成19年度第1期のCD4値＝～200未満

	C D 4 値						計	中央値	
	エイズ発症・死亡	～200未満	200～350未満	350～500未満	500以上	不明		エイズ発症・死亡	
								含 む	含まず
平成19年度 第1期	－	67 (100.0)	－	－	－	－	67	147	147
平成20年度 第1期	7 (11.5)	34 (55.7)	17 (27.9)	1 (1.6)	2 (3.3)	6	67	156	166
平成21年度 第1期	11 (16.9)	25 (38.5)	23 (35.4)	3 (4.6)	3 (4.6)	2	67	170	203
平成22年度 第1期	13 (20.0)	24 (36.9)	20 (30.8)	4 (6.2)	4 (6.2)	2	67	186	209
平成23年度 第1期	16 (25.4)	19 (30.2)	18 (28.6)	5 (7.9)	5 (7.9)	4	67	162	224
平成24年度 第1期	16 (26.7)	17 (28.3)	18 (30.0)	3 (5.0)	6 (10.0)	7	67	168	225
平成25年度 第1期	18 (28.6)	16 (25.4)	16 (25.4)	5 (7.9)	8 (12.7)	4	67	184	262
平成26年度 第1期	19 (29.7)	16 (25.0)	16 (25.0)	6 (9.4)	7 (10.9)	3	67	170	265
平成27年度 第1期	20 (30.8)	19 (29.2)	13 (20.0)	6 (9.2)	7 (10.8)	2	67	134	223
平成28年度 第1期	22 (33.3)	13 (19.7)	13 (19.7)	8 (12.1)	10 (15.2)	1	67	165	333
平成29年度 第1期	24 (36.9)	13 (20.0)	10 (15.4)	8 (12.3)	10 (15.4)	2	67	160	302
平成30年度 第1期 第2期 第3期 第4期	25 (39.1)	11 (17.2)	9 (14.1)	10 (15.6)	9 (14.1)	3	67	131	349
	26 (40.6)	11 (17.2)	10 (15.6)	11 (17.2)	6 (9.4)	3	67	131	317
	26 (39.4)	12 (18.2)	9 (13.6)	8 (12.1)	11 (16.7)	1	67	135	337
	27 (42.2)	11 (17.2)	8 (12.5)	7 (10.9)	11 (17.2)	3	67	161	346
令和元年度 第1期 第2期 第3期 第4期	27 (41.5)	10 (15.4)	13 (20.0)	5 (7.7)	10 (15.4)	2	67	134	311
	27 (40.9)	8 (12.1)	13 (19.7)	9 (13.6)	9 (13.6)	1	67	122	318
	28 (41.8)	9 (13.4)	8 (11.9)	13 (19.4)	9 (13.4)	0	67	134	383
	28 (45.2)	8 (12.9)	9 (14.5)	5 (8.1)	12 (19.4)	5	67	119	352
令和２年度 第1期 第2期 第3期 第4期	29 (44.6)	8 (12.3)	10 (15.4)	7 (10.8)	11 (16.9)	2	67	135	345
	29 (44.6)	8 (12.3)	8 (12.3)	9 (13.8)	11 (16.9)	2	67	124	377
	31 (48.4)	9 (14.1)	8 (12.5)	7 (10.9)	9 (14.1)	3	67	116	345
	31 (50.0)	6 (9.7)	9 (14.5)	10 (16.1)	6 (9.7)	5	67	*	358
令和３年度 第1期 第2期 第3期 第4期	31 (47.0)	6 (9.1)	12 (18.2)	6 (9.1)	11 (16.7)	1	67	121	341
	31 (48.4)	7 (10.9)	12 (18.8)	5 (7.8)	9 (14.1)	3	67	120	340
	31 (47.0)	8 (12.1)	7 (10.6)	10 (15.2)	10 (15.2)	1	67	108	397
	31 (54.4)	6 (10.5)	4 (7.0)	6 (10.5)	10 (17.5)	10	67	*	469
令和４年度 第1期 第2期 第3期 第4期	31 (46.3)	6 (9.0)	10 (14.9)	10 (14.9)	10 (14.9)	0	67	123	341
	31 (47.0)	9 (13.6)	6 (9.1)	10 (15.2)	10 (15.2)	1	67	107	340
	31 (46.3)	7 (10.4)	8 (11.9)	9 (13.4)	12 (17.9)	0	67	120	397
	31 (56.4)	5 (9.1)	4 (7.3)	7 (12.7)	8 (14.5)	12	67	*	469

(): 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

*: データがある者の中でエイズ発症・死亡が半数以上のため、中央値の算定不可

表4-3-10 (続き) 観察当初のCD4値別、CD4値の推移 (平成19年度第1期事業対象者)

B. 平成19年度第1期のCD4値＝200～350未満

		C D 4 値						計	中央値	
		エイズ発症・ 死亡	～200未満	200～ 350未満	350～ 500未満	500以上	不明		エイズ発症・死亡	
									含 む	含まず
平成19年度	第1期	－	－	171 (100.0)	－	－	－	171	282	282
平成20年度	第1期	6 (3.7)	23 (14.0)	84 (51.2)	42 (25.6)	9 (5.5)	7	171	305	310
平成21年度	第1期	11 (6.7)	17 (10.4)	62 (38.0)	52 (31.9)	21 (12.9)	8	171	328	341
平成22年度	第1期	11 (6.7)	20 (12.2)	64 (39.0)	44 (26.8)	25 (15.2)	7	171	324	333
平成23年度	第1期	18 (11.0)	18 (11.0)	53 (32.3)	53 (32.3)	22 (13.4)	7	171	323	351
平成24年度	第1期	23 (13.8)	12 (7.2)	55 (32.9)	46 (27.5)	31 (18.6)	4	171	318	365
平成25年度	第1期	25 (15.4)	11 (6.8)	52 (32.1)	39 (24.1)	35 (21.6)	9	171	334	376
平成26年度	第1期	28 (17.1)	13 (7.9)	38 (23.2)	41 (25.0)	44 (26.8)	7	171	361	421
平成27年度	第1期	31 (18.5)	12 (7.1)	34 (20.2)	45 (26.8)	46 (27.4)	3	171	371	416
平成28年度	第1期	33 (20.4)	10 (6.2)	25 (15.4)	50 (30.9)	44 (27.2)	9	171	391	429
平成29年度	第1期	34 (20.9)	11 (6.7)	25 (15.3)	49 (30.1)	44 (27.0)	8	171	383	441
平成30年度	第1期	36 (21.7)	10 (6.0)	28 (16.9)	44 (26.5)	48 (28.9)	5	171	390	440
	第2期	36 (21.8)	10 (6.1)	23 (13.9)	46 (27.9)	50 (30.3)	6	171	387	441
	第3期	37 (22.2)	9 (5.4)	25 (15.0)	47 (28.1)	49 (29.3)	4	171	375	436
	第4期	37 (23.7)	11 (7.1)	26 (16.7)	51 (32.7)	31 (19.9)	15	171	366	407
令和元年度	第1期	37 (22.3)	8 (4.8)	24 (14.5)	47 (28.3)	50 (30.1)	5	171	403	446
	第2期	37 (22.2)	10 (6.0)	23 (13.8)	50 (29.9)	47 (28.1)	4	171	388	459
	第3期	37 (21.9)	11 (6.5)	24 (14.2)	51 (30.2)	46 (27.2)	2	171	389	450
	第4期	40 (25.2)	10 (6.3)	23 (14.5)	43 (27.0)	43 (27.0)	12	171	377	451
令和2年度	第1期	41 (26.8)	10 (6.5)	25 (16.3)	38 (24.8)	39 (25.5)	18	171	350	435
	第2期	41 (25.0)	10 (6.1)	27 (16.5)	45 (27.4)	41 (25.0)	7	171	362	431
	第3期	42 (25.1)	11 (6.6)	20 (12.0)	46 (27.5)	48 (28.7)	4	171	382	444
	第4期	42 (28.2)	8 (5.4)	31 (20.8)	35 (23.5)	33 (22.1)	22	171	329	416
令和3年度	第1期	45 (27.1)	5 (3.0)	26 (15.7)	41 (24.7)	49 (29.5)	5	171	367	441
	第2期	46 (28.4)	6 (3.7)	22 (13.6)	45 (27.8)	43 (26.5)	9	171	375	455
	第3期	47 (27.8)	5 (3.0)	25 (14.8)	45 (26.6)	47 (27.8)	2	171	367	450
	第4期	48 (32.7)	4 (2.7)	16 (10.9)	41 (27.9)	38 (25.9)	24	171	365	448
令和4年度	第1期	48 (28.6)	4 (2.4)	24 (14.3)	38 (22.6)	54 (32.1)	3	171	375	472
	第2期	48 (29.8)	4 (2.5)	16 (9.9)	48 (29.8)	45 (28.0)	10	171	385	456
	第3期	48 (28.7)	4 (2.4)	25 (15.0)	41 (24.6)	49 (29.3)	4	171	379	477
	第4期	48 (32.2)	4 (2.7)	20 (13.4)	40 (26.8)	37 (24.8)	22	171	361	449

(): 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

表4-3-10 (続き). 観察当初のCD4値別、CD4値の推移 (平成19年度第1期事業対象者)

C. 平成19年度第1期のCD4値=350~500未満

	C D 4 値							計	中央値	
	エイズ発症・死亡	～200未満	200～350未満	350～500未満	500以上	不明	エイズ発症・死亡			
							含 む		含まず	
平成19年度 第1期	—	—	—	136 (100.0)	—	—	136	415	415	
平成20年度 第1期	2 (1.5)	5 (3.8)	29 (22.3)	71 (54.6)	23 (17.7)	6	136	429	433	
平成21年度 第1期	2 (1.6)	2 (1.6)	34 (27.2)	46 (36.8)	41 (32.8)	11	136	436	437	
平成22年度 第1期	6 (4.6)	4 (3.1)	21 (16.0)	60 (45.8)	40 (30.5)	5	136	438	446	
平成23年度 第1期	8 (6.4)	4 (3.2)	21 (16.8)	55 (44.0)	37 (29.6)	11	136	419	437	
平成24年度 第1期	9 (7.1)	4 (3.2)	19 (15.1)	54 (42.9)	40 (31.7)	10	136	444	454	
平成25年度 第1期	10 (7.8)	4 (3.1)	24 (18.8)	42 (32.8)	48 (37.5)	8	136	441	464	
平成26年度 第1期	14 (11.1)	3 (2.4)	18 (14.3)	41 (32.5)	50 (39.7)	10	136	443	480	
平成27年度 第1期	15 (11.4)	4 (3.0)	20 (15.2)	38 (28.8)	55 (41.7)	4	136	463	486	
平成28年度 第1期	17 (13.3)	3 (2.3)	13 (10.2)	33 (25.8)	62 (48.4)	8	136	494	522	
平成29年度 第1期	19 (14.3)	2 (1.5)	12 (9.0)	38 (28.6)	62 (46.6)	3	136	487	519	
平成30年度 第1期 第2期 第3期 第4期	21 (15.9)	3 (2.3)	14 (10.6)	28 (21.2)	66 (50.0)	4	136	501	542	
	21 (16.3)	2 (1.6)	17 (13.2)	28 (21.7)	61 (47.3)	7	136	487	513	
	22 (16.8)	3 (2.3)	17 (13.0)	32 (24.4)	57 (43.5)	5	136	458	513	
	23 (20.0)	2 (1.7)	13 (11.3)	33 (28.7)	44 (38.3)	21	136	446	489	
令和元年度 第1期 第2期 第3期 第4期	23 (17.7)	4 (3.1)	8 (6.2)	37 (28.5)	58 (44.6)	6	136	467	515	
	23 (18.1)	3 (2.4)	15 (11.8)	36 (28.3)	50 (39.4)	9	136	448	495	
	23 (17.2)	3 (2.2)	17 (12.7)	31 (23.1)	60 (44.8)	2	136	463	508	
	23 (19.3)	2 (1.7)	15 (12.6)	33 (27.7)	46 (38.7)	17	136	426	488	
令和2年度 第1期 第2期 第3期 第4期	23 (18.5)	2 (1.6)	9 (7.3)	44 (35.5)	46 (37.1)	12	136	464	489	
	23 (17.3)	3 (2.3)	19 (14.3)	38 (28.6)	50 (37.6)	3	136	463	486	
	23 (17.4)	3 (2.3)	15 (11.4)	33 (25.0)	58 (43.9)	4	136	472	503	
	23 (20.0)	1 (0.9)	15 (13.0)	34 (29.6)	42 (36.5)	21	136	443	493	
令和3年度 第1期 第2期 第3期 第4期	23 (17.6)	2 (1.5)	14 (10.7)	35 (26.7)	57 (43.5)	5	136	477	510	
	23 (17.4)	2 (1.5)	15 (11.4)	36 (27.3)	56 (42.4)	4	136	467	506	
	23 (18.0)	2 (1.6)	12 (9.4)	36 (28.1)	55 (43.0)	8	136	449	510	
	23 (19.5)	2 (1.7)	14 (11.9)	26 (22.0)	53 (44.9)	18	136	451	521	
令和4年度 第1期 第2期 第3期 第4期	23 (18.3)	3 (2.4)	13 (10.3)	37 (29.4)	50 (39.7)	10	136	464	495	
	24 (18.8)	2 (1.6)	13 (10.2)	39 (30.5)	50 (39.1)	8	136	461	481	
	26 (20.0)	2 (1.5)	13 (10.0)	37 (28.5)	52 (40.0)	6	136	464	498	
	26 (22.2)	3 (2.6)	15 (12.8)	28 (23.9)	45 (38.5)	19	136	451	486	

(): 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

表4-3-10 (続き) 観察当初のCD4値別、CD4値の推移(平成19年度第1期事業対象者)

D. 平成19年度第1期のCD4値=500以上

	C D 4 値							計	中央値	
	エイズ発症・死亡	～200未満	200～350未満	350～500未満	500以上	不明	エイズ発症・死亡			
							含 む		含まず	
平成19年度 第1期	—	—	—	—	171 (100.0)	—	171	651	651	
平成20年度 第1期	1 (0.6)	1 (0.6)	10 (6.3)	29 (18.2)	118 (74.2)	12	171	628	629	
平成21年度 第1期	2 (1.2)	3 (1.8)	9 (5.5)	16 (9.8)	134 (81.7)	7	171	636	639	
平成22年度 第1期	5 (3.0)	1 (0.6)	13 (7.9)	38 (23.0)	108 (65.5)	6	171	606	619	
平成23年度 第1期	5 (3.0)	2 (1.2)	11 (6.7)	30 (18.3)	116 (70.7)	7	171	634	642	
平成24年度 第1期	7 (4.2)	2 (1.2)	6 (3.6)	33 (20.0)	117 (70.9)	6	171	645	653	
平成25年度 第1期	8 (4.9)	0 (0.0)	11 (6.8)	25 (15.4)	118 (72.8)	9	171	616	636	
平成26年度 第1期	9 (5.5)	0 (0.0)	11 (6.7)	31 (19.0)	112 (68.7)	8	171	621	636	
平成27年度 第1期	10 (6.1)	1 (0.6)	10 (6.1)	21 (12.7)	123 (74.5)	6	171	635	672	
平成28年度 第1期	11 (6.6)	2 (1.2)	3 (1.8)	30 (18.0)	121 (72.5)	4	171	653	679	
平成29年度 第1期	12 (7.4)	1 (0.6)	9 (5.6)	24 (14.8)	116 (71.6)	9	171	662	682	
平成30年度 第1期 第2期 第3期 第4期	16 (9.9)	0 (0.0)	6 (3.7)	33 (20.5)	106 (65.8)	10	171	592	629	
	16 (10.0)	0 (0.0)	4 (2.5)	30 (18.8)	110 (68.8)	11	171	609	648	
	16 (9.8)	1 (0.6)	10 (6.1)	19 (11.6)	118 (72.0)	7	171	667	698	
	16 (10.7)	0 (0.0)	11 (7.4)	23 (15.4)	99 (66.4)	22	171	639	659	
令和元年度 第1期 第2期 第3期 第4期	16 (10.0)	2 (1.3)	7 (4.4)	26 (16.3)	109 (68.1)	11	171	602	640	
	16 (10.2)	1 (0.6)	10 (6.4)	31 (19.7)	99 (63.1)	14	171	576	616	
	18 (10.9)	2 (1.2)	9 (5.5)	34 (20.6)	102 (61.8)	6	171	573	604	
	20 (13.3)	1 (0.7)	9 (6.0)	26 (17.3)	94 (62.7)	21	171	582	626	
令和2年度 第1期 第2期 第3期 第4期	20 (12.9)	2 (1.3)	8 (5.2)	29 (18.7)	96 (61.9)	16	171	596	633	
	20 (12.2)	4 (2.4)	9 (5.5)	26 (15.9)	105 (64.0)	7	171	595	640	
	20 (12.0)	1 (0.6)	10 (6.0)	30 (18.1)	105 (63.3)	5	171	588	613	
	20 (14.5)	4 (2.9)	7 (5.1)	16 (11.6)	91 (65.9)	33	171	619	653	
令和3年度 第1期 第2期 第3期 第4期	20 (12.7)	1 (0.6)	7 (4.5)	27 (17.2)	102 (65.0)	14	171	616	644	
	20 (12.3)	2 (1.2)	8 (4.9)	35 (21.5)	98 (60.1)	8	171	599	633	
	21 (12.8)	2 (1.2)	15 (9.1)	27 (16.5)	99 (60.4)	7	171	576	632	
	25 (17.5)	3 (2.1)	8 (5.6)	24 (16.8)	83 (58.0)	28	171	575	636	
令和4年度 第1期 第2期 第3期 第4期	26 (16.3)	2 (1.3)	8 (5.0)	26 (16.3)	98 (61.3)	11	171	583	627	
	26 (16.0)	3 (1.9)	7 (4.3)	28 (17.3)	98 (60.5)	9	171	573	632	
	28 (17.1)	1 (0.6)	9 (5.5)	27 (16.5)	99 (60.4)	7	171	582	638	
	28 (19.2)	2 (1.4)	5 (3.4)	28 (19.2)	83 (56.8)	25	171	558	597	

(): 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

表4-3-11. 観察当初のHIV-RNA量別、HIV-RNA量の推移（平成19年度第1期事業対象者）

A. 平成19年度第1期のHIV-RNA量＝50未満

	HIV-RNA量								計	中 央 値	
	検出せず	50未満	50～ 400未満	400～ 1000未満	1000～ 10000未満	10000以上	エイズ発症・ 死亡	不 明		エイズ発症・死亡 含 む	含 ま ず
平成19年度 第1期	*	304(100.0)	—	—	—	—	—	—	304	50 未満	50 未満
平成20年度 第1期	104(35.6)	119(40.8)	54(18.5)	3(1.0)	3(1.0)	0(0.0)	9(3.1)	12	304	40 未満	40 未満
平成21年度 第1期	159(55.8)	55(19.3)	50(17.5)	4(1.4)	2(0.7)	3(1.1)	12(4.2)	19	304	検出せず	検出せず
平成22年度 第1期	179(62.6)	66(23.1)	20(7.0)	1(0.3)	1(0.3)	1(0.3)	18(6.3)	18	304	検出せず	検出せず
平成23年度 第1期	176(61.5)	61(21.3)	21(7.3)	2(0.7)	2(0.7)	1(0.3)	23(8.0)	18	304	検出せず	検出せず
平成24年度 第1期	145(50.2)	91(31.5)	21(7.3)	2(0.7)	1(0.3)	0(0.0)	29(10.0)	15	304	検出せず	検出せず
平成25年度 第1期	137(48.1)	101(35.4)	13(4.6)	0(0.0)	1(0.4)	0(0.0)	33(11.6)	19	304	40 未満	検出せず
平成26年度 第1期	143(49.7)	99(34.4)	1(0.3)	1(0.3)	3(1.0)	0(0.0)	41(14.2)	16	304	40 未満	検出せず
平成27年度 第1期	137(45.8)	111(37.1)	3(1.0)	0(0.0)	4(1.3)	1(0.3)	43(14.4)	5	304	40 未満	検出せず
平成28年度 第1期	151(51.4)	90(30.6)	4(1.4)	0(0.0)	1(0.3)	0(0.0)	48(16.3)	10	304	検出せず	検出せず
平成29年度 第1期	170(58.0)	63(21.5)	5(1.7)	2(0.7)	0(0.0)	0(0.0)	53(18.1)	11	304	検出せず	検出せず
平成30年度 第1期	176(59.7)	54(18.3)	4(1.4)	1(0.3)	1(0.3)	0(0.0)	59(20.0)	9	304	検出せず	検出せず
第2期	173(59.2)	55(18.8)	2(0.7)	1(0.3)	1(0.3)	0(0.0)	60(20.5)	12	304	検出せず	検出せず
第3期	167(56.6)	64(21.7)	1(0.3)	1(0.3)	2(0.7)	0(0.0)	60(20.3)	9	304	検出せず	検出せず
第4期	156(56.7)	54(19.6)	3(1.1)	0(0.0)	2(0.7)	0(0.0)	60(21.8)	29	304	検出せず	検出せず
令和元年度 第1期	173(59.5)	52(17.9)	3(1.0)	1(0.3)	2(0.7)	0(0.0)	60(20.6)	13	304	検出せず	検出せず
第2期	170(58.8)	52(18.0)	2(0.7)	0(0.0)	3(1.0)	1(0.3)	61(21.1)	15	304	検出せず	検出せず
第3期	176(59.3)	54(18.2)	1(0.3)	0(0.0)	3(1.0)	0(0.0)	63(21.2)	7	304	検出せず	検出せず
第4期	150(55.4)	50(18.5)	3(1.1)	1(0.4)	0(0.0)	1(0.4)	66(24.4)	33	304	検出せず	検出せず
令和2年度 第1期	167(59.2)	42(14.9)	5(1.8)	0(0.0)	1(0.4)	0(0.0)	67(23.8)	22	304	検出せず	検出せず
第2期	179(60.9)	45(15.3)	1(0.3)	1(0.3)	1(0.3)	0(0.0)	67(22.8)	10	304	検出せず	検出せず
第3期	170(57.4)	55(18.6)	2(0.7)	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)	69(23.3)	8	304	検出せず	検出せず
第4期	146(55.7)	42(16.0)	4(1.5)	1(0.4)	0(0.0)	0(0.0)	69(26.3)	42	304	検出せず	検出せず
令和3年度 第1期	165(56.9)	50(17.2)	3(1.0)	0(0.0)	1(0.3)	0(0.0)	71(24.5)	14	304	検出せず	検出せず
第2期	163(56.4)	49(17.0)	5(1.7)	1(0.3)	0(0.0)	0(0.0)	71(24.6)	15	304	検出せず	検出せず
第3期	173(58.6)	45(15.3)	3(1.0)	1(0.3)	0(0.0)	0(0.0)	73(24.7)	9	304	検出せず	検出せず
第4期	142(54.6)	39(15.0)	4(1.5)	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)	75(28.8)	44	304	検出せず	検出せず
令和4年度 第1期	166(56.7)	46(15.7)	4(1.4)	1(0.3)	0(0.0)	0(0.0)	76(25.9)	11	304	検出せず	検出せず
第2期	164(56.2)	49(16.8)	1(0.3)	0(0.0)	1(0.3)	0(0.0)	77(26.4)	12	304	検出せず	検出せず
第3期	168(56.2)	47(15.7)	3(1.0)	0(0.0)	1(0.3)	0(0.0)	80(26.8)	5	304	検出せず	検出せず
第4期	156(57.8)	30(11.1)	3(1.1)	1(0.4)	0(0.0)	0(0.0)	80(29.6)	34	304	検出せず	検出せず

() : 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

* : 平成19年度は調査票に「検出せず」の項目なし

表4-3-11 (続き). 観察当初のHIV-RNA量別、HIV-RNA量の推移 (平成19年度第1期事業対象者)

B. 平成19年度第1期のHIV-RNA量 = 50～400未満

	HIV-RNA量								計	中 央 値	
	検出せず	50未満	50～ 400未満	400～ 1000未満	1000～ 10000未満	10000以上	エイズ発症・ 死亡	不明		エイズ発症・死亡	
										含 む	含まず
平成19年度 第1期	*	－	110 (100.0)	－	－	－	－	－	110	170	170
平成20年度 第1期	13 (12.7)	23 (22.5)	46 (45.1)	11 (10.8)	5 (4.9)	1 (1.0)	3 (2.9)	8	110	100	100
平成21年度 第1期	35 (33.7)	20 (19.2)	34 (32.7)	3 (2.9)	6 (5.8)	1 (1.0)	5 (4.8)	6	110	50 未満	50 未満
平成22年度 第1期	52 (51.0)	14 (13.7)	24 (23.5)	2 (2.0)	4 (3.9)	0 (0.0)	6 (5.9)	8	110	検出せず	検出せず
平成23年度 第1期	49 (49.0)	14 (14.0)	19 (19.0)	3 (3.0)	5 (5.0)	0 (0.0)	10 (10.0)	10	110	検出せず	検出せず
平成24年度 第1期	47 (45.2)	17 (16.3)	18 (17.3)	4 (3.8)	5 (4.8)	1 (1.0)	12 (11.5)	6	110	40 未満	検出せず
平成25年度 第1期	44 (42.3)	36 (34.6)	7 (6.7)	3 (2.9)	2 (1.9)	0 (0.0)	12 (11.5)	6	110	40 未満	40 未満
平成26年度 第1期	49 (48.0)	30 (29.4)	5 (4.9)	2 (2.0)	2 (2.0)	1 (1.0)	13 (12.7)	8	110	40 未満	検出せず
平成27年度 第1期	45 (42.5)	37 (34.9)	6 (5.7)	1 (0.9)	1 (0.9)	0 (0.0)	16 (15.1)	4	110	40 未満	検出せず
平成28年度 第1期	61 (58.1)	22 (21.0)	3 (2.9)	1 (1.0)	1 (1.0)	0 (0.0)	17 (16.2)	5	110	検出せず	検出せず
平成29年度 第1期	49 (46.7)	31 (29.5)	4 (3.8)	1 (1.0)	2 (1.9)	0 (0.0)	18 (17.1)	5	110	40 未満	検出せず
平成30年度 第1期 第2期 第3期 第4期	63 (60.0)	16 (15.2)	6 (5.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	20 (19.0)	5	110	検出せず	検出せず
	59 (56.2)	22 (21.0)	4 (3.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	20 (19.0)	5	110	検出せず	検出せず
	63 (58.3)	19 (17.6)	3 (2.8)	1 (0.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	22 (20.4)	2	110	検出せず	検出せず
	58 (58.0)	17 (17.0)	1 (1.0)	1 (1.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	23 (23.0)	10	110	検出せず	検出せず
令和元年度 第1期 第2期 第3期 第4期	56 (53.8)	23 (22.1)	2 (1.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	23 (22.1)	6	110	検出せず	検出せず
	56 (52.8)	24 (22.6)	2 (1.9)	1 (0.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	23 (21.7)	4	110	検出せず	検出せず
	59 (55.7)	21 (19.8)	3 (2.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	23 (21.7)	4	110	検出せず	検出せず
	52 (54.7)	17 (17.9)	2 (2.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	24 (25.3)	15	110	検出せず	検出せず
令和２年度 第1期 第2期 第3期 第4期	54 (54.0)	21 (21.0)	1 (1.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	24 (24.0)	10	110	検出せず	検出せず
	61 (58.1)	17 (16.2)	2 (1.9)	1 (1.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	24 (22.9)	5	110	検出せず	検出せず
	60 (58.3)	17 (16.5)	2 (1.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	24 (23.3)	7	110	検出せず	検出せず
	53 (57.0)	15 (16.1)	1 (1.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	24 (25.8)	17	110	検出せず	検出せず
令和３年度 第1期 第2期 第3期 第4期	59 (54.6)	22 (20.4)	2 (1.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	25 (23.1)	2	110	検出せず	検出せず
	65 (59.6)	17 (15.6)	1 (0.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	26 (23.9)	1	110	検出せず	検出せず
	61 (57.0)	18 (16.8)	1 (0.9)	1 (0.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	26 (24.3)	3	110	検出せず	検出せず
	48 (49.0)	19 (19.4)	2 (2.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	29 (29.6)	12	110	検出せず	検出せず
令和４年度 第1期 第2期 第3期 第4期	59 (55.7)	16 (15.1)	2 (1.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	29 (27.4)	4	110	検出せず	検出せず
	60 (56.6)	15 (14.2)	2 (1.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	29 (27.4)	4	110	検出せず	検出せず
	59 (56.2)	14 (13.3)	2 (1.9)	1 (1.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	29 (27.6)	5	110	検出せず	検出せず
	50 (53.2)	9 (9.6)	5 (5.3)	1 (1.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	29 (30.9)	16	110	検出せず	検出せず

(): 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

*: 平成19年度は調査票に「検出せず」の項目なし

表4-3-11 (続き). 観察当初のHIV-RNA量別、HIV-RNA量の推移 (平成19年度第1期事業対象者)

C. 平成19年度第1期のHIV-RNA量 = 400以上

	HIV-RNA量								計	中 央 値	
	検出せず	50未満	50～ 400未満	400～ 1000未満	1000～ 10000未満	10000以上	エイズ発症・ 死亡	不 明		エイズ発症・死亡 含 む	含 まず
平成19年度 第1期	*	—	—	27 (21.3)	50 (39.4)	50 (39.4)	—	—	127	4900	4900
平成20年度 第1期	7 (6.0)	15 (12.9)	12 (10.3)	16 (13.8)	31 (26.7)	31 (26.7)	4 (3.4)	11	127	1950	1555
平成21年度 第1期	27 (22.5)	15 (12.5)	22 (18.3)	7 (5.8)	17 (14.2)	23 (19.2)	9 (7.5)	7	127	240	200
平成22年度 第1期	40 (32.3)	21 (16.9)	20 (16.1)	3 (2.4)	22 (17.7)	7 (5.6)	11 (8.9)	3	127	70	40 未満
平成23年度 第1期	50 (40.3)	22 (17.7)	12 (9.7)	7 (5.6)	10 (8.1)	9 (7.3)	14 (11.3)	3	127	40 未満	40 未満
平成24年度 第1期	36 (29.8)	33 (27.3)	15 (12.4)	2 (1.7)	10 (8.3)	10 (8.3)	15 (12.4)	6	127	40 未満	40 未満
平成25年度 第1期	40 (32.5)	47 (38.2)	5 (4.1)	2 (1.6)	6 (4.9)	6 (4.9)	17 (13.8)	4	127	40 未満	40 未満
平成26年度 第1期	50 (42.4)	36 (30.5)	9 (7.6)	0 (0.0)	5 (4.2)	1 (0.8)	17 (14.4)	9	127	40 未満	40 未満
平成27年度 第1期	51 (41.5)	45 (36.6)	3 (2.4)	0 (0.0)	4 (3.3)	2 (1.6)	18 (14.6)	4	127	40 未満	40 未満
平成28年度 第1期	61 (49.6)	39 (31.7)	1 (0.8)	0 (0.0)	2 (1.6)	2 (1.6)	18 (14.6)	4	127	40 未満	検出せず
平成29年度 第1期	66 (52.4)	31 (24.6)	5 (4.0)	2 (1.6)	2 (1.6)	2 (1.6)	18 (14.3)	1	127	検出せず	検出せず
平成30年度 第1期	62 (50.4)	34 (27.6)	5 (4.1)	0 (0.0)	1 (0.8)	2 (1.6)	19 (15.4)	4	127	検出せず	検出せず
第2期	65 (52.8)	34 (27.6)	2 (1.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (2.4)	19 (15.4)	4	127	検出せず	検出せず
第3期	66 (52.8)	35 (28.0)	3 (2.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (1.6)	19 (15.2)	2	127	検出せず	検出せず
第4期	61 (56.0)	22 (20.2)	3 (2.8)	0 (0.0)	1 (0.9)	2 (1.8)	20 (18.3)	18	127	検出せず	検出せず
令和元年度 第1期	66 (54.1)	31 (25.4)	2 (1.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (2.5)	20 (16.4)	5	127	検出せず	検出せず
第2期	58 (47.5)	39 (32.0)	4 (3.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.8)	20 (16.4)	5	127	検出せず	検出せず
第3期	67 (53.6)	30 (24.0)	6 (4.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (1.6)	20 (16.0)	2	127	検出せず	検出せず
第4期	60 (52.6)	27 (23.7)	4 (3.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (1.8)	21 (18.4)	13	127	検出せず	検出せず
令和2年度 第1期	60 (53.6)	23 (20.5)	4 (3.6)	0 (0.0)	1 (0.9)	2 (1.8)	22 (19.6)	15	127	検出せず	検出せず
第2期	64 (53.3)	27 (22.5)	5 (4.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (1.7)	22 (18.3)	7	127	検出せず	検出せず
第3期	67 (54.5)	28 (22.8)	4 (3.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.8)	23 (18.7)	4	127	検出せず	検出せず
第4期	57 (51.8)	28 (25.5)	2 (1.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	23 (20.9)	17	127	検出せず	検出せず
令和3年度 第1期	67 (55.4)	24 (19.8)	5 (4.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (1.7)	23 (19.0)	6	127	検出せず	検出せず
第2期	66 (54.5)	29 (24.0)	2 (1.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.8)	23 (19.0)	6	127	検出せず	検出せず
第3期	69 (56.6)	26 (21.3)	3 (2.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.8)	23 (18.9)	5	127	検出せず	検出せず
第4期	66 (60.6)	16 (14.7)	2 (1.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (1.8)	23 (21.1)	18	127	検出せず	検出せず
令和4年度 第1期	75 (62.0)	19 (15.7)	3 (2.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.8)	23 (19.0)	6	127	検出せず	検出せず
第2期	69 (57.5)	24 (20.0)	3 (2.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.8)	23 (19.2)	7	127	検出せず	検出せず
第3期	76 (60.8)	18 (14.4)	7 (5.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	24 (19.2)	2	127	検出せず	検出せず
第4期	62 (58.5)	11 (10.4)	9 (8.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	24 (22.6)	21	127	検出せず	検出せず

() : 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

* : 平成19年度は調査票に「検出せず」の項目なし

表4-3-12. 観察当初の肝炎の状況別、肝炎の状況の推移（平成19年度第1期事業対象者）

年度	肝炎の状況： 平成19年度＝肝がんあり の対象者							計
	肝がんあり	肝硬変あり	慢性肝炎あり	いずれもなし	不明	エイズ発症	死亡	
平成19年度	4 (100.0)	—	—	—	—	—	—	4
平成20年度	3 (75.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	0 (0.0)	1 (25.0)	4
平成21年度	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	0 (0.0)	3 (75.0)	4
平成22年度	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	0 (0.0)	3 (75.0)	4
平成23年度	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	0 (0.0)	3 (75.0)	4
平成24年度	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	0 (0.0)	3 (75.0)	4
平成25年度	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	0 (0.0)	3 (75.0)	4
平成26年度	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	0 (0.0)	3 (75.0)	4
平成27年度	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	0 (0.0)	3 (75.0)	4
平成28年度	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	0 (0.0)	3 (75.0)	4
平成29年度	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	0 (0.0)	3 (75.0)	4
平成30年度	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	0 (0.0)	3 (75.0)	4
令和元年度	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	0 (0.0)	4 (100.0)	4

年度	肝炎の状況： 平成19年度＝肝硬変あり の対象者							計
	肝がんあり	肝硬変あり	慢性肝炎あり	いずれもなし	不明	エイズ発症	死亡	
平成19年度	—	43 (100.0)	—	—	—	—	—	43
平成20年度	2 (4.7)	28 (65.1)	8 (18.6)	0 (0.0)	0	1 (2.3)	4 (9.3)	43
平成21年度	3 (7.1)	28 (66.7)	5 (11.9)	0 (0.0)	1	2 (4.8)	4 (9.5)	43
平成22年度	2 (4.8)	26 (61.9)	6 (14.3)	0 (0.0)	1	2 (4.8)	6 (14.3)	43
平成23年度	2 (4.7)	25 (58.1)	5 (11.6)	0 (0.0)	0	2 (4.7)	9 (20.9)	43
平成24年度	3 (7.3)	21 (51.2)	4 (9.8)	1 (2.4)	2	2 (4.9)	10 (24.4)	43
平成25年度	4 (9.5)	20 (47.6)	3 (7.1)	1 (2.4)	1	2 (4.8)	12 (28.6)	43
平成26年度	2 (4.7)	18 (41.9)	6 (14.0)	0 (0.0)	0	2 (4.7)	15 (34.9)	43
平成27年度	2 (4.7)	18 (41.9)	3 (7.0)	2 (4.7)	0	2 (4.7)	16 (37.2)	43
平成28年度	3 (7.1)	15 (35.7)	4 (9.5)	2 (4.8)	1	2 (4.8)	16 (38.1)	43
平成29年度	3 (7.0)	16 (37.2)	2 (4.7)	1 (2.3)	0	3 (7.0)	18 (41.9)	43
平成30年度	5 (11.6)	14 (32.6)	2 (4.7)	1 (2.3)	0	3 (7.0)	18 (41.9)	43
令和元年度	2 (4.7)	15 (34.9)	2 (4.7)	2 (4.7)	0	3 (7.0)	19 (44.2)	43
令和2年度	4 (9.3)	10 (23.3)	4 (9.3)	2 (4.7)	0	3 (7.0)	20 (46.5)	43
令和3年度	4 (9.3)	10 (23.3)	4 (9.3)	2 (4.7)	0	3 (7.0)	20 (46.5)	43
令和4年度	2 (4.7)	14 (32.6)	2 (4.7)	2 (4.7)	0	3 (7.0)	20 (46.5)	43

年度	肝炎の状況： 平成19年度＝慢性肝炎あり の対象者							計
	肝がんあり	肝硬変あり	慢性肝炎あり	いずれもなし	不明	エイズ発症	死亡	
平成19年度	—	—	396 (100.0)	—	—	—	—	396
平成20年度	3 (0.8)	18 (4.6)	331 (85.1)	33 (8.5)	7	1 (0.3)	3 (0.8)	396
平成21年度	4 (1.0)	18 (4.7)	313 (81.1)	32 (8.3)	10	6 (1.6)	13 (3.4)	396
平成22年度	3 (0.8)	28 (7.1)	295 (75.3)	41 (10.5)	4	6 (1.5)	19 (4.8)	396
平成23年度	3 (0.8)	29 (7.4)	286 (73.1)	39 (10.0)	5	9 (2.3)	25 (6.4)	396
平成24年度	2 (0.5)	31 (7.9)	274 (70.1)	44 (11.3)	5	10 (2.6)	30 (7.7)	396
平成25年度	6 (1.5)	39 (10.0)	236 (60.7)	63 (16.2)	7	12 (3.1)	33 (8.5)	396
平成26年度	7 (1.8)	36 (9.2)	237 (60.8)	60 (15.4)	6	12 (3.1)	38 (9.7)	396
平成27年度	8 (2.0)	42 (10.7)	221 (56.2)	69 (17.6)	3	12 (3.1)	41 (10.4)	396
平成28年度	7 (1.8)	40 (10.2)	204 (52.2)	80 (20.5)	5	13 (3.3)	47 (12.0)	396
平成29年度	14 (3.6)	39 (9.9)	182 (46.4)	94 (24.0)	4	14 (3.6)	49 (12.5)	396
平成30年度	10 (2.6)	35 (9.0)	184 (47.3)	87 (22.4)	7	19 (4.9)	54 (13.9)	396
令和元年度	11 (2.8)	37 (9.5)	180 (46.2)	86 (22.1)	6	19 (4.9)	57 (14.6)	396
令和2年度	12 (3.1)	34 (8.7)	184 (47.1)	78 (19.9)	5	20 (5.1)	63 (16.1)	396
令和3年度	14 (3.6)	32 (8.1)	179 (45.5)	80 (20.4)	3	21 (5.3)	67 (17.0)	396
令和4年度	13 (3.3)	26 (6.6)	173 (44.0)	84 (21.4)	3	24 (6.1)	73 (18.6)	396

()：各行の計より不明を除いた数を分母とする％

表4-3-12 (続き). 観察当初の肝炎の状況別、肝炎の状況の推移 (平成19年度第1期事業対象者)

年度	肝炎の状況： 平成19年度=いずれもなし の対象者							計
	肝がんあり	肝硬変あり	慢性肝炎あり	いずれもなし	不明	エイズ発症	死亡	
平成19年度	—	—	—	139 (100.0)	—	—	—	139
平成20年度	0 (0.0)	2 (1.5)	13 (9.5)	119 (86.9)	2	1 (0.7)	2 (1.5)	139
平成21年度	0 (0.0)	3 (2.3)	15 (11.3)	110 (82.7)	6	2 (1.5)	3 (2.3)	139
平成22年度	0 (0.0)	3 (2.2)	24 (17.8)	103 (76.3)	4	2 (1.5)	3 (2.2)	139
平成23年度	0 (0.0)	3 (2.2)	23 (16.7)	104 (75.4)	1	3 (2.2)	5 (3.6)	139
平成24年度	0 (0.0)	5 (3.7)	29 (21.6)	92 (68.7)	5	3 (2.2)	5 (3.7)	139
平成25年度	0 (0.0)	6 (4.3)	24 (17.4)	98 (71.0)	1	3 (2.2)	7 (5.1)	139
平成26年度	0 (0.0)	6 (4.4)	21 (15.3)	99 (72.3)	2	3 (2.2)	8 (5.8)	139
平成27年度	0 (0.0)	6 (4.3)	18 (13.0)	100 (72.5)	1	3 (2.2)	11 (8.0)	139
平成28年度	0 (0.0)	6 (4.3)	21 (15.2)	97 (70.3)	1	3 (2.2)	11 (8.0)	139
平成29年度	1 (0.7)	5 (3.6)	22 (16.1)	94 (68.6)	2	4 (2.9)	11 (8.0)	139
平成30年度	0 (0.0)	5 (3.6)	22 (15.9)	94 (68.1)	1	5 (3.6)	12 (8.7)	139
令和元年度	1 (0.7)	5 (3.7)	26 (19.1)	87 (64.0)	3	5 (3.7)	12 (8.8)	139
令和2年度	1 (0.7)	5 (3.7)	22 (16.2)	88 (64.7)	3	7 (5.1)	13 (9.6)	139
令和3年度	1 (0.7)	5 (3.7)	23 (16.9)	86 (63.2)	3	7 (5.1)	14 (10.3)	139
令和4年度	0 (0.0)	5 (3.6)	24 (17.4)	86 (62.3)	1	7 (5.1)	16 (11.6)	139

年度	肝炎の状況： 平成19年度=不明 の対象者							計
	肝がんあり	肝硬変あり	慢性肝炎あり	いずれもなし	不明	エイズ発症	死亡	
平成19年度	—	—	—	—	20	—	—	20
平成20年度	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (50.0)	3 (18.8)	4	1 (6.3)	4 (25.0)	20
平成21年度	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (44.4)	5 (27.8)	2	1 (5.6)	4 (22.2)	20
平成22年度	0 (0.0)	0 (0.0)	9 (50.0)	4 (22.2)	2	1 (5.6)	4 (22.2)	20
平成23年度	0 (0.0)	0 (0.0)	9 (52.9)	3 (17.6)	3	1 (5.9)	4 (23.5)	20
平成24年度	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (47.1)	4 (23.5)	3	1 (5.9)	4 (23.5)	20
平成25年度	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (41.2)	5 (29.4)	3	1 (5.9)	4 (23.5)	20
平成26年度	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (42.1)	6 (31.6)	1	1 (5.3)	4 (21.1)	20
平成27年度	0 (0.0)	1 (5.6)	7 (38.9)	5 (27.8)	2	1 (5.6)	4 (22.2)	20
平成28年度	0 (0.0)	1 (5.6)	5 (27.8)	7 (38.9)	2	1 (5.6)	4 (22.2)	20
平成29年度	0 (0.0)	1 (5.3)	6 (31.6)	7 (36.8)	1	1 (5.3)	4 (21.1)	20
平成30年度	0 (0.0)	1 (5.3)	5 (26.3)	8 (42.1)	1	1 (5.3)	4 (21.1)	20
令和元年度	0 (0.0)	1 (5.6)	6 (33.3)	5 (27.8)	2	1 (5.6)	5 (27.8)	20
令和2年度	0 (0.0)	1 (5.6)	6 (33.3)	5 (27.8)	2	1 (5.6)	5 (27.8)	20
令和3年度	0 (0.0)	1 (5.6)	6 (33.3)	5 (27.8)	2	1 (5.6)	5 (27.8)	20
令和4年度	0 (0.0)	1 (5.6)	6 (33.3)	5 (27.8)	2	1 (5.6)	5 (27.8)	20

() : 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

表4-3-13. 観察当初のHBs抗原の保有状況別、肝炎の状況の推移（平成19年度第1期事業対象者）

年度	HBs抗原の保有状況：平成19年度＝陽性 の対象者							計
	肝がんあり	肝硬変あり	慢性肝炎あり	いずれもなし	不明	エイズ発症	死亡	
平成19年度	1 (4.3)	1 (4.3)	17 (73.9)	4 (17.4)	2	—	—	25
平成20年度	1 (4.0)	0 (0.0)	16 (64.0)	7 (28.0)	0	0 (0.0)	1 (4.0)	25
平成21年度	1 (4.2)	0 (0.0)	17 (70.8)	5 (20.8)	1	0 (0.0)	1 (4.2)	25
平成22年度	1 (4.2)	0 (0.0)	16 (66.7)	6 (25.0)	1	0 (0.0)	1 (4.2)	25
平成23年度	0 (0.0)	1 (4.0)	17 (68.0)	5 (20.0)	0	0 (0.0)	2 (8.0)	25
平成24年度	1 (4.2)	0 (0.0)	15 (62.5)	6 (25.0)	1	0 (0.0)	2 (8.3)	25
平成25年度	1 (4.0)	1 (4.0)	13 (52.0)	8 (32.0)	0	0 (0.0)	2 (8.0)	25
平成26年度	0 (0.0)	0 (0.0)	15 (60.0)	7 (28.0)	0	0 (0.0)	3 (12.0)	25
平成27年度	1 (4.2)	0 (0.0)	12 (50.0)	7 (29.2)	1	0 (0.0)	4 (16.7)	25
平成28年度	1 (4.0)	0 (0.0)	12 (48.0)	8 (32.0)	0	0 (0.0)	4 (16.0)	25
平成29年度	1 (4.0)	0 (0.0)	11 (44.0)	8 (32.0)	0	1 (4.0)	4 (16.0)	25
平成30年度	1 (4.0)	0 (0.0)	12 (48.0)	7 (28.0)	0	1 (4.0)	4 (16.0)	25
令和元年度	1 (4.0)	0 (0.0)	12 (48.0)	6 (24.0)	0	1 (4.0)	5 (20.0)	25
令和2年度	1 (4.2)	0 (0.0)	12 (50.0)	5 (20.8)	1	1 (4.2)	5 (20.8)	25
令和3年度	1 (4.0)	0 (0.0)	13 (52.0)	5 (20.0)	0	1 (4.0)	5 (20.0)	25
令和4年度	1 (4.0)	0 (0.0)	12 (48.0)	6 (24.0)	0	1 (4.0)	5 (20.0)	25

年度	HBs抗原の保有状況：平成19年度＝陰性 の対象者							計
	肝がんあり	肝硬変あり	慢性肝炎あり	いずれもなし	不明	エイズ発症	死亡	
平成19年度	3 (0.6)	37 (7.6)	328 (67.2)	120 (24.6)	9	—	—	497
平成20年度	6 (1.2)	42 (8.6)	305 (62.5)	125 (25.6)	9	2 (0.4)	8 (1.6)	497
平成21年度	4 (0.8)	46 (9.5)	281 (58.2)	124 (25.7)	14	9 (1.9)	19 (3.9)	497
平成22年度	3 (0.6)	51 (10.4)	276 (56.4)	124 (25.4)	8	9 (1.8)	26 (5.3)	497
平成23年度	5 (1.0)	50 (10.2)	267 (54.4)	120 (24.4)	6	13 (2.6)	36 (7.3)	497
平成24年度	2 (0.4)	52 (10.7)	256 (52.8)	119 (24.5)	12	14 (2.9)	42 (8.7)	497
平成25年度	7 (1.4)	57 (11.7)	221 (45.3)	139 (28.5)	9	16 (3.3)	48 (9.8)	497
平成26年度	7 (1.4)	53 (10.8)	226 (46.0)	133 (27.1)	6	16 (3.3)	56 (11.4)	497
平成27年度	7 (1.4)	56 (11.3)	211 (42.7)	143 (28.9)	3	16 (3.2)	61 (12.3)	497
平成28年度	7 (1.4)	52 (10.6)	195 (39.6)	154 (31.3)	5	17 (3.5)	67 (13.6)	497
平成29年度	14 (2.9)	51 (10.4)	177 (36.0)	162 (33.0)	6	18 (3.7)	69 (14.1)	497
平成30年度	12 (2.5)	46 (9.4)	173 (35.4)	162 (33.1)	8	21 (4.3)	75 (15.3)	497
令和元年度	10 (2.0)	49 (10.0)	175 (35.8)	154 (31.5)	8	21 (4.3)	80 (16.4)	497
令和2年度	13 (2.7)	41 (8.4)	176 (35.9)	150 (30.6)	7	23 (4.7)	87 (17.8)	497
令和3年度	15 (3.1)	41 (8.4)	172 (35.0)	149 (30.3)	6	24 (4.9)	90 (18.3)	497
令和4年度	12 (2.4)	40 (8.1)	165 (33.5)	154 (31.2)	4	25 (5.1)	97 (19.7)	497

()：各行の計より不明を除いた数を分母とする％

表4-3-14. 観察当初のHCV抗体の保有状況別、肝炎の状況の推移（平成19年度第1期事業対象者）

年度	HCV抗体の保有状況：平成19年度＝陽性 の対象者							計
	肝がんあり	肝硬変あり	慢性肝炎あり	いずれもなし	不明	エイズ発症	死亡	
平成19年度	3 (0.6)	40 (7.9)	367 (72.7)	95 (18.8)	10	—	—	515
平成20年度	7 (1.4)	45 (8.9)	328 (64.8)	116 (22.9)	9	1 (0.2)	9 (1.8)	515
平成21年度	8 (1.6)	45 (9.0)	309 (61.7)	112 (22.4)	14	7 (1.4)	20 (4.0)	515
平成22年度	6 (1.2)	53 (10.4)	300 (59.1)	114 (22.4)	7	7 (1.4)	28 (5.5)	515
平成23年度	6 (1.2)	54 (10.6)	286 (56.2)	113 (22.2)	6	11 (2.2)	39 (7.7)	515
平成24年度	5 (1.0)	54 (10.7)	284 (56.1)	106 (20.9)	9	12 (2.4)	45 (8.9)	515
平成25年度	11 (2.2)	59 (11.7)	243 (48.1)	127 (25.1)	10	14 (2.8)	51 (10.1)	515
平成26年度	10 (2.0)	55 (10.8)	247 (48.5)	123 (24.2)	6	14 (2.8)	60 (11.8)	515
平成27年度	11 (2.2)	60 (11.8)	226 (44.3)	135 (26.5)	5	14 (2.7)	64 (12.5)	515
平成28年度	11 (2.2)	56 (11.0)	210 (41.4)	145 (28.6)	8	15 (3.0)	70 (13.8)	515
平成29年度	19 (3.7)	55 (10.8)	192 (37.7)	151 (29.7)	6	18 (3.5)	74 (14.5)	515
平成30年度	16 (3.2)	48 (9.5)	191 (37.7)	148 (29.2)	8	24 (4.7)	80 (15.8)	515
令和元年度	13 (2.6)	52 (10.3)	192 (38.0)	139 (27.5)	10	24 (4.8)	85 (16.8)	515
令和2年度	17 (3.4)	45 (8.9)	194 (38.3)	134 (26.4)	8	27 (5.3)	90 (17.8)	515
令和3年度	18 (3.5)	44 (8.6)	190 (37.3)	135 (26.5)	6	28 (5.5)	94 (18.5)	515
令和4年度	14 (2.7)	42 (8.2)	183 (35.8)	140 (27.4)	4	31 (6.1)	101 (19.8)	515

年度	HCV抗体の保有状況：平成19年度＝陰性 の対象者							計
	肝がんあり	肝硬変あり	慢性肝炎あり	いずれもなし	不明	エイズ発症	死亡	
平成19年度	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (17.1)	34 (82.9)	0	—	—	41
平成20年度	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (15.0)	32 (80.0)	1	1 (2.5)	1 (2.5)	41
平成21年度	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (17.5)	29 (72.5)	1	2 (5.0)	2 (5.0)	41
平成22年度	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (15.4)	29 (74.4)	2	2 (5.1)	2 (5.1)	41
平成23年度	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (17.5)	29 (72.5)	1	2 (5.0)	2 (5.0)	41
平成24年度	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (12.8)	30 (76.9)	2	2 (5.1)	2 (5.1)	41
平成25年度	0 (0.0)	1 (2.4)	4 (9.8)	32 (78.0)	0	2 (4.9)	2 (4.9)	41
平成26年度	0 (0.0)	2 (5.1)	3 (7.7)	30 (76.9)	2	2 (5.1)	2 (5.1)	41
平成27年度	0 (0.0)	1 (2.4)	3 (7.3)	31 (75.6)	0	2 (4.9)	4 (9.8)	41
平成28年度	0 (0.0)	1 (2.4)	3 (7.3)	31 (75.6)	0	2 (4.9)	4 (9.8)	41
平成29年度	0 (0.0)	1 (2.4)	3 (7.3)	31 (75.6)	0	2 (4.9)	4 (9.8)	41
平成30年度	0 (0.0)	1 (2.4)	3 (7.3)	31 (75.6)	0	2 (4.9)	4 (9.8)	41
令和元年度	0 (0.0)	1 (2.4)	4 (9.8)	30 (73.2)	0	2 (4.9)	4 (9.8)	41
令和2年度	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (7.3)	31 (75.6)	0	2 (4.9)	5 (12.2)	41
令和3年度	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (7.3)	30 (73.2)	0	2 (4.9)	6 (14.6)	41
令和4年度	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (7.3)	29 (70.7)	0	2 (4.9)	7 (17.1)	41

()：各行の計より不明を除いた数を分母とする％

表4-3-15. 観察当初のCD4値別、エイズ発症・死亡の推移（平成9年度第1期事業対象者）

	観察当初の CD4 値										年度別合計	
	～200 未満		200～350 未満		350～500 未満		500 以上		不明		対象者数 601	
	対象者数 133		対象者数 144		対象者数 134		対象者数 114		対象者数 76		エイズ発症者数	死亡者数
	エイズ発症者数	死亡者数	エイズ発症者数	死亡者数	エイズ発症者数	死亡者数	エイズ発症者数	死亡者数	エイズ発症者数	死亡者数	エイズ発症者数	死亡者数
平成9年度	1	0	1	0	0	0	0	0	2	10	4	10
平成10年度	3	1	1	3	1	1	0	2	1	0	6	7
平成11年度	4	1	0	0	1	0	0	1	0	0	5	2
平成12年度	6	5	0	1	0	3	0	2	0	1	6	12
平成13年度	1	4	0	0	1	1	0	0	1	1	3	6
平成14年度	1	4	2	3	0	3	0	1	0	0	3	11
平成15年度	0	3	2	5	0	1	0	1	1	1	3	11
平成16年度	1	1	2	2	0	2	0	4	0	2	3	11
平成17年度	0	3	0	3	1	5	0	1	1	0	2	12
平成18年度	0	1	2	1	0	1	0	3	0	4	2	10
平成19年度	0	2	1	2	0	2	0	3	1	3	2	12
平成20年度	1	4	3	1	0	2	3	3	0	1	7	11
平成21年度	0	2	0	1	0	2	0	1	0	0	0	6
平成22年度	0	4	2	4	1	1	1	0	0	1	4	10
平成23年度	0	0	0	2	0	1	0	2	1	1	1	6
平成24年度	1	0	0	0	1	2	0	1	0	0	2	3
平成25年度	0	0	0	2	0	1	0	0	0	1	0	4
平成26年度	0	2	0	1	0	3	0	1	0	0	0	7
平成27年度	1	0	0	1	0	3	0	2	0	0	1	6
平成28年度	0	0	0	2	0	1	2	0	1	0	3	3
平成29年度	1	1	1	2	2	1	2	0	0	0	6	4
平成30年度第1期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
第2期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
第3期	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0		
第4期	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3
令和元年度第1期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
第2期	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0		
第3期	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0		
第4期	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	2	7
令和2年度第1期	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0		
第2期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
第3期	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1		
第4期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
令和3年度第1期	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0		
第2期	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0		
第3期	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0		
第4期	0	1	1	1	0	0	1	1	0	0	3	7
令和4年度第1期	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0		
第2期	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1		
第3期	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1		
第4期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6

* 平成9年度第1期のエイズ発症・死亡者4人（エイズ発症3人、死亡1人）を除く

平成9年度～平成29年度：発症・死亡者数は各年度1年間の人数

表4-3-16. 観察当初のHIV-RNA量別、エイズ発症・死亡の推移（平成9年度第1期事業対象者）

	観察当初の HIV-RNA 量													
	400 未満		400～ 1000 未満		1000～ 5000 未満		50000～ 10000 未満		10000～ 50000 未満		50000 以上		不明	
	対象者数 108		対象者数 30		対象者数 71		対象者数 38		対象者数 60		対象者数 50		対象者数 244	
	エイズ 発症者数	死亡者数	エイズ 発症者数	死亡者数	エイズ 発症者数	死亡者数	エイズ 発症者数	死亡者数	エイズ 発症者数	死亡者数	エイズ 発症者数	死亡者数	エイズ 発症者数	死亡者数
平成9年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	10
平成10年度	1	2	0	0	0	1	0	0	1	3	2	0	2	1
平成11年度	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	1	2	0
平成12年度	1	3	0	1	0	2	0	2	1	1	1	1	3	2
平成13年度	0	1	0	0	0	1	0	1	1	0	0	1	2	2
平成14年度	0	2	0	2	0	0	1	0	0	1	0	1	2	5
平成15年度	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	0	8
平成16年度	0	1	0	2	0	2	1	0	1	1	1	1	0	4
平成17年度	0	3	0	2	1	1	0	1	0	1	0	2	1	2
平成18年度	0	2	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	6
平成19年度	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	1	10
平成20年度	1	3	1	0	1	0	0	0	2	1	0	2	2	5
平成21年度	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	3
平成22年度	2	0	0	0	0	1	0	1	1	2	0	1	1	5
平成23年度	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	3
平成24年度	0	2	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0
平成25年度	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
平成26年度	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	3
平成27年度	0	1	0	0	0	1	0	2	0	1	0	0	1	1
平成28年度	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	3	0
平成29年度	1	0	0	1	1	1	0	0	0	1	0	0	4	1
平成30年度第1期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第2期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第3期	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
第4期	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
令和元年度第1期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第2期	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
第3期	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
第4期	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
令和2年度第1期	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
第2期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第3期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
第4期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和3年度第1期	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
第2期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
第3期	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第4期	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2
令和4年度第1期	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
第2期	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
第3期	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
第4期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

*平成9年度第1期のエイズ発症・死亡者4人（エイズ発症3人、死亡1人）を除く

平成9年度～平成29年度：発症・死亡者数は各年度1年間の人数

表4-3-17. 観察当初のCD4値別、エイズ発症・死亡の推移（平成19年度第1期事業対象者）

	観察当初のCD4値										年度別合計	
	～200未満		200～350未満		350～500未満		500以上		不明		対象者数 599	
	対象者数 67		対象者数 171		対象者数 136		対象者数 171		対象者数 54		対象者数 599	
	エイズ 発症者数	死亡者数	エイズ 発症者数	死亡者数	エイズ 発症者数	死亡者数	エイズ 発症者数	死亡者数	エイズ 発症者数	死亡者数	エイズ 発症者数	死亡者数
平成19年度	2	2	0	2	1	0	0	1	1	6	4	11
平成20年度	2	5	4	5	0	1	0	0	1	2	7	13
平成21年度	0	0	0	0	0	4	0	4	0	0	0	8
平成22年度	2	3	2	5	0	2	0	0	0	1	4	11
平成23年度	0	0	1	2	0	1	0	2	0	1	1	6
平成24年度	1	0	0	4	0	1	1	0	0	2	2	7
平成25年度	0	1	0	3	0	3	0	1	0	1	0	9
平成26年度	0	2	0	3	0	1	0	1	0	0	0	7
平成27年度	0	1	0	1	1	2	0	1	0	1	1	6
平成28年度	1	1	0	2	1	0	0	0	1	1	3	4
平成29年度	0	2	1	1	1	1	3	2	1	0	6	6
平成30年度 第1期	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0		
第2期	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0		
第3期	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0		
第4期	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	6
令和元年度 第1期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
第2期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1		
第3期	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0		
第4期	0	0	3	0	0	0	0	2	0	2	3	8
令和2年度 第1期	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0		
第2期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1		
第3期	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0		
第4期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5
令和3年度 第1期	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0		
第2期	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0		
第3期	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0		
第4期	0	0	1	0	0	0	1	3	0	0	3	8
令和4年度 第1期	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0		
第2期	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1		
第3期	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0		
第4期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7

* 平成19年度第1期の死亡者3人を除く

平成19年度～平成29年度：エイズ発症・死亡者数は各年度1年間の人数

表4-3-18. 観察当初のHIV-RNA量別、エイズ発症・死亡の推移（平成19年度第1期事業対象者）

	観察当初の HIV-RNA 量											
	50 未満		400 未満		400～ 1000 未満		1000～ 10000 未満		10000 以上		不明	
	対象者数 304		対象者数 110		対象者数 27		対象者数 50		対象者数 50		対象者数 58	
	エイズ 発症者数	死亡者数	エイズ 発症者数	死亡者数	エイズ 発症者数	死亡者数	エイズ 発症者数	死亡者数	エイズ 発症者数	死亡者数	エイズ 発症者数	死亡者数
平成19年度	3	2	0	0	0	0	0	1	0	2	1	6
平成20年度	3	3	1	4	0	0	1	0	1	4	1	2
平成21年度	0	6	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
平成22年度	1	5	1	3	0	2	1	0	1	0	0	1
平成23年度	1	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1
平成24年度	1	4	0	0	1	1	0	1	0	0	0	1
平成25年度	0	7	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
平成26年度	0	3	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0
平成27年度	1	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
平成28年度	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1
平成29年度	5	2	0	3	0	0	0	1	0	0	1	0
平成30年度 第1期	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第2期	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第3期	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
第4期	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
令和元年度 第1期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第2期	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第3期	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
第4期	2	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2
令和2年度 第1期	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
第2期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
第3期	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
第4期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和3年度 第1期	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
第2期	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
第3期	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第4期	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0
令和4年度 第1期	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第2期	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
第3期	0	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
第4期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

* 平成19年度第1期の死亡者3人を除く

平成19年度～平成29年度：エイズ発症・死亡者数は各年度1年間の人数

4. 生活状況の推移

本節では、以下の表を示した。

表4-4-1. 就業状況の推移 (平成19年度第1期事業対象者)

表4-4-2. 各年度60歳未満（エイズ発症・死亡を除く）の就業状況の推移
(平成19年度第1期事業対象者)

表4-4-3. こころの状態の推移 (平成19年度第1期事業対象者)

表4-4-4. 健康意識の推移 (平成19年度第1期事業対象者)

表4-4-5. 生活意識の推移 (平成19年度第1期事業対象者)

表4-4-1. 就業状況の推移（平成19年度第1期事業対象者）

	過去 1 か月間の仕事の状況								エイズ発症・死亡	計
	仕事あり	仕事ありの内訳		仕事なし	仕事なしの内訳			不明		
		主に仕事を している	主に家事・ 通学・その他		家事 (専業)	就職希望 あり	就職希望 なし			
平成 27 年度	249 (51.9)	205 [42.7]	44 [9.2]	131 (27.3)	－	－	－	122	100 (20.8)	602
平成 28 年度	320 (53.5)	264 [44.1]	56 [9.4]	171 (28.6)	－	－	－	4	107 (17.9)	602
平成 29 年度	313 (52.3)	264 [44.1]	49 [8.2]	167 (27.9)	－	－	－	3	119 (19.9)	602
平成 30 年度	305 (51.1)	256 [42.9]	49 [8.2]	167 (28.0)	49 [8.2]	55 [9.2]	63 [10.6]	5	125 (20.9)	602
令和 元 年 度	302 (50.6)	250 [41.9]	52 [8.7]	159 (26.6)	47 [7.9]	48 [8.0]	64 [10.7]	5	136 (22.8)	602
令和 2 年 度	305 (50.8)	256 [42.7]	49 [8.2]	153 (25.5)	41 [6.8]	42 [7.0]	70 [11.7]	2	142 (23.7)	602
令和 3 年 度	294 (48.9)	252 [41.9]	42 [7.0]	154 (25.6)	35 [5.8]	35 [5.8]	84 [14.0]	1	153 (25.5)	602
令和 4 年 度	289 (48.3)	251 [42.0]	38 [6.4]	149 (24.9)	39 [6.5]	37 [6.2]	73 [12.2]	4	160 (26.8)	602

(), [] : 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

表4-4-2. 各年度60歳未満（エイズ発症・死亡を除く）の就業状況の推移（平成19年度第1期事業対象者）

	過去 1 か月間の仕事の状況								計
	仕事あり	仕事ありの内訳		仕事なし	仕事なしの内訳			不明	
		主に仕事を している	主に家事・ 通学・その他		家事 (専業)	就職希望 あり	就職希望 なし		
平成 27 年度	240 (69.0)	201 [57.8]	39 [11.2]	108 (31.0)	－	－	－	116	464
平成 28 年度	307 (68.2)	258 [57.3]	49 [10.9]	143 (31.8)	－	－	－	4	454
平成 29 年度	296 (68.2)	252 [58.1]	44 [10.1]	138 (31.8)	－	－	－	2	436
平成 30 年度	285 (67.7)	243 [57.7]	42 [10.0]	136 (32.3)	34 [8.1]	54 [12.8]	48 [11.4]	5	426
令和 元 年度	284 (70.1)	237 [58.5]	47 [11.6]	121 (29.9)	32 [7.9]	47 [11.6]	42 [10.4]	5	410
令和 2 年度	285 (70.9)	242 [60.2]	43 [10.7]	117 (29.1)	31 [7.7]	38 [9.5]	48 [11.9]	2	404
令和 3 年度	274 (70.6)	239 [61.6]	35 [9.0]	114 (29.4)	29 [7.5]	32 [8.2]	53 [13.7]	1	389
令和 4 年度	263 (71.7)	232 [63.2]	31 [8.4]	104 (28.3)	27 [7.4]	35 [9.5]	42 [11.4]	4	371

(), [] : 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

各年度の時点において60歳未満の者が対象（エイズ発症・死亡した者を除く）

表4-4-3. こころの状態の推移（平成19年度第1期事業対象者）

	こころの状態 (K6の合計点数)					エイズ発症・死亡	計
	0～4点	5～9点	10～14点	15点～	不明		
平成27年度	160 (33.8)	97 (20.5)	69 (14.6)	48 (10.1)	128	100 (21.1)	602
平成28年度	189 (32.5)	126 (21.7)	86 (14.8)	73 (12.6)	21	107 (18.4)	602
平成29年度	183 (31.4)	120 (20.6)	103 (17.7)	58 (9.9)	19	119 (20.4)	602
平成30年度	194 (32.9)	127 (21.6)	91 (15.4)	52 (8.8)	13	125 (21.2)	602
令和元年度	180 (30.4)	137 (23.1)	78 (13.2)	62 (10.5)	9	136 (22.9)	602
令和2年度	193 (32.5)	121 (20.4)	87 (14.6)	51 (8.6)	8	142 (23.9)	602
令和3年度	189 (32.0)	111 (18.8)	75 (12.7)	63 (10.7)	11	153 (25.9)	602
令和4年度	185 (31.3)	108 (18.2)	82 (13.9)	57 (9.6)	10	160 (27.0)	602

() : 各行の対象者数より不明を除いた数を分母とする%

表4-4-4. 健康意識の推移（平成19年度第1期事業対象者）

	現在の健康状態						エイズ発症・死亡	対象者数
	よい	まあよい	ふつう	あまりよくない	よくない	不明		
平成27年度	33 (6.9)	63 (13.3)	137 (28.8)	123 (25.9)	19 (4.0)	127	100 (21.1)	602
平成28年度	31 (5.2)	86 (14.5)	193 (32.5)	152 (25.6)	24 (4.0)	9	107 (18.0)	602
平成29年度	38 (6.4)	88 (14.8)	188 (31.6)	140 (23.5)	22 (3.7)	7	119 (20.0)	602
平成30年度	44 (7.3)	83 (13.9)	170 (28.4)	145 (24.2)	32 (5.3)	3	125 (20.9)	602
令和元年度	43 (7.2)	86 (14.4)	175 (29.3)	139 (23.2)	19 (3.2)	4	136 (22.7)	602
令和2年度	36 (6.0)	80 (13.4)	175 (29.3)	146 (24.5)	18 (3.0)	5	142 (23.8)	602
令和3年度	25 (4.2)	82 (13.8)	165 (27.8)	146 (24.6)	23 (3.9)	8	153 (25.8)	602
令和4年度	31 (5.2)	66 (11.1)	178 (30.0)	139 (23.4)	20 (3.4)	8	160 (26.9)	602

（ ）：各行の計より不明を除いた数を分母とする％

表4-4-5. 生活意識の推移（平成19年度第1期事業対象者）

	現在の暮らしの状況								エイズ 発症・ 死亡	対象者 数
	苦しい	苦しいの内訳		普通	ゆとりが ある	ゆとりがあるの内訳		不明		
		大変 苦しい	やや 苦しい			ややゆとり がある	大変ゆとり がある			
平成 27 年度	183 (38.3)	54 [11.3]	129 [27.0]	170 (35.6)	25 (5.2)	17 [3.6]	8 [1.7]	124	100 (20.9)	602
平成 28 年度	229 (38.4)	69 [11.6]	160 [26.8]	232 (38.9)	28 (4.7)	20 [3.4]	8 [1.3]	6	107 (18.0)	602
平成 29 年度	230 (38.8)	77 [13.0]	153 [25.8]	206 (34.7)	38 (6.4)	31 [5.2]	7 [1.2]	9	119 (20.1)	602
平成 30 年度	222 (37.0)	70 [11.7]	152 [25.3]	213 (35.5)	40 (6.7)	32 [5.3]	8 [1.3]	2	125 (20.8)	602
令和 元 年度	219 (36.7)	78 [13.1]	141 [23.6]	191 (32.0)	51 (8.5)	44 [7.4]	7 [1.2]	5	136 (22.8)	602
令和 2 年度	208 (34.9)	63 [10.6]	145 [24.3]	194 (32.6)	52 (8.7)	45 [7.6]	7 [1.2]	6	142 (23.8)	602
令和 3 年度	206 (34.3)	53 [8.8]	153 [25.5]	194 (32.3)	48 (8.0)	34 [5.7]	14 [2.3]	1	153 (25.5)	602
令和 4 年度	212 (35.6)	68 [11.4]	144 [24.2]	179 (30.0)	45 (7.6)	33 [5.5]	12 [2.0]	6	160 (26.8)	602

（ ）、[]：各行の計より不明を除いた数を分母とする％

第Ⅲ部 エイズ発症者調査

第5章 目的、結果の概要

第6章 集計方法

第7章 結果表

1. 健康状態の現状
2. 生活状況の現状
3. 健康状態の推移
4. 生活状況の推移

第5章 目的、結果の概要

抗HIV治療が長期に渡ることに伴って、エイズ発症予防に資するための調査研究として、エイズ未発症のHIV感染者とともに、エイズ発症者の健康状態と生活状況の把握がより重要性が大きくなってきている。そのために、平成27年度から令和4年度まで、血液製剤によるHIV感染のエイズ発症者を対象として「エイズ発症者調査」が実施されている。

本集計の目的としては、同調査から得られた情報に基づいて、血液製剤によるHIV感染のエイズ発症者において、健康状態（治療を含む）と生活状況の現状と推移を明らかにすることにある。集計方法と結果表は、エイズ未発症のHIV感染者のそれに準じている（第6章と第7章を参照）。

以下、令和4年度「エイズ発症者調査」の集計結果から、いくつかの事項を示す。健康状態の現状をみると、CD4値は500／ μ l以上が40%、350～500未満が29%、200～350未満が19%、200未満が13%であった。HIV-RNA量は検出せずと50未満が99%であり、400以上が0%であった。抗HIV薬の併用区分は「NRTI2+INSTI」が51%、「その他（INSTI含む）」が39%と多かった。「NRTI2剤+PI1・2剤」が5%、「NRTI2剤+NNRTI」が4%、「その他（INSTI含まず）」が1%であった。

生活状況の現状をみると、就業状況は仕事ありが46%、就職希望ありが8%であった。健康意識は「現在の健康状態はいかがですか」に対して、回答が「あまりよくない」と「よくない」の割合は46%であった。こころの状態はK6（うつ病・不安障害等のスクリーニング尺度）の15点以上（問題の可能性あり）の割合は18%であった。自覚症状は「あなたはここ数日、病気やけがなどで体の具合の悪いところ（自覚症状）がありますか」に対して、回答が「ある」の割合は70%であった。

以上の結果からみると、エイズ発症者では、適切な抗HIV治療を受け、CD4値とHIV-RNA量が良好に管理されている者が比較的多い傾向であった。一方、生活状況の面で、問題を有する者が少なくない傾向であった。今後、詳細な分析を行うとともに、エイズ発症者の健康状態と生活状況を継続的に把握することが重要と考えられる。

第6章 集計方法

「エイズ発症者調査」は平成27～令和4年度に実施されている。調査対象期間、調査対象者と回収状況を表6-1に示す。調査対象期間は平成27年4月以降、毎年度の9月末までの1年間である。調査対象者は当該年度の発症者健康管理手当を受給したエイズ発症者であり、また、回収者は本調査協力に同意の得られた者である。令和4年度では、調査対象者120人に対して、回収者は健康状態報告書が80人（67%）、生活状況報告書が97人（81%）であった。

調査方法としては、調査対象期間末の頃に、調査票（「健康状態報告書（エイズ発症者調査）」と「生活状況報告書（エイズ発症者調査）」）を配布・回収した。「健康状態報告書（エイズ発症者調査）」はエイズ未発症のHIV感染者に対する「健康状態報告書」と同様に、過去1年間の四半期ごとの臨床・治療状況を医師が記載し、調査内容も同様である。「生活状況報告書（エイズ発症者調査）」は「生活状況報告書」と同様に、調査対象者本人が記載し、調査内容も同様である。両調査票を「第Ⅳ部 資料」に添付した。

集計としては、健康状態と生活状況の現状と推移の4つに大別される。いずれもエイズ未発症のHIV感染者の集計に準じて実施した（「第Ⅱ部 集計方法、結果表」を参照）。健康状態の現状、および、生活状況の現状の集計では、集計対象者は令和4年度エイズ発症者調査の回収者とした。基礎資料は同年度の「健康状態報告書（エイズ発症者調査）」と「生活状況報告書（エイズ発症者調査）」から得た。集計方法と結果表はいずれも、エイズ未発症のHIV感染者のそれと同様とした。一方、健康状態の推移、および、生活状況の推移の集計では、集計対象者は平成27～令和4年度エイズ発症者調査の各回収者とした。集計対象項目は、健康状態の推移ではCD4値、HIV-RNA量、抗HIV薬の併用区分、抗HIV薬の副作用と肝炎の状況とし、生活状況の推移では就業状況、こころの状態、健康意識と生活意識とした。各調査項目について、各年度の回答分布を示した。

表6-1. 調査対象期間、調査対象者と回収状況（エイズ発症者調査）

	調査対象期間	調査対象者	回収者	
			健康状態報告書	生活状況報告書
平成27年度	平成27年4月～9月	109	81 (74.3)	83 (76.1)
平成28年度	平成27年10月～28年9月	110	72 (65.5)	72 (65.5)
平成29年度	平成28年10月～29年9月	119	71 (59.7)	72 (60.5)
平成30年度	平成29年10月～30年9月	119	79 (66.4)	80 (67.2)
令和元年度	平成30年10月～令和元年9月	119	77 (64.7)	88 (73.9)
令和2年度	令和元年10月～2年9月	120	80 (66.7)	95 (79.2)
令和3年度	令和2年10月～3年9月	120	84 (70.0)	98 (81.7)
令和4年度	令和3年10月～4年9月	120	80 (66.7)	97 (80.8)

人（調査対象者に対する割合：％）

第7章 結果表

1. 健康状態の現状

本節では、以下の表を示した。

表7-1-1.	基礎疾患	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-1-2.	性、年齢、CD4値、CD4/CD8比とHIV-RNA量の分布	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-1-3.	年齢別、CD4値	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-1-4.	年齢別、HIV-RNA量	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-1-5.	CD4値別、HIV-RNA量	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-1-6.	CD4値とHIV-RNA量別、抗HIV薬の併用区分	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-1-7.	抗HIV薬の併用区分別、服用状況	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-1-8.	抗HIV薬の併用区分別、副作用	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-1-9.	抗HIV薬の併用薬剤	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-1-10.	抗HIV薬別、服用状況	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-1-11.	抗HIV薬別、副作用	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-1-12.	HBs抗原の保有状況別、肝炎の状況	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-1-13.	HCV抗体の保有状況別、肝炎の状況	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-1-14.	HBs抗原の保有状況別、HCV抗体の保有状況	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-1-15.	肝炎の状況別、腹部画像検査	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-1-16.	肝炎の状況別、HCV-RNA量	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-1-17.	肝炎の状況別、血小板数、ALT、総ビリルビン、アルブミン、プロトロンビン	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-1-18.	肝炎の状況別、PIVKA II、AFP、クレアチニン、eGFR、シスタチンC	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-1-19.	肝炎の状況別、肝移植歴	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-1-20.	肝炎の状況別、C型肝炎治療薬の投与状況	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-1-21.	肝炎の状況別、CD4値	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-1-22.	肝炎の状況別、HIV-RNA量	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-1-23.	肝炎の状況別、抗HIV薬の併用区分	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-1-24.	年齢別、血圧	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-1-25.	CD4値別、血圧	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-1-26.	年齢別、骨密度	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-1-27.	CD4値別、骨密度	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-1-28.	年齢別、疾患の有無	(令和4年度エイズ発症者調査)

表7-1-1. 基礎疾患（令和4年度エイズ発症者調査）

基礎疾患	人数	(%)
血友病 A	63	(78.8)
血友病 B	10	(12.5)
von Willebrand 病	1	(1.3)
二次感染	6	(7.5)
三次感染	0	(0.0)
その他	0	(0.0)
計	80	(100.0)

表7-1-2. 性、年齢、CD4値、CD4/CD8比とHIV-RNA量の分布（令和4年度エイズ発症者調査）

		人数	(%)			人数	(%)
性別	男	73	(91.3)	CD4/CD8 比	～0.10 未満	0	(0.0)
	女	7	(8.80)		0.10～0.50 未満	11	(14.9)
	計	80			0.50～1.00 未満	32	(43.2)
年齢	0～10 歳未満	0	(0.0)		1.00～1.50 未満	20	(27.0)
	10～20 歳未満	0	(0.0)		1.50 以上	11	(14.9)
	20～30 歳未満	0	(0.0)		不明	6	—
	30～40 歳未満	0	(0.0)		計	80	
	40～50 歳未満	21	(26.3)		平均値 0.953 (標準偏差 0.477)		
	50～60 歳未満	37	(46.3)		中央値 0.800		
	60～70 歳未満	17	(21.3)		HIV-RNA 量	検出せず ^a	53
	70 歳以上	5	(6.3)	50 未満*		25	(31.6)
	計	80		50～400 未満		1	(1.3)
	平均値 55.7 歳 (標準偏差 9.1 歳)			400～1000 未満		0	(0.0)
中央値 56.0 歳			1000～5000 未満	0		(0.0)	
CD4 値	～200 未満	10	(12.5)	5000～10000 未満		0	(0.0)
	200～350 未満	15	(18.8)	10000～50000 未満		0	(0.0)
	350～500 未満	23	(28.8)	50000 以上		0	(0.0)
	500 以上	32	(40.0)	不明		1	—
	不明	0	—	計		80	
	計	80		中央値 検出せず ^a			
	平均値 480.1 (標準偏差 264.4)						
中央値 419.5							

（ ）：計より不明を除いた数を分母とする％

*：検出限界未満（検出限界値 50 以下または不明）を含む

表7-1-3. 年齢別、CD4値（令和4年度エイズ発症者調査）

年齢	CD4 値					計
	～200未満	200～350未満	350～500未満	500以上	不明	
40～50歳未満	2 (9.5)	1 (4.8)	8 (38.1)	10 (47.6)	0	21
50～60歳未満	3 (8.1)	8 (21.6)	11 (29.7)	15 (40.5)	0	37
60歳以上	5 (22.7)	6 (27.3)	4 (18.2)	7 (31.8)	0	22
計	10 (12.5)	15 (18.8)	23 (28.8)	32 (40.0)	0	80

(): 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

表7-1-4. 年齢別、HIV-RNA量（令和4年度エイズ発症者調査）

年齢	HIV-RNA 量						計
	50未満*	50～400未満	400～1000未満	1000～10000未満	10000以上	不明	
40～50歳未満	20 (95.2)	1 (4.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	21
50～60歳未満	36 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1	37
60歳以上	22 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	22
計	78 (98.7)	1 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1	80

(): 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

* : 検出せず、および、検出限界未満（検出限界値 50 以下または不明）を含む

表7-1-5. CD4値別、HIV-RNA量（令和4年度エイズ発症者調査）

CD4値	HIV-RNA 量						計
	50未満*	50～400未満	400～1000未満	1000～10000未満	10000以上	不明	
～200未満	10 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	10
200～350未満	15 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	15
350～500未満	23 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	23
500以上	30 (96.8)	1 (3.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1	32
不明	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
計	78 (98.7)	1 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1	80

(): 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

* : 検出せず、および、検出限界未満（検出限界値 50 以下または不明）を含む

表7-1-6. CD4値とHIV-RNA量別、抗HIV薬の併用区分（令和4年度エイズ発症者調査）

CD4値	HIV-RNA量	抗HIV薬の併用区分							計
		投与なし	NRTI 2剤+ PI 1・2剤	NRTI 2剤+ NNRTI	NRTI 2剤+ INSTI	その他 (INSTI含む)	その他 (INSTI含まず)	不明	
～200未満	50 未満*	0 (0.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	6 (60.0)	3 (30.0)	0 (0.0)	0	10
	50～400 未満	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	400～1000 未満	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	1000～10000 未満	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	10000 以上	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	不明	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	計	0 (0.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	6 (60.0)	3 (30.0)	0 (0.0)	0	10
200 ～350未満	50 未満*	0 (0.0)	1 (6.7)	1 (6.7)	6 (40.0)	7 (46.7)	0 (0.0)	0	15
	50～400 未満	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	400～1000 未満	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	1000～10000 未満	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	10000 以上	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	不明	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	計	0 (0.0)	1 (6.7)	1 (6.7)	6 (40.0)	7 (46.7)	0 (0.0)	0	15
350 ～500未満	50 未満*	0 (0.0)	1 (4.3)	1 (4.3)	12 (52.2)	8 (34.8)	1 (4.3)	0	23
	50～400 未満	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	400～1000 未満	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	1000～10000 未満	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	10000 以上	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	不明	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	計	0 (0.0)	1 (4.3)	1 (4.3)	12 (52.2)	8 (34.8)	1 (4.3)	0	23
500以上	50 未満*	0 (0.0)	1 (3.3)	1 (3.3)	15 (50.0)	13 (43.3)	0 (0.0)	0	30
	50～400 未満	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	1
	400～1000 未満	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	1000～10000 未満	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	10000 以上	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	不明	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	1
	計	0 (0.0)	1 (3.1)	1 (3.1)	17 (53.1)	13 (40.6)	0 (0.0)	0	32
不明	50 未満*	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	50～400 未満	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	400～1000 未満	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	1000～10000 未満	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	10000 以上	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	不明	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	計	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
計	50 未満*	0 (0.0)	4 (5.1)	3 (3.8)	39 (50.0)	31 (39.7)	1 (1.3)	0	78
	50～400 未満	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	1
	400～1000 未満	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	1000～10000 未満	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	10000 以上	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
	不明	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	1
	計	0 (0.0)	4 (5.0)	3 (3.8)	41 (51.3)	31 (38.8)	1 (1.3)	0	80

() : 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

* : 検出限界未満（検出限界値 50 以下または不明）を含む

表7-1-7. 抗HIV薬の併用区分別、服用状況（令和4年度エイズ発症者調査）

抗HIV薬の併用区分	服用状況						投与者数
	全部服用	殆ど服用	半分服用	少し服用	服用せず	不明	
NRTI 2剤+PI 1・2剤	4 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	4
NRTI 2剤+NNRTI	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	3
NRTI 2剤+INSTI	39 (95.1)	2 (4.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	41
その他（INSTI含む）	30 (96.8)	0 (0.0)	1 (3.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	31
その他（INSTI含まず）	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	1
計	77 (96.3)	2 (2.5)	1 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	80

(): 各行の投与者数より不明を除いた数を分母とする%

表7-1-8. 抗HIV薬の併用区分別、副作用（令和4年度エイズ発症者調査）

抗HIV薬の併用区分	副作用			投与者数
	あり	なし	不明	
NRTI 2剤+PI 1・2剤	1 (25.0)	3 (75.0)	0	4
NRTI 2剤+NNRTI	0 (0.0)	3 (100.0)	0	3
NRTI 2剤+INSTI	1 (2.6)	38 (97.4)	2	41
その他（INSTI含む）	6 (21.4)	22 (78.6)	3	31
その他（INSTI含まず）	0 (0.0)	1 (100.0)	0	1
計	8 (10.7)	67 (89.3)	5	80

抗HIV薬の併用区分	副作用（項目別）					
	嘔気	下痢	口内炎	貧血	血尿	しびれ
NRTI 2剤+PI 1・2剤	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
NRTI 2剤+NNRTI	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
NRTI 2剤+INSTI	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
その他（INSTI含む）	1 (3.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
その他（INSTI含まず）	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
計	1 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

抗HIV薬の併用区分	副作用（項目別）					
	皮疹	頭痛	中枢神経症状	リボスτροφイー	黄疸	その他
NRTI 2剤+PI 1・2剤	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
NRTI 2剤+NNRTI	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
NRTI 2剤+INSTI	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.6)	0 (0.0)	0 (0.0)
その他（INSTI含む）	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (7.1)	5 (17.9)	0 (0.0)	1 (3.6)
その他（INSTI含まず）	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
計	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (2.7)	7 (9.3)	0 (0.0)	1 (1.3)

(): 投与者数より不明を除いた数にしめる%

表7-1-9. 抗HIV薬の併用薬剤（令和4年度エイズ発症者調査）

NRTI 2 剤+PI 1・2 剤	件数（％）	その他（INSTI 含む）	件数（％）
TAF+FTC +DRV +COBI （デシコビ+プレジコビックス服用 1 例、 シムツーザ服用 1 例）	2（50.0）	DOR +DTG	5（16.1）
3TC+ABC +RTV+DRV （エブジコム服用 1 例）	1（25.0）	RPV +DTG （ジヤルカ服用 3 例）	4（12.9）
TAF+FTC +RTV+LPV （デシコビ服用 1 例）	1（25.0）	DOR +RAL	3（9.7）
計（3 通り）	4（100.0）	3TC +DTG （ドウベイト服用 2 例）	2（6.5）
NRTI 2 剤+NNRTI	件数（％）	3TC+ABC +ETR +RAL （エブジコム服用 2 例）	2（6.5）
3TC+ABC +NVP （エブジコム服用 1 例）	1（33.3）	DTG	2（6.5）
TAF+FTC +DOR （デシコビ服用 1 例）	1（33.3）	3TC+ABC +DOR +DTG （トリーメク服用 1 例）	1（3.2）
TAF+FTC +EFV （デシコビ服用 1 例）	1（33.3）	3TC+ABC +RPV +RAL （エブジコム服用 1 例）	1（3.2）
計（3 通り）	3（100.0）	ABC +DOR +RAL	1（3.2）
NRTI 2 剤+INSTI	件数（％）	ABC +EFV +RAL	1（3.2）
TAF+FTC +BIC （ビクトルビ服用 16 例）	16（39.0）	ABC +RPV +DTG	1（3.2）
TAF+FTC +DTG （デシコビ服用 8 例）	8（19.5）	DRV +ETR +RAL+COBI （プレジコビックス服用 1 例）	1（3.2）
3TC+ABC +DTG （トリーメク服用 5 例、 エブジコム服用 1 例）	6（14.6）	RTV+DRV +ETR +DTG	1（3.2）
3TC+ABC +RAL （エブジコム服用 3 例）	5（12.2）	RTV+DRV +ETR +RAL	1（3.2）
TAF+FTC +RAL （デシコビ服用 4 例）	4（9.8）	RTV+DRV +RAL +MVC	1（3.2）
TAF+FTC +EVG+COBI （ゲンボイヤ服用 2 例）	2（8.5）	RTV+DRV +RPV +RAL	1（3.2）
計（6 通り）	41（100.0）	RTV+LPV +RAL	1（3.2）
		TAF+FTC +DOR +DTG （デシコビ服用 1 例）	1（3.2）
		TAF+FTC +DRV +COBI+DTG （シムツーザ服用 1 例）	1（3.2）
		計（19 通り）	31（100.0）
		その他（INSTI 含まず）	件数（％）
		AZT+TAF+FTC +RTV+DRV （デシコビ服用 1 例）	1（100.0）
		計（1 通り）	1（100.0）

（ ）：各併用区分の計を分母とする％

表7-1-10. 抗HIV薬別、服用状況（令和4年度エイズ発症者調査）

抗HIV薬	服用状況						投与者数
	全部服用	殆ど服用	半分服用	少し服用	服用せず	不明	
AZT	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	1
3TC	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	2
ABC	5 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	5
3TC/ABC	9 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	9
TAF/FTC (DVY)	18 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	18
RTV	6 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	6
LPV	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	2
DRV	6 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	6
NVP	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	1
EFV	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	2
ETR	4 (80.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	5
RPV	4 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	4
DOR	12 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	12
RAL	21 (95.5)	0 (0.0)	1 (4.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	22
DTG	21 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	21
MVC	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	1
DTG/ABC/3TC (TRI)	6 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	6
EVG/COBI/FTC/TAF (GEN)	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	2
DRV/COBI (PCX)	1 (50.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	2
DRV/COBI/FTC/TAF (SMT)	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	2
RPV/DTG	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	3
BIC/TAF/FTC (BVY)	14 (87.5)	2 (12.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	16
DTG/3TC	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	2

(): 各行の投与者数より不明を除いた数を分母とする%

表7-1-11. 抗HIV薬別、副作用（令和4年度エイズ発症者調査）

抗 HIV 薬	副作用			投与者数	副作用（項目別）			
	あり	なし	不明		嘔気	下痢	口内炎	貧血
AZT	0 (0.0)	1 (100.0)	0	1	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
3TC	0 (0.0)	2 (100.0)	0	2	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
ABC	0 (0.0)	3 (100.0)	2	5	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
3TC/ABC	0 (0.0)	9 (100.0)	0	9	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
TAF/FTC (DVY)	1 (5.9)	16 (94.1)	1	18	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
RTV	2 (33.3)	4 (66.7)	0	6	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
LPV	1 (50.0)	1 (50.0)	0	2	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DRV	2 (33.3)	4 (66.7)	0	6	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
NVP	0 (0.0)	1 (100.0)	0	1	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
EFV	0 (0.0)	1 (100.0)	1	2	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
ETR	1 (20.0)	4 (80.0)	0	5	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
RPV	1 (33.3)	2 (66.7)	1	4	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DOR	3 (25.0)	9 (75.0)	0	12	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
RAL	3 (15.0)	17 (85.0)	2	22	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DTG	2 (10.5)	17 (89.5)	2	21	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
MVC	0 (0.0)	1 (100.0)	0	1	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DTG/ABC/3TC (TRI)	0 (0.0)	6 (100.0)	0	6	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
EVG/COBI/FTC/TAF (GEN)	0 (0.0)	2 (100.0)	0	2	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DRV/COBI (PCX)	0 (0.0)	2 (100.0)	0	2	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DRV/COBI/FTC/TAF (SMT)	0 (0.0)	2 (100.0)	0	2	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
RPV/DTG	0 (0.0)	3 (100.0)	0	3	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
BIC/TAF/FTC (BVY)	1 (6.7)	14 (93.3)	1	16	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DTG/3TC	1 (50.0)	1 (50.0)	0	2	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

抗 HIV 薬	副作用（項目別）							
	血尿	しびれ	皮疹	頭痛	中枢神経症状	リボスτροφイー	黄疸	その他
AZT	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
3TC	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
ABC	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
3TC/ABC	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
TAF/FTC (DVY)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.9)	0 (0.0)	0 (0.0)
RTV	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (16.7)	2 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
LPV	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DRV	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (16.7)	2 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
NVP	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
EFV	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
ETR	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
RPV	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
DOR	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (8.3)	3 (25.0)	0 (0.0)	1 (8.3)
RAL	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.0)	3 (15.0)	0 (0.0)	1 (5.0)
DTG	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.3)	2 (10.5)	0 (0.0)	0 (0.0)
MVC	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DTG/ABC/3TC (TRI)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
EVG/COBI/FTC/TAF (GEN)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DRV/COBI (PCX)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DRV/COBI/FTC/TAF (SMT)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
RPV/DTG	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
BIC/TAF/FTC (BVY)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)
DTG/3TC	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

(): 投与者数より不明を除いた数を分母とする%

表7-1-12. HBs抗原の保有状況別、肝炎の状況（令和4年度エイズ発症者調査）

HBs抗原の保有状況	肝炎の状況					計
	肝がんあり	肝硬変あり	慢性肝炎あり	いずれもなし	不明	
陽性	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0	1
陰性	2 (2.9)	12 (17.4)	31 (44.9)	24 (34.8)	1	70
不明	0 (0.0)	3 (33.3)	3 (33.3)	3 (33.3)	0	9
計	2 (2.5)	15 (19.0)	34 (43.0)	28 (35.4)	1	80

(): 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

表7-1-13. HCV抗体の保有状況別、肝炎の状況（令和4年度エイズ発症者調査）

HCV抗体の保有状況	肝炎の状況					計
	肝がんあり	肝硬変あり	慢性肝炎あり	いずれもなし	不明	
陽性	2 (2.9)	15 (22.1)	32 (47.1)	19 (27.9)	1	69
陰性	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (100.0)	0	6
不明	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (40.0)	3 (60.0)	0	5
計	2 (2.5)	15 (19.0)	34 (43.0)	28 (35.4)	1	80

(): 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

表7-1-14. HBs抗原の保有状況別、HCV抗体の保有状況（令和4年度エイズ発症者調査）

HBs抗原の保有状況	HCV抗体の保有状況			計
	陽性	陰性	不明	
陽性	1 (100.0)	0 (0.0)	0	1
陰性	62 (91.2)	6 (8.8)	2	70
不明	6 (100.0)	0 (0.0)	3	9
計	69 (92.0)	6 (8.0)	5	80

(): 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

表7-1-15. 肝炎の状況別、腹部画像検査（令和4年度エイズ発症者調査）

肝炎の状況	腹部画像検査の有無			計
	有	無	不明	
肝がんあり	2 (100.0)	0 (0.0)	0	2
肝硬変あり	15 (100.0)	0 (0.0)	0	15
慢性肝炎あり	24 (80.0)	6 (20.0)	4	34
いずれもなし	8 (44.4)	10 (55.6)	10	28
不明	0 —	0 —	1	1
計	49 (75.4)	16 (24.6)	15	80

(): 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

表7-1-16. 肝炎の状況別、HCV-RNA量（令和4年度エイズ発症者調査）

肝炎の状況	HCV-RNA量 (TaqMan法) (LogIU/ml)						計
	検出せず	～3.7 未満	3.7～6.0 未満	6.0～6.7 未満	6.7 以上	不明	
肝がんあり	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1	2
肝硬変あり	9 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	6	15
慢性肝炎あり	22 (91.7)	1 (4.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.2)	10	34
いずれもなし	20 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	8	28
不明	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	1
計	53 (96.4)	1 (1.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.8)	25	80

(): 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

表7-1-17. 肝炎の状況別、血小板数、ALT、総ビリルビン、アルブミン、プロトロンビン
(令和4年度エイズ発症者調査)

肝炎の状況	血小板数 (×10 ⁴ /mm ³)					計
	～15 未満	15～20 未満	20～25 未満	25 以上～	不明	
肝がんあり	1 (50.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0	2
肝硬変あり	7 (46.7)	4 (26.7)	2 (13.3)	2 (13.3)	0	15
慢性肝炎あり	7 (21.2)	11 (33.3)	10 (30.3)	5 (15.2)	1	34
いずれもなし	2 (7.1)	8 (28.6)	12 (42.9)	6 (21.4)	0	28
不明	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	1
計	17 (21.5)	24 (30.4)	25 (31.6)	13 (16.5)	1	80

肝炎の状況	ALT(GPT) (IU/L)					計
	～40 未満	40～80 未満	80～120 未満	120 以上～	不明	
肝がんあり	1 (50.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	2
肝硬変あり	13 (86.7)	2 (13.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	15
慢性肝炎あり	29 (87.9)	4 (12.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1	34
いずれもなし	24 (85.7)	1 (3.6)	2 (7.1)	1 (3.6)	0	28
不明	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	1
計	68 (86.1)	8 (10.1)	2 (2.5)	1 (1.3)	1	80

肝炎の状況	総ビリルビン (mg/dL)					計
	～0.7 未満	0.7～1.3 未満	1.3～1.6 未満	1.6 以上～	不明	
肝がんあり	1 (50.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	2
肝硬変あり	9 (64.3)	5 (35.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1	15
慢性肝炎あり	15 (45.5)	17 (51.5)	0 (0.0)	1 (3.0)	1	34
いずれもなし	14 (51.9)	11 (40.7)	1 (3.7)	1 (3.7)	1	28
不明	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0	1
計	39 (50.6)	34 (44.2)	2 (2.6)	2 (2.6)	3	80

肝炎の状況	アルブミン (g/dL)					計
	～3.0 未満	3.0～3.5 未満	3.5～4.0 未満	4.0 以上～	不明	
肝がんあり	0 (0.0)	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	2
肝硬変あり	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (13.3)	13 (86.7)	0	15
慢性肝炎あり	2 (6.3)	0 (0.0)	3 (9.4)	27 (84.4)	2	34
いずれもなし	0 (0.0)	1 (3.8)	4 (15.4)	21 (80.8)	2	28
不明	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0	1
計	2 (2.6)	3 (3.9)	9 (11.8)	62 (81.6)	4	80

肝炎の状況	プロトロンビン PT活性% (%)					計
	～50 未満	50～70 未満	70～100 未満	100 以上～	不明	
肝がんあり	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0	2
肝硬変あり	0 (0.0)	2 (25.0)	5 (62.5)	1 (12.5)	7	15
慢性肝炎あり	0 (0.0)	0 (0.0)	10 (55.6)	8 (44.4)	16	34
いずれもなし	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (50.0)	8 (50.0)	12	28
不明	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0	1
計	0 (0.0)	3 (6.7)	23 (51.1)	19 (42.2)	35	80

(): 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

表7-1-18. 肝炎の状況別、PIVKA II、AFP、クレアチニン、eGFR、シスタチンC
(令和4年度エイズ発症者調査)

肝炎の状況	PIVKA II (mAU/mL)					計
	～20 未満	20～30 未満	30～40 未満	40 以上～	不明	
肝がんあり	1 (50.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0	2
肝硬変あり	2 (22.2)	6 (66.7)	1 (11.1)	0 (0.0)	6	15
慢性肝炎あり	8 (36.4)	9 (40.9)	2 (9.1)	3 (13.6)	12	34
いずれもなし	5 (41.7)	2 (16.7)	4 (33.3)	1 (8.3)	16	28
不明	0 -	0 -	0 -	0 -	1	1
計	16 (35.6)	17 (37.8)	8 (17.8)	4 (8.9)	35	80

肝炎の状況	AFP (ng/mL)					計
	～3 未満	3～6 未満	6～20 未満	20 以上～	不明	
肝がんあり	1 (50.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0	2
肝硬変あり	5 (35.7)	7 (50.0)	2 (14.3)	0 (0.0)	1	15
慢性肝炎あり	13 (59.1)	5 (22.7)	4 (18.2)	0 (0.0)	12	34
いずれもなし	4 (30.8)	7 (53.8)	2 (15.4)	0 (0.0)	15	28
不明	0 -	0 -	0 -	0 -	1	1
計	23 (45.1)	19 (37.3)	9 (17.6)	0 (0.0)	29	80

肝炎の状況	クレアチニン (mg/dL)					計
	～0.6 未満	0.6～1.2 未満	1.2～1.8 未満	1.8 以上～	不明	
肝がんあり	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0	2
肝硬変あり	1 (6.7)	12 (80.0)	1 (6.7)	1 (6.7)	0	15
慢性肝炎あり	2 (6.1)	27 (81.8)	3 (9.1)	1 (3.0)	1	34
いずれもなし	3 (10.7)	21 (75.0)	1 (3.6)	3 (10.7)	0	28
不明	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	1
計	6 (7.6)	62 (78.5)	5 (6.3)	6 (7.6)	1	80

肝炎の状況	eGFR (mL/分/1.73m ²)							計
	～15 未満	15～30 未満	30～45 未満	45～60 未満	60～90 未満	90 以上～	不明	
肝がんあり	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0	2
肝硬変あり	1 (6.7)	0 (0.0)	1 (6.7)	3 (20.0)	8 (53.3)	2 (13.3)	0	15
慢性肝炎あり	1 (3.1)	0 (0.0)	1 (3.1)	6 (18.8)	19 (59.4)	5 (15.6)	2	34
いずれもなし	1 (4.0)	0 (0.0)	1 (4.0)	4 (16.0)	15 (60.0)	4 (16.0)	3	28
不明	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0	1
計	3 (4.0)	1 (1.3)	3 (4.0)	13 (17.3)	43 (57.3)	12 (16.0)	5	80

肝炎の状況	シスタチンC (mg/L)					計
	～0.63 未満	0.63～0.95 未満	0.95～1.20 未満	1.20 以上～	不明	
肝がんあり	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	1	2
肝硬変あり	0 -	0 -	0 -	0 -	15	15
慢性肝炎あり	0 (0.0)	1 (33.3)	1 (33.3)	1 (33.3)	31	34
いずれもなし	0 (0.0)	1 (20.0)	3 (60.0)	1 (20.0)	23	28
不明	0 -	0 -	0 -	0 -	1	1
計	0 (0.0)	2 (22.2)	4 (44.4)	3 (33.3)	71	80

() : 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

表7-1-19. 肝炎の状況別、肝移植歴（令和4年度エイズ発症者調査）

肝炎の状況	肝移植歴			計
	あり	なし	不明	
肝がんあり	0 (0.0)	2 (100.0)	0	2
肝硬変あり	1 (6.7)	14 (93.3)	0	15
慢性肝炎あり	1 (3.0)	32 (97.0)	1	34
いずれもなし	0 (0.0)	26 (100.0)	2	28
不明	0 (0.0)	1 (100.0)	0	1
計	2 (2.6)	75 (97.4)	3	80

(): 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

表7-1-20. 肝炎の状況別、C型肝炎治療薬の投与状況（令和4年度エイズ発症者調査）

肝炎の状況	C型肝炎治療薬の投与			計
	あり	なし	不明	
肝がんあり	0 (0.0)	2 (100.0)	0	2
肝硬変あり	0 (0.0)	15 (100.0)	0	15
慢性肝炎あり	0 (0.0)	34 (100.0)	0	34
いずれもなし	0 (0.0)	28 (100.0)	0	28
不明	0 (0.0)	1 (100.0)	0	1
計	0 (0.0)	80 (100.0)	0	80

(): 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

表7-1-21. 肝炎の状況別、CD4値（令和4年度エイズ発症者調査）

肝炎の状況	CD4 値					計
	～200 未満	200～350 未満	350～500 未満	500 以上	不明	
肝がんあり	1 (50.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	2
肝硬変あり	3 (20.0)	2 (13.3)	4 (26.7)	6 (40.0)	0	15
慢性肝炎あり	4 (11.8)	10 (29.4)	11 (32.4)	9 (26.5)	0	34
いずれもなし	2 (7.1)	2 (7.1)	7 (25.0)	17 (60.7)	0	28
不明	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0	1
計	10 (12.5)	15 (18.8)	23 (28.8)	32 (40.0)	0	80

(): 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

表7-1-22. 肝炎の状況別、HIV-RNA量（令和4年度エイズ発症者調査）

肝炎の状況	HIV-RNA 量						計
	50未満*	50～400未満	400～1000未満	1000～10000未満	10000以上	不明	
肝がんあり	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	2
肝硬変あり	15 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	15
慢性肝炎あり	32 (97.0)	1 (3.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1	34
いずれもなし	28 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	28
不明	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	1
計	78 (98.7)	1 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1	80

(): 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

*: 検出限界未満（検出限界値 50 以下または不明）を含む

表7-1-23. 肝炎の状況別、抗HIV薬の併用区分（令和4年度エイズ発症者調査）

肝炎の状況	抗HIV薬の併用区分							計
	投与なし	NRTI 2剤+PI 1・2剤	NRTI 2剤+NNRTI	NRTI 2剤+INSTI	その他 (INSTI含む)	その他 (INSTI含まず)	不明	
肝がんあり	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	2
肝硬変あり	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	7 (46.7)	7 (46.7)	0 (0.0)	0	15
慢性肝炎あり	0 (0.0)	2 (5.9)	1 (2.9)	17 (50.0)	14 (41.2)	0 (0.0)	0	34
いずれもなし	0 (0.0)	2 (7.1)	1 (3.6)	15 (53.6)	10 (35.7)	0 (0.0)	0	28
不明	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0	1
計	0 (0.0)	4 (5.0)	3 (3.8)	41 (51.3)	31 (38.8)	1 (1.3)	0	80

(): 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

表7-1-24. 年齢別、血圧（令和4年度エイズ発症者調査）

年齢	血圧（収縮期血圧、拡張期血圧）（mmHg）						計
	< 120 かつ < 80	120—139 かつ／または 80—89	140—159 かつ／または 90—99	160—179 かつ／または 100—109	≥ 180 かつ／または ≥ 110	不明	
40～50 歳未満	5 (26.3)	10 (52.6)	4 (21.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	2	21
50～60 歳未満	6 (26.1)	12 (52.2)	5 (21.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	14	37
60 歳以上	5 (27.8)	9 (50.0)	3 (16.7)	1 (5.6)	0 (0.0)	4	22
計	16 (26.7)	31 (51.7)	12 (20.0)	1 (1.7)	0 (0.0)	20	80

() : 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

表7-1-25. CD4値別、血圧（令和4年度エイズ発症者調査）

CD4 値	血圧（収縮期血圧、拡張期血圧）（mmHg）						計
	< 120 かつ < 80	120—139 かつ／または 80—89	140—159 かつ／または 90—99	160—179 かつ／または 100—109	≥ 180 かつ／または ≥ 110	不明	
～200 未満	2 (33.3)	3 (50.0)	1 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	4	10
200～350 未満	5 (38.5)	6 (46.2)	2 (15.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	2	15
350～500 未満	5 (31.3)	8 (50.0)	3 (18.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	7	23
500 以上	4 (16.0)	14 (56.0)	6 (24.0)	1 (4.0)	0 (0.0)	7	32
不明	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
計	16 (26.7)	31 (51.7)	12 (20.0)	1 (1.7)	0 (0.0)	20	80

() : 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

表7-1-26. 年齢別、骨密度（令和4年度エイズ発症者調査）

年齢	骨密度（%）					計
	40～60 未満	60～80 未満	80～100 未満	100 以上	不明	
40～50 歳未満	0 —	0 —	0 —	0 —	21	21
50～60 歳未満	1 (16.7)	1 (16.7)	3 (50.0)	1 (16.7)	31	37
60 歳以上	0 (0.0)	3 (75.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	18	22
計	1 (10.0)	4 (40.0)	4 (40.0)	1 (10.0)	70	80

() : 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

表7-1-27. CD4値別、骨密度（令和4年度エイズ発症者調査）

CD4 値	骨密度（%）					計
	40～60 未満	60～80 未満	80～100 未満	100 以上	不明	
～200 未満	1 (50.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	8	10
200～350 未満	0 (0.0)	3 (75.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	11	15
350～500 未満	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	21	23
500 以上	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)	0 (0.0)	30	32
不明	0 —	0 —	0 —	0 —	0	0
計	1 (10.0)	4 (40.0)	4 (40.0)	1 (10.0)	70	80

() : 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

表7-1-28. 年齢別、疾患の有無（令和4年度エイズ発症者調査）

年齢	脳血管疾患						計
	あり	ありの内訳			なし	不明	
		脳出血	脳梗塞	その他の脳血管疾患			
40～50 歳未満	1 (5.0)	1 (5.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	19 (95.0)	1	21
50～60 歳未満	8 (22.2)	5 (13.9)	0 (0.0)	3 (8.3)	28 (77.8)	1	37
60 歳以上	2 (9.1)	1 (4.5)	1 (4.5)	0 (0.0)	20 (90.9)	0	22
計	11 (14.1)	7 (9.0)	1 (1.3)	3 (3.8)	67 (85.9)	2	80

年齢	虚血性心疾患					計
	あり	ありの内訳		なし	不明	
		心筋梗塞	その他の虚血性心疾患			
40～50 歳未満	1 (5.0)	0 (0.0)	1 (5.0)	19 (95.0)	1	21
50～60 歳未満	2 (5.6)	0 (0.0)	2 (5.6)	34 (94.4)	1	37
60 歳以上	1 (4.5)	0 (0.0)	1 (4.5)	21 (95.5)	0	22
計	4 (5.1)	0 (0.0)	4 (5.1)	74 (94.9)	2	80

年齢	肝以外の悪性新生物			計
	あり	なし	不明	
40～50 歳未満	5 (25.0)	15 (75.0)	1	21
50～60 歳未満	2 (5.6)	34 (94.4)	1	37
60 歳以上	6 (27.3)	16 (72.7)	0	22
計	13 (16.7)	65 (83.3)	2	80

年齢	その他の疾患			計
	あり	なし	不明	
40～50 歳未満	18 (90.0)	2 (10.0)	1	21
50～60 歳未満	29 (80.6)	7 (19.4)	1	37
60 歳以上	20 (95.2)	1 (4.8)	1	22
計	67 (87.0)	10 (13.0)	3	80

年齢	その他の疾患 内訳*						
	高血圧	糖尿病	脂質異常症	慢性腎不全	高尿酸血症	関節症	その他
40～50 歳未満	7 (26.9)	3 (11.5)	9 (34.6)	4 (15.4)	4 (15.4)	14 (53.8)	3 (11.5)
50～60 歳未満	19 (54.3)	4 (11.4)	8 (22.9)	3 (8.6)	3 (8.6)	17 (48.6)	9 (25.7)
60 歳以上	13 (59.1)	3 (13.6)	5 (22.7)	3 (13.6)	2 (9.1)	7 (31.8)	7 (31.8)
計	39 (47.0)	10 (12.0)	22 (26.5)	10 (12.0)	9 (10.8)	38 (45.8)	19 (22.9)

(): 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

* (): 各行の計よりその他の疾患の有無不明を除いた数を分母とする%

2. 生活状況の現状

本節では、以下の表を示した。

表7-2-1.	居住地域	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-2.	住居の種類	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-3.	世帯人員数	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-4.	同居人続柄	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-5.	就業状況	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-6.	就業者の就業日数・就業時間	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-7.	就業者の仕事の種類	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-8.	障害者雇用の利用	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-9.	障害者向け就労支援サービスの利用	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-10.	日常生活への影響	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-11.	日常生活に影響のある事柄と影響のあるとき	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-12.	健康意識	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-13.	こころの状態	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-14.	HIV感染に関する治療の通院頻度	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-15.	HIV感染に関する治療の通院に掛かる時間	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-16.	HIV感染に関する治療の通院の付添状況	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-17.	HIV感染に関する治療の通院に利用する交通手段	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-18.	自覚症状の有無と最も気になる症状	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-19.	自覚症状の各項目	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-20.	血友病・HIV関連を除く入院・通院の有無と最も気になる傷病	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-21.	血友病・HIV関連を除く入院・通院の各傷病	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-22.	現在の生活の状況	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-23.	日常生活の悩みやストレスの有無と最も気になる悩みやストレスの原因	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-24.	悩みやストレスの原因の各項目	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-25.	最も気になる悩みやストレスの相談	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-26.	悩みやストレスの相談の各項目	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-27.	障害者手帳の取得状況	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-28.	身体障害者手帳の等級	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-29.	身体障害者手帳の種別	(令和4年度エイズ発症者調査)

表7-2-30.	障害者手帳を取得していない理由	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-31.	障害者総合支援法に基づく障害支援区分の認定状況	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-32.	障害者総合支援法に基づく障害支援区分の認定を受けた区分	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-33.	障害福祉サービスの利用状況	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-34.	介護保険法に基づく要介護(支援)認定状況	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-35.	介護保険法に基づく要介護(支援)の認定区分	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-36.	介護サービスの利用の有無と利用している介護サービス	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-37.	生活意識	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-38.	収入金額	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-39.	公的年金の受給状況	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-40.	自由記載欄の記入の有無	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-41.	身長、体重とBMI	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-42.	CD4値別、就業状況	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-43.	CD4値別、健康意識	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-44.	CD4値別、こころの状態	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-45.	世帯人員数別、住居の種類	(令和4年度エイズ発症者調査)
表7-2-46.	就業状況別、収入金額	(令和4年度エイズ発症者調査)

表7-2-1. 居住地域（令和4年度エイズ発症者調査）

現在の住まい・地域ブロック別 (問1)	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
北海道	1 (4.3)	3 (6.8)	1 (3.3)	5 (5.2)
東北	4 (17.4)	2 (4.5)	3 (10.0)	9 (9.3)
関東甲信越（東京除く）	5 (21.7)	13 (29.5)	9 (30.0)	27 (27.8)
東京	5 (21.7)	8 (18.2)	7 (23.3)	20 (20.6)
東海	2 (8.7)	3 (6.8)	2 (6.7)	7 (7.2)
北陸	0 (0.0)	2 (4.5)	0 (0.0)	2 (2.1)
近畿	3 (13.0)	4 (9.1)	2 (6.7)	9 (9.3)
中国・四国	0 (0.0)	5 (11.4)	1 (3.3)	6 (6.2)
九州	3 (13.0)	4 (9.1)	5 (16.7)	12 (12.4)
不明	0 —	0 —	0 —	0 —
計	23	44	30	97

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

表7-2-2. 住居の種類（令和4年度エイズ発症者調査）

現在の住まい・住居の種類 (問1)	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
持ち家	15 (65.2)	32 (72.7)	21 (70.0)	68 (70.1)
賃貸	8 (34.8)	11 (25.0)	7 (23.3)	26 (26.8)
社宅等	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
病院・診療所に入院中	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
社会福祉施設等に入所中	0 (0.0)	1 (2.3)	1 (3.3)	2 (2.1)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.3)	1 (1.0)
不明	0 —	0 —	0 —	0 —
計	23	44	30	97

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

表7-2-3. 世帯人員数（令和4年度エイズ発症者調査）

世帯人員数 (問2)	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
1 人	6 (26.1)	14 (31.8)	11 (36.7)	31 (32.0)
2 人	5 (21.7)	17 (38.6)	16 (53.3)	38 (39.2)
3 人	5 (21.7)	7 (15.9)	3 (10.0)	15 (15.5)
4 人	4 (17.4)	4 (9.1)	0 (0.0)	8 (8.2)
5 人	2 (8.7)	2 (4.5)	0 (0.0)	4 (4.1)
6 人	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
7 人	1 (4.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.0)
不明	0 —	0 —	0 —	0 —
計	23	44	30	97

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

表7-2-4. 同居人続柄（令和4年度エイズ発症者調査）

同居人続柄 (問2-1)	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
配偶者	6 (26.1)	16 (36.4)	10 (33.3)	32 (33.0)
子供：未成年	3 (13.0)	4 (9.1)	0 (0.0)	7 (7.2)
子供：成人	1 (4.3)	1 (2.3)	3 (10.0)	5 (5.2)
父母	10 (43.5)	13 (29.5)	6 (20.0)	29 (29.9)
兄弟姉妹	7 (30.4)	6 (13.6)	1 (3.3)	14 (14.4)
その他	2 (8.7)	1 (2.3)	0 (0.0)	3 (3.1)
対象者数	23	44	30	97

() : 各列の対象者数を分母とする％
問2が不明の者以外が対象、複数回答

表7-2-5. 就業状況（令和4年度エイズ発症者調査）

過去1か月間の仕事の状況 (問3)	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
仕事あり	13 (56.5)	22 (50.0)	10 (33.3)	45 (46.4)
主に仕事をしている	9 [39.1]	18 [40.9]	7 [23.3]	34 [35.1]
主に家事で仕事あり	1 [4.3]	2 [4.5]	3 [10.0]	6 [6.2]
主に通学で仕事あり	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
仕事あり（上記以外）	3 [13.0]	2 [4.5]	0 [0.0]	5 [5.2]
仕事なし	10 (43.5)	22 (50.0)	20 (66.7)	52 (53.6)
家事（専業）	1 [4.3]	9 [20.5]	8 [26.7]	18 [18.6]
仕事なし・就職希望あり	0 [0.0]	4 [9.1]	4 [13.3]	8 [8.2]
仕事なし・就職希望なし	9 [39.1]	9 [20.5]	8 [26.7]	26 [26.8]
不明	0 —	0 —	0 —	0 —
計	23	44	30	97

() , [] : 各列の計より不明を除いた数を分母とする％

表7-2-6. 就業者の就業日数・就業時間（令和4年度エイズ発症者調査）

過去1週間に仕事をした日数と時間数 (問3-1)	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
過去1週間に実際に仕事をした日数				
0 日	1 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.3)
1 日	0 (0.0)	1 (4.8)	0 (0.0)	1 (2.3)
2 日	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (22.2)	2 (4.7)
3 日	2 (15.4)	3 (14.3)	1 (11.1)	6 (14.0)
4 日	0 (0.0)	4 (19.0)	1 (11.1)	5 (11.6)
5 日	10 (76.9)	12 (57.1)	5 (55.6)	27 (62.8)
6 日	0 (0.0)	1 (4.8)	0 (0.0)	1 (2.3)
7 日	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
不明	0 —	1 —	1 —	2 —
過去1週間に実際に仕事をした時間数				
25 時間未満	3 (25.0)	6 (31.6)	4 (44.4)	13 (32.5)
25～40 時間未満	4 (33.3)	3 (15.8)	2 (22.2)	9 (22.5)
40～45 時間未満	4 (33.3)	4 (21.1)	3 (33.3)	11 (27.5)
45～60 時間未満	1 (8.3)	5 (26.3)	0 (0.0)	6 (15.0)
60 時間以上	0 (0.0)	1 (5.3)	0 (0.0)	1 (2.5)
不明	1 —	3 —	1 —	5 —
計	13	22	10	45

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする％
問3で「仕事あり」の者が対象

表7-2-7. 就業者の仕事の種類（令和4年度エイズ発症者調査）

現在の主な仕事 (問3-2)	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
勤め	10 (76.9)	19 (86.4)	7 (77.8)	36 (81.8)
自営	3 (23.1)	3 (13.6)	2 (22.2)	8 (18.2)
不明	0 —	0 —	1 —	1 —
計	13	22	10	45

勤め先での呼称 (問3-3)	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
正規の職員・従業員	7 (70.0)	10 (52.6)	4 (57.1)	21 (58.3)
パート	0 (0.0)	3 (15.8)	1 (14.3)	4 (11.1)
アルバイト	1 (10.0)	2 (10.5)	0 (0.0)	3 (8.3)
労働者派遣事業所の派遣社員	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	1 (2.8)
契約社員	1 (10.0)	3 (15.8)	0 (0.0)	4 (11.1)
嘱託	0 (0.0)	1 (5.3)	1 (14.3)	2 (5.6)
その他	1 (10.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.8)
不明	3 —	3 —	3 —	9 —
計	13	22	10	45

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする％
問3で「仕事あり」の者が対象

表7-2-8. 障害者雇用の利用（令和4年度エイズ発症者調査）

障害者雇用を知っているかとその利用 （問4）	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
障害者雇用について				
知っている	21 (91.3)	38 (92.7)	26 (92.9)	85 (92.4)
知らない	2 (8.7)	3 (7.3)	2 (7.1)	7 (7.6)
不明	0 —	3 —	2 —	5 —
障害者雇用の利用について				
障害者雇用として働いている	5 (21.7)	6 (15.4)	5 (20.0)	16 (18.4)
障害者雇用を検討している	3 (13.0)	9 (23.1)	3 (12.0)	15 (17.2)
障害者雇用を検討しなかった ・検討していない	15 (65.2)	24 (61.5)	17 (68.0)	56 (64.4)
不明	0 —	5 —	5 —	10 —
計	23	44	30	97

（ ）：各列の計より不明を除いた数を分母とする％

表7-2-9. 障害者向け就労支援サービスの利用（令和4年度エイズ発症者調査）

障害者向け就労支援サービスを 知っているかとその利用（問5）	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
障害者向け就労支援サービスについて				
知っている	18 (78.3)	33 (76.7)	22 (75.9)	73 (76.8)
知らない	5 (21.7)	10 (23.3)	7 (24.1)	22 (23.2)
不明	0 —	1 —	1 —	2 —
障害者向け就労支援サービスの利用について				
利用した・現在利用している	5 (21.7)	3 (7.3)	1 (4.0)	9 (10.1)
利用を検討している	2 (8.7)	12 (29.3)	0 (0.0)	14 (15.7)
受けるつもりはない・なかった	16 (69.6)	26 (63.4)	24 (96.0)	66 (74.2)
不明	0 —	3 —	5 —	8 —
計	23	44	30	97

（ ）：各列の計より不明を除いた数を分母とする％

表7-2-10. 日常生活への影響（令和4年度エイズ発症者調査）

日常生活への影響 (問6)	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
ある	15 (68.2)	31 (72.1)	18 (60.0)	64 (67.4)
ない	7 (31.8)	12 (27.9)	12 (40.0)	31 (32.6)
不明	1 —	1 —	0 —	2 —
計	23	44	30	97

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

表7-2-11. 日常生活に影響のある事柄と影響のあるとき（令和4年度エイズ発症者調査）

日常生活に影響のある事柄と影響のあるとき (問6-1、6-2)	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
影響のある事柄				
日常生活動作 (起床、衣服着脱、食事、入浴など)	10 (66.7)	17 (54.8)	8 (44.4)	35 (54.7)
外出(時間や作業量などが制限される)	10 (66.7)	21 (67.7)	10 (55.6)	41 (64.1)
仕事、家事、学業 (時間や作業量などが制限される)	10 (66.7)	20 (64.5)	9 (50.0)	39 (60.9)
運動(スポーツを含む)	12 (80.0)	21 (67.7)	10 (55.6)	43 (67.2)
その他	4 (26.7)	3 (9.7)	2 (11.1)	9 (14.1)
不明	0 —	0 —	0 —	0 —
影響のあるとき				
常に影響がある	9 (60.0)	20 (66.7)	10 (62.5)	39 (63.9)
血友病による出血や痛みがある時に影響がある	8 (53.3)	19 (63.3)	10 (62.5)	37 (60.7)
それ以外の時に影響がある	2 (13.3)	5 (16.7)	4 (25.0)	11 (18.0)
不明	0 —	1 —	2 —	3 —
対象者数	15	31	18	64

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

問6で日常生活への影響があると回答した者が対象。問6-1、問6-2ともに複数回答

表7-2-12. 健康意識（令和4年度エイズ発症者調査）

現在の健康状態 (問7)	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
よい	3 (13.0)	3 (7.0)	0 (0.0)	6 (6.3)
まあよい	2 (8.7)	6 (14.0)	5 (16.7)	13 (13.5)
ふつう	7 (30.4)	13 (30.2)	13 (43.3)	33 (34.4)
あまりよくない	8 (34.8)	18 (41.9)	8 (26.7)	34 (35.4)
よくない	3 (13.0)	3 (7.0)	4 (13.3)	10 (10.4)
不明	0 —	1 —	0 —	1 —
計	23	44	30	97

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

表7-2-13. こころの状態（令和4年度エイズ発症者調査）

こころの状態 (K6 の合計点数) (問8)	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
0～4 点	4 (17.4)	17 (40.5)	13 (44.8)	34 (36.2)
5～9 点	7 (30.4)	11 (26.2)	7 (24.1)	25 (26.6)
10～14 点	5 (21.7)	7 (16.7)	6 (20.7)	18 (19.1)
15 点～	7 (30.4)	7 (16.7)	3 (10.3)	17 (18.1)
不明	0 —	2 —	1 —	3 —
計	23	44	30	97

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

表7-2-14. HIV感染に関する治療の通院頻度（令和4年度エイズ発症者調査）

通院頻度 (問9-1)	年齢			合計
	40～49歳	50～59歳	60歳以上	
1週間に1回以上	1 (4.3)	2 (4.7)	2 (6.9)	5 (5.3)
2週間に1回以上	2 (8.7)	0 (0.0)	1 (3.4)	3 (3.2)
1か月に1回以上	12 (52.2)	22 (51.2)	13 (44.8)	47 (49.5)
3か月に1回以上	8 (34.8)	18 (41.9)	13 (44.8)	39 (41.1)
6か月に1回以上	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
それ以下	0 (0.0)	1 (2.3)	0 (0.0)	1 (1.1)
不明	0 —	1 —	1 —	2 —
計	23	44	30	97

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

表7-2-15. HIV感染に関する治療の通院に掛かる時間（令和4年度エイズ発症者調査）

通院に掛かる時間（片道） (問9-2)	年齢			合計
	40～49歳	50～59歳	60歳以上	
30分未満	5 (21.7)	11 (25.6)	7 (24.1)	23 (24.2)
1時間未満	11 (47.8)	14 (32.6)	9 (31.0)	34 (35.8)
2時間未満	5 (21.7)	14 (32.6)	13 (44.8)	32 (33.7)
3時間未満	1 (4.3)	3 (7.0)	0 (0.0)	4 (4.2)
3時間以上	1 (4.3)	1 (2.3)	0 (0.0)	2 (2.1)
不明	0 —	1 —	1 —	2 —
計	23	44	30	97

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

表7-2-16. HIV感染に関する治療の通院の付添状況（令和4年度エイズ発症者調査）

通院に付添の方がいますか (問9-3)	年齢			合計
	40～49歳	50～59歳	60歳以上	
一人で通院している	18 (78.3)	33 (76.7)	18 (62.1)	69 (72.6)
付添人と通院しているが、 一人で通院することも可能である	1 (4.3)	3 (7.0)	6 (20.7)	10 (10.5)
付添人と通院しており、 一人で通院することが難しい	4 (17.4)	7 (16.3)	5 (17.2)	16 (16.8)
不明	0 —	1 —	1 —	2 —
計	23	44	30	97

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

表7-2-17. HIV感染に関する治療の通院に利用する交通手段（令和4年度エイズ発症者調査）

通院に利用する交通手段 (問9-4)	年齢			合計
	40～49歳	50～59歳	60歳以上	
徒歩のみ、または、徒歩と電車やバスなど	8 (34.8)	9 (20.9)	6 (20.7)	23 (24.2)
自家用車などで、自分で運転する	13 (56.5)	21 (48.8)	14 (48.3)	48 (50.5)
自家用車などで、付添人が運転する	1 (4.3)	7 (16.3)	6 (20.7)	14 (14.7)
介護タクシーを利用する	0 (0.0)	2 (4.7)	0 (0.0)	2 (2.1)
タクシー（介護タクシーを除く）を利用する	1 (4.3)	4 (9.3)	2 (6.9)	7 (7.4)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.4)	1 (1.1)
不明	0 —	1 —	1 —	2 —
計	23	44	30	97

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

表7-2-18. 自覚症状の有無と最も気になる症状（令和4年度エイズ発症者調査）

自覚症状 (問 10、10-1)	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
ある	16 (69.6)	32 (74.4)	19 (63.3)	67 (69.8)
最も気になる症状				
2 体がだるい	0 [0.0]	2 [4.7]	0 [0.0]	2 [2.1]
3 眠れない	0 [0.0]	1 [2.3]	0 [0.0]	1 [1.0]
4 いろいろしやすい	0 [0.0]	1 [2.3]	0 [0.0]	1 [1.0]
5 ものを忘れる	1 [4.3]	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [1.0]
9 物を見づらい	0 [0.0]	1 [2.3]	3 [10.0]	4 [4.2]
14 前胸部に痛みがある	1 [4.3]	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [1.0]
15 せきやたんが出る	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [3.3]	1 [1.0]
18 胃のもたれ・むねやけ	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [3.3]	1 [1.0]
20 便秘	0 [0.0]	1 [2.3]	0 [0.0]	1 [1.0]
21 食欲不振	0 [0.0]	1 [2.3]	0 [0.0]	1 [1.0]
22 腹痛・胃痛	1 [4.3]	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [1.0]
23 痔による痛み・出血など	1 [4.3]	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [1.0]
25 歯ぐきのはれ・出血	1 [4.3]	2 [4.7]	0 [0.0]	3 [3.1]
28 かゆみ（湿疹・水虫など）	1 [4.3]	1 [2.3]	1 [3.3]	3 [3.1]
29 肩こり	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [3.3]	1 [1.0]
30 腰痛	1 [4.3]	3 [7.0]	4 [13.3]	8 [8.3]
31 手足の関節が痛む	5 [21.7]	11 [25.6]	1 [3.3]	17 [17.7]
32 手足の動きが悪い	1 [4.3]	3 [7.0]	1 [3.3]	5 [5.2]
35 足のむくみやだるさ	1 [4.3]	1 [2.3]	1 [3.3]	3 [3.1]
36 尿が出にくい・排尿時痛い	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [3.3]	1 [1.0]
37 頻尿（尿の出る回数が多い）	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [3.3]	1 [1.0]
40 骨折・ねんざ・脱ぎゅう	0 [0.0]	1 [2.3]	1 [3.3]	2 [2.1]
42 その他	2 [8.7]	1 [2.3]	1 [3.3]	4 [4.2]
最も気になる症状不明	0 [0.0]	2 [4.7]	1 [3.3]	3 [3.1]
ない	7 (30.4)	11 (25.6)	11 (36.7)	29 (30.2)
不明	0 -	1 -	0 -	1 -
計	23	44	30	97

(), [] : 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

表7-2-19. 自覚症状の各項目（令和4年度エイズ発症者調査）

自覚症状の各項目 ありの人数 (問 10-1)	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
1 熱がある	1 (6.3)	1 (3.1)	1 (5.3)	3 (4.5)
2 体がだるい	10 (62.5)	13 (40.6)	6 (31.6)	29 (43.3)
3 眠れない	7 (43.8)	4 (12.5)	6 (31.6)	17 (25.4)
4 いらいらしやすい	6 (37.5)	7 (21.9)	4 (21.1)	17 (25.4)
5 ものを忘れする	6 (37.5)	8 (25.0)	1 (5.3)	15 (22.4)
6 頭痛	4 (25.0)	3 (9.4)	3 (15.8)	10 (14.9)
7 めまい	4 (25.0)	2 (6.3)	1 (5.3)	7 (10.4)
8 目のかすみ	8 (50.0)	8 (25.0)	5 (26.3)	21 (31.3)
9 物を見づらい	3 (18.8)	5 (15.6)	6 (31.6)	14 (20.9)
10 耳なりがする	1 (6.3)	3 (9.4)	4 (21.1)	8 (11.9)
11 きこえにくい	1 (6.3)	2 (6.3)	3 (15.8)	6 (9.0)
12 動悸	3 (18.8)	1 (3.1)	4 (21.1)	8 (11.9)
13 息切れ	4 (25.0)	4 (12.5)	4 (21.1)	12 (17.9)
14 前胸部に痛みがある	2 (12.5)	2 (6.3)	2 (10.5)	6 (9.0)
15 せきやたんが出る	4 (25.0)	7 (21.9)	3 (15.8)	14 (20.9)
16 鼻がつまる・鼻汁が出る	6 (37.5)	6 (18.8)	3 (15.8)	15 (22.4)
17 ゼイゼイする	2 (12.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (3.0)
18 胃のもたれ・むねやけ	2 (12.5)	3 (9.4)	3 (15.8)	8 (11.9)
19 下痢	8 (50.0)	5 (15.6)	0 (0.0)	13 (19.4)
20 便秘	4 (25.0)	6 (18.8)	4 (21.1)	14 (20.9)
21 食欲不振	4 (25.0)	3 (9.4)	2 (10.5)	9 (13.4)
22 腹痛・胃痛	3 (18.8)	2 (6.3)	3 (15.8)	8 (11.9)
23 痔による痛み・出血など	1 (6.3)	4 (12.5)	1 (5.3)	6 (9.0)
24 歯が痛い	2 (12.5)	2 (6.3)	1 (5.3)	5 (7.5)
25 歯ぐきのはれ・出血	4 (25.0)	8 (25.0)	3 (15.8)	15 (22.4)
26 かみにくい	2 (12.5)	1 (3.1)	2 (10.5)	5 (7.5)
27 発疹（じんま疹・できものなど）	2 (12.5)	6 (18.8)	1 (5.3)	9 (13.4)
28 かゆみ（湿疹・水虫など）	6 (37.5)	7 (21.9)	8 (42.1)	21 (31.3)
29 肩こり	9 (56.3)	6 (18.8)	8 (42.1)	23 (34.3)
30 腰痛	10 (62.5)	11 (34.4)	9 (47.4)	30 (44.8)
31 手足の関節が痛む	11 (68.8)	26 (81.3)	11 (57.9)	48 (71.6)
32 手足の動きが悪い	8 (50.0)	17 (53.1)	7 (36.8)	32 (47.8)
33 手足のしびれ	4 (25.0)	10 (31.3)	6 (31.6)	20 (29.9)
34 手足が冷える	1 (6.3)	2 (6.3)	3 (15.8)	6 (9.0)
35 足のむくみやだるさ	6 (37.5)	10 (31.3)	6 (31.6)	22 (32.8)
36 尿が出にくい・排尿時痛い	2 (12.5)	1 (3.1)	1 (5.3)	4 (6.0)
37 頻尿（尿の出る回数が多い）	2 (12.5)	5 (15.6)	10 (52.6)	17 (25.4)
38 尿失禁（尿がもれる）	1 (6.3)	1 (3.1)	2 (10.5)	4 (6.0)
39 月経不順・月経痛	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
40 骨折・ねんざ・脱きゅう	0 (0.0)	3 (9.4)	1 (5.3)	4 (6.0)
41 切り傷・やけどなどのけが	0 (0.0)	2 (6.3)	0 (0.0)	2 (3.0)
42 その他	3 (18.8)	3 (9.4)	3 (15.8)	9 (13.4)
対象者数	16	32	19	67

() : 各列の対象者数を分母とする％
問 10 で「自覚症状がある」者が対象

表7-2-20. 血友病・HIV関連を除く入院・通院の有無と最も気になる傷病
(令和4年度エイズ発症者調査)

血友病・HIV 関連を除く入院・通院の有無 (問 11、11-1)	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
入院または通院している	13 (56.5)	28 (63.6)	26 (86.7)	67 (69.1)
最も気になる傷病				
1 糖尿病	1 [4.3]	3 [6.8]	1 [3.3]	5 [5.2]
2 肥満症	0 [0.0]	1 [2.3]	0 [0.0]	1 [1.0]
3 脂質異常症 (高コレステロール血症等)	1 [4.3]	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [1.0]
4 甲状腺の病気	0 [0.0]	1 [2.3]	0 [0.0]	1 [1.0]
5 うつ病やその他のこころの病気	0 [0.0]	2 [4.5]	0 [0.0]	2 [2.1]
9 眼の病気	0 [0.0]	1 [2.3]	1 [3.3]	2 [2.1]
12 脳卒中 (脳出血、脳梗塞等)	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [3.3]	1 [1.0]
13 狭心症・心筋梗塞	0 [0.0]	0 [0.0]	2 [6.7]	2 [2.1]
14 その他の循環器系の病気	2 [8.7]	0 [0.0]	3 [10.0]	5 [5.2]
16 アレルギー性鼻炎	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [3.3]	1 [1.0]
21 肝臓・胆のうの病気	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [3.3]	1 [1.0]
22 その他の消化器系の病気	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [3.3]	1 [1.0]
23 歯の病気	0 [0.0]	3 [6.8]	2 [6.7]	5 [5.2]
24 アトピー性皮膚炎	0 [0.0]	1 [2.3]	0 [0.0]	1 [1.0]
25 その他の皮膚の病気	1 [4.3]	1 [2.3]	0 [0.0]	2 [2.1]
28 関節症	1 [4.3]	4 [9.1]	0 [0.0]	5 [5.2]
29 肩こり症	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [3.3]	1 [1.0]
30 腰痛症	2 [8.7]	2 [4.5]	0 [0.0]	4 [4.1]
31 骨粗しょう症	0 [0.0]	1 [2.3]	0 [0.0]	1 [1.0]
32 腎臓の病気	2 [8.7]	1 [2.3]	1 [3.3]	4 [4.1]
34 閉経期又は閉経後障害 (更年期障害等)	0 [0.0]	1 [2.3]	0 [0.0]	1 [1.0]
35 骨折	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [3.3]	1 [1.0]
37 貧血・血液の病気	1 [4.3]	0 [0.0]	1 [3.3]	2 [2.1]
38 悪性新生物 (がん)	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [3.3]	1 [1.0]
41 その他	0 [0.0]	2 [4.5]	0 [0.0]	2 [2.1]
42 不明	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [3.3]	1 [1.0]
最も気になる傷病不明	2 [8.7]	4 [9.1]	7 [23.3]	13 [13.4]
入院も通院もしていない	10 (43.5)	16 (36.4)	4 (13.3)	30 (30.9)
不明	0 -	0 -	0 -	0 -
計	23	44	30	97

()、[] : 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

表7-2-21. 血友病・HIV関連を除く入院・通院の各傷病（令和4年度エイズ発症者調査）

血友病・HIV 関連を除く入院・通院の各項目 ありの人数（問 11-1）	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
1 糖尿病	2 (15.4)	6 (21.4)	2 (7.7)	10 (14.9)
2 肥満症	0 (0.0)	2 (7.1)	0 (0.0)	2 (3.0)
3 脂質異常症（高コレステロール血症等）	3 (23.1)	4 (14.3)	3 (11.5)	10 (14.9)
4 甲状腺の病気	1 (7.7)	2 (7.1)	2 (7.7)	5 (7.5)
5 うつ病やその他のこころの病気	0 (0.0)	6 (21.4)	2 (7.7)	8 (11.9)
6 認知症	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
7 パーキンソン病	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.8)	1 (1.5)
8 その他の神経の病気（神経痛・麻痺等）	0 (0.0)	2 (7.1)	1 (3.8)	3 (4.5)
9 眼の病気	1 (7.7)	4 (14.3)	8 (30.8)	13 (19.4)
10 耳の病気	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
11 高血圧症	1 (7.7)	9 (32.1)	5 (19.2)	15 (22.4)
12 脳卒中（脳出血、脳梗塞等）	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.8)	1 (1.5)
13 狭心症・心筋梗塞	0 (0.0)	1 (3.6)	2 (7.7)	3 (4.5)
14 その他の循環器系の病気	3 (23.1)	0 (0.0)	5 (19.2)	8 (11.9)
15 急性鼻咽頭炎（かぜ）	0 (0.0)	1 (3.6)	1 (3.8)	2 (3.0)
16 アレルギー性鼻炎	0 (0.0)	1 (3.6)	3 (11.5)	4 (6.0)
17 慢性閉塞性肺疾患（COPD）	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
18 喘息	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
19 その他の呼吸器系の病気	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.8)	1 (1.5)
20 胃・十二指腸の病気	0 (0.0)	1 (3.6)	0 (0.0)	1 (1.5)
21 肝臓・胆のうの病気	1 (7.7)	3 (10.7)	5 (19.2)	9 (13.4)
22 その他の消化器系の病気	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (7.7)	2 (3.0)
23 歯の病気	3 (23.1)	10 (35.7)	10 (38.5)	23 (34.3)
24 アトピー性皮膚炎	1 (7.7)	1 (3.6)	1 (3.8)	3 (4.5)
25 その他の皮膚の病気	3 (23.1)	3 (10.7)	4 (15.4)	10 (14.9)
26 痛風	0 (0.0)	1 (3.6)	2 (7.7)	3 (4.5)
27 関節リウマチ	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
28 関節症	4 (30.8)	7 (25.0)	5 (19.2)	16 (23.9)
29 肩こり症	1 (7.7)	0 (0.0)	3 (11.5)	4 (6.0)
30 腰痛症	2 (15.4)	2 (7.1)	2 (7.7)	6 (9.0)
31 骨粗しょう症	0 (0.0)	3 (10.7)	1 (3.8)	4 (6.0)
32 腎臓の病気	4 (30.8)	2 (7.1)	2 (7.7)	8 (11.9)
33 前立腺肥大症	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (11.5)	3 (4.5)
34 閉経期又は閉経後障害（更年期障害等）	0 (0.0)	1 (3.6)	0 (0.0)	1 (1.5)
35 骨折	1 (7.7)	1 (3.6)	1 (3.8)	3 (4.5)
36 骨折以外のけが・やけど	1 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.5)
37 貧血・血液の病気	1 (7.7)	3 (10.7)	1 (3.8)	5 (7.5)
38 悪性新生物（がん）	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (7.7)	2 (3.0)
39 妊娠・産褥（切迫流産、前置胎盤等）	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
40 不妊症	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
41 その他	2 (15.4)	1 (3.6)	0 (0.0)	3 (4.5)
42 不明	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.8)	1 (1.5)
対象者数	13	28	26	67

（ ）：各列の対象者数を分母とする％
問 11 で「入院または通院している」者が対象

表7-2-22. 現在の生活の状況（令和4年度エイズ発症者調査）

現在の生活の状況 (問 12)	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
A. 障害等を有しない・ または、何らかの障害等を有するが、 日常生活はほぼ自立しており独力で外出する	18 (78.3)	34 (79.1)	23 (76.7)	75 (78.1)
1. 交通機関等を利用して外出	17 [73.9]	34 [79.1]	22 [73.3]	73 [76.0]
2. 隣近所へなら外出	1 [4.3]	0 [0.0]	1 [3.3]	2 [2.1]
B. 屋内での生活はおおむね自立しているが、 介助なしには外出しない	5 (21.7)	4 (9.3)	5 (16.7)	14 (14.6)
3. 介助により外出し、 日中はほとんどベッドから離れて生活	4 [17.4]	1 [2.3]	4 [13.3]	9 [9.4]
4. 外出の頻度が少なく、 日中も寝たり起きたりの生活をしている	1 [4.3]	2 [4.7]	1 [3.3]	4 [4.2]
C. 屋内での生活は何らかの介助を要し、 日中もベッド上での生活が主体であるが、 座位を保つ	0 (0.0)	5 (11.6)	1 (3.3)	6 (6.3)
5. 車椅子に移乗し、 食事、排泄はベッドから離れて行う	0 [0.0]	2 [4.7]	1 [3.3]	3 [3.1]
6. 介助により車椅子に移乗する	0 [0.0]	3 [7.0]	0 [0.0]	3 [3.1]
D. 1 日中ベッド上で過ごし、 排泄、食事、着替えにおいて介助を要する	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.3)	1 (1.0)
7. 自力で寝返りを打つ	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [3.3]	1 [1.0]
8. 自力では寝返りも打てない	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
不明	0 —	1 —	0 —	1 —
計	23	44	30	97

(), [] : 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

回答は、最初に A～B の 4 つから 1 つ選択して、次に対応する 2 つ（A なら 1 か 2）のどちらかを選択する方式

B と回答した中で 3 と 4 のどちらか不明が 1 人

表7-2-23. 日常生活の悩みやストレスの有無と最も気になる悩みやストレスの原因
(令和4年度エイズ発症者調査)

悩みやストレスの有無 (問 13、13-1)	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
ある	18 (78.3)	32 (76.2)	23 (79.3)	73 (77.7)
最も気になる悩みやストレスの原因				
1 家族との人間関係	0 [0.0]	1 [2.4]	2 [6.9]	3 [3.2]
2 家族以外との人間関係	1 [4.3]	4 [9.5]	1 [3.4]	6 [6.4]
3 恋愛・性に関すること	1 [4.3]	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [1.1]
7 生きがいに関すること	1 [4.3]	1 [2.4]	2 [6.9]	4 [4.3]
9 収入・家計・借金等	4 [17.4]	2 [4.8]	1 [3.4]	7 [7.4]
10 自分の病気や介護	3 [13.0]	13 [31.0]	8 [27.6]	24 [25.5]
11 家族の病気や介護	2 [8.7]	3 [7.1]	2 [6.9]	7 [7.4]
16 子どもの教育	1 [4.3]	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [1.1]
17 自分の仕事	1 [4.3]	5 [11.9]	2 [6.9]	8 [8.5]
19 住まいや生活環境 (公害、安全及び交通事情を含む)	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [3.4]	1 [1.1]
20 その他	2 [8.7]	0 [0.0]	1 [3.4]	3 [3.2]
最も気になる悩みやストレスの原因 不明	2 [8.7]	3 [7.1]	3 [10.3]	8 [8.5]
ない	5 (21.7)	10 (23.8)	6 (20.7)	21 (22.3)
不明	0 —	2 —	1 —	3 —
計	23	44	30	97

(), [] : 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

表7-2-24. 悩みやストレスの原因の各項目 (令和4年度エイズ発症者調査)

悩みやストレスの原因の各項目 ありの人数 (問 13-1)	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
1 家族との人間関係	5 (27.8)	7 (21.9)	4 (17.4)	16 (21.9)
2 家族以外との人間関係	7 (38.9)	11 (34.4)	3 (13.0)	21 (28.8)
3 恋愛・性に関すること	7 (38.9)	3 (9.4)	1 (4.3)	11 (15.1)
4 結婚	4 (22.2)	0 (0.0)	2 (8.7)	6 (8.2)
5 離婚	1 (5.6)	0 (0.0)	1 (4.3)	2 (2.7)
6 いじめ、セクシュアル・ハラスメント	1 (5.6)	1 (3.1)	0 (0.0)	2 (2.7)
7 生きがいに関すること	8 (44.4)	9 (28.1)	5 (21.7)	22 (30.1)
8 自由にできる時間がないこと	4 (22.2)	2 (6.3)	2 (8.7)	8 (11.0)
9 収入・家計・借金等	11 (61.1)	14 (43.8)	3 (13.0)	28 (38.4)
10 自分の病気や介護	12 (66.7)	21 (65.6)	14 (60.9)	47 (64.4)
11 家族の病気や介護	4 (22.2)	9 (28.1)	9 (39.1)	22 (30.1)
12 妊娠・出産	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
13 育児	2 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (2.7)
14 家事	2 (11.1)	2 (6.3)	3 (13.0)	7 (9.6)
15 自分の学業・受験・進学	2 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (2.7)
16 子どもの教育	2 (11.1)	2 (6.3)	0 (0.0)	4 (5.5)
17 自分の仕事	8 (44.4)	12 (37.5)	7 (30.4)	27 (37.0)
18 家族の仕事	1 (5.6)	3 (9.4)	1 (4.3)	5 (6.8)
19 住まいや生活環境 (公害、安全及び交通事情を含む)	4 (22.2)	5 (15.6)	6 (26.1)	15 (20.5)
20 その他	5 (27.8)	3 (9.4)	1 (4.3)	9 (12.3)
21 わからない	0 (0.0)	1 (3.1)	0 (0.0)	1 (1.4)
対象者数	18	32	23	73

(): 各列の対象者数を分母とする%
問 13 で「悩みやストレスがある」者が対象

表7-2-25. 最も気になる悩みやストレスの相談（令和4年度エイズ発症者調査）

最も気になる悩みやストレスの相談 (問 13-2)	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
1 家族に相談している	7 (38.9)	8 (25.0)	3 (13.0)	18 (24.7)
2 友人・知人に相談している	4 (22.2)	4 (12.5)	4 (17.4)	12 (16.4)
3 職場の上司、学校の先生に相談している	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.3)	1 (1.4)
4 公的な機関（保健所、福祉事務所、 精神保健福祉センター等）の相談窓口 （電話等での相談を含む）を利用している	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
5 患者団体の相談窓口 （電話等での相談を含む）を利用している	0 (0.0)	4 (12.5)	3 (13.0)	7 (9.6)
6 患者団体以外の民間の相談機関 （悩み相談所等）の相談窓口 （電話等での相談を含む）を利用している	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
7 医療機関の医師に相談している	2 (11.1)	8 (25.0)	7 (30.4)	17 (23.3)
8 医療機関の看護師に相談している	2 (11.1)	4 (12.5)	4 (17.4)	10 (13.7)
9 医療機関の医療ソーシャルワーカーに 相談している	0 (0.0)	8 (25.0)	3 (13.0)	11 (15.1)
10 医療機関の臨床心理士・カウンセラー等に 相談している	2 (11.1)	5 (15.6)	5 (21.7)	12 (16.4)
11 テレビ、ラジオ、新聞等の 相談コーナーを利用している	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
12 1～11 以外で相談している （職場の相談窓口等）	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
13 相談したいが誰にも相談できないでいる	2 (11.1)	1 (3.1)	2 (8.7)	5 (6.8)
14 相談したいが どこで相談したら良いかわからない	1 (5.6)	2 (6.3)	1 (4.3)	4 (5.5)
15 相談する必要はないので 誰にも相談していない	4 (22.2)	3 (9.4)	1 (4.3)	8 (11.0)
不明（未回答）	2 (11.1)	5 (15.6)	3 (13.0)	10 (13.7)
対象者数	18	32	23	73

(): 各列の対象者数を分母とする%

問 13 で「悩みやストレスがある」者が対象。2 つまで選択の複数回答

表7-2-26. 悩みやストレスの相談の各項目（令和4年度エイズ発症者調査）

悩みやストレスの相談の各項目 ありの人数（問 13-2）	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
1 家族に相談している	7 (38.9)	9 (28.1)	6 (26.1)	22 (30.1)
2 友人・知人に相談している	5 (27.8)	7 (21.9)	10 (43.5)	22 (30.1)
3 職場の上司、学校の先生に相談している	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.3)	1 (1.4)
4 公的な機関（保健所、福祉事務所、 精神保健福祉センター等）の相談窓口 （電話等での相談を含む）を利用している	2 (11.1)	1 (3.1)	0 (0.0)	3 (4.1)
5 患者団体の相談窓口 （電話等での相談を含む）を利用している	0 (0.0)	7 (21.9)	4 (17.4)	11 (15.1)
6 患者団体以外の民間の相談機関 （悩み相談所等）の相談窓口 （電話等での相談を含む）を利用している	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
7 医療機関の医師に相談している	5 (27.8)	12 (37.5)	10 (43.5)	27 (37.0)
8 医療機関の看護師に相談している	3 (16.7)	10 (31.3)	9 (39.1)	22 (30.1)
9 医療機関の医療ソーシャルワーカーに 相談している	1 (5.6)	14 (43.8)	8 (34.8)	23 (31.5)
10 医療機関の臨床心理士・カウンセラー等に 相談している	3 (16.7)	10 (31.3)	7 (30.4)	20 (27.4)
11 テレビ、ラジオ、新聞等の 相談コーナーを利用している	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
12 1～11 以外で相談している （職場の相談窓口等）	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.3)	1 (1.4)
13 相談したいが誰にも相談できないでいる	2 (11.1)	2 (6.3)	2 (8.7)	6 (8.2)
14 相談したいが どこで相談したら良いかわからない	1 (5.6)	2 (6.3)	2 (8.7)	5 (6.8)
15 相談する必要はないので 誰にも相談していない	5 (27.8)	6 (18.8)	1 (4.3)	12 (16.4)
対象者数	18	32	23	73

() : 各列の対象者数を分母とする％
問 13 で「悩みやストレスがある」者が対象

表7-2-27. 障害者手帳の取得状況（令和4年度エイズ発症者調査）

障害者手帳の取得状況 （問 14）	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
取得している	22 (95.7)	42 (95.5)	28 (96.6)	92 (95.8)
身体障害者手帳	22 [95.7]	42 [95.5]	28 [96.6]	92 [95.8]
療育手帳 （愛の手帳、愛護手帳、みどりの手帳）	1 [4.3]	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [1.0]
精神障害者保健福祉手帳	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
取得していない	1 (4.3)	2 (4.5)	1 (3.4)	4 (4.2)
不明	0 —	0 —	1 —	1 —
計	23	44	30	97

() , [] : 各列の計より不明を除いた数を分母とする％
障害者手帳の種類は複数回答

表7-2-28. 身体障害者手帳の等級（令和4年度エイズ発症者調査）

身体障害者手帳の等級 (問 14 補問)	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
1 級	10 (45.5)	21 (50.0)	12 (44.4)	43 (47.3)
2 級	10 (45.5)	16 (38.1)	10 (37.0)	36 (39.6)
3 級	1 (4.5)	3 (7.1)	5 (18.5)	9 (9.9)
4 級	0 (0.0)	1 (2.4)	0 (0.0)	1 (1.1)
5 級	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
6 級	1 (4.5)	1 (2.4)	0 (0.0)	2 (2.2)
不明	0 -	0 -	1 -	1 -
計	22	42	28	92

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする％
問 14 で身体障害者手帳を取得していると回答した者が対象

表7-2-29. 身体障害者手帳の種別（令和4年度エイズ発症者調査）

身体障害者手帳の種別 (問 14 補問)	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
肢体不自由	6 (28.6)	26 (63.4)	12 (46.2)	44 (50.0)
免疫機能障害	20 (95.2)	33 (80.5)	17 (65.4)	70 (79.5)
その他	0 (0.0)	2 (4.9)	1 (3.8)	3 (3.4)
不明	1 -	1 -	2 -	4 -
対象者数	22	42	28	92

(): 各列の対象者数より不明を除いた数を分母とする％
問 14 で身体障害者手帳を取得していると回答した者が対象、複数回答

表7-2-30. 障害者手帳を取得していない理由（令和4年度エイズ発症者調査）

障害者手帳を取得していない理由 (問 14-1)	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
障害の種類や程度が手帳の基準に合致しない	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	1 (25.0)
手帳の制度や取得の手続きがわからない	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	1 (25.0)
とくに手帳がなくても困らない	1 (100.0)	1 (50.0)	1 (100.0)	3 (75.0)
手帳を持ちたくない	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	1 (25.0)
その他	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	1 (25.0)
不明	0 -	0 -	0 -	0 -
対象者数	1	2	1	4

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする％
問 14 で「障害者手帳を取得していない」と回答した者が対象、複数回答

表7-2-31. 障害者総合支援法に基づく障害支援区分の認定状況（令和4年度エイズ発症者調査）

障害者総合支援法に基づく障害支援区分の認定状況（問 15）	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
認定を受けている	4 (17.4)	7 (16.3)	5 (17.9)	16 (17.0)
認定調査は受けたが、非該当だった	0 (0.0)	1 (2.3)	0 (0.0)	1 (1.1)
認定は受けていない	10 (43.5)	24 (55.8)	15 (53.6)	49 (52.1)
わからない	9 (39.1)	11 (25.6)	8 (28.6)	28 (29.8)
不明（未回答）	0 —	1 —	2 —	3 —
計	23	44	30	97

（ ）：各列の計より不明を除いた数を分母とする％

表7-2-32. 障害者総合支援法に基づく障害支援区分の認定を受けた区分（令和4年度エイズ発症者調査）

障害者総合支援法に基づく障害支援区分の認定を受けた区分（問 15 補問）	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
区分 1	1 (33.3)	3 (50.0)	0 (0.0)	4 (28.6)
区分 2	1 (33.3)	1 (16.7)	3 (60.0)	5 (35.7)
区分 3	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	1 (7.1)
区分 4	1 (33.3)	2 (33.3)	1 (20.0)	4 (28.6)
区分 5	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
区分 6	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
不明	1 —	1 —	0 —	2 —
計	4	7	5	16

（ ）：各列の計を分母とする％

問 15 で障害者支援区分の認定を受けていると回答した者が対象

表7-2-33. 障害福祉サービスの利用状況（令和4年度エイズ発症者調査）

障害福祉サービスの利用（問 16、16-1）	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
利用している	4 (17.4)	6 (13.6)	5 (17.2)	15 (15.6)
利用しているサービスの種類				
訪問系サービス （居宅介護、重度訪問介護、 行動援護、重度障害者等包括支援）	2 [8.7]	3 [6.8]	4 [13.8]	9 [9.4]
就労支援系サービス	1 [4.3]	1 [2.3]	0 [0.0]	2 [2.1]
訓練系サービス	1 [4.3]	1 [2.3]	0 [0.0]	2 [2.1]
その他日中活動サービス	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
障害者のグループホーム・ケアホーム	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
入所施設	0 [0.0]	1 [2.3]	0 [0.0]	1 [1.0]
指定相談支援	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
その他	1 [4.3]	0 [0.0]	1 [3.4]	2 [2.1]
わからない	1 [4.3]	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [1.0]
利用していない	19 (82.6)	38 (86.4)	24 (82.8)	81 (84.4)
不明（未回答）	0 —	0 —	1 —	1 —
計	23	44	30	97

（ ）、[]：各列の計より不明を除いた数を分母とする％

利用しているサービスの種類は複数回答

表7-2-34. 介護保険法に基づく要介護（支援）認定状況（令和4年度エイズ発症者調査）

介護保険法に基づく要介護（支援）認定状況 （問 17）	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
認定を受けている	0 (0.0)	5 (11.6)	4 (13.3)	9 (9.5)
認定調査は受けたが、非該当だった	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
認定は受けていない	20 (90.9)	32 (74.4)	23 (76.7)	75 (78.9)
わからない	2 (9.1)	6 (14.0)	3 (10.0)	11 (11.6)
不明（未回答）	1 —	1 —	0 —	2 —
計	23	44	30	97

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

表7-2-35. 介護保険法に基づく要介護（支援）の認定区分（令和4年度エイズ発症者調査）

介護保険法に基づく要介護（支援）の 認定を受けた区分（問 17 補問）	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
要支援 1	0 —	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
要支援 2	0 —	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
要介護 1	0 —	1 (20.0)	2 (50.0)	3 (33.3)
要介護 2	0 —	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
要介護 3	0 —	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
要介護 4	0 —	1 (20.0)	1 (25.0)	2 (22.2)
要介護 5	0 —	1 (20.0)	1 (25.0)	2 (22.2)
わからない	0 —	2 (40.0)	0 (0.0)	2 (22.2)
不明（未回答）	0 —	0 —	0 —	0 —
計	0	5	4	9

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

問 17 で要介護（支援）認定を受けていると回答した者が対象

表7-2-36. 介護サービスの利用の有無と利用している介護サービス
（令和4年度エイズ発症者調査）

介護サービスの利用の有無と 利用しているサービス（問 18、18-1）	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
利用している	1 (4.3)	5 (11.6)	4 (13.8)	10 (10.5)
利用している介護サービス				
訪問系サービス ^{*1}	1 [4.3]	3 [7.0]	3 [10.3]	7 [7.4]
通所系サービス ^{*2}	1 [4.3]	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [1.1]
短期入所サービス（ショートステイ）	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
認知症グループホーム	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [3.4]	1 [1.1]
有料老人ホーム、 サービス付き高齢者向け住宅	0 [0.0]	2 [4.7]	0 [0.0]	2 [2.1]
施設入所（特別養護老人ホーム、 介護老人保健施設）	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
その他	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [3.4]	1 [1.1]
わからない	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
利用していない	22 (95.7)	38 (88.4)	25 (86.2)	85 (89.5)
不明（未回答）	0 —	1 —	1 —	2 —
計	23	44	30	97

(), [] : 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

*1: 訪問看護（ホームヘルプ）、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション等
（各種介護予防サービスや介護予防・日常生活支援総合事業による訪問系サービスを含む）

*2: 通所介護（デイサービス）、通所リハビリテーション等
（各種介護予防サービスや介護予防・日常生活支援総合事業による通所系サービスを含む）

表7-2-37. 生活意識（令和4年度エイズ発症者調査）

現在の暮らしの状況 (問 19)	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
苦しい	12 (52.2)	17 (39.5)	9 (30.0)	38 (39.6)
大変苦しい	4 [17.4]	4 [9.3]	2 [6.7]	10 [10.4]
やや苦しい	8 [34.8]	13 [30.2]	7 [23.3]	28 [29.2]
普通	9 (39.1)	21 (48.8)	18 (60.0)	48 (50.0)
ゆとりがある	2 (8.7)	5 (11.6)	3 (10.0)	10 (10.4)
ややゆとりがある	2 [8.7]	4 [9.3]	2 [6.7]	8 [8.3]
大変ゆとりがある	0 [0.0]	1 [2.3]	1 [3.3]	2 [2.1]
不明	0 —	1 —	0 —	1 —
計	23	44	30	97

(), [] : 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

表7-2-38. 収入金額（令和4年度エイズ発症者調査）

昨年のおおよその年間収入総額 (問 20)	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
200万円未満	6 (30.0)	7 (17.1)	7 (25.0)	20 (22.5)
200～400万円未満	8 (40.0)	24 (58.5)	18 (64.3)	50 (56.2)
400～600万円未満	2 (10.0)	5 (12.2)	2 (7.1)	9 (10.1)
600～800万円未満	4 (20.0)	2 (4.9)	0 (0.0)	6 (6.7)
800～1000万円未満	0 (0.0)	2 (4.9)	0 (0.0)	2 (2.2)
1000万円以上	0 (0.0)	1 (2.4)	1 (3.6)	2 (2.2)
わからない	3 —	2 —	0 —	5 —
不明（未回答）	0 —	1 —	2 —	3 —
計	23	44	30	97

() : 各列の計より不明と「わからない」を除いた数を分母とする%

表7-2-39. 公的年金の受給状況（令和4年度エイズ発症者調査）

公的年金の受給状況 (問 20-1)	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
障害基礎年金1級 または障害厚生年金1級を受給	5 (25.0)	12 (30.8)	6 (21.4)	23 (26.4)
障害基礎年金2級 または障害厚生年金2級を受給	11 (55.0)	14 (35.9)	7 (25.0)	32 (36.8)
障害厚生年金3級を受給	0 (0.0)	2 (5.1)	2 (7.1)	4 (4.6)
その他の公的年金 (国民年金、厚生年金)を受給	0 (0.0)	0 (0.0)	9 (32.1)	9 (10.3)
公的年金は受給していない	4 (20.0)	11 (28.2)	4 (14.3)	19 (21.8)
わからない	3 —	3 —	2 —	8 —
不明（未回答）	0 —	2 —	0 —	2 —
計	23	44	30	97

() : 各列の計より不明と「わからない」を除いた数を分母とする%

表7-2-40. 自由記載欄の記入の有無（令和4年度エイズ発症者調査）

自由記載欄の記入の有無 (問21)	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
記載あり	10 (43.5)	27 (61.4)	21 (70.0)	58 (59.8)
健康、医療、福祉に関すること	9 [39.1]	24 [54.5]	19 [63.3]	52 [53.6]
日常生活、仕事、収入に関すること	10 [43.5]	15 [34.1]	10 [33.3]	35 [36.1]
その他のこと	7 [30.4]	12 [27.3]	10 [33.3]	29 [29.9]
記載なし	13 (56.5)	17 (38.6)	9 (30.0)	39 (40.2)
計	23	44	30	97

(), [] : 各列の計を分母とする%

表7-2-41. 身長、体重とBMI（令和4年度エイズ発症者調査）

身長 (cm)	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
150 未満	0 (0.0)	1 (2.3)	1 (3.3)	2 (2.1)
150～160 未満	1 (4.3)	7 (15.9)	11 (36.7)	19 (19.6)
160～170 未満	13 (56.5)	17 (38.6)	14 (46.7)	44 (45.4)
170～180 未満	8 (34.8)	15 (34.1)	4 (13.3)	27 (27.8)
180 以上	1 (4.3)	3 (6.8)	0 (0.0)	4 (4.1)
不明	0 (0.0)	1 (2.3)	0 (0.0)	1 (1.0)
合計	23	44	30	97

体重 (kg)	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
40 未満	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.3)	1 (1.0)
40～50 未満	2 (8.7)	5 (11.4)	10 (33.3)	17 (17.5)
50～60 未満	7 (30.4)	12 (27.3)	12 (40.0)	31 (32.0)
60～70 未満	12 (52.2)	17 (38.6)	4 (13.3)	33 (34.0)
70～80 未満	2 (8.7)	6 (13.6)	1 (3.3)	9 (9.3)
80 以上	0 (0.0)	3 (6.8)	2 (6.7)	5 (5.2)
不明	0 (0.0)	1 (2.3)	0 (0.0)	1 (1.0)
合計	23	44	30	97

BMI (kg/m ²)	年齢			合計
	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	
16.0 未満	2 (8.7)	0 (0.0)	1 (3.3)	3 (3.1)
16.0～18.5 未満	3 (13.0)	7 (15.9)	9 (30.0)	19 (19.6)
18.5～25.0 未満	16 (69.6)	28 (63.6)	17 (56.7)	61 (62.9)
25.0～30.0 未満	2 (8.7)	8 (18.2)	3 (10.0)	13 (13.4)
30.0～35.0 未満	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
35.0 以上	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
不明	0 (0.0)	1 (2.3)	0 (0.0)	1 (1.0)
合計	23	44	30	97

() : 各列の計を分母とする%

表7-2-42. CD4値別、就業状況（令和4年度エイズ発症者調査）

過去1か月間の仕事の状況 (問3)	CD4 値					合計
	～200未満	200～350未満	350～500未満	500以上	不明	
仕事あり	4 (40.0)	5 (33.3)	13 (56.5)	14 (45.2)	9 (50.0)	45 (46.4)
主に仕事をしている	2 [20.0]	5 [33.3]	9 [39.1]	12 [38.7]	6 [33.3]	34 [35.1]
主に家事で仕事あり	2 [20.0]	0 [0.0]	2 [8.7]	1 [3.2]	1 [5.6]	6 [6.2]
主に通学で仕事あり	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
仕事あり（上記以外）	0 [0.0]	0 [0.0]	2 [8.7]	1 [3.2]	2 [11.1]	5 [5.2]
仕事なし	6 (60.0)	10 (66.7)	10 (43.5)	17 (54.8)	9 (50.0)	52 (53.6)
家事（専業）	2 [20.0]	5 [33.3]	3 [13.0]	5 [16.1]	3 [16.7]	18 [18.6]
就職希望あり	0 [0.0]	1 [6.7]	1 [4.3]	4 [12.9]	2 [11.1]	8 [8.2]
就職希望なし	4 [40.0]	4 [26.7]	6 [26.1]	8 [25.8]	4 [22.2]	26 [26.8]
不明	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —
計	10	15	23	31	18	97

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

表7-2-43. CD4値別、健康意識（令和4年度エイズ発症者調査）

現在の健康状態 (問7)	CD4 値					合計
	～200未満	200～350未満	350～500未満	500以上	不明	
よい	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (8.7)	1 (3.3)	3 (16.7)	6 (6.3)
まあよい	4 (40.0)	1 (6.7)	3 (13.0)	5 (16.7)	0 (0.0)	13 (13.5)
ふつう	3 (30.0)	4 (26.7)	5 (21.7)	11 (36.7)	10 (55.6)	33 (34.4)
あまりよくない	2 (20.0)	7 (46.7)	11 (47.8)	10 (33.3)	4 (22.2)	34 (35.4)
よくない	1 (10.0)	3 (20.0)	2 (8.7)	3 (10.0)	1 (5.6)	10 (10.4)
不明	0 —	0 —	0 —	1 —	0 —	1 —
計	10	15	23	31	18	97

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

表7-2-44. CD4値別、こころの状態（令和4年度エイズ発症者調査）

こころの状態（K6の合計点数） (問8)	CD4 値					合計
	～200未満	200～350未満	350～500未満	500以上	不明	
0～4 点	5 (50.0)	4 (26.7)	8 (34.8)	7 (25.0)	10 (55.6)	34 (36.2)
5～9 点	3 (30.0)	5 (33.3)	2 (8.7)	12 (42.9)	3 (16.7)	25 (26.6)
10～14 点	1 (10.0)	4 (26.7)	5 (21.7)	5 (17.9)	3 (16.7)	18 (19.1)
15 点～	1 (10.0)	2 (13.3)	8 (34.8)	4 (14.3)	2 (11.1)	17 (18.1)
不明	0 —	0 —	0 —	3 —	0 —	3 —
計	10	15	23	31	18	97

(): 各列の計より不明を除いた数を分母とする%

表7-2-45. 世帯人員数別、住居の種類（令和4年度エイズ発症者調査）

現在の住まい・住居の種類 （問1）	世帯人員数（問2）					合計
	1人	2人	3人	4人以上	不明	
持ち家	14 (45.2)	29 (76.3)	13 (86.7)	12 (92.3)	0 -	68 (70.1)
賃貸	16 (51.6)	8 (21.1)	1 (6.7)	1 (7.7)	0 -	26 (26.8)
社宅等	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 -	0 (0.0)
病院・診療所に入院中	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 -	0 (0.0)
社会福祉施設等に入所中	1 (3.2)	0 (0.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 -	2 (2.1)
その他	0 (0.0)	1 (2.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 -	1 (1.0)
不明	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
計	31	38	15	13	0	97

（ ）：各列の計より不明を除いた数を分母とする％

表7-2-46. 就業状況別、収入金額（令和4年度エイズ発症者調査）

昨年のおおよその 年間収入総額 (問20)	過去1か月間の仕事の状況（問3）						合計
	仕事あり	仕事なし	仕事なしの内訳			不明	
			家事（専業）	就職希望あり	就職希望なし		
200万円未満	7（16.3）	13（28.3）	3（20.0）	2（25.0）	8（34.8）	0－	20（22.5）
200～400万円未満	17（39.5）	33（71.7）	12（80.0）	6（75.0）	15（65.2）	0－	50（56.2）
400～600万円未満	9（20.9）	0（0.0）	0（0.0）	0（0.0）	0（0.0）	0－	9（10.1）
600～800万円未満	6（14.0）	0（0.0）	0（0.0）	0（0.0）	0（0.0）	0－	6（6.7）
800～1000万円未満	2（4.7）	0（0.0）	0（0.0）	0（0.0）	0（0.0）	0－	2（2.2）
1000万円以上	2（4.7）	0（0.0）	0（0.0）	0（0.0）	0（0.0）	0－	2（2.2）
わからない	0－	5－	2－	0－	3－	0－	5－
不明（未回答）	2－	1－	1－	0－	0－	0－	3－
計	45	52	18	8	26	0	97

（ ）：各列の計より不明と「わからない」を除いた数を分母とする％

3. 健康状態の推移

本節では、以下の表を示した。

表7-3-1. CD4値の推移 (平成27～令和4年度エイズ発症者調査)

表7-3-2. HIV-RNA量の推移 (平成27～令和4年度エイズ発症者調査)

表7-3-3. 抗HIV薬の併用区分の推移 (平成27～令和4年度エイズ発症者調査)

表7-3-4. 抗HIV薬の副作用の推移 (平成27～令和4年度エイズ発症者調査)

表7-3-5. 肝炎の状況の推移 (平成27～令和4年度エイズ発症者調査)

表7-3-1. CD4値の推移（平成27～令和4年度エイズ発症者調査）

		CD4 値						中央値
		～200 未満	200～ 350 未満	350～ 500 未満	500 以上	不明	計	
平成27年度	第1期	8 (10.8)	16 (21.6)	20 (27.0)	30 (40.5)	7	81	419.7
	第2期	6 (10.8)	16 (23.9)	18 (26.9)	27 (40.3)	14	81	449.0
	第3期	6 (10.8)	11 (15.9)	23 (33.3)	29 (42.0)	3	72	434.0
	第4期	9 (10.8)	10 (14.3)	20 (28.6)	31 (44.3)	2	72	468.0
平成28年度	第1期	8 (10.8)	9 (13.4)	24 (35.8)	26 (38.8)	5	72	436.0
	第2期	3 (10.8)	13 (24.5)	8 (15.1)	29 (54.7)	19	72	527.0
	第3期	6 (9.0)	8 (11.9)	18 (26.9)	35 (52.2)	4	71	521.0
	第4期	7 (10.8)	10 (15.4)	17 (26.2)	31 (47.7)	6	71	491.0
平成29年度	第1期	8 (12.3)	9 (13.8)	16 (24.6)	32 (49.2)	6	71	492.0
	第2期	7 (13.0)	10 (18.5)	14 (25.9)	23 (42.6)	17	71	452.7
	第3期	7 (9.3)	17 (22.7)	21 (28.0)	30 (40.0)	4	79	457.0
	第4期	12 (16.0)	14 (18.7)	23 (30.7)	26 (34.7)	4	79	437.0
平成30年度	第1期	6 (8.3)	15 (20.8)	24 (33.3)	27 (37.5)	7	79	445.0
	第2期	5 (8.9)	15 (26.8)	13 (23.2)	23 (41.1)	23	79	425.5
	第3期	5 (7.1)	13 (18.6)	25 (35.7)	27 (38.6)	7	77	426.5
	第4期	6 (8.2)	19 (26.0)	23 (31.5)	25 (34.2)	4	77	414.0
令和元年度	第1期	6 (8.3)	22 (30.6)	20 (27.8)	24 (33.3)	5	77	397.5
	第2期	10 (17.2)	15 (25.9)	18 (31.0)	15 (25.9)	19	77	403.5
	第3期	7 (9.5)	20 (27.0)	21 (28.4)	26 (35.1)	6	80	407.5
	第4期	6 (7.9)	20 (26.3)	20 (26.3)	30 (39.5)	4	80	447.0
令和2年度	第1期	7 (10.1)	17 (24.6)	17 (24.6)	28 (40.6)	11	80	436.0
	第2期	6 (9.4)	13 (20.3)	23 (35.9)	22 (34.4)	16	80	430.5
	第3期	6 (8.0)	21 (28.0)	20 (26.7)	28 (37.3)	9	84	423.0
	第4期	9 (11.7)	17 (22.1)	22 (28.6)	29 (37.7)	7	84	441.0
令和3年度	第1期	8 (10.4)	20 (26.0)	28 (36.4)	21 (27.3)	7	84	416.0
	第2期	7 (11.7)	14 (23.3)	16 (26.7)	23 (38.3)	24	84	424.0
	第3期	7 (9.5)	14 (18.9)	22 (29.7)	31 (41.9)	6	80	423.0
	第4期	5 (7.1)	13 (18.6)	24 (34.3)	28 (40.0)	10	80	441.0
令和4年度	第1期	9 (12.2)	18 (24.3)	18 (24.3)	29 (39.2)	6	80	416.0
	第2期	7 (11.5)	9 (14.8)	21 (34.4)	24 (39.3)	19	80	424.0

(): 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

表7-3-2. HIV-RNA量の推移（平成27～令和4年度エイズ発症者調査）

		HIV-RNA 量							計	中央値
		検出せず	50 未満	50～ 400 未満	400～ 1000 未満	1000～ 10000 未満	10000 以上	不明		
平成27年度	第1期	44 (58.7)	29 (38.7)	1 (1.3)	0 (0.0)	1 (1.3)	0 (0.0)	6	81	検出せず
	第2期	32 (50.0)	30 (46.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (3.1)	17	81	検出せず
	第3期	40 (58.0)	28 (40.6)	1 (1.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3	72	検出せず
	第4期	39 (55.7)	28 (40.0)	2 (2.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.4)	2	72	検出せず
平成28年度	第1期	42 (60.9)	24 (34.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.4)	2 (2.9)	3	72	検出せず
	第2期	31 (54.4)	26 (45.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	15	72	検出せず
	第3期	37 (56.9)	22 (33.8)	3 (4.6)	0 (0.0)	1 (1.5)	2 (3.1)	6	71	検出せず
	第4期	40 (60.6)	24 (36.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.5)	1 (1.5)	5	71	検出せず
平成29年度	第1期	41 (62.1)	24 (36.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.5)	5	71	検出せず
	第2期	31 (58.5)	20 (37.7)	1 (1.9)	0 (0.0)	1 (1.9)	0 (0.0)	18	71	検出せず
	第3期	52 (69.3)	19 (25.3)	3 (4.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.3)	4	79	検出せず
	第4期	52 (70.3)	16 (21.6)	3 (4.1)	0 (0.0)	1 (1.4)	2 (2.7)	5	79	検出せず
平成30年度	第1期	50 (70.4)	17 (23.9)	0 (0.0)	2 (2.8)	0 (0.0)	2 (2.8)	8	79	検出せず
	第2期	40 (69.0)	14 (24.1)	1 (1.7)	1 (1.7)	1 (1.7)	1 (1.7)	21	79	検出せず
	第3期	48 (68.6)	20 (28.6)	1 (1.4)	0 (0.0)	1 (1.4)	0 (0.0)	7	77	検出せず
	第4期	48 (65.8)	23 (31.5)	0 (0.0)	1 (1.4)	1 (1.4)	0 (0.0)	4	77	検出せず
令和元年度	第1期	52 (71.2)	18 (24.7)	1 (1.4)	1 (1.4)	0 (0.0)	1 (1.4)	4	77	検出せず
	第2期	38 (67.9)	17 (30.4)	1 (1.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	21	77	検出せず
	第3期	53 (72.6)	17 (23.3)	2 (2.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.4)	7	80	検出せず
	第4期	50 (65.8)	23 (30.3)	2 (2.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.3)	4	80	検出せず
令和2年度	第1期	52 (74.3)	17 (24.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.4)	10	80	検出せず
	第2期	48 (73.8)	16 (24.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.5)	15	80	検出せず
	第3期	51 (68.0)	23 (30.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.3)	9	84	検出せず
	第4期	50 (66.7)	21 (28.0)	2 (2.7)	0 (0.0)	1 (1.3)	1 (1.3)	9	84	検出せず
令和3年度	第1期	48 (62.3)	25 (32.5)	2 (2.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (2.6)	7	84	検出せず
	第2期	41 (66.1)	17 (27.4)	3 (4.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.6)	22	84	検出せず
	第3期	53 (72.6)	16 (21.9)	3 (4.1)	0 (0.0)	1 (1.4)	0 (0.0)	7	80	検出せず
	第4期	45 (65.2)	19 (27.5)	5 (7.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	11	80	検出せず
令和4年度	第1期	54 (72.0)	18 (24.0)	1 (1.3)	0 (0.0)	1 (1.3)	1 (1.3)	5	80	検出せず
	第2期	39 (65.0)	20 (33.3)	1 (1.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	20	80	検出せず

(): 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

表7-3-3. 抗HIV薬の併用区分の推移（平成27～令和4年度エイズ発症者調査）

		抗HIV薬の併用区分							計
		投与なし	NRTI 2剤+ PI 1・2剤	NRTI 2剤+ NNRTI	NRTI 2剤+ INSTI	その他 (INSTI 含む)	その他 (INSTI 含まず)	不明	
平成27年度	第1期	1 (1.3)	11 (13.8)	7 (8.8)	31 (38.8)	27 (33.8)	3 (3.8)	1	81
	第2期	0 (0.0)	8 (10.8)	5 (6.8)	34 (45.9)	24 (32.4)	3 (4.1)	7	81
	第3期	1 (1.4)	8 (11.1)	6 (8.3)	29 (40.3)	26 (36.1)	2 (2.8)	0	72
	第4期	0 (0.0)	8 (11.1)	5 (6.9)	31 (43.1)	26 (36.1)	2 (2.8)	0	72
平成28年度	第1期	1 (1.4)	8 (11.4)	5 (7.1)	30 (42.9)	25 (35.7)	1 (1.4)	2	72
	第2期	1 (1.4)	7 (10.4)	5 (7.5)	28 (41.8)	24 (35.8)	2 (3.0)	5	72
	第3期	0 (0.0)	8 (11.4)	3 (4.3)	31 (44.3)	26 (37.1)	2 (2.9)	1	71
	第4期	1 (1.4)	5 (7.1)	3 (4.3)	31 (44.3)	28 (40.0)	2 (2.9)	1	71
平成29年度	第1期	1 (1.5)	5 (7.4)	3 (4.4)	29 (42.6)	28 (41.2)	2 (2.9)	3	71
	第2期	2 (2.9)	4 (5.9)	2 (2.9)	31 (45.6)	28 (41.2)	1 (1.5)	3	71
	第3期	1 (1.3)	4 (5.1)	4 (5.1)	39 (50.0)	28 (35.9)	2 (2.6)	1	79
	第4期	2 (2.6)	3 (3.9)	4 (5.2)	38 (49.4)	28 (36.4)	2 (2.6)	2	79
平成30年度	第1期	1 (1.3)	3 (3.8)	4 (5.1)	39 (50.0)	29 (37.2)	2 (2.6)	1	79
	第2期	2 (2.7)	3 (4.1)	4 (5.5)	37 (50.7)	25 (34.2)	2 (2.7)	6	79
	第3期	1 (1.3)	3 (3.9)	6 (7.8)	40 (51.9)	25 (32.5)	2 (2.6)	0	77
	第4期	1 (1.3)	3 (3.9)	6 (7.8)	39 (50.6)	26 (33.8)	2 (2.6)	0	77
令和元年度	第1期	1 (1.3)	4 (5.2)	6 (7.8)	38 (49.4)	26 (33.8)	2 (2.6)	0	77
	第2期	3 (4.0)	3 (4.0)	6 (8.0)	34 (45.3)	27 (36.0)	2 (2.7)	2	77
	第3期	0 (0.0)	3 (3.8)	5 (6.3)	41 (51.3)	29 (36.3)	2 (2.5)	0	80
	第4期	0 (0.0)	3 (3.8)	5 (6.3)	42 (52.5)	28 (35.0)	2 (2.5)	0	80
令和2年度	第1期	0 (0.0)	4 (5.0)	5 (6.3)	42 (52.5)	26 (32.5)	3 (3.8)	0	80
	第2期	0 (0.0)	4 (5.1)	5 (6.4)	41 (52.6)	25 (32.1)	3 (3.8)	2	80
	第3期	0 (0.0)	4 (4.8)	5 (6.0)	47 (56.6)	26 (31.3)	1 (1.2)	1	84
	第4期	0 (0.0)	4 (4.8)	5 (6.0)	47 (56.6)	26 (31.3)	1 (1.2)	1	84
令和3年度	第1期	0 (0.0)	4 (4.8)	5 (6.0)	47 (56.0)	27 (32.1)	1 (1.2)	0	84
	第2期	1 (1.2)	4 (4.8)	4 (4.8)	47 (56.6)	26 (31.3)	1 (1.2)	1	84
	第3期	0 (0.0)	4 (5.2)	4 (5.2)	39 (50.6)	29 (37.7)	1 (1.3)	3	80
	第4期	1 (1.3)	4 (5.2)	3 (3.9)	39 (50.6)	29 (37.7)	1 (1.3)	3	80
令和4年度	第1期	0 (0.0)	4 (5.0)	4 (5.0)	41 (51.3)	30 (37.5)	1 (1.3)	0	80
	第2期	0 (0.0)	4 (5.1)	2 (2.5)	41 (51.9)	31 (39.2)	1 (1.3)	1	80

(): 各行の計よりエイズ発症・死亡と不明を除いた数を分母とする%

表7-3-4. 抗HIV薬の副作用の推移（平成27～令和4年度エイズ発症者調査）

	副作用			投与者数	副作用（項目別）			
	あり	なし	不明		嘔気	下痢	口内炎	貧血
平成27年度 第1期	17 (21.5)	57 (72.2)	5 (6.3)	79	2 (2.5)	3 (3.8)	2 (2.5)	2 (2.5)
第2期	15 (20.3)	54 (73.0)	5 (6.8)	74	2 (2.7)	2 (2.7)	2 (2.7)	1 (1.4)
第3期	12 (16.9)	54 (76.1)	5 (7.0)	71	4 (5.6)	2 (2.8)	0 (0.0)	0 (0.0)
第4期	13 (18.1)	54 (75.0)	5 (6.9)	72	4 (5.6)	2 (2.8)	0 (0.0)	1 (1.4)
平成28年度 第1期	12 (17.4)	53 (76.8)	4 (5.8)	69	4 (5.8)	2 (2.9)	0 (0.0)	0 (0.0)
第2期	12 (18.2)	49 (74.2)	5 (7.6)	66	4 (6.1)	2 (3.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
第3期	10 (14.3)	57 (81.4)	3 (4.3)	70	3 (4.3)	1 (1.4)	1 (1.4)	0 (0.0)
第4期	9 (13.0)	57 (82.6)	3 (4.3)	69	3 (4.3)	1 (1.4)	0 (0.0)	0 (0.0)
平成29年度 第1期	9 (13.4)	55 (82.1)	3 (4.5)	67	3 (4.5)	1 (1.5)	0 (0.0)	0 (0.0)
第2期	8 (12.1)	55 (83.3)	3 (4.5)	66	3 (4.5)	1 (1.5)	0 (0.0)	0 (0.0)
第3期	9 (11.7)	66 (85.7)	2 (2.6)	77	2 (2.6)	1 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
第4期	7 (9.3)	66 (88.0)	2 (2.7)	75	2 (2.7)	1 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
平成30年度 第1期	7 (9.1)	67 (87.0)	3 (3.9)	77	2 (2.6)	1 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
第2期	6 (8.5)	62 (87.3)	3 (4.2)	71	2 (2.8)	1 (1.4)	0 (0.0)	0 (0.0)
第3期	11 (14.5)	64 (84.2)	1 (1.3)	76	3 (3.9)	1 (1.3)	1 (1.3)	0 (0.0)
第4期	12 (15.8)	63 (82.9)	1 (1.3)	76	3 (3.9)	1 (1.3)	1 (1.3)	0 (0.0)
令和元年度 第1期	11 (14.5)	64 (84.2)	1 (1.3)	76	3 (3.9)	1 (1.3)	1 (1.3)	0 (0.0)
第2期	12 (16.7)	57 (79.2)	3 (4.2)	72	3 (4.2)	1 (1.4)	1 (1.4)	1 (1.4)
第3期	9 (11.3)	71 (88.8)	0 (0.0)	80	2 (2.5)	1 (1.3)	0 (0.0)	1 (1.3)
第4期	8 (10.0)	72 (90.0)	0 (0.0)	80	2 (2.5)	1 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
令和2年度 第1期	8 (10.0)	72 (90.0)	0 (0.0)	80	2 (2.5)	1 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
第2期	8 (10.3)	70 (89.7)	0 (0.0)	78	2 (2.6)	1 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
第3期	9 (10.8)	74 (89.2)	0 (0.0)	83	0 (0.0)	1 (1.2)	1 (1.2)	0 (0.0)
第4期	7 (8.4)	75 (90.4)	1 (1.2)	83	1 (1.2)	1 (1.2)	1 (1.2)	0 (0.0)
令和3年度 第1期	8 (9.5)	75 (89.3)	1 (1.2)	84	1 (1.2)	2 (2.4)	1 (1.2)	0 (0.0)
第2期	8 (9.8)	73 (89.0)	1 (1.2)	82	1 (1.2)	2 (2.4)	1 (1.2)	0 (0.0)
第3期	8 (10.4)	66 (85.7)	3 (3.9)	77	1 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
第4期	8 (10.5)	65 (85.5)	3 (3.9)	76	1 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
令和4年度 第1期	8 (10.0)	68 (85.0)	4 (5.0)	80	1 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
第2期	8 (10.1)	66 (83.5)	5 (6.3)	79	1 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

(): 投与者数より不明を除いた数を分母とする%

表7-3-4 (続き). 抗HIV薬の副作用の推移 (平成27～令和4年度エイズ発症者調査)

	副作用 (項目別)							
	血尿	しびれ	皮疹	頭痛	中枢神経症状	リボスτροφイー	黄疸	その他
平成27年度 第1期	1 (1.3)	3 (3.8)	4 (5.1)	4 (5.1)	5 (6.3)	11 (13.9)	0 (0.0)	1 (1.3)
第2期	1 (1.4)	2 (2.7)	2 (2.7)	3 (4.1)	4 (5.4)	8 (10.8)	0 (0.0)	1 (1.4)
第3期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.4)	0 (0.0)	6 (8.5)	0 (0.0)	1 (1.4)
第4期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.4)	0 (0.0)	6 (8.3)	0 (0.0)	1 (1.4)
平成28年度 第1期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.4)	1 (1.4)	6 (8.7)	0 (0.0)	1 (1.4)
第2期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.5)	0 (0.0)	6 (9.1)	0 (0.0)	1 (1.5)
第3期	1 (1.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.4)	2 (2.9)	5 (7.1)	0 (0.0)	1 (1.4)
第4期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.4)	2 (2.9)	5 (7.2)	0 (0.0)	1 (1.4)
平成29年度 第1期	1 (1.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (3.0)	2 (3.0)	4 (6.0)	0 (0.0)	1 (1.5)
第2期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.5)	2 (3.0)	4 (6.1)	0 (0.0)	1 (1.5)
第3期	1 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.3)	2 (2.6)	4 (5.2)	0 (0.0)	2 (2.6)
第4期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.3)	1 (1.3)	4 (5.3)	0 (0.0)	2 (2.7)
平成30年度 第1期	1 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (2.6)	1 (1.3)	4 (5.2)	0 (0.0)	1 (1.3)
第2期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.4)	1 (1.4)	4 (5.6)	0 (0.0)	1 (1.4)
第3期	0 (0.0)	1 (1.3)	0 (0.0)	1 (1.3)	1 (1.3)	6 (7.9)	0 (0.0)	1 (1.3)
第4期	0 (0.0)	2 (2.6)	0 (0.0)	1 (1.3)	1 (1.3)	6 (7.9)	0 (0.0)	1 (1.3)
令和元年度 第1期	0 (0.0)	1 (1.3)	0 (0.0)	1 (1.3)	1 (1.3)	6 (7.9)	0 (0.0)	1 (1.3)
第2期	0 (0.0)	1 (1.4)	0 (0.0)	1 (1.4)	1 (1.4)	6 (8.3)	0 (0.0)	1 (1.4)
第3期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (2.5)	1 (1.3)	4 (5.0)	0 (0.0)	2 (2.5)
第4期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.3)	1 (1.3)	4 (5.0)	0 (0.0)	1 (1.3)
令和2年度 第1期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.3)	1 (1.3)	4 (5.0)	0 (0.0)	1 (1.3)
第2期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.3)	1 (1.3)	4 (5.1)	0 (0.0)	2 (2.6)
第3期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.2)	1 (1.2)	5 (6.0)	0 (0.0)	3 (3.6)
第4期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.2)	1 (1.2)	5 (6.0)	0 (0.0)	1 (1.2)
令和3年度 第1期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.2)	1 (1.2)	5 (6.0)	0 (0.0)	2 (2.4)
第2期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.2)	1 (1.2)	5 (6.1)	0 (0.0)	2 (2.4)
第3期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (2.6)	7 (9.1)	0 (0.0)	1 (1.3)
第4期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (2.6)	7 (9.2)	0 (0.0)	1 (1.3)
令和4年度 第1期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (2.5)	7 (8.8)	0 (0.0)	1 (1.3)
第2期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (2.5)	6 (7.6)	1 (1.3)	1 (1.3)

(): 投与者数より不明を除いた数を分母とする%

表7-3-5. 肝炎の状況の推移 (平成27～令和4年度エイズ発症者調査)

年度	肝炎の状況					計
	肝がんあり	肝硬変あり	慢性肝炎あり	いずれもなし	不明	
平成27年度	2 (2.5)	11 (13.6)	42 (51.9)	26 (32.1)	0	81
平成28年度	3 (4.1)	11 (14.9)	33 (44.6)	27 (36.5)	0	74
平成29年度	3 (4.3)	11 (15.7)	31 (44.3)	25 (35.7)	1	71
平成30年度	4 (5.1)	9 (11.4)	36 (45.6)	30 (38.0)	0	79
令和元年度	4 (5.2)	9 (11.7)	34 (44.2)	30 (39.0)	0	77
令和2年度	4 (5.1)	11 (13.9)	35 (44.3)	29 (36.7)	1	80
令和3年度	5 (6.2)	12 (14.8)	38 (46.9)	26 (32.1)	3	84
令和4年度	2 (2.5)	15 (19.0)	34 (43.0)	28 (35.4)	1	80

(): 各行の計より不明を除いた数を分母とする%

4. 生活状況の推移

本節では、以下の表を示した。

表7-4-1. 就業状況の推移 (平成27～令和4年度エイズ発症者調査)

表7-4-2. こころの状態の推移 (平成27～令和4年度エイズ発症者調査)

表7-4-3. 健康意識の推移 (平成27～令和4年度エイズ発症者調査)

表7-4-4. 生活意識の推移 (平成27～令和4年度エイズ発症者調査)

表7-4-1. 就業状況の推移（平成27～令和4年度エイズ発症者調査）

	過去 1 か月間の仕事の状況								対象者数
	仕事あり	仕事ありの内訳		仕事なし	仕事なしの内訳			不明	
		主に仕事をしている	主に家事・通学・その他		家事（専業）	就職希望あり	就職希望なし		
平成 27 年度	40 (48.2)	31 [37.3]	9 [10.8]	43 (51.8)	－	－	－	0	83
平成 28 年度	31 (43.7)	21 [29.6]	10 [14.1]	40 (56.3)	－	－	－	0	71
平成 29 年度	35 (50.0)	27 [38.6]	8 [11.4]	35 (50.0)	－	－	－	2	72
平成 30 年度	42 (52.5)	33 [41.3]	9 [11.3]	38 (47.5)	14 [17.5]	5 [6.3]	19 [23.8]	0	80
令和元年度	42 (47.7)	35 [39.8]	7 [8.0]	45 (51.1)	14 [15.9]	4 [4.5]	27 [30.7]	0	88
令和 2 年度	45 (47.9)	42 [44.7]	3 [3.2]	49 (52.1)	10 [10.6]	7 [7.4]	32 [34.0]	1	95
令和 3 年度	45 (45.9)	41 [41.8]	4 [4.1]	53 (54.1)	18 [18.4]	3 [3.1]	32 [32.7]	0	98
令和 4 年度	45 (46.4)	34 [35.1]	11 [11.3]	52 (53.6)	18 [18.6]	8 [8.2]	26 [26.8]	0	97

()、[]：各行の対象者数より不明を除いた数を分母とする％

表7-4-2. こころの状態の推移（平成27～令和4年度エイズ発症者調査）

	こころの状態（K6の合計点数）					対象者数
	0～4点	5～9点	10～14点	15点～	不明	
平成27年度	26 (32.5)	24 (30.0)	17 (21.3)	13 (16.3)	3	83
平成28年度	19 (27.9)	20 (29.4)	14 (20.6)	15 (22.1)	3	71
平成29年度	21 (30.0)	20 (28.6)	17 (24.3)	12 (17.1)	2	72
平成30年度	20 (27.0)	25 (33.8)	16 (21.6)	13 (17.6)	6	80
令和元年度	28 (33.3)	26 (31.0)	16 (19.0)	14 (16.7)	4	88
令和2年度	29 (31.9)	29 (31.9)	21 (23.1)	12 (13.2)	4	95
令和3年度	34 (35.8)	21 (22.1)	21 (22.1)	19 (20.0)	3	98
令和4年度	34 (36.2)	25 (26.6)	18 (19.1)	17 (18.1)	3	97

()：各行の対象者数より不明を除いた数を分母とする％

表7-4-3. 健康意識の推移（平成27～令和4年度エイズ発症者調査）

	現在の健康状態						対象者数
	よい	まあよい	ふつう	あまりよくない	よくない	不明	
平成27年度	3 (3.8)	11 (13.8)	26 (32.5)	32 (40.0)	8 (10.0)	3	83
平成28年度	1 (1.4)	8 (11.6)	29 (42.0)	20 (29.0)	11 (15.9)	2	71
平成29年度	3 (4.2)	7 (9.7)	26 (36.1)	30 (41.7)	6 (8.3)	0	72
平成30年度	5 (6.3)	12 (15.0)	24 (30.0)	29 (36.3)	10 (12.5)	0	80
令和元年度	6 (7.0)	9 (10.5)	29 (33.7)	33 (38.4)	9 (10.5)	2	88
令和2年度	5 (5.3)	20 (21.1)	33 (34.7)	29 (30.5)	8 (8.4)	0	95
令和3年度	4 (4.3)	14 (14.9)	33 (35.1)	33 (35.1)	10 (10.6)	4	98
令和4年度	6 (6.3)	13 (13.5)	33 (34.4)	34 (35.4)	10 (10.4)	1	97

()：各行の対象者数より不明を除いた数を分母とする％

表7-4-4. 生活意識の推移（平成27～令和4年度エイズ発症者調査）

	現在の暮らしの状況								対象者数
	苦しい	苦しいの内訳		普通	ゆとりがある	ゆとりがあるの内訳		不明	
		大変苦しい	やや苦しい			ややゆとりがある	大変ゆとりがある		
平成 27 年度	51 (62.2)	16 [19.5]	35 [42.7]	27 (32.9)	4 (4.9)	3 [3.7]	1 [1.2]	1	83
平成 28 年度	40 (56.3)	15 [21.1]	25 [35.2]	29 (40.8)	2 (2.8)	2 [2.8]	0 [0.0]	0	71
平成 29 年度	33 (46.5)	12 [16.9]	21 [29.6]	33 (46.5)	5 (7.0)	3 [4.2]	2 [2.8]	1	72
平成 30 年度	42 (52.5)	10 [12.5]	32 [40.0]	32 (40.0)	6 (7.5)	4 [5.0]	2 [2.5]	0	80
令和 元 年度	40 (46.5)	13 [15.1]	27 [31.4]	41 (47.7)	5 (5.8)	5 [5.8]	0 [0.0]	2	88
令和 2 年度	42 (45.2)	10 [10.8]	32 [34.4]	41 (44.1)	10 (10.8)	6 [6.5]	4 [4.3]	2	95
令和 3 年度	38 (38.8)	11 [11.2]	27 [27.6]	50 (51.0)	10 (10.2)	7 [7.1]	3 [3.1]	0	98
令和 4 年度	38 (39.6)	10 [10.4]	28 [29.2]	48 (50.0)	10 (10.4)	8 [8.3]	2 [2.1]	1	97

()、[]：各行の対象者数より不明を除いた数を分母とする％

第Ⅳ部 資料

1. 健康状態報告書
2. 生活状況報告書
3. 健康状態報告書（エイズ発症者調査）
4. 生活状況報告書（エイズ発症者調査）

2022年

様式3

健康状態報告書

(医師記入用)

記入要領

1. この報告書は、健康管理費用の受給者が担当医師に当該年度の健康状態を記入していただき、**本人記入の生活状況報告書（様式4）**とともに3月1日から10日までの間に提出してください。受診日等のご事情により、期限内に提出できない場合は、受診後速やかにご提出ください。次年度事業は報告書が提出された場合のみ継続認定されることになっています。
2. 発症などにより年度途中で事業が終了となった場合には、該当期のみ記入していただき、その時点での提出をお願いいたします。
3. 当該年度の健康状態を担当医師が4期分〔Ⅰ期（4～6月）、Ⅱ期（7～9月）、Ⅲ期（10～12月）、Ⅳ期（1～3月）〕記入してください。
4. 各項目のあてはまる全ての□にチェック（V）を入れ、（ ）には該当する事項を記入してください。
5. その他参考になることがあれば、備考欄に記入してください。
6. 通院がなかった、あるいは検査未実施等の事情により、4期分すべての健康状態を記入できない場合は、可能な範囲の記入で結構です。但し、その旨を備考欄に記入してください。
7. 当事業（本報告書の基礎疾患）における二次感染・三次感染は以下のとおりです。
 - ・二次感染者：配偶者その他これに準ずる者
 - ・三次感染者：母子感染した子

患者の氏名		男・女	生年月日	年 月 日
医療機関の名称				
住 所（〒 - ）				
電話番号 （ - - ）				
医師氏名 （診療科名）				
備 考				

[1/4]

C. 抗HIV薬投与と服薬状況		I 期 (4～6月)	II 期 (7～9月)	III 期 (10～12月)	IV 期 (1～3月)
0. 投与なし		☐	☐	☐	☐
1. 投与あり 下記抗HIV薬 一覧表の番号 を記入	投与薬剤1 ()	☐ (1・2・3・4・5)	☐ (1・2・3・4・5)	☐ (1・2・3・4・5)	☐ (1・2・3・4・5)
	投与薬剤2 ()	☐ (1・2・3・4・5)	☐ (1・2・3・4・5)	☐ (1・2・3・4・5)	☐ (1・2・3・4・5)
	投与薬剤3 ()	☐ (1・2・3・4・5)	☐ (1・2・3・4・5)	☐ (1・2・3・4・5)	☐ (1・2・3・4・5)
	投与薬剤4 ()	☐ (1・2・3・4・5)	☐ (1・2・3・4・5)	☐ (1・2・3・4・5)	☐ (1・2・3・4・5)
	投与薬剤5 ()	☐ (1・2・3・4・5)	☐ (1・2・3・4・5)	☐ (1・2・3・4・5)	☐ (1・2・3・4・5)
	投与薬剤6 ()	☐ (1・2・3・4・5)	☐ (1・2・3・4・5)	☐ (1・2・3・4・5)	☐ (1・2・3・4・5)

I期～IV期の1年間に投与した抗HIV薬を薬剤一覧表から全て選び、その番号を投与薬剤1～6に一つずつ記入してください。
各期ごとに、投与した薬剤の□にチェック(✓)し、記入例のように服薬状況を5段階から選択してください。

当該期に抗HIV薬の投与がなかった場合は、「0. 投与なし」にチェックしてください。

1～34以外の抗HIV薬を投与した場合は、その他の欄の91番～93番に薬剤名を記入し、その番号を投与薬剤欄に記入してください。

記入例

投与あり	全部服用している	半分服用している	全く服用していない
☒	(1)	(2)	(3)
			(4)
			(5)

抗HIV薬 一覧表：一般名 [略号] (主な商品名)

核酸系逆転写酵素阻害剤 (NRTI) (合剤を含む)	プロテアーゼ阻害剤 (PI) (合剤を含む)
1. ジドブジン [AZT] [ZDV] (レトロビル)	16. リトナビル [RTV] (ノービア)
2. ラミブジン [3TC] (エビビル)	18. ロビナビル・リトナビル配合剤 [LPV・RTV] (カレトラ)
3. ジドブジン・ラミブジン配合剤 [AZT・3TC] (コンビビル)	19. アタザナビル [ATV] (レイアタツ)
4. アバカビル [ABC] (ザイアジェン)	20. ホスアンブレナビル [FPV] (レクシヴァ)
5. テノホビル ジソプロキシルフマル酸塩 [TDF] (ビリアード)	21. ダルナビル [DRV] (プリジスタ/プリジスタナイーブ)
6. アバカビル・ラミブジン配合剤 [ABC・3TC] (エブジコム または ラバミコム)	22. ダルナビル・コビスタット [DRV・COBI] (プレジコビックス)
7. エムトリシタビン [FTC] (エムトリバ)	30. ダルナビル・コビスタット・エムトリシタビン・テノホビル アラフェナミドフマル酸塩配合剤 [DRV・COBI・FTC・TAF] (シムツーザ)
8. テノホビル ジソプロキシルフマル酸塩・エムトリシタビン 配合剤 [TDF・FTC] (ツルバダ)	インテグラーゼ阻害剤 (INSTI) (合剤を含む)
9. テノホビル アラフェナミドフマル酸塩 11.2mg・エムトリシ タビン配合剤 [TAF・FTC] (デシコビ配合錠 LT)	23. ラルテグラビル [RAL] (アイセントレス)
10. テノホビル アラフェナミドフマル酸塩 28mg・エムトリシ タビン配合剤 [TAF・FTC] (デシコビ配合錠 HT)	24. エルビテグラビル・コビスタット・テノホビル ジソプロキシルフマル酸 塩・エムトリシタビン配合剤 [EVG・COBI・TDF・FTC] (スタリビルド)
非核酸系逆転写酵素阻害剤 (NNRTI) (合剤を含む)	25. エルビテグラビル・コビスタット・テノホビル アラフェナミドフマル酸 塩・エムトリシタビン配合剤 [EVG・COBI・TAF・FTC] (ゲンボイヤ)
11. ネビラピン [NVP] (ビラミューン)	26. ドルテグラビル [DTG] (テビケイ)
12. エファビレンツ [EFV] (ストックリン)	27. ドルテグラビル・アバカビル・ラミブジン配合剤 [DTG・ABC・3TC] (トリーメク)
13. エトラビル [ETR] (インテレンス)	31. ドルテグラビル・リルビリン配合剤 [RPV・DTG] (ジャルカ)
14. リルビリン [RPV] (エジュラント)	32. ビクテグラビル・エムトリシタビン・テノホビル アラフェナミドフマル酸塩配合剤 [BVY] (ビクタリビ)
29. リルビリン・テノホビル アラフェナミドフマル酸塩・ エムトリシタビン配合剤 [RPV・TAF・FTC] (オデフシイ)	33. ドルテグラビル・ラミブジン配合剤 [DTG・3TC] (ドウベイト)
34. ドラビリン [DOR] (ビフェルトロ)	
その他	91. 一般名 商品名 ()
28. マラビロク [MVC] (シーエルセントリ)	92. 一般名 商品名 ()
	93. 一般名 商品名 ()

D. C型肝炎治療薬の投与状況 一般名（主な商品名）	I期（4～6月）	II期（7～9月）	III期（10～12月）	IV期（1～3月）
0. 投与なし	☐	☐	☐	☐
1. ソホスブビル/レジバスビル配合剤 （ハーボニー）	☐	☐	☐	☐
2. リバビリリン （コペガス/レベトール）	☐	☐	☐	☐
3. グレカブレビル水和物・ビブレンタスビル配合剤 （マヴィレット）	☐	☐	☐	☐
4. ソホスブビル/ベルタバスビル配合錠 （エプクルーサ）	☐	☐	☐	☐
その他（一般名： 商品名：）				

各期ごとに、投与したC型肝炎治療薬の□にチェック（√）してください。C型肝炎治療薬の投与がない場合は「0. 投与なし」にチェックしてください。また、それ以外の薬剤を投与した場合は、その他の（ ）に薬剤名を記入してください。

E. 副作用の発現状況	I期（4～6月）	II期（7～9月）	III期（10～12月）	IV期（1～3月）
0. なし	☐	☐	☐	☐
1. 嘔気	☐	☐	☐	☐
2. 下痢	☐	☐	☐	☐
3. 口内炎	☐	☐	☐	☐
4. 貧血	☐	☐	☐	☐
5. 血尿	☐	☐	☐	☐
6. しびれ	☐	☐	☐	☐
7. 皮疹	☐	☐	☐	☐
8. 頭痛	☐	☐	☐	☐
9. 中枢神経症状（ふらつき、めまい、不眠など）	☐	☐	☐	☐
10. リボジストロフィー	☐	☐	☐	☐
11. 黄疸	☐	☐	☐	☐
その他（ ）	☐	☐	☐	☐

各期ごとに、発現した副作用の□にチェック（√）してください。副作用の発現がない場合は、「0. なし」にチェックしてください。また、それ以外の副作用が発現していた場合には、その他の（ ）に副作用名を記入してください。

様式4

2022年

生活状況報告書

(本人記入用)

氏 名		個人番号	- 0
記入者	本人・代筆（続柄）	身 長	cm
記入日	年 月 日現在	体 重	kg

記入要領

1. この報告書は、健康管理費用の受給者が提出時の日常生活の状態を記入し、医師記入の健康状態報告書（様式3）とともに3月1日から10日までの間に提出してください。受診日等のご事情により、期限内に提出できない場合は、受診後に速やかにご提出ください。次年度事業は報告書が提出された場合のみ継続認定されることになっています。
2. 発症などにより年度途中で事業終了となった場合には、その時点での提出をお願いします。
3. 記入者欄に、報告書記入者の本人・代筆の別を○で囲んでください。代筆の場合は本人との続柄をカッコ内に記入してください。
4. あなたの日常生活の状態について、問1～問21の回答方法に応じて、最も良く当てはまると思われる状態の数字を○で囲むか、あるいは、あてはまる数字や文字をご記入ください。

問1 あなたの現在のお住まいはどこですか。都道府県名をご記入いただき、
あてはまる番号1つに○をつけてください。

都・道・府・県

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 持ち家（家族名義含む） | 4. 病院・診療所に入院中 |
| 2. 賃貸 | 5. 社会福祉施設等に入所中 |
| 3. 社宅等 | 6. その他 |

問2 あなたの世帯で、普段一緒にお住まいで、
生計を共にしている方（世帯員）は、
あなたを含めて何人ですか。（一時的に不在の方を含みます。）

（例として、ひとり暮らしの場合は「1」人、
ふたり暮らしの場合は「2」人となります。）

2人以上 と回答した方に伺います。

問2-1 あなたから見て、同居している方の続柄はどれですか。
あてはまるすべての番号に○をつけてください。

- | | |
|-------------|---------|
| 1. 配偶者 | 4. 父母 |
| 2. 子ども（未成年） | 5. 兄弟姉妹 |
| 3. 子ども（成人） | 6. その他 |

問3 あなたの過去1か月間の仕事の状況について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 主に仕事をしている | 5. 仕事なし・家事（専業） |
| 2. 主に家事で仕事あり | 6. 仕事なし・就職希望あり |
| 3. 主に通学で仕事あり | 7. 仕事なし・就職希望なし |
| 4. 仕事あり（1～3以外） | |

5～7（仕事なし）と回答した方 問4へ

※ 収入を伴う仕事を少しでもした方は1～4（仕事あり）、まったく仕事をしなかった方は5～7（仕事なし）の中からお答えください。無給で自家営業の手伝いをした場合や、育児休業や介護休業のため、一時的に仕事を休んでいる場合も1～4（仕事あり）とします。PTA役員やボランティアなど無報酬の活動は5～7（仕事なし）とします。なお、家事には、育児、介護を含めます。

1～4（仕事あり）と回答した方に伺います。

問3-1 あなたの過去1週間に実際に仕事をした日数と時間数をお答えください。

なお、複数の仕事をした場合は、全ての合計をお答えください。

過去1週間の 仕事をした 日数		日
過去1週間の 仕事をした 時間数の合計		時間

問3-2 現在の主な仕事について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------|-------------------|
| 1. 勤め | 2. 自営（会社などの役員を含む） |
|-------|-------------------|

2. 自営と
回答した方
問4へ

1. 勤め と回答した方に伺います。

問3-3 あなたの勤め先での呼称についてあてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|--------------|------------------|--------|
| 1. 正規の職員・従業員 | 4. 労働者派遣事業所の派遣社員 | 7. その他 |
| 2. パート | 5. 契約社員 | |
| 3. アルバイト | 6. 嘱託 | |

「労働者派遣事業所の派遣社員」とは、労働者派遣法に基づく事業所に雇用され、そこから派遣されている人をいいます。

問4 障害者雇用について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

障害者雇用促進法により企業等の事業主には一定割合以上障害者を雇用する義務が課せられています。ここでいう障害者雇用とは、障害者であることを明らかにして雇用される場合を指します。

問4-1 障害者雇用について

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問4-2 障害者雇用の利用について

- | |
|--------------------------|
| 1. 障害者雇用として働いている |
| 2. 障害者雇用を検討している |
| 3. 障害者雇用を検討しなかった・検討していない |

問5 障害者向け就労支援サービスについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

ここでいう障害者向けの就労支援サービスとは、障害者就労移行支援や障害者就労継続支援の他、ハローワークや障害者職業センター等で障害者手帳を提示した上で受けられる就労支援全般を指します。

問5-1 障害者向け就労支援サービスについて

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問5-2 障害者向け就労支援サービスの利用について

- | |
|------------------------------|
| 1. サービスを就職時に利用した・現在利用している |
| 2. サービスの利用を検討している |
| 3. 障害者としてサービスを受けるつもりはない・なかった |

2. ない と回答した方 問7へ

1. ある と回答した方に伺います。

問6-1 それはどのようなことに影響がありますか。あてはまるすべての番号に○をつけてください。

1. 日常生活動作（起床、衣服着脱、食事、入浴など）
2. 外出（時間や作業量などが制限される）
3. 仕事、家事、学業（時間や作業量などが制限される）
4. 運動（スポーツを含む）
5. その他

問6-2 日常生活に影響があるのはどのようなときですか。あてはまるすべての番号に○をつけてください。

1. 常に影響がある
2. 血友病による出血や痛みがある時に影響がある
3. それ以外のときに影響がある（具体的に記入：_____）

5. よくない

問8 次の(ア)から(カ)の質問について、過去1か月の間はどのようであったか、6つの項目それぞれのあてはまる番号1つに○をつけてください。

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない
(ア) 神経過敏に感じましたか	1	2	3	4	5
(イ) 絶望的だと感じましたか	1	2	3	4	5
(ウ) そわそわ、落ち着かなく感じましたか	1	2	3	4	5
(エ) 気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じましたか	1	2	3	4	5
(オ) 何をするのも骨折りだと感じましたか	1	2	3	4	5
(カ) 自分は価値のない人間だと感じましたか	1	2	3	4	5

問9 主としてHIV感染に関する治療を受けるために通院している
病院・診療所について伺います。

問9-1 通院頻度はどのくらいですか。
あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 1週間に1回以上 | 4. 3か月に1回以上 |
| 2. 2週間に1回以上 | 5. 6か月に1回以上 |
| 3. 1か月に1回以上 | 6. それ以下 |

問9-2 通院にかかる時間（片道）はどのくらいですか。
あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|----------|----------|
| 1. 30分未満 | 4. 3時間未満 |
| 2. 1時間未満 | 5. 3時間以上 |
| 3. 2時間未満 | |

問9-3 通院に付添の方がいますか。
あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | |
|--------------------------------|
| 1. 一人で通院している |
| 2. 付添人と通院しているが、一人で通院することも可能である |
| 3. 付添人と通院しており、一人で通院することが難しい |

問9-4 通院に利用する交通手段はどれですか。
あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | |
|-------------------------|
| 1. 徒歩のみ、または、徒歩と電車やバスなど |
| 2. 自家用車などで、自分で運転する |
| 3. 自家用車などで、付添人が運転する |
| 4. 介護タクシーを利用する |
| 5. タクシー(介護タクシーを除く)を利用する |
| 6. その他 |

問10 あなたはここ数日、病気やけがなどで体の具合の悪いところ（自覚症状）がありますか。

1. ある

2. ない

2. ない

と回答した方問11へ

1. ある と回答した方に伺います。

問10-1 それは、どのような症状ですか。あてはまるすべての症状名の番号に○をつけてください。

その中で最も気になる症状名の番号を番号記入欄に記入してください。

- | | | | |
|---------------|-------------------|--------------------|-------------------------|
| 全身症状 | 1. 熱がある | 歯 | 24. 歯が痛い |
| | 2. 体がだるい | | 25. 歯ぐきのはれ・出血 |
| | 3. 眠れない | | 26. かみにくい |
| | 4. いらいらしやすい | 皮膚 | 27. 発疹
(じんま疹・できものなど) |
| | 5. もの忘れする | | 28. かゆみ(湿疹・水虫など) |
| | 6. 頭痛 | 筋骨格系 | 29. 肩こり |
| 7. めまい | 30. 腰痛 | | |
| 8. 目のかすみ | 31. 手足の関節が痛む | | |
| 眼 | 9. 物を見づらい | 手足 | 32. 手足の動きが悪い |
| | 耳 | | 10. 耳なりがする |
| 11. きこえにくい | | | 34. 手足が冷える |
| 胸部 | 12. 動悸 | 35. 足のむくみやだるさ | |
| | 13. 息切れ | 尿路生殖器官系 | 36. 尿が出にくい・排尿時痛い |
| 14. 前胸部に痛みがある | 37. 頻尿(尿の出る回数が多い) | | |
| 呼吸器系 | 15. せきやたんが出る | | 38. 尿失禁(尿がもれる) |
| | 16. 鼻がつまる・鼻汁が出る | | 39. 月経不順・月経痛 |
| 消化器系 | 17. ゼイゼイする | 損傷 | 40. 骨折・ねんざ・脱きゅう |
| | 18. 胃のもたれ・むねやけ | | 41. 切り傷・やけどなどのけが |
| | 19. 下痢 | 42. その他 | |
| | 20. 便秘 | 最も気になる症状の
番号記入欄 | |
| | 21. 食欲不振 | | |
| | 22. 腹痛・胃痛 | | |
| | 23. 痔による痛み・出血など | | |

番

問 1 1 血友病・H I V 関連を除く入院・通院についてお尋ねします。

あなたは**現在、血友病・H I V 関連以外の傷病**（病気やけが）で、病院や診療所（医院、歯科医院）、あんま・はり・きゅう・柔道整復師（施術所）に入院、または通院していますか。

（往診、訪問診療、問 1 0 の症状で通っているものを含む）

1. 入院または通院している 2. 入院も通院もしていない

2. と
回答した方
問 1 2 へ

1. 入院または通院している と回答した方に伺います。

問 1 1 - 1 どのような傷病（病気やけが）で入院、または通院していますか。

あてはまる**すべての**傷病名の番号に○をつけてください。

その中で**最も気になる**傷病名の番号を番号記入欄に記入してください。

内分泌・代謝障害	1. 糖尿病	皮膚	23. 菌の病気
	2. 肥満症		24. アトピー性皮膚炎
	3. 脂質異常症 (高コレステロール血症等)	筋骨格系	25. その他の皮膚の病気
	4. 甲状腺の病気		26. 痛風
精神・神経	5. うつ病やその他の こころの病気		27. 関節リウマチ
	6. 認知症		28. 関節症
	7. パーキンソン病	29. 肩こり症	
	8. その他の神経の病気 (神経痛・麻痺等)	30. 腰痛症	
循環器系	9. 眼の病気	尿路生殖器系	31. 骨粗しょう症
	10. 耳の病気		32. 腎臓の病気
	11. 高血圧症		33. 前立腺肥大症
	12. 脳卒中（脳出血、脳梗塞等）		34. 閉経期又は閉経後障害 (更年期障害等)
呼吸器系	13. 狭心症・心筋梗塞	損傷	35. 骨折
	14. その他の循環器系の病気		36. 骨折以外のけが・やけど
	15. 急性鼻咽頭炎（かぜ）	37. 貧血・血液の病気	
	16. アレルギー性鼻炎	38. 悪性新生物（がん）	
消化器系	17. 慢性閉塞性肺疾患（COPD）	39. 妊娠・産褥 (切迫流産、前置胎盤等)	
	18. 喘息	40. 不妊症	
	19. その他の呼吸器系の病気	41. その他	
	20. 胃・十二指腸の病気	42. 不明	
	21. 肝臓・胆のうの病気		
	22. その他の消化器系の病気		

最も気になる傷病の
番号記入欄 番

問 1 2 あなたの現在の生活の状況はいかがですか。
 まず、次のA～Dの中から、最も近いものに○をつけてください。
 次に、右側の2つからより当てはまる方に○をつけてください。

A. 障害等を有しない、 または、何らかの障害等を 有するが、日常生活は ほぼ自立しており 独力で外出する	Aと 答えた方	1. 交通機関等（自家用車を含む） を利用して外出する 2. 隣近所へなら外出する
B. 屋内での生活は おおむね自立しているが、 介助なしには外出しない	Bと 答えた方	3. 介助により外出し、日中は ほとんどベッドから離れて 生活する 4. 外出の頻度が少なく、 日中も寝たり起きたりの 生活をしている
C. 屋内での生活は何らかの 介助を要し、日中も ベッド上での生活が 主体であるが、 座位を保つ	Cと 答えた方	5. 車いすに移乗し、食事、排泄は ベッドから離れて行う 6. 介助により車いすに移乗する
D. 1日中ベッド上で過ごし、 排泄、食事、着替に おいて介助を要する	Dと 答えた方	7. 自力で寝返りをうつ 8. 自力では寝返りもうてない

問13 あなたは**現在**、日常生活で悩みやストレスがありますか。

1. ある 2. ない → 2. ない と回答した方 問14へ
(12ページ)

1. ある と回答した方に伺います。

問13-1 それは、どのような原因ですか。あてはまる**すべての**原因の番号に○をつけてください。
その中で**最も気になる原因の番号**を番号記入欄に記入してください。

- | | |
|----------------------|----------------------------------|
| 1. 家族との人間関係 | 12. 妊娠・出産 |
| 2. 家族以外との人間関係 | 13. 育児 |
| 3. 恋愛・性に関すること | 14. 家事 |
| 4. 結婚 | 15. 自分の学業・受験・進学 |
| 5. 離婚 | 16. 子どもの教育 |
| 6. いじめ、セクシュアル・ハラスメント | 17. 自分の仕事 |
| 7. 生きがいに関すること | 18. 家族の仕事 |
| 8. 自由にできる時間がないこと | 19. 住まいや生活環境
(公害、安全及び交通事情を含む) |
| 9. 収入・家計・借金等 | 20. その他 |
| 10. 自分の病気や介護 | 21. わからない |
| 11. 家族の病気や介護 | |

最も気になる悩みやストレスの番号記入欄 → 番

前ページの問13で 1. ある と回答した方に伺います。
(2. ない と回答した方は次のページの問14へ)

問13-2 悩みやストレスを、どのように相談していますか。
あてはまるすべての番号に○をつけてください。
また、最も気になる悩みやストレスについてどのように相談していますか。
あてはまる番号の主なものを2つまで番号記入欄に記入してください。

- | | |
|---|-----------------------------------|
| 1. 家族に相談している | 9. 医療機関の医療ソーシャル
ワーカーに相談している |
| 2. 友人・知人に相談している | 10. 医療機関の臨床心理士・
カウンセラー等に相談している |
| 3. 職場の上司、学校の先生に相談
している | 11. テレビ、ラジオ、新聞等の
相談コーナーを利用している |
| 4. 公的な機関（保健所、福祉事務所、
精神保健福祉センター等）の相談窓口
（電話等での相談を含む）
を利用している | 12. 1～11以外で相談している
（職場の相談窓口等） |
| 5. 患者団体の相談窓口（電話等での
相談を含む）を利用している | 13. 相談したいが誰にも
相談できないでいる |
| 6. 患者団体以外の民間の相談機関
（悩み相談所等）の相談窓口
（電話等での相談を含む）
を利用している | 14. 相談したいがどこで
相談したら良いかわからない |
| 7. 医療機関の医師に相談している | 15. 相談する必要はないので
誰にも相談していない |
| 8. 医療機関の看護師に相談している | |

最も気になる悩みやストレスの相談状況の
番号記入欄



		番
--	--	---

問 1 4 あなたは障害者手帳を取得していますか。あてはまるすべての番号に○をつけてください。

1. 身体障害者手帳 2. 療育手帳 (愛の手帳、愛護手帳、みどりの手帳) 3. 精神障害者保健福祉手帳 4. 取得していない	1. 身体障害者手帳 と回答した方に伺います。 身体障害者手帳の等級と種別に○をつけてください。 <table border="1"> <tr> <th colspan="2">等級</th> </tr> <tr> <td>ア. 1級</td> <td>エ. 4級</td> </tr> <tr> <td>イ. 2級</td> <td>オ. 5級</td> </tr> <tr> <td>ウ. 3級</td> <td>カ. 6級</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> </tr> <tr> <td>ア. 肢体不自由</td> </tr> <tr> <td>イ. 免疫機能障害</td> </tr> <tr> <td>ウ. その他</td> </tr> </table>	等級		ア. 1級	エ. 4級	イ. 2級	オ. 5級	ウ. 3級	カ. 6級	種別	ア. 肢体不自由	イ. 免疫機能障害	ウ. その他
等級													
ア. 1級	エ. 4級												
イ. 2級	オ. 5級												
ウ. 3級	カ. 6級												
種別													
ア. 肢体不自由													
イ. 免疫機能障害													
ウ. その他													
4. 取得していない と回答した方に伺います。 問 1 4－1 手帳を取得していない理由はどれですか。 あてはまるすべての番号に○をつけてください。 <table border="1"> <tr> <td> 1. 障害の種類や程度が手帳の基準に合致しない 2. 手帳の制度や取得の手続きがわからない 3. とくに手帳がなくても困らない 4. 手帳を持ちたくない 5. その他 </td> </tr> </table>	1. 障害の種類や程度が手帳の基準に合致しない 2. 手帳の制度や取得の手続きがわからない 3. とくに手帳がなくても困らない 4. 手帳を持ちたくない 5. その他												
1. 障害の種類や程度が手帳の基準に合致しない 2. 手帳の制度や取得の手続きがわからない 3. とくに手帳がなくても困らない 4. 手帳を持ちたくない 5. その他													

問 1 5 あなたは障害者総合支援法に基づく障害支援区分の認定を受けていますか[※]。
あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 認定を受けている 2. 認定調査は受けたが、非該当だった 3. 認定は受けていない 4. わからない	1. 認定を受けている と回答した方に伺います。 認定を受けた区分に○をつけてください。 <table border="1"> <tr> <th colspan="2">区分</th> </tr> <tr> <td>ア. 区分 1</td> <td>エ. 区分 4</td> </tr> <tr> <td>イ. 区分 2</td> <td>オ. 区分 5</td> </tr> <tr> <td>ウ. 区分 3</td> <td>カ. 区分 6</td> </tr> </table>	区分		ア. 区分 1	エ. 区分 4	イ. 区分 2	オ. 区分 5	ウ. 区分 3	カ. 区分 6
区分									
ア. 区分 1	エ. 区分 4								
イ. 区分 2	オ. 区分 5								
ウ. 区分 3	カ. 区分 6								

※障害者（身体障害者手帳をお持ちの方等）は、市町村への申請により「障害福祉サービス受給者証」が交付され、その区分に応じた障害福祉サービスを受けることができます。

問 16 あなたは現在、障害福祉サービスを利用していますか。
あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している

2. 利用していない

2. 利用していない

と回答した方 問17へ

1. 利用している と回答した方に伺います。

問 16-1 利用している障害福祉サービスはどれですか。
あてはまるすべての番号に○をつけてください。

1. 訪問系サービス
(居宅介護、重度訪問介護、行動援護、重度障害者等包括支援)
2. 就労支援系サービス
3. 訓練系サービス
4. その他日中活動サービス
5. 障害者のグループホーム・ケアホーム
6. 入所施設
7. 指定相談支援
8. その他
9. わからない

問 17 あなたは介護保険法に基づく要介護（要支援）認定を受けていますか。
あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 認定を受けている

2. 認定調査は受けたが、非該当だった

3. 認定は受けていない

4. わからない

1. 認定を受けている と回答した方に伺います。

認定を受けた区分に○をつけてください。

区分

ア. 要支援1

ウ. 要介護1

カ. 要介護4

イ. 要支援2

エ. 要介護2

キ. 要介護5

オ. 要介護3

ク. わからない

問 18 あなたは現在、介護サービスを利用していますか。
あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 利用している	2. 利用していない
-----------	------------

→ 2. 利用していない
と回答した方 問 19 へ

↓

1. 利用している と回答した方に伺います。

問 18-1 利用している介護サービスはどれですか。
あてはまるすべての番号に○をつけてください。

1. 訪問系サービス
(訪問介護 (ホームヘルプ)、訪問入浴介護、訪問看護、
訪問リハビリテーション等 (各種介護予防サービスや介護予防・
日常生活支援総合事業による訪問系サービスを含む))
2. 通所系サービス
(通所介護 (デイサービス)、通所リハビリテーション等
(各種介護予防サービスや介護予防・日常生活支援総合事業による
通所系サービスを含む))
3. 短期入所サービス (ショートステイ)
4. 認知症グループホーム
5. 有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅
6. 施設入所 (特別養護老人ホーム、介護老人保健施設)
7. その他
8. わからない

問19 現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。
あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|-------------|-------------|
| 1. 大変苦しい | 3. 普通 | 5. 大変ゆとりがある |
| 2. やや苦しい | 4. ややゆとりがある | |

問20 差し支えなければ、あなたの昨年のおおよその年間収入総額について、あてはまる番号1つに○をつけてください。なお、年間収入総額には、就労による賃金等収入（税込み）のほか、公的年金や健康管理費用も含めてください。

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 200万円未満 | 5. 800～1000万円未満 |
| 2. 200～400万円未満 | 6. 1000万円以上 |
| 3. 400～600万円未満 | 7. わからない |
| 4. 600～800万円未満 | |

問20-1 年間収入総額に関し、あなたの公的年金の受給状況を教えてください。

- | |
|---------------------------------|
| 1. 障害基礎年金1級 または 障害厚生年金1級を受給している |
| 2. 障害基礎年金2級 または 障害厚生年金2級を受給している |
| 3. 障害厚生年金3級を受給している |
| 4. その他の公的年金（国民年金、厚生年金）を受給している |
| 5. 公的年金は受給していない |
| 6. わからない |

問21 あなたは、現在生活をしている中でどのようなことにお困りですか。
また、将来に対してどのような不安をお持ちですか。それに対して、
どのような支援を受けたいですか。
以下の項目に分けて、自由にお書きください。

あなたの健康、医療、福祉に関すること
日常生活、仕事、収入に関すること
その他のこと

対象者の日中の連絡先 ^{※1} （報告書の内容等について昼間連絡させていただく場合がございます）	
固定電話	携帯電話

※1 対象者・代理人の転居などにより、住所・電話番号等に変更があった場合には
変更届(様式第6号)を速やかに提出してくださるようお願いいたします。

質問はこれで終了です。ご協力ありがとうございました。

2022年一健1

健康状態報告書

(医師記入用)

記入要領

1. この報告書は、発症者健康管理手当の受給者が担当医師に前年度から今年度にかけての健康状態を記入していただき、本人記入の生活状況報告書とともに8月1日から31日までの間に提出してください。受診日等のご事情により、期限内に提出できない場合は、受診後速やかにご提出ください。
2. 現況届（様式第3号）のご提出があれば、本人記入の生活状況報告書と医師記入の健康状態報告書を提出しなかった場合でも発症者健康管理手当は支給されます。しかしながら、治療の長期化に伴う皆様をめぐる生活面での課題を把握し、今後の支援策の検討につなげるために皆様の生活状況の調査をするという本調査の趣旨にかんがみ、ぜひとも回答にご協力くださるようお願いいたします。
3. 担当医師が以下の4期分の調査対象期間の健康状態を記入してください。
2021年度調査対象期間〔Ⅲ期（10～12月/2021）、Ⅳ期（1～3月/2022）〕
2022年度調査対象期間〔Ⅰ期（4～6月/2022）、Ⅱ期（7～9月/2022）〕
4. 各項目のあてはまる全ての□にチェック（√）を入れ、（ ）には該当する事項を記入してください。
5. その他参考になることがあれば、備考欄に記入してください。
6. 通院がなかった、あるいは検査未実施等の事情により、4期分すべての健康状態を記入できない場合は、可能な範囲の記入で結構です。但し、その旨を備考欄に記入してください。
7. 当事業（本報告書の基礎疾患）における二次感染・三次感染は以下のとおりです。
・二次感染者：配偶者その他これに準ずる者
・三次感染者：母子感染した子

患者の氏名		男・女	生年月日	年 月 日
医療機関の名称				
住 所（〒 - ）				
電話番号 （ - - ）				
医師氏名 （診療科名）				
備 考				

[1/4]

A. 基礎疾患と肝炎等の状況					
基礎疾患	☐ 血友病A ☐ 血友病B ☐ von Willebrand病		血 圧	/ mmHg	
	☐ 二次感染 ☐ 三次感染 ☐ その他 ()				
肝炎等の有無	☐ 無し ☐ 慢性肝炎 ☐ 肝硬変 ☐ 肝癌 ☐ その他 ()				
	腹部画像検査の有無		☐ 有 ☐ 無		
H B s - 抗原	☐ + ☐ - ☐ 不明		H C V - 抗体	☐ + ☐ - ☐ 不明	
H C V - RNA	☐ TaqMan法 [() Log IU/mL ☐ 検出せず] ☐ 未検査				
血 小 板 数	() × 10 ⁴ /mm ³ ☐ 未検査		PIVKA-II	() mAU/mL ☐ 未検査	
ALT (GPT)	() IU/L ☐ 未検査		A F P	() ng/mL ☐ 未検査	
T.bil	() mg/dL ☐ 未検査		肝 移 植 歴	☐ 有 ☐ 無	
ア ル ブ ミ ン	() g/dL ☐ 未検査		クレアチニン	() mg/dL ☐ 未検査	
プロトロンビン	PT活性% () % ☐ 未検査		e G F R	() mL/分/1.73m ² ☐ 未検査	
骨密度	測定部位 ()		シスタチンC	() mg/L ☐ 未検査	
	YAM () % ☐ 未検査				
脳 血 管 疾 患 の 有 無	☐ 無し ☐ 脳出血 ☐ 脳梗塞 ☐ その他の脳血管疾患				
虚 血 性 心 疾 患 の 有 無	☐ 無し ☐ 心筋梗塞 ☐ その他の虚血性心疾患				
悪性新生物(肝以外)の有無	☐ 無し ☐ 肝癌以外の悪性新生物 (部位 :)				
そ の 他 の 疾 患 の 有 無	☐ 無し ☐ 高血圧 ☐ 糖尿病 ☐ 脂質異常症 ☐ 慢性腎不全 ☐ 高尿酸血症 ☐ 関節症 ☐ その他 ()				

肝移植歴以外は、本年度の状況を記入してください。血圧は左に上（収縮期）を、右に下（拡張期）を記入してください。
HCV-RNA定量・血小板数・ALT (GPT)・T.bil値・アルブミン値・プロトロンビン値・骨密度値・PIVKA-II値・AFP値・クレアチニン値・eGFR値・シスタチンC値については、**単位にご注意のうえ** () に測定値を記入してください。

B. 検査の実施状況	2021年度		2022年度	
	Ⅲ期 (10～12月)	Ⅳ期 (1～3月)	Ⅰ期 (4～6月)	Ⅱ期 (7～9月)
検査実施年月日	(2021/ /)	(2022/ /)	(2022/ /)	(2022/ /)
期間中の診察の有無	☐ 無	☐ 無	☐ 無	☐ 無
期間中のCD4値検査の有無	☐ 未検査	☐ 未検査	☐ 未検査	☐ 未検査
CD4値 (/μL)	()	()	()	()
CD4/CD8比	()	()	()	()
期間中のHIV-RNA量検査の有無	☐ 未検査	☐ 未検査	☐ 未検査	☐ 未検査
HIV-RNA量の検査法	☐ TaqMan法	☐ TaqMan法	☐ TaqMan法	☐ TaqMan法
HIV-RNA量	() コピー/mL	() コピー/mL	() コピー/mL	() コピー/mL
*単位は「コピー/mL」でご記入ください。(例: 4.3×10 ³ →4300 コピー/mL)。	☐ 検出限界未満 () コピー/mL未満	☐ 検出限界未満 () コピー/mL未満	☐ 検出限界未満 () コピー/mL未満	☐ 検出限界未満 () コピー/mL未満
*検査結果が検出限界未満の場合には、その検出限界値も併せてご記入ください。	☐ 検出せず	☐ 検出せず	☐ 検出せず	☐ 検出せず

各期ごとに、検査の実施状況等を記入してください。

C. 抗HIV薬投与と服薬状況		2021年度		2022年度	
		Ⅲ期 (10～12月)	Ⅳ期 (1～3月)	Ⅰ期 (4～6月)	Ⅱ期 (7～9月)
0. 投与なし		☐	☐	☐	☐
1. 投与あり 下記抗HIV薬 一覧表の番号 を記入	投与薬剤1 ()	☐ (1・2・3・4・5)	☐ (1・2・3・4・5)	☐ (1・2・3・4・5)	☐ (1・2・3・4・5)
	投与薬剤2 ()	☐ (1・2・3・4・5)	☐ (1・2・3・4・5)	☐ (1・2・3・4・5)	☐ (1・2・3・4・5)
	投与薬剤3 ()	☐ (1・2・3・4・5)	☐ (1・2・3・4・5)	☐ (1・2・3・4・5)	☐ (1・2・3・4・5)
	投与薬剤4 ()	☐ (1・2・3・4・5)	☐ (1・2・3・4・5)	☐ (1・2・3・4・5)	☐ (1・2・3・4・5)
	投与薬剤5 ()	☐ (1・2・3・4・5)	☐ (1・2・3・4・5)	☐ (1・2・3・4・5)	☐ (1・2・3・4・5)
	投与薬剤6 ()	☐ (1・2・3・4・5)	☐ (1・2・3・4・5)	☐ (1・2・3・4・5)	☐ (1・2・3・4・5)

Ⅲ期～Ⅱ期の1年間に投与した抗HIV薬を薬剤一覧表から全て選び、その番号を投与薬剤1～6に一つずつ記入してください。

各期ごとに、投与した薬剤の□にチェック(✓)し、記入例のように服薬状況を5段階から選択してください。

当該期に抗HIV薬の投与がなかった場合は、「0. 投与なし」にチェックしてください。

1～34以外の抗HIV薬を投与した場合は、その他の欄の91番～93番に薬剤名を記入し、その番号を投与薬剤欄に記入してください。

記入例

投与あり	全部服用している	半分服用している	全く服用していない
☒	(1)	(2)	(3)
			(4)
			(5)

抗HIV薬 一覧表：一般名 [略号] (主な商品名)

核酸系逆転写酵素阻害剤 (NRTI) (合剤を含む)	プロテアーゼ阻害剤 (PI) (合剤を含む)
1. ジドブジン [AZT] [ZDV] (レトロビル)	16. リトナビル [RTV] (ノービア)
2. ラミブジン [3TC] (エビビル)	18. ロビナビル・リトナビル配合剤 [LPV・RTV] (カレトラ)
3. ジドブジン・ラミブジン配合剤 [AZT・3TC] (コンビビル)	19. アタザナビル [ATV] (レイクタツ)
4. アバカビル [ABC] (ザイアジェン)	20. ホスアンプレナビル [FPV] (レクシヴァ)
5. テノホビル ジソプロキシルフマル酸塩 [TDF] (ビリアード)	21. ダルナビル [DRV] (プリジスタ/プリジスタナード)
6. アバカビル・ラミブジン配合剤 [ABC・3TC] (エブジコム または ラバミコム)	22. ダルナビル・コビスタット [DRV・COBI] (プレジコビックス)
7. エムトリシタビン [FTC] (エムトリバ)	30. ダルナビル・コビスタット・エムトリシタビン・テノホビル アラフェナミドフマル酸塩配合剤 [DRV・COBI・FTC・TAF] (シムツーザ)
8. テノホビル ジソプロキシルフマル酸塩・エムトリシタビン 配合剤 [TDF・FTC] (ツルバダ)	インテグラーゼ阻害剤 (INSTI) (合剤を含む)
9. テノホビル アラフェナミドフマル酸塩 11.2mg・エムトリシ タビン配合剤 [TAF・FTC] (デシコビ配合錠 LT)	23. ラルテグラビル [RAL] (アイセントレス)
10. テノホビル アラフェナミドフマル酸塩 28mg・エムトリシ タビン配合剤 [TAF・FTC] (デシコビ配合錠 HT)	24. エルビテグラビル・コビスタット・テノホビル ジソプロキシルフマル酸 塩・エムトリシタビン配合剤 [EVG・COBI・TDF・FTC] (スタリビルド)
非核酸系逆転写酵素阻害剤 (NNRTI) (合剤を含む)	25. エルビテグラビル・コビスタット・テノホビル アラフェナミドフマル酸 塩・エムトリシタビン配合剤 [EVG・COBI・TAF・FTC] (ゲンボイヤ)
11. ネビラピン [NVP] (ビラミューン)	26. ドルテグラビル [DTG] (デビケイ)
12. エファビレンツ [EFV] (ストックリン)	27. ドルテグラビル・アバカビル・ラミブジン配合剤 [DTG・ABC・3TC] (トリメク)
13. エトラビリン [ETR] (インテレンス)	31. ドルテグラビル・リルビピリン配合剤 [RPV・DTG] (ジャルカ)
14. リルビピリン [RPV] (エジュラント)	32. ビクテグラビル・エムトリシタビン・テノホビル アラフェナミドフマル酸塩配合剤 [BVV] (ビクトルビ)
29. リルビピリン・テノホビル アラフェナミドフマル酸塩・ エムトリシタビン配合剤 [RPV・TAF・FTC] (オデフシイ)	33. ドルテグラビル・ラミブジン配合剤 [DTG・3TC] (ドウベイト)
34. ドラビリン [DOR] (ビフェルトロ)	

その他	
91. 一般名 商品名 ()	
92. 一般名 商品名 ()	
93. 一般名 商品名 ()	

D. C型肝炎治療薬の投与状況 一般名（主な商品名）	2021 年度		2022 年度	
	Ⅲ期（10～12月）	Ⅳ期（1～3月）	Ⅰ期（4～6月）	Ⅱ期（7～9月）
0. 投与なし	☐	☐	☐	☐
1. ソホスブビル／レジバシル配合剤 （ハーボニー）	☐	☐	☐	☐
2. リバビリシン （コペガス／レベトール）	☐	☐	☐	☐
3. グレカプレビル水和物・ビブレンタシル配合剤 （マヴィレット）	☐	☐	☐	☐
4. ソホスブビル／ベルタパスビル配合錠 （エブクルーサ）	☐	☐	☐	☐
その他（一般名： （商品名：）	☐	☐	☐	☐

各期ごとに、投与したC型肝炎治療薬の□にチェック（√）してください。C型肝炎治療薬の投与がない場合は「0. 投与なし」にチェックしてください。また、それ以外の薬剤を投与した場合は、その他の（ ）に薬剤名を記入してください。

E. 副作用の発現状況	2021 年度		2022 年度	
	Ⅲ期（10～12月）	Ⅳ期（1～3月）	Ⅰ期（4～6月）	Ⅱ期（7～9月）
0. なし	☐	☐	☐	☐
1. 嘔気	☐	☐	☐	☐
2. 下痢	☐	☐	☐	☐
3. 口内炎	☐	☐	☐	☐
4. 貧血	☐	☐	☐	☐
5. 血尿	☐	☐	☐	☐
6. しびれ	☐	☐	☐	☐
7. 皮疹	☐	☐	☐	☐
8. 頭痛	☐	☐	☐	☐
9. 中枢神経症状（ふらつき、めまい、不眠など）	☐	☐	☐	☐
10. リボジストロフィー	☐	☐	☐	☐
11. 黄疸	☐	☐	☐	☐
その他（ ）	☐	☐	☐	☐

各期ごとに、発現した副作用の□にチェック（√）してください。副作用の発現がない場合は、「0. なし」にチェックしてください。また、それ以外の副作用が発現していた場合は、その他の（ ）に副作用名を記入してください。

2022年-健2

生活状況報告書

(本人記入用)

氏 名		個人番号	- 0
記入者	本人・代筆（続柄）	身 長	cm
記入日	年 月 日現在	体 重	kg

記入要領

1. この報告書は、発症者健康管理手当の受給者が提出時の日常生活の状態を記入し、**医師記入の健康状態報告書とともに8月1日から31日までの間に提出**してください。
2. 現況届（様式第3号）のご提出があれば、本人記入の生活状況報告書と医師記入の健康状態報告書を提出しなかった場合でも発症者健康管理手当は支給されます。しかしながら、治療の長期化に伴う皆様をめぐる生活面での課題を把握し、今後の支援策の検討につなげるために皆様の生活状況の調査をするという本調査の趣旨にかんがみ、ぜひとも回答にご協力くださるようお願いいたします。
3. 記入者欄に、報告書記入者の本人・代筆の別を○で囲んでください。代筆の場合は本人との続柄をカッコ内に記入してください。
4. あなたの日常生活の状態について、問1～問21の回答方法に応じて、最も良く当てはまると思われる状態の数字を○で囲むか、あるいは、あてはまる数字や文字をご記入ください。

[1/16]

問 1 あなたの現在のお住まいはどこですか。都道府県名をご記入いただき、
あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

都・道・府・県

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 持ち家（家族名義含む） | 4. 病院・診療所に入院中 |
| 2. 賃貸 | 5. 社会福祉施設等に入所中 |
| 3. 社宅等 | 6. その他 |

問 2 あなたの世帯で、普段一緒にお住まいで、
生計を共にしている方（世帯員）は、
あなたを含めて何人ですか。（一時的に不在の方を含みます。）

（例として、ひとり暮らしの場合は「1」人、
ふたり暮らしの場合は「2」人となります。）

2人以上 と回答した方に伺います。

問 2-1 あなたから見て、同居している方の続柄はどれですか。
あてはまるすべての番号に○をつけてください。

- | | |
|-------------|---------|
| 1. 配偶者 | 4. 父母 |
| 2. 子ども（未成年） | 5. 兄弟姉妹 |
| 3. 子ども（成人） | 6. その他 |

問3 あなたの過去1か月間の仕事の状況について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 主に仕事をしている | 5. 仕事なし・家事（専業） |
| 2. 主に家事で仕事あり | 6. 仕事なし・就職希望あり |
| 3. 主に通学で仕事あり | 7. 仕事なし・就職希望なし |
| 4. 仕事あり（1～3以外） | |

5～7（仕事なし）と回答した方 問4へ

※ 収入を伴う仕事を少しでもした方は1～4（仕事あり）、まったく仕事をしなかった方は5～7（仕事なし）の中からお答えください。無給で自家営業の手伝いをした場合や、育児休業や介護休業のため、一時的に仕事を休んでいる場合も1～4（仕事あり）とします。PTA役員やボランティアなど無報酬の活動は5～7（仕事なし）とします。なお、家事には、育児、介護を含めます。

1～4（仕事あり）と回答した方に伺います。

問3-1 あなたの過去1週間に実際に仕事をした日数と時間数をお答えください。

なお、複数の仕事をした場合は、全ての合計をお答えください。

過去1週間の 仕事をした 日数		日
過去1週間の 仕事をした 時間数の合計		時間

問3-2 現在の主な仕事について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 勤め 2. 自営（会社などの役員を含む）

2. 自営と
回答した方
問4へ

1. 勤め と回答した方に伺います。

問3-3 あなたの勤め先での呼称についてあてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|--------------|------------------|--------|
| 1. 正規の職員・従業員 | 4. 労働者派遣事業所の派遣社員 | 7. その他 |
| 2. パート | 5. 契約社員 | |
| 3. アルバイト | 6. 嘱託 | |

「労働者派遣事業所の派遣社員」とは、労働者派遣法に基づく事業所に雇用され、そこから派遣されている人をいいます。

問4 障害者雇用について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

障害者雇用促進法により企業等の事業主には一定割合以上障害者を雇用する義務が課せられています。ここでいう障害者雇用とは、障害者であることを明らかにして雇用される場合を指します。

問4-1 障害者雇用について

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問4-2 障害者雇用の利用について

- | |
|--------------------------|
| 1. 障害者雇用として働いている |
| 2. 障害者雇用を検討している |
| 3. 障害者雇用を検討しなかった・検討していない |

問5 障害者向け就労支援サービスについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

ここでいう障害者向けの就労支援サービスとは、障害者就労移行支援や障害者就労継続支援の他、ハローワークや障害者職業センター等で障害者手帳を提示した上で受けられる就労支援全般を指します。

問5-1 障害者向け就労支援サービスについて

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問5-2 障害者向け就労支援サービスの利用について

- | |
|------------------------------|
| 1. サービスを就職時に利用した・現在利用している |
| 2. サービスの利用を検討している |
| 3. 障害者としてサービスを受けるつもりはない・なかった |

2. ない と回答した方 問7へ

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない
(ア) 神経過敏に感じましたか	1	2	3	4	5
(イ) 絶望的だと感じましたか	1	2	3	4	5
(ウ) そわそわ、落ち着かなく感じましたか	1	2	3	4	5
(エ) 気分が沈み込んで、何が起ころうとも気が晴れないように感じましたか	1	2	3	4	5
(オ) 何をするのも骨折りだと感じましたか	1	2	3	4	5
(カ) 自分は価値のない人間だと感じましたか	1	2	3	4	5

171

問9 主としてHIV感染に関する治療を受けるために通院している
病院・診療所について伺います。

問9-1 通院頻度はどのくらいですか。
あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 1週間に1回以上 | 4. 3か月に1回以上 |
| 2. 2週間に1回以上 | 5. 6か月に1回以上 |
| 3. 1か月に1回以上 | 6. それ以下 |

問9-2 通院にかかる時間（片道）はどのくらいですか。
あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|----------|----------|
| 1. 30分未満 | 4. 3時間未満 |
| 2. 1時間未満 | 5. 3時間以上 |
| 3. 2時間未満 | |

問9-3 通院に付添の方がいますか。
あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | |
|--------------------------------|
| 1. 一人で通院している |
| 2. 付添人と通院しているが、一人で通院することも可能である |
| 3. 付添人と通院しており、一人で通院することが難しい |

問9-4 通院に利用する交通手段はどれですか。
あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | |
|-------------------------|
| 1. 徒歩のみ、または、徒歩と電車やバスなど |
| 2. 自家用車などで、自分で運転する |
| 3. 自家用車などで、付添人が運転する |
| 4. 介護タクシーを利用する |
| 5. タクシー(介護タクシーを除く)を利用する |
| 6. その他 |

問10 あなたはここ数日、病気やけがなどで体の具合の悪いところ（自覚症状）がありますか。

1. ある	2. ない	2. ない と回答した方 問11へ
-------	-------	--

1. ある と回答した方に伺います。

問10-1 それは、どのような症状ですか。あてはまるすべての症状名の番号に○をつけてください。
 その中で最も気になる症状名の番号を番号記入欄に記入してください。

全身症状	1.	熱がある	歯	24.	歯が痛い
	2.	体がだるい		25.	歯ぐきのはれ・出血
	3.	眠れない		26.	かみにくい
	4.	いらいらしやすい		27.	発疹
	5.	もの忘れする	皮膚		(じんま疹・できものなど)
	6.	頭痛		28.	かゆみ（湿疹・水虫など）
	7.	めまい		29.	肩こり
眼	8.	目のかすみ	筋骨格系	30.	腰痛
	9.	物を見づらい		31.	手足の関節が痛む
耳	10.	耳なりがする		32.	手足の動きが悪い
	11.	きこえにくい	手足	33.	手足のしびれ
	12.	動悸		34.	手足が冷える
胸部	13.	息切れ		35.	足のむくみやだるさ
	14.	前胸部に痛みがある	尿路生殖器官系	36.	尿が出にくい・排尿時痛い
呼吸器系	15.	せきやたんが出る		37.	頻尿（尿の出る回数が多い）
	16.	鼻がつまる・鼻汁が出る		38.	尿失禁（尿がもれる）
	17.	ゼイゼイする		39.	月経不順・月経痛
	18.	胃のもたれ・むねやけ	損傷	40.	骨折・ねんざ・脱きゅう
	19.	下痢		41.	切り傷・やけどなどのけが
消化器系	20.	便秘		42.	その他
	21.	食欲不振			
	22.	腹痛・胃痛			
	23.	痔による痛み・出血など			

最も気になる症状の
番号記入欄

番

問 1 1 血友病・H I V関連を除く入院・通院についてお尋ねします。

あなたは**現在、血友病・H I V関連以外の傷病（病気やけが）**で、病院や診療所（医院、歯科医院）、あんま・はり・きゅう・柔道整復師（施術所）に入院、または通院していますか。

（往診、訪問診療、問 1 0 の症状で通っているものを含む）

1. 入院または通院している 2. 入院も通院もしていない

2. と
回答した方
問 1 2 へ

1. 入院または通院している と回答した方に伺います。

問 1 1 - 1 どのような傷病（病気やけが）で入院、または通院していますか。

あてはまる**すべての**傷病名の番号に○をつけてください。

その中で**最も気になる傷病名**の番号を番号記入欄に記入してください。

内分泌・代謝障害	1. 糖尿病	23. 歯の病気
	2. 肥満症	皮膚
	3. 脂質異常症 （高コレステロール血症等）	24. アトピー性皮膚炎
	4. 甲状腺の病気	25. その他の皮膚の病気
精神・神経	5. うつ病やその他の こころの病気	筋骨格系
	6. 認知症	
	7. パーキンソン病	
	8. その他の神経の病気 （神経痛・麻痺等）	
循環器系	9. 眼の病気	尿路生殖器系
	10. 耳の病気	
	11. 高血圧症	
	12. 脳卒中（脳出血、脳梗塞等）	
呼吸器系	13. 狭心症・心筋梗塞	損傷
	14. その他の循環器系の病気	
	15. 急性鼻咽頭炎（かぜ）	
	16. アレルギー性鼻炎	
消化器系	17. 慢性閉塞性肺疾患（COPD）	35. 骨折
	18. 喘息	36. 骨折以外のけが・やけど
	19. その他の呼吸器系の病気	37. 貧血・血液の病気
	20. 胃・十二指腸の病気	38. 悪性新生物（がん）
	21. 肝臓・胆のうの病気	39. 妊娠・産褥 （切迫流産、前置胎盤等）
	22. その他の消化器系の病気	40. 不妊症
		41. その他
		42. 不明

最も気になる傷病の
番号記入欄 → 番

問 1 2 あなたの現在の生活の状況はいかがですか。

まず、次のA～Dの中から、最も近いものに○をつけてください。

次に、右側の2つからより当てはまる方に○をつけてください。

A. 障害等を有しない、 または、何らかの障害等を 有するが、日常生活は ほぼ自立しており 独力で外出する	Aと 答えた方	1. 交通機関等（自家用車を含む） を利用して外出する 2. 隣近所へなら外出する
B. 屋内での生活は おおむね自立しているが、 介助なしには外出しない	Bと 答えた方	3. 介助により外出し、日中は ほとんどベッドから離れて 生活する 4. 外出の頻度が少なく、 日中も寝たり起きたりの 生活をしている
C. 屋内での生活は何らかの 介助を要し、日中も ベッド上での生活が 主体であるが、 座位を保つ	Cと 答えた方	5. 車いすに移乗し、食事、排泄は ベッドから離れて行う 6. 介助により車いすに移乗する
D. 1日中ベッド上で過ごし、 排泄、食事、着替に おいて介助を要する	Dと 答えた方	7. 自力で寝返りをうつ 8. 自力では寝返りもうてない

問13 あなたは**現在**、日常生活で悩みやストレスがありますか。

1. ある 2. ない → 2. ない と回答した方 問14へ
(12ページ)

1. ある と回答した方に伺います。

問13-1 それは、どのような原因ですか。**あてはまるすべての原因の番号に○をつけてください。**
その中で**最も気になる原因の番号**を番号記入欄に記入してください。

- | | |
|----------------------|----------------------------------|
| 1. 家族との人間関係 | 12. 妊娠・出産 |
| 2. 家族以外との人間関係 | 13. 育児 |
| 3. 恋愛・性に関すること | 14. 家事 |
| 4. 結婚 | 15. 自分の学業・受験・進学 |
| 5. 離婚 | 16. 子どもの教育 |
| 6. いじめ、セクシュアル・ハラスメント | 17. 自分の仕事 |
| 7. 生きがいに関すること | 18. 家族の仕事 |
| 8. 自由にできる時間がないこと | 19. 住まいや生活環境
(公害、安全及び交通事情を含む) |
| 9. 収入・家計・借金等 | 20. その他 |
| 10. 自分の病気や介護 | 21. わからない |
| 11. 家族の病気や介護 | |

最も気になる悩みやストレスの番号記入欄 → 番

前ページの問13で 1. ある と回答した方に伺います。

(2. ない と回答した方は次のページの問14へ)

問13-2 悩みやストレスを、どのように相談していますか。

あてはまるすべての番号に○をつけてください。

また、最も気になる悩みやストレスについてどのように相談していますか。

あてはまる番号の主なものを2つまで番号記入欄に記入してください。

- | | |
|---|-----------------------------------|
| 1. 家族に相談している | 9. 医療機関の医療ソーシャル
ワーカーに相談している |
| 2. 友人・知人に相談している | 10. 医療機関の臨床心理士・
カウンセラー等に相談している |
| 3. 職場の上司、学校の先生に相談
している | 11. テレビ、ラジオ、新聞等の
相談コーナーを利用している |
| 4. 公的な機関（保健所、福祉事務所、
精神保健福祉センター等）の相談窓口
（電話等での相談を含む）
を利用している | 12. 1～11以外で相談している
（職場の相談窓口等） |
| 5. 患者団体の相談窓口（電話等での
相談を含む）を利用している | 13. 相談したいが誰にも
相談できないでいる |
| 6. 患者団体以外の民間の相談機関
（悩み相談所等）の相談窓口
（電話等での相談を含む）
を利用している | 14. 相談したいがどこで
相談したら良いかわからない |
| 7. 医療機関の医師に相談している | 15. 相談する必要はないので
誰にも相談していない |
| 8. 医療機関の看護師に相談している | |

最も気になる悩みやストレスの相談状況の
番号記入欄

→ 番

問 1 4 あなたは障害者手帳を取得していますか。あてはまるすべての番号に○をつけてください。

1. 身体障害者手帳 2. 療育手帳 (愛の手帳、愛護手帳、みどりの手帳) 3. 精神障害者保健福祉手帳 4. 取得していない	1. 身体障害者手帳 と回答した方に伺います。 身体障害者手帳の等級と種別に○をつけてください。
4. 取得していない と回答した方に伺います。	等級 ア. 1 級 エ. 4 級 イ. 2 級 オ. 5 級 ウ. 3 級 カ. 6 級
問 1 4 - 1 手帳を取得していない理由はどれですか。 あてはまるすべての番号に○をつけてください。	種別 ア. 肢体不自由 イ. 免疫機能障害 ウ. その他
1. 障害の種類や程度が手帳の基準に合致しない 2. 手帳の制度や取得の手続きがわからない 3. とくに手帳がなくても困らない 4. 手帳を持ちたくない 5. その他	

問 1 5 あなたは障害者総合支援法に基づく障害支援区分の認定を受けていますか[※]。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 認定を受けている 2. 認定調査は受けたが、非該当だった 3. 認定は受けていない 4. わからない	1. 認定を受けている と回答した方に伺います。 認定を受けた区分に○をつけてください。
	区分 ア. 区分 1 エ. 区分 4 イ. 区分 2 オ. 区分 5 ウ. 区分 3 カ. 区分 6

※障害者（身体障害者手帳をお持ちの方等）は、市町村への申請により「障害福祉サービス受給者証」が交付され、その区分に応じた障害福祉サービスを受けることができます。

問 1 6 あなたは現在、障害福祉サービスを利用していますか。
 あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 利用している

2. 利用していない

2. 利用していない
 と回答した方 問 1 7 へ

1. 利用している と回答した方に伺います。

問 1 6 - 1 利用している障害福祉サービスはどれですか。
 あてはまるすべての番号に○をつけてください。

1. 訪問系サービス
 (居宅介護、重度訪問介護、行動援護、重度障害者等包括支援)
2. 就労支援系サービス
3. 訓練系サービス
4. その他日中活動サービス
5. 障害者のグループホーム・ケアホーム
6. 入所施設
7. 指定相談支援
8. その他
9. わからない

問 1 7 あなたは介護保険法に基づく要介護（要支援）認定を受けていますか。
 あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 認定を受けている

2. 認定調査は受けたが、非該当だった

3. 認定は受けていない

4. わからない

1. 認定を受けている と回答した方に伺います。
 認定を受けた区分に○をつけてください。

区分

ア. 要支援 1

ウ. 要介護 1

カ. 要介護 4

イ. 要支援 2

エ. 要介護 2

キ. 要介護 5

オ. 要介護 3

ク. わからない

問 18 あなたは現在、介護サービスを利用していますか。
あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している	2. 利用していない
-----------	------------

→ 2. 利用していない
と回答した方 問19へ

↓ 1. 利用している と回答した方に伺います。

問 18-1 利用している介護サービスはどれですか。
あてはまるすべての番号に○をつけてください。

1. 訪問系サービス
(訪問介護(ホームヘルプ)、訪問入浴介護、訪問看護、
訪問リハビリテーション等(各種介護予防サービスや介護予防・
日常生活支援総合事業による訪問系サービスを含む))
2. 通所系サービス
(通所介護(デイサービス)、通所リハビリテーション等
(各種介護予防サービスや介護予防・日常生活支援総合事業による
通所系サービスを含む))
3. 短期入所サービス(ショートステイ)
4. 認知症グループホーム
5. 有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅
6. 施設入所(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設)
7. その他
8. わからない

問19 現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。
あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|-------------|-------------|
| 1. 大変苦しい | 3. 普通 | 5. 大変ゆとりがある |
| 2. やや苦しい | 4. ややゆとりがある | |

問20 差し支えなければ、あなたの昨年のおおよその年間収入総額について、あてはまる番号1つに○をつけてください。なお、年間収入総額には、就労による賃金等収入（税込み）のほか、公的年金や発症者健康管理手当も含めてください。

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 200万円未満 | 5. 800～1000万円未満 |
| 2. 200～400万円未満 | 6. 1000万円以上 |
| 3. 400～600万円未満 | 7. わからない |
| 4. 600～800万円未満 | |

問20-1 年間収入総額に関し、あなたの公的年金の受給状況を教えてください。

- | |
|---------------------------------|
| 1. 障害基礎年金1級 または 障害厚生年金1級を受給している |
| 2. 障害基礎年金2級 または 障害厚生年金2級を受給している |
| 3. 障害厚生年金3級を受給している |
| 4. その他の公的年金（国民年金、厚生年金）を受給している |
| 5. 公的年金は受給していない |
| 6. わからない |

問21 あなたは、現在生活をしている中でどのようなことにお困りですか。
また、将来に対してどのような不安をお持ちですか。それに対して、
どのような支援を受けたいですか。
以下の項目に分けて、自由にお書きください。

あなたの健康、医療、福祉に関すること
日常生活、仕事、収入に関すること
その他のこと

対象者の日中の連絡先 ^{※1} （報告書の内容等について昼間連絡させていただく場合がございます）					
固定電話	—	—	携帯電話	—	—

※1 受給者・代理人の転居などにより、住所・電話番号等に変更があった場合には
変更届(様式第4号)を速やかに提出して下さるようお願いいたします。

質問はこれで終了です。ご協力ありがとうございました。

エイズ発症予防に資するための血液製剤による HIV感染者の調査研究

令和5年度 報告書

発行日 令和6年3月 第1版

発行 エイズ発症予防に資するための血液製剤による
HIV感染者の調査研究班 事務局
国立大阪医療センター 臨床研究センター 内
エイズ先端医療研究部 内
〒540-0006
大阪市中央区法円坂 2-1-14
TEL 06 - 6942 - 1331 FAX 06 - 6946 - 3652

編集	班長	国立大阪医療センター	白阪 琢磨
	班員	東京医科大学	天野 景裕
		国立国際医療研究センター	大金 美和
		国立大阪医療センター	岡本 学
		国立国際医療研究センター	潟永 博之
		国立保健医療科学院	川戸美由紀
		兵庫医科大学	日笠 聡
		自治医科大学	三重野牧子
		国立長崎医療センター	八橋 弘
		国立大阪医療センター	渡邊 大
	研究協力者	藤田医科大学	橋本 修二

印刷・製本 (株)太陽美術
